別添 1

令和２年度厚生労働科学研究費補助金

障害者政策総合研究事業

計画相談支援等におけるモニタリング実施標準期間の改定に伴う効果検証についての研究

令和２年度総括研究報告書

研究代表者　石山　麗子

令和３（2021）年３ 月

別添２

目　次

Ⅰ．総括研究報告
タイトル・・・

別添３

令和2年度厚生労働科学研究費補助金
障害者政策総合研究事業 総括研究報告書

計画相談支援等におけるモニタリング実施標準期間の改定に伴う効果検証についての研究

研究代表者　石山　麗子（国際医療福祉大学大学院　教授）
共同研究者　田村　和宏（立命館大学　教授）
曽根　直樹（日本社会事業大学　准教授）
高木　憲司（和洋女子大学　准教授）
酒井　恵美子（国際医療福祉大学大学院　助教）

研究要旨：

本研究の目的は2018年度障害福祉サービス等報酬改定の一つである，計画相談支援等におけるモニタリング実施標準期間の改定によるモニタリング実施頻度の高まりによる効果の検証を行い，次期報酬改定の参考データとし，その検討に寄与することである．今年は２年の研究期間の２年目に該当する．1年目の質的研究で得られた結果をもとに本研究では，研究１．質問紙調査票による横断的調査による相談支援専門員の実態調査の結果をもとに，研究２．重点的にモニタリングする例，研究3.実施すべきモニタリング事項を整理した．一連の研究であるため本総括報告書にとりまとめた．

研究１．では全国3,330か所の計画相談支援事業所に調査票を配布し，1,111か所，相談支援専門員2,212人，利用者情報票4,927から回答を得た（回収率33.4%）．2018年,2019年に相談支援専門員が実施したモニタリング実施回数，自治体が支給決定した回数，理想だと思う回数は，いずれも有意に増回した．モニタリング実施標準期間の改定に伴う影響として「そう思う」と回答した上位項目には「本人が相談支援専門員の顔を覚えてくれた」，「本人から親近感を持ってもらえるようになった」があり.相談支援専門員が利用者に関わった期間は1^3年が5割を占めたことから，計画相談支援の作成において礎となる，利用者の相談支援専門員の役割理解，信頼に該当する機能が果たされたと考えられる．また「相談支援専門員が利用者の今使っているサービスへの満足度がわかった」では，モニタリングにおいてサービスの評価が行われている効果が明らかになった．相談支援専門員が行うモニタリングには，利用者が求めるモニタリング，連携先が求めるモニタリング,相談支援専門員が必要だと判断する連携があった．また，「利用者の成長が見えるようになった」など年齢別の効果も明らかになった．

研究２は，研究１の結果と委員会の委員の実践知から「重点的にモニタリングを行う例」を【モニタリング頻度増が必要な利用者】，【社会生活不適応】，【生活環境要因】，【家庭環境要因】，【パーソナリティの傾向】，【介護保険への意向】，【学校/保育所との連携】に分類した．また研究３.実施すべきモニタリング項目は，【意思決定支援】を含めた６つの領域が示された．相談支援専門員が行うモニタリングは，利用者や連携先の求めに応じて機動的かつ柔軟に対応する必要性が示唆された．

A．研究目的

（1）背景

ケアマネジメントはソーシャルワーク実践方法の一つである．その起こりは，1970 年代のアメリカであり，当時の精神障害者の長期入院の状態は社会問題となっており,その「脱施設化」，つまり地域移行である．施設の中では，患者が生きていくために必要な医療，介護,生活支援等が包括的に提供される.他方，施設を出て地域で生活するためには，住宅の確保，移動方法の修得，生活備品の調達や毎日の生活，治療を受けることに至るまでのすべてを手配し，それが適切に提供され続けるようにする必要があった．このような地域で個々の精神障害者が自立した生活を行えるよう，複雑なサービスの調整を継続的に行う必要性が高まり，ケアマネジメントが活用されるようになった.

本邦では，1990年代に在宅介護支援センターにおいて高齢領域にケアマネジメントの方法を用いた高齢者支援が試行的に行われ，社会保障制度としては初めて2000（平成12）年に介護保険制度に，要介護高齢者等を対象とした生活支援の手法として，ケアマネジメントが取り入れられた.ケアマネジメントを専門に行う相談援助職として創設された資格である介護支援専門員は，有給でその業務を行う職種として介護サービスの計画作成，サービスの調整及び給付管理を担うよう位置づけられた．これが本邦におけるケアマネジメントとそれを専門に行う職種のはじまりである.

その後，障害者の地域生活への支援においても，サービス提供事業者を障害者自らが選択する障害者支援費制度が導入された．それに伴い，2002（平成 14）年に厚生労働省により示された障害者ケアガイドラインにおいて，障害当事者主体のケアマネジメントの必要性が明示された．2006（平成 18）年に施行された障害者自立支援法においては，障害者への相談支援事業が法律上に規定されたことに伴い,「サービス利用計画作成費」として個別給付によるケアマネジメントの提供が制度化された．サービス利用計画作成費は，障害福祉サービスを利用する者の中でも，特に支援が必要な状況にある限られた者を対象としていた．そのため，すべての者は対象とならなかった．そこで希望するすべての者へケアマネジメントを提供することを目的に，2010（平成 22）年の障害者自立支援法の改正により，計画相談支援及び障害児相談支援（以下「計画相談支援等」という.）が創設された．さらに，2015（平成 27）年４月から「サービス利用計画作成費」は，すべての障害福祉サービス利用者へ適用されることとなった．それ以降，各市町村や計画相談支援等を担う事業者の努力により，2019（平成 31）年３月までには計画相談支援等はケアマネジメントを希望するほぼ全ての障害者等に提供されるに至った.

各市町村において，計画相談支援等の体制整備への取組が進む中で，2016（平成 28）年 3 月から 7 月にかけて，厚生労働省においては「相談支援の質の向上に向けた検討会（以下,「検討会」という)」が実施された．この検討会は，障害者への相談支援の質の向上を目指すものである．検討会では，相談支援専門員の資質向上と相談支援体制の整備の方向性について議論され，その内容がとりまとめられた．検討会のとりまとめでは，計画相談支援等（ケアマネジメント）の質を高める上で，利用者との信頼関係を構築し，新たなニーズや状況の変化に応じたニーズを見出すためには，モニタリングが継続的かつ定期的に実施されることが重要であることが示された.

本来，ケアマネジメントにおけるモニタリ

ングとは，利用者の状況に応じ，ケアマネジメントを実施する専門職によるモニタリング実施の必要性の判断，もしくは利用者の求めにより行われるものである．介護保険制度における居宅介護支援では,省令第 38 号(支援)第 13 条において,モニタリング頻度は全ての要介護高齢者に対し，一律で，少なくとも１月に１回実施することが規定されている．

他方，計画相談支援等においては，利用している障害福祉サービス種別や支援の必要度によって規則により定められたモニタリング実施頻度の標準期間を勘案し，市町村により個別の利用者に応じたモニタリング頻度が決められる仕組みとなっている．

計画相談支援等においてモニタリングの重要性は以前から指摘されてきた．経過を振り返れば，2015（平成 27）年３月に開催された障害保健福祉主管課長会議資料においては，きめ細かいモニタリングを実施する対象例が示された．しかし，その後も多くの市町村はモニタリング実施標準期間を客観的指標として，それに準じた頻度設定としてきた．そのため，計画相談支援等におけるモニタリングの平均は年に２回程度と低調であり，その結果として，利用者との関係性の構築，アセスメントの深化による適切なニーズの把握と支援の調整等，ケアマネジメントに期待される効果が十分に発揮されていない状況にあった．

大平は，計画相談支援の課題には複数あるが，特にモニタリング実施期間に関しては，2018（平成 30）年報酬改定において，モニタリング実施標準期間の一部見直しを行ったこと,つまり頻度の高まりについて述べている[1]．

モニタリングは「継続的アセスメント」と称され，計画相談支援の全過程（ケアマネジメント・プロセス）に影響を与える．なぜならそれは提供された障害福祉サービス等の効果の検証，心身状態及び生活の質の悪化防止等予防的観点，新たな課題の出現の発見・ニーズ分析等を行うが，利用者や家族との信頼関係に基づく面接を基盤として継続的な情報収集・分析行う為であるためだ．適切なモニタリングは２回目以降に作成されるサービス等計画の精度を一層高め，適切なサービスは利用者の自立支援・生活の質の向上に資するものとなり，結果として制度が本来目指す適切な給付に繋がる．一方でモニタリングが不適切であれば計画相談支援全体の質は低下する．

2018（平成 30）年報酬改定今般の報酬改定では計画相談支援におけるモニタリング機能の重要性を鑑み，計画相談支援の質の向上に資するモニタリング標準実施期間の見直しがなされたものといえる．

計画相談支援等は障害福祉サービス等が効果的にまた適正に利用されるための中核的役割を担っており，今後更なる計画相談支援等の質の向上が求められている．

本研究の初年度にあたる 2019（令和１）年度の研究で明らかになったことは，次のとおりである．

計画相談支援等（ケアマネジメント）の質の評価指標（暫定版）をフォーカス・グループ・インタビューにおいて生成し，それを基盤として，モニタリング実践の実態把握を目的に，相談支援専門員，サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者の３職種 16 名を対象に半構造化インタビューを行った．

その結果，報酬改定のモニタリング実施頻度の高まりに関する効果として，①利用者，事業所との信頼関係の構築を礎にした計画相談支援は，従前の事後報告の受領から将来予測に基づく予防的関与に至っていたこと，②定時モニタリングのほか，必要に迫られ支給

決定対象外で行う随時モニタリングが行われている実態が浮かび上がった．

また，サービス事業所からみた質の高いモニタリングとは，利用者の個別性と状況に応じた対応と捉え，サービス事業所はこのようなモニタリングを求めていた．2019（令和１）年度の研究からは，次期報酬改定に向けて『利用者の状況に応じた柔軟なモニタリングの必要性』が示唆された．

これら 2019（令和１）年度における研究結果を踏まえ，2020（令和 2）年には量的調査（全国の相談支援事業所を対象とする質問紙表を用いた横断的調査）を行うこととした．

（２）目的

１）本研究の目的

本研究は計画相談支援おけるモニタリング実施標準期間の改定に伴う効果を検証し，次期報酬改定に向けた見直しの検討を行う際のエビデンスの蓄積を行うことを２年の研究期間における研究全体の目的としている．

２）2019（令和１）年度研究の目的

1 年目である 2019（令和１）年度の研究では，①本研究の基盤となる「計画相談支援の質」の暫定的定義を目的にフォーカス・グループ・インタビューにより行うこと，②改定後間もないモニタリングの実施状況を浮き彫りにすることを目的に相談支援専門員，サービス管理責任者，児童発達支援管理責任者に半構造化インタビューを実施すること，③①及び②の結果を踏まえた質問紙票（2020（令和 2）年度実施予定の全国調査）を作成することであった．

３）2020（令和 2）年度の目的

■仮説と的の再設定

本研究は，当初，相談支援専門員が行うモニタリング実施頻度の高まりによる影響を調査し，次期報酬改定に向けた，最適のモニタリング実施頻度の提案を行うことであった．それは，平成 30（2018）年度報酬改定により「モニタリング実施頻度が高まったことで，モニタリングの質は向上する」との仮説に基づくものであったが，2019（令和１）年度の研究結果から，モニタリングの実施頻度自体が質の向上に寄与したといえるだけの明確な結果は得られなかった．むしろ浮き彫りになったのは，モニタリング実施頻度の高まりをきっかけとした，相談支援専門員とサービス事業所との連携の増加，サービス担当者会議の開催頻度の増加，サービス担当者会議での医師との連携である．このような連携が強化されるなかで，サービス事業所は相談支援専門員を頼りにするようになっていった．

定期的に指定されたタイミングで行うモニタリングをきっかけに発展した，連携先が求める対象，状況，タイミングに応じて機動的かつ柔軟にモニタリングすること，つまり頻度よりもその実施方法こそ，今後強化すべきとの仮説がたてられた．とすれば明らかにすべきは，頻度よりも，モニタリングすべき対象，状況，タイミングであると考えられる．報酬改定により，相談支援専門員が，連携先が求めるタイミングを逃さず柔軟かつ機動的にモニタリング実施可能な環境を整備することが肝要であり，ひいてはそれが，ケアマネジメントの質の向上に寄与するものと推定した．

上記の理由から 2020（令和 2）年度研究の仮説を変更し，研究の目的は，利用者や連携先がモニタリングを求める状況，対象，タイミング等を浮き彫りにし，相談支援専門員が

行うべきモニタリングについて明らかにすることとした.

B．研究の方法

１．2020（令和 2）年度の研究のデザイン

研究は，研究１.研究 2．研究 3 で構成されている．研究は，研究番号の若い順に得られた結果を活かし，結論づけていくものである．そのため一つ一つの研究を独立させず，一括研究として行う.

研究１．質問紙票による横断的調査
研究２．次期報酬改定に向けたモニタリング実施方法，モニタリング実施頻度の検討
↓
研究３．モニタリング実施項目の整理

（1）複眼的視点から検討するための体制

本研究は，障害福祉サービスや相談支援専門員に関連する各団体の代表から構成される委員会を設置し，研究期間中に委員会を 3 回開催（その他電子メールでの確認等を含む）することとした.

委員会を設置した理由は，計画相談支援の対象者の年代は児童から高齢者まで幅が広こと，多岐にわたる障害種別があり，それらに対応できる視点を備えるためである．幅広い視点と意見を踏まえ，モニタリングに関する効果を適切に検証できるよう，複眼的に研究行程を確認する体制をとった．委員会では，研究デザイン，研究の実施行程の確認，行った調査の結果分析に対する意見，最終的にモニタリング実施項目の整理を行った．委員会のメンバーは，各団体の委員（表１）と，研究代表者及び共同研究者から構成した.

表 1

日本相談支援専門員協会　推薦委員
全国児童発達支援協議会　推薦委員
日本知的障害者福祉協会　推薦委員
日本介護支援専門員協会　推薦委員
国立障害者ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝｾﾝﾀｰ職員
県庁　　職員
市役所　職員
ｹｱﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄの研究に精通したｼﾝｸﾀﾝｸの職員

委員会は，下記のとおり実施した.

第 1 回委員会：2020 年 7 月 28 日
第 2 回委員会：2020 年 11 月 10 日
第 3 回委員会：2021 年 2 月 22 日

開催方法は，いずれも会場（国際医療福祉大学大学院東京赤坂キャンパス 302/303）及び Zoom によるハイブリッド方式.

２．倫理的配慮

本研究は，国際医療福祉大学倫理審査委員会の承認を得て実施した（承認番号：19-Ｉg-211）.

B１.研究 1.質問紙票を用いた横断的調査

（１）　研究の考え方

計画相談支援における相談支援専門員のモニタリング実施の実態を捉えるためには，相談支援専門員本人はもとより，所属する法人や事業所の特性，また利用者の実態からみたモニタリングの観点が必要である．とはいえ，実際に利用者に対し調査票の記入を求めることは，利用者やその家族への負担となることから，利用者に関するモニタリング実施状況に関し，相談支援専門員に回答を求めるものとした．そこで，質問紙調査票は，相談支援事業所票，相談支援専門員票，利用者情報票の３種とした．

調査の実施期間は，令和２年４月 20（月）~令和２年６月３日（火）とした．

（２）新型コロナウイルス感染症に伴う初めての緊急事態宣言の発令と,調査実施期間の重複に際しての配慮と工夫

研究１の調査期間は，2020（令和 2）年４月の緊急事態宣言の期間と重複する．調査協力者の調査票回答に対する負担感の軽減を図る必要性と，研究計画時点において見込んだ回収率の達成の困難さが予想されることから，下記の追加対策を行うこととした．

① 回収期限の延長：
　＜当初　＞5 月 20 日
　＜変更後＞6 月 3 日※到着遅延分の最終受領は 6 月 9 日

② 督促はがきの発送:5 月下旬時点の回収数を確認し，発送の是非を判断する．
　※結果として当初見込みの回収率を確保できたことから，督促はがきの発送は行わなかった．

（４）調査対象ごとの調査の方法

研究１の法

1）相支援事業所調査

計画相談支援事業所の管理者宛に事業所調査票（１票）を郵送配布・回収する．配布先は全国の計画相談支援（指定特定・指定障害児）事業所 10,202 件（平成 31 年４月１日現在）のうち，有効回収数を 1000 件，回収率 30%想定とし，系統抽出法にて 3,330 事業所を抽出する．調査は 2020（令和 2）年４月発送，６月上旬に回収する．分析は単純集計・クロス集計とし，更に統計学的分析を実施する．集計結果（速報）は７月下旬に委員会に報告し，考察に関し委員会の意見を交えて深め，８月末目途に報告書（速報版）を作成し，９月を目途に厚生労働省に報告書（速報版）を提出する．

2）相談支援専門員調査

計画相談支援事業所の管理者宛に相談支援専門員票を配布し，事業所に従事するすべての相談支援専門員に調査票の記入を依頼する．但し，相談支援専門員は，2018（平成 30）年４月以前にも相談支援専門員として業務を行っている者を対象とする（前職は当該事業所勤務であるかは問わない）．（全国の相談支援専門員の従事者数：26,219 人（平成 31 年４月１日現在）

3）相談支援専門員に対する利用者調査

利用者情報票は，相談支援専門員が担当する利用者であって，2020（令和 2）年３月に計画相談支援を利用している者のサービス利用に関する情報を，相談支援専門員が記入するものである．相談支援専門員一人につき，モニタリング実施標準期間の変更になった利用者のうち，五十音順に早い利用者３名を抽出する．利用者票において収集する情報は，障害種別，年齢構成区分，障害支援区分，モ

ニタリング頻度の実態（変化），事例の状況，利用サービス，得られた成果，支援チームの形成状況等で，個人を特定できない情報とする．

B2. 研究 2．次期報酬改定に向けた重点的にモニタリングを行う例の検討

2020 年（令和 2 年）７月下旬に委員会を開催し，，研究 1 の調査結果の速報，及び 2019 年度研究の結果を踏まえ，，次期報酬改定に向けたモニタリングのあり方について意見を交換すると共に検討し，，同年８月下旬を目途に報告書（速報版）を作成する．

2020（令和 2）年 11 月に委員会を開催し，重点的にモニタリングを行う例について検討し，整理する．

B3. 研究 3．モニタリング実施項目の整理

2019 年度の質的研究及び 2020 年度の量的研究の結果と，委員会における意見をもとに，実施すべきモニタリング項目を整理する．

C. 研究結果

C１．質問紙票による横断的調査の結果

下記に質問紙票による横断的調査として，調査１．相談支援事業所を対象とした調査結果，調査２．相談支援専門員を対象とした調査結果，調査3.利用者調査の結果を示す.

調査対象等

・調 査 対 象：計画相談支援（指定特定・指定障害児）事業所,，及び所属する相談支援専門員

・抽 出 方 法：47都道府県の全事業所（8,011事業所）から系統抽出法で抽出

・標　本　数：3,330事業所

表 2　調査種別と有効回収数：

調査種別	回答者	有効回答数
事業者票	管理者又は事業所の管理・運営者	1,111事業所 （有効回収率33.4%）
相談支援専門員票	事業所に所属する全ての相談支援専門員	2,212人 （相談支援専門員数）
利用者情報票	モニタリング実施標準期間改定の対象となった利用者を担当する相談支援専門員 ※相談支援専門員１人につき利用者３名まで	4,927人 （利用者数）

調査結果の見方

調査結果の集計表は，原則として上段：回答度数（当該選択肢に回答した事業所数や人数），下段：各質問の「調査数」を基数（n）とした百分率（%）で表し，小数第２位を四捨五入している．このため，百分率の合計が 100%にならない場合がある．また，２つ以上の回答ができる複数回答の質問では，回答比率の合計が 100%を超える場合がある.

実数値を記入する質問については，「無回答」を除いて算出した主な基本統計量（平均値・最大値・最小値・標準偏差）も掲載している.

事業者票

計画相談支援の活動状況

2019年9月時点における計画相談支援の活動状況では,「活動中」が97.6%となっている.

表 3　計画相談支援の活動状況（2019 年 9 月時点）

調査数	活動中	休止中、廃止	当該サービスを実施していない
1111	1084	19	8
100.0	97.6	1.7	0.7

事業者の運営法人【設問１】

事業者の運営法人

事業者の運営法人は,「社会福祉法人(社会福祉協議会以外)」(50.5%)が5割を占めて最も割合が高く,次いで「営利法人（株式・合名・合資・合同会社)」(15.7%),「特定非営利活動法人（NPO)」(12.4%)がそれぞれ1割台で続いている.

表 4　事業者の運営法人

調査数	都道府県、市区町村、広域連合、一部事務組合	社会福祉協議会	社会福祉法人（社会福祉協議会以外）	医療法人	営利法人（株式・合名・合資・合同会社）	特定非営利活動法人（ＮＰＯ）	その他の法人	無回答
1111	41	91	561	47	174	138	48	11
100.0	3.7	8.2	50.5	4.2	15.7	12.4	4.3	1.0

事業者の設置法人（運営法人と異なる場合）

事業者の設置法人と運営法人が異なる場合（委託，指定管理等）の設置法人の種別についてたずねたところ，94.4%が「無回答」（設置法人と運営法人が同一）であった．

設置法人と運営法人が異なる場合の設置法人では「都道府県，市区町村，広域連合，一部事務組合」（4.6%）の割合が最も高い．

事業所の相談支援専門員の配置状況【設問２】

2019年9月時点において事業所に配置されていた相談支援専門員について，相談支援専門員ごとに，常勤・非常勤の別と，配属事業の種別についてたずねた（記入欄10人分）．

回答があった相談支援専門員数は全体で2,534人であり，うち常勤が2,181人（全体の86.1%），非常勤が353人（同　13.9%）であった．

事業種別は全体では「指定特定相談支援」（93.7%），「指定障害児相談支援」（64.6%），「指定一般相談支援」（41.9%）の順で割合が高い．

常勤・非常勤別にみると，常勤は非常勤に比べて「指定一般相談支援」（常勤：44.1%，非常勤：28.3%）や「障害者相談支援事業」（常勤：26.6%，非常勤：11.0%）等の割合が高くなっている．

表 5　事業所の相談支援専門員の配置状況（複数回答）

		調査数	指定特定相談支援	指定一般相談支援	指定障害児相談支援	自立生活援助	障害者相談支援事業	基幹相談支援センター	居宅介護支援	地域活動支援センター	生活困窮者自立相談支援事業	その他障害福祉サービス等
全 体		2534	2374	1062	1636	74	619	173	77	134	4	283
		100.0	93.7	41.9	64.6	2.9	24.4	6.8	3.0	5.3	0.2	11.2
常勤・非常勤別	常勤	2181	2055	962	1410	65	580	165	64	122	4	222
		100.0	94.2	44.1	64.6	3.0	26.6	7.6	2.9	5.6	0.2	10.2
	非常勤	353	319	100	226	9	39	8	13	12	－	61
		100.0	90.4	28.3	64.0	2.5	11.0	2.3	3.7	3.4	－	17.3

サービス等利用計画・障害児支援利用計画の作成件数等【設問３】

2018年9月時点の作成件数等

相談支援専門員数（2018年9月時点）

2018年9月時点における事業所ごとの相談支援専門員数は，「1~3人」（74.1%）が7割を超えて最も割合が高く，平均2.30人となっている．

表 6　相談支援専門員の員数（2018 年 9 月時点）

	調査数	いない（0人）	1～3人	4～6人	7～9人	10人以上	無回答	調査数（無回答除く）	平均	標準偏差	最小値	最大値
相談支援専門員の員数	1103	38	817	159	18	7	64	1039	2.30	2.18	0	44
	100.0	3.4	74.1	14.4	1.6	0.6	5.8	100.0				

サービス等利用計画（2018年9月時点）

2018年9月時点におけるサービス等利用計画のうち，サービス利用支援の契約件数は，「1~5件」（29.8%）の割合が最も高く，次いで「21件以上」（17.8%），「6~10件」（15.4%）となっており，1～10件で45.2%を占めている．平均は18.22件であった．

継続サービス利用支援の契約件数は，「21件以上」（35.6%）の割合が最も高く，平均30.52件であった．

契約者総数は，「101人以上」（28.7%）の割合が最も高く，次いで「1~20人」（15.0%），「21~40人」（12.5%），「41~60人」（10.2%）となっており，平均92.07人であった．

表 7　サービス等利用計画（2018年9月時点）サービス利用支援の契約件数

	調査数	なし（0件）	1～5件	6～10件	11～15件	16～20件	21件以上	無回答	調査数（無回答除く）	平均	標準偏差	最小値	最大値
サービス利用支援	1103 100.0	125 11.3	329 29.8	170 15.4	83 7.5	61 5.5	196 17.8	139 12.6	964 100.0	18.22	41.88	0	548

表 8　サービス等利用計画（2018年9月時点）継続サービス利用支援の契約件数

	調査数	なし（0件）	1～5件	6～10件	11～15件	16～20件	21件以上	無回答	調査数（無回答除く）	平均	標準偏差	最小値	最大値
継続サービス利用支援	1103 100.0	85 7.7	158 14.3	137 12.4	111 10.1	89 8.1	393 35.6	130 11.8	973 100.0	30.52	58.15	0	880

表 9　サービス等利用計画（2018年9月時点）契約者総数

	調査数	いない（0人）	1～20人	21～40人	41～60人	61～80人	81～100人	101人以上	無回答	調査数（無回答除く）	平均	標準偏差	最小値	最大値
契約者総数	1103 100.0	64 5.8	165 15.0	138 12.5	113 10.2	103 9.3	85 7.7	317 28.7	118 10.7	985 100.0	92.07	98.95	0	810

障害児支援利用計画（2018年9月時点）

2018年9月時点における障害児支援利用計画のうち，障害児支援利用援助の契約件数では，「なし（0件）」（30.4%）及び「無回答」（30.0%）といった障害児支援利用計画を行っていないと想定される事業所が全体の60.4%を占めており，次いで「1~5件」（22.5%）となっている．平均は8.17件であった．

継続障害児支援利用援助の契約件数についても，「なし（0件）」（25.6%）・「無回答（30.6%）」で56.2%を占めており，次いで「1~5件」（16.8%），「21件以上」（10.9%）となっている．平均は12.49件であった．契約者総数も，「いない（0人）」（20.0%）・「無回答」（27.8%）で47.8%を占めており，次いで「1~20人」（24.6%）となっている．平均は34.42人であった．

表 10　障害児支援利用計画（2018 年 9 月時点）障害児支援利用援助の契約件数

	調査数	なし（0件）	1～5件	6～10件	11～15件	16～20件	21件以上	無回答	調査数（無回答除く）	平均	標準偏差	最小値	最大値
障害児支援利用援助	1103 100.0	335 30.4	248 22.5	78 7.1	30 2.7	25 2.3	56 5.1	331 30.0	772 100.0	8.17	28.04	0	344

表 11　障害児支援利用計画（2018 年 9 月時点）継続障害児支援利用援助の契約件数

	調査数	なし（0件）	1～5件	6～10件	11～15件	16～20件	21件以上	無回答	調査数（無回答除く）	平均	標準偏差	最小値	最大値
継続障害児支援利用援助	1103 100.0	282 25.6	185 16.8	94 8.5	56 5.1	28 2.5	120 10.9	338 30.6	765 100.0	12.49	30.20	0	327

表 12　障害児支援利用計画（2018 年 9 月時点）契約者総数

	調査数	いない（0人）	1～20人	21～40人	41～60人	61～80人	81～100人	101人以上	無回答	調査数（無回答除く）	平均	標準偏差	最小値	最大値
契約者総数	1103 100.0	221 20.0	271 24.6	98 8.9	60 5.4	41 3.7	22 2.0	83 7.5	307 27.8	796 100.0	34.42	60.24	0	514

2019年9月時点の作成件数等

相談支援専門員数（2019年9月時点）

2019年9月時点における事業所ごとの相談支援専門員数は，「1~3人」（75.9%）が7割を超えて最も割合が高く，平均2.44人（2018年9月時点との差：＋0.14人）となっている．

表 13　相談支援専門員の員数（2019 年 9 月時点）

	調査数	いない（0人）	1～3人	4～6人	7～9人	10人以上	無回答	調査数（無回答除く）	平均	標準偏差	最小値	最大値
相談支援専門員の員数	1103 100.0	3 0.3	837 75.9	166 15.0	22 2.0	10 0.9	65 5.9	1038 100.0	2.44	2.38	0	53

サービス等利用計画（2019年9月時点）

2019年9月時点におけるサービス等利用計画のうち，サービス利用支援の契約件数は，「1~5件」（31.5%）の割合が最も高く，次いで「21件以上」（18.0%），「6~10件」（16.2%）となっており，1～10件で47.7%を占めている．平均は18.51件（2018年9月時点との差：＋0.29件）であった．

継続サービス利用支援の契約件数は，「21件以上」（41.2%）の割合が最も高く，平均37.57件（同：＋7.05件）であった．

契約者総数は，「101人以上」（29.9%）の割合が最も高く，次いで「1~20人」（16.1%），「21~40人」（13.1%），「41~60人」（10.7%）となっており，平均96.15人（同：＋4.08人）であった．

表 14　サービス等利用計画（2019 年 9 月時点）サービス利用支援の契約件数

	調査数	なし（0件）	1～5件	6～10件	11～15件	16～20件	21件以上	無回答	調査数（無回答除く）	平均	標準偏差	最小値	最大値
サービス利用支援	1103 100.0	96 8.7	347 31.5	179 16.2	92 8.3	59 5.3	199 18.0	131 11.9	972 100.0	18.51	46.87	0	874

表 75　サービス等利用計画（2019 年 9 月時点）継続サービス利用支援の契約件数

	調査数	なし（0件）	1～5件	6～10件	11～15件	16～20件	21件以上	無回答	調査数（無回答除く）	平均	標準偏差	最小値	最大値
継続サービス利用支援	1103 100.0	43 3.9	136 12.3	146 13.2	111 10.1	90 8.2	454 41.2	123 11.2	980 100.0	37.57	84.02	0	1,467

表 86　サービス等利用計画（2019 年 9 月時点）契約者総数

	調査数	いない（0人）	1～20人	21～40人	41～60人	61～80人	81～100人	101人以上	無回答	調査数（無回答除く）	平均	標準偏差	最小値	最大値
契約者総数	1103 100.0	20 1.8	178 16.1	144 13.1	118 10.7	108 9.8	95 8.6	330 29.9	110 10.0	993 100.0	96.15	98.92	0	800

障害児支援利用計画（2019年9月時点）

2019年9月時点における障害児支援利用計画のうち，障害児支援利用援助の契約件数では，「なし（0件）」（28.0%）及び「無回答」（29.4%）といった障害児支援利用計画を行っていないと想定される事業所が57.4%を占めており，次いで「1~5件」（23.9%）となっている．平均は8.82件（2018年9月時点との差：＋0.65件）であった．

継続障害児支援利用援助の契約件数についても，「なし（0件）」（22.5%）・「無回答（29.6%）」で52.1%を占めており，次いで「1~5件」（18.9%），「21件以上」（11.5%）となっており，平均13.72件（同：＋1.23件）であった．

契約者総数も，「いない（0人）」（17.9%）・「無回答」（27.0%）で44.9%を占めており，次いで「1~20人」（25.3%）となっている．平均は37.92人（同：＋3.50人）であった．

表 9　障害児支援利用計画（2019 年 9 月時点）障害児支援利用援助の契約件数

	調査数	なし（0件）	1～5件	6～10件	11～15件	16～20件	21件以上	無回答	調査数（無回答除く）	平均	標準偏差	最小値	最大値
障害児支援利用援助	1103 100.0	309 28.0	264 23.9	87 7.9	33 3.0	17 1.5	69 6.3	324 29.4	779 100.0	8.82	28.37	0	342

表 108　障害児支援利用計画（2019 年 9 月時点）継続障害児支援利用援助の契約件数

	調査数	なし（0件）	1～5件	6～10件	11～15件	16～20件	21件以上	無回答	調査数（無回答除く）	平均	標準偏差	最小値	最大値
継続障害児支援利用援助	1103 100.0	248 22.5	209 18.9	105 9.5	53 4.8	35 3.2	127 11.5	326 29.6	777 100.0	13.72	32.41	0	319

表 19　障害児支援利用計画（2019 年 9 月時点）契約者総数

	調査数	いない（0人）	1～20人	21～40人	41～60人	61～80人	81～100人	101人以上	無回答	調査数（無回答除く）	平均	標準偏差	最小値	最大値
契約者総数	1103 100.0	197 17.9	279 25.3	106 9.6	60 5.4	46 4.2	23 2.1	94 8.5	298 27.0	805 100.0	37.92	64.34	0	598

調査２．相談支援専門員票

担当利用者数・モニタリング実施数（2019年4～9月）【設問１】

担当している利用者数

2019年4~9月の担当利用者数は，各月とも「51人以上」が25~27%前後で最も割合が高く，次いで「1~10人」が20~22%前後，「11~20人」が14~15%前後の順となっており，平均も36~38人前後と月度ごとに大きな違いは見られない．

表 20　担当している利用者数（2019年4~9月）

	調査数	いない（0人）	1～10人	11～20人	21～30人	31～40人	41～50人	51人以上	無回答	調査数（無回答除く）	平均	標準偏差	最小値	最大値
2019年4 月	2212 100.0	129 5.8	476 21.5	337 15.2	250 11.3	189 8.5	169 7.6	564 25.5	98 4.4	2114 16.6	36.09	36.03	0	324
2019年5 月	2212 100.0	115 5.2	490 22.2	332 15.0	259 11.7	179 8.1	166 7.5	570 25.8	101 4.6	2111 16.6	36.27	36.35	0	324
2019年6 月	2212 100.0	111 5.0	451 20.4	318 14.4	276 12.5	203 9.2	178 8.0	578 26.1	97 4.4	2115 16.6	37.15	36.15	0	325
2019年7 月	2212 100.0	105 4.7	483 21.8	339 15.3	256 11.6	184 8.3	170 7.7	587 26.5	88 4.0	2124 16.7	36.94	36.37	0	325
2019年8 月	2212 100.0	95 4.3	484 21.9	347 15.7	254 11.5	180 8.1	179 8.1	589 26.6	84 3.8	2128 16.7	37.14	36.43	0	327
2019年9 月	2212 100.0	84 3.8	467 21.1	314 14.2	287 13.0	191 8.6	198 9.0	604 27.3	67 3.0	2145 16.8	38.14	36.33	0	327

モニタリング実施数

2019年4~9月のモニタリング実施の利用者数は，各月とも「1~5人」が22~30%前後で最も割合が高く，次いで「6~10人」が20~22%前後と上位1・2位は変わらないが，6月・9月は他の月に比べて「21人以上」の割合が高く（6月：15.2%，9月：19.0%），平均実施数（6月：10.94人，9月12.51人）も10人以上と高くなっている．

表 21　モニタリング実施の利用者数（2019年4~9月）

	調査数	いない（0人）	1～5人	6～10人	11～15人	16～20人	21人以上	無回答	調査数（無回答除く）	平均	標準偏差	最小値	最大値
2019年4 月	2212 100.0	224 10.1	671 30.3	497 22.5	343 15.5	191 8.6	195 8.8	91 4.1	2121 16.5	9.04	8.31	0	73
2019年5 月	2212 100.0	198 9.0	680 30.7	493 22.3	347 15.7	200 9.0	208 9.4	86 3.9	2126 16.6	9.18	8.05	0	55
2019年6 月	2212 100.0	188 8.5	575 26.0	448 20.3	327 14.8	253 11.4	336 15.2	85 3.8	2127 16.6	10.94	9.59	0	100
2019年7 月	2212 100.0	196 8.9	624 28.2	516 23.3	355 16.0	225 10.2	225 10.2	71 3.2	2141 16.7	9.59	8.22	0	48
2019年8 月	2212 100.0	175 7.9	654 29.6	505 22.8	366 16.5	226 10.2	213 9.6	73 3.3	2139 16.7	9.50	8.09	0	52
2019年9 月	2212 100.0	139 6.3	507 22.9	469 21.2	370 16.7	259 11.7	421 19.0	47 2.1	2165 16.9	12.51	10.70	0	84

モニタリング実施標準期間改定の対象になった利用者数（2019年4～9月）【設問２】

2019年4~9月に担当していた利用者のうち，平成30年度報酬改定でモニタリング実施標準期間の改定の対象となった利用者数は「1~5人」(37.9%）の割合が最も高く，次いで「0人」(23.8%)，「6~10人」(14.9%）となっており，1~10人で52.8%を占めている．平均は12.12人であった．

表 22　モニタリング実施標準期間改定の対象になった利用者数（2019 年 4~9 月）

調査数	0人	1～5人	6～10人	11～15人	16～20人	21～30人	31～50人	51～100人	調査数（無回答除く）	平均	標準偏差	最小値	最大値
2212 100.0	527 23.8	839 37.9	329 14.9	141 6.4	72 3.3	53 2.4	102 4.6	149 6.7	2063 100.0	12.12	20.03	0	277

「利用者情報票」の提出部数【設問３】

本調査では，相談支援専門員ごとに，2019年4~9月に担当していた利用者のうち，平成30年度報酬改定でモニタリング実施標準期間の改定の対象となった利用者から原則3名まで抽出し，「利用者情報票」の提出を依頼した．なお，2019年4~9月の間に，児童で実施標準期間よりも短縮したケースがある場合には，3名のうち1名は児童を含めることとした．利用者情報票を1部以上提出した相談支援専門員の割合は，児童分18.2%，一般分67.5%であった．

表 23　「利用者情報票」の提出部数

	調査数	なし（0部）	1部	2部	3部	4部以上	無回答	調査数（無回答除く）	平均	標準偏差	最小値	最大値
児童	2212 100.0	792 35.8	282 12.7	46 2.1	74 3.3	3 0.1	1015 45.9	1197 100.0	0.5	1.3	0	26
一般	2212 100.0	359 16.2	225 10.2	318 14.4	938 42.4	11 0.5	361 16.3	1851 100.0	2.1	1.8	0	31

2018年3月末時点での所属と契約利用者数【設問４】

2018年3月末時点で現在の事業所に所属していた人が75.3%を占めている．2018年3月末時点で現在の事業所に所属していた人に当該時点での契約利用者数をたずねたところ，「1~20人」と「21~40人」が各18.5%で最も割合が高く，次いで「101人以上」（17.7%）となっており，平均64.92人であった．

表 24　2018 年 3 月末時点で現在の事業所に所属状況と契約利用者数

調査数	はい（所属していた）	いいえ（所属していなかった）	無回答
2212	1666	531	15
100.0	75.3	24.0	0.7

調査数	いない（0人）	1～20人	21～40人	41～60人	61～80人	81～100人	101人以上	無回答	調査数（無回答除く）	平均	標準偏差	最小値	最大値
1666	68	308	308	228	202	151	295	106	1560	64.92	63.59	0	505
100.0	4.1	18.5	18.5	13.7	12.1	9.1	17.7	6.4	100.0				

相談支援専門員の基本属性（2019年9月時点）【設問５】

相談支援専門員の性別

相談支援専門員の性別は，「女性」（54.1%）が5割強を占めている．

表 11　相談支援専門員の性別

調査数	男性	女性	無回答
2212	638	1197	377
100.0	28.8	54.1	17.0

相談支援専門員の年齢

相談支援専門員の年齢は,「40代」(36.4%)の割合が最も高く,次いで「30代」(24.1%),「50代」(22.0%)となっている.

表 26　相談支援専門員の年齢

調査数	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	無回答
2212	60	534	806	486	255	28	43
100.0	2.7	24.1	36.4	22.0	11.5	1.3	1.9

相談支援専門員としての経験年数

相談支援専門員としての経験年数は,「4~6年」(34.0%)と「1~3年」(33.4%)がそれぞれ3割強と高く,平均4.27年であった.

表 127　相談支援専門員としての経験年数

調査数	1年未満	1～3年	4～6年	7～9年	10年以上	無回答	調査数（無回答除く）	平均	標準偏差	最小値	最大値
2212	208	738	751	276	134	105	2107	4.27	3.12	0	20
100.0	9.4	33.4	34.0	12.5	6.1	4.7	100.0				

管理者であるか

管理者の割合は22.5%であった.

表 138　管理者であるか

調査数	はい（管理者である）	いいえ（管理者ではない）	無回答
2212	498	1648	66
100.0	22.5	74.5	3.0

相談支援専門員の保有資格等

保有資格について複数回答でたずねたところ,「介護福祉士」(40.2%) の割合が最も高く, 次いで「社会福祉士」(36.6%),「介護支援専門員」(21.9%),「精神保健福祉士」(21.0%),「ホームヘルパー」(19.2%) となっている.

表 149　相談支援専門員の保有資格等（複数回答）

調査数	社会福祉士	精神保健福祉士	介護福祉士	看護師（准看護師）	保健師	介護支援専門員	ホームヘルパー	理学療法士	作業療法士	その他	無回答
2212	809	465	889	49	15	485	425	1	12	370	219
100.0	36.6	21.0	40.2	2.2	0.7	21.9	19.2	0.0	0.5	16.7	9.9

調査３．利用者情報票

利用者に関する基本情報（2019年9月1日時点）【設問１】

利用者の年齢

利用者の年齢は,「40代」・「50代」が各18.2%で最も割合が高く，次いで「~19歳以下」(15.9%),「20代」(15.3%) となっており，平均40.69歳であった.

表30　利用者の年齢

調査数	~19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	無回答	調査数（無回答除く）	平均	標準偏差	最小値	最大値
4927	785	755	654	896	896	664	192	39	46	4881	40.69	18.83	0	97
100.0	15.9	15.3	13.3	18.2	18.2	13.5	3.9	0.8	0.9	100.0				

利用者の性別

利用者の性別は,「男性」(57.1%) が「女性」(41.7%) を上回っている.

表31　利用者の性別

調査数	男性	女性	無回答
4927	2815	2053	59
100.0	57.1	41.7	1.2

障害支援区分

利用者の障害支援区分は,「区分6」(17.9%),「区分3」(16.9%),「区分２」(15.4%) の順となっている.

表32　障害支援区分

調査数	1	2	3	4	5	6	区分なし	無回答
4927	92	758	834	691	580	881	265	826
100.0	1.9	15.4	16.9	14.0	11.8	17.9	5.4	16.8

障害種別

利用者の障害種別は,「知的」(48.0%) が5割弱と最も割合が高く，次いで「身体」(27.3%),「精神」(24.4%) となっている.

身体障害の内容では「肢体不自由」(63.0%) が6割強と最も割合が高く，次いで「視覚」(20.3%) となっている.

表33　障害種別（複数回答）

調査数	身体	知的	精神	発達	重症心身	難病	無回答
4927	1347	2364	1200	325	232	237	96
100.0	27.3	48.0	24.4	6.6	4.7	4.8	1.9

調査数	視覚	聴覚	肢体不自由	内部障害	無回答
1347	273	91	849	81	129
100.0	20.3	6.8	63.0	6.0	9.6

計画相談支援開始以前からの関わりの有無

利用者情報票に回答している相談支援専門員と利用者との間に計画相談支援開始以前から関わりがあった割合は36.4%であり，関わりの内容では，サービス提供等の直接支援での関わりと想定される「その他」(51.8%) が5割強と最も割合が高く，次いで「障害者相談支援事業」(34.5%) となっている.

表34　計画相談支援開始以前からの関わりの有無

調査数	有	無	無回答
4927	1791	2914	222
100.0	36.4	59.1	4.5

調査数	障害者相談支援事業	地域移行支援	その他	無回答
1791	617	30	928	216
100.0	34.5	1.7	51.8	12.1

紹介経路

事業所への紹介経路は,「行政」(28.3%) の割合が最も高く, 次いで「サービス事業所」(18.0%),「家族」(17.3%),「施設」(10.5%) となっている.

表35　紹介経路

調査数	本人	家族	行政	施設	医療機関	サービス事業所	学校	地域住民	その他	無回答
4927	282	852	1393	518	303	889	144	13	250	283
100.0	5.7	17.3	28.3	10.5	6.1	18.0	2.9	0.3	5.1	5.7

事業所としての契約年月

事業所としての契約年月は,「2013～2015年」(30.1%) の割合が最も高く, 次いで「2016～2018年」(25.9%) となっている.

表36　事業所としての契約年月

調査数	2009年以前	2010～2012年	2013～2015年	2016～2018年	2019年以降	無回答
4927	26	138	1484	1274	320	1685
100.0	0.5	2.8	30.1	25.9	6.5	34.2

利用者に関わった期間（2019年9月時点）

利用者情報票に回答している相談支援専門員が利用者に関わった期間（2019年9月時点）は,「1～3年」(47.9%) が5割弱と最も割合が高く, 次いで「4～6年」(21.8%) となっている.

表37　利用者と相談支援専門員との関わりの期間（2019年9月時点）

調査数	1年未満	1～3年	4～6年	7～9年	10年以上	無回答
4927	290	2359	1072	111	70	1025
100.0	5.9	47.9	21.8	2.3	1.4	20.8

モニタリング実施標準期間が変更となった項目のうち，2019年9月時点で利用していたサービス【設問２】

利用者が平成30年報酬改定で計画相談支援等のモニタリング実施標準期間が変更となった項目のうち，2019年9月時点で利用していたサービスは，「居宅介護」（40.0%）が4割と最も割合が高く，次いで「短期入所」（29.2%），「障害者支援施設」（19.2%）となっている．

表 15　モニタリング実施標準期間が変更となった項目のうち，2019 年 9 月時点で利用していたサービス（複数回答）

調査数	居宅介護	行動援護	同行援護	重度訪問介護	就労定着支援	自立訓練	就労移行支援	短期入所	自立生活援助	日中サービス支援型共同生活援助	のぞみの園	障害者支援施設	療養介護	重度障害者等包括支援	無回答
4927	1972	188	217	84	80	113	273	1438	54	122	2	946	108	4	489
100.0	40.0	3.8	4.4	1.7	1.6	2.3	5.5	29.2	1.1	2.5	0.0	19.2	2.2	0.1	9.9

モニタリング実施頻度【設問３】

モニタリング実施回数

当該利用者に対するモニタリングの実施回数を，2018・2019年（4～9月）で比較すると，2019年は「1回」（40.4%）・「2回」（39.2%）がそれぞれ4割を占めており，2018年と比べて「なし（0回）」や「1回」の割合が減少し，「2回」等の複数回実施の割合が増加している．平均値で比較すると2018年1.4回から2019年2.0回に増加している．

表 16　モニタリング実施回数

	調査数	なし（0回）	1回	2回	3回	4回	5回以上	無回答	調査数（無回答除く）	平均	最小値	最大値
2019年4 月～9 月	4927	119	1992	1933	370	213	269	31	4896	2.0	0	28
	100.0	2.4	40.4	39.2	7.5	4.3	5.5	0.6	52.2			
2018年4 月～9 月	4927	596	2761	672	175	97	177	449	4478	1.4	0	28
	100.0	12.1	56.0	13.6	3.6	2.0	3.6	9.1	47.8			

自治体が支給決定したモニタリング回数

当該利用者に対し自治体が支給決定したモニタリング回数を，2018・2019年（4～9月）で比較すると，実施回数と同様に，2019年は「1回」(38.3%)・「2回」(41.9%) がそれぞれ4割前後を占めており，2018年と比べて「なし（0回)」や「1回」の割合が減少し，「2回」等の複数回の割合が増加している．平均値で比較すると2018年1.4回から2019年1.9回に増加している．

表 40　自治体が支給決定したモニタリング回数

	調査数	なし（0回）	1回	2回	3回	4回	5回以上	無回答	調査数（無回答除く）	平均	最小値	最大値
2019年4 月～9 月	4927 100.0	104 2.1	1889 38.3	2062 41.9	322 6.5	230 4.7	229 4.6	91 1.8	4836 52.3	1.9	0	15
2018年4 月～9 月	4927 100.0	534 10.8	2739 55.6	719 14.6	167 3.4	93 1.9	152 3.1	523 10.6	4404 47.7	1.4	0	15

理想だと思うモニタリング回数

当該利用者に対して理想だと思うモニタリング回数を，2018・2019年（4～9月）で比較すると，実施回数や支給決定回数と同様に，2019年は「1回」(39.8%)・「2回」(36.4%) がそれぞれ4割程度を占めており，2018年と比べて「なし（0回)」や「1回」の割合が減少し，「2回」等の複数回の割合が増加している．

平均値で比較すると2018年1.6回から2019年2.0回に増加している．

表 17　理想だと思うモニタリング回数

	調査数	なし（0回）	1回	2回	3回	4回	5回以上	無回答	調査数	平均	最小値	最大値
2019年4 月～9 月	4927 100.0	73 1.5	1963 39.8	1792 36.4	402 8.2	212 4.3	284 5.8	201 4.1	4726 52.9	2.0	0	13
2018年4 月～9 月	4927 100.0	361 7.3	2302 46.7	997 20.2	248 5.0	115 2.3	190 3.9	714 14.5	4213 47.1	1.6	0	12

自治体の支給決定回数と理想だと思う回数の比較

前出の「自治体の支給決定回数」と「理想だと思う回数」について比較したところ，全体の30.8%が，2018年・2019年いずれかが自治体の支給決定回数と理想だと思う回数が異なっていた.

表42　自治体の支給決定回数と理想だと思う回数の比較

調査数	2018年・2019年いずれかが自治体の支給決定回数と理想だと思う回数が異なる	それ以外
4927	1519	3408
100.0	30.8	69.2

モニタリングの実施・支給決定・理想回数に乖離が生じた理由【設問４】

設問３のモニタリング実施回数・自治体支給決定回数・理想だと思う回数に乖離が生じた理由は,「自治体の判断」(32.2%)の割合が最も高く,次いで「業務多忙で対応困難」(20.4%),「その他」(18.8%),「利用者が望まない」（11.5%）の順となっている.

表 43　モニタリングの実施・支給決定・理想回数に乖離が生じた理由

調査数	自治体の判断	業務多忙で対応困難	利用者が望まない	その他	無回答
1519	489	310	175	286	259
100.0	32.2	20.4	11.5	18.8	17.1

モニタリング実施状況【設問５】

本人以外のモニタリング対象

当該利用者本人以外のモニタリング対象は,「サービス事業所」(89.5%) が最も割合が高く，9割を占めている.

表 18　本人以外のモニタリング対象

調査数	サービス事業所	関係機関	その他	無回答
4927	4408	326	104	89
100.0	89.5	6.6	2.1	1.8

直近のモニタリング所要時間

直近のモニタリング所要時間は,「1時間未満」(49.6%) が5割と最も割合が高く，次いで「30分未満」(37.6%) となっており，これらを合計すると1時間未満が87.2%を占めている.

表 19　直近のモニタリング所要時間

調査数	30分未満	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	無回答
4927	1852	2444	500	42	25	64
100.0	37.6	49.6	10.1	0.9	0.5	1.3

主なモニタリング実施場所

主なモニタリング実施場所は,「自宅訪問（グループホーム，障害者支援施設を含む)」(64.2%) が6割を超えて最も割合が高く，次いで「サービス事業所」(24.2%) となっている.

表 46　主なモニタリング実施場所

調査数	自宅訪問（グループホーム、障害者支援施設を含む）	来所	サービス事業所	病院	関係機関	学校	電話・FAXのみ	その他	無回答
4927	3164	310	1193	58	44	12	73	33	40
100.0	64.2	6.3	24.2	1.2	0.9	0.2	1.5	0.7	0.8

主なモニタリング実施場所までの片道移動時間

前出の主なモニタリング実施場所までの片道の移動時間は,「15分未満」(45.4%) の割合が最も高く,次いで「30分未満」(36.9%) となっており,これらを合計すると30分未満が82.3%を占めている.

表 47　主なモニタリング実施場所までの片道移動時間

調査数	15分未満	30分未満	45分未満	60分未満	60分以上	無回答
4927	2239	1817	488	178	57	148
100.0	45.4	36.9	9.9	3.6	1.2	3.0

報酬改定以降のモニタリング実施に合わせたサービス担当者会議の実施

平成30年報酬改定以降,モニタリング実施に合わせてサービス担当者会議を実施したことが「ある」との回答が47.7%を占めている.その際の平均的な所要時間(日程調整・記録含む)は,「31～60分」(43.5%) の割合が最も高く,次いで「～30分」(22.0%) となっており,これらを合計すると60分以下が65.5%を占めているが,「61～90分」(14.4%) や「91～120分」(11.7%) 等の60分を超える時間をかけている層も33.5%を占めており,平均72.62分であった.

表 48　報酬改定以降のモニタリング実施に合わせたサービス担当者会議の実施状況

調査数	あり	なし	無回答
4927	2351	2540	36
100.0	47.7	51.6	0.7

↓

調査数	～30分	31～60分	61～90分	91～120分	121分以上	無回答	調査数	平均	標準偏差	最小値	最大値
2351	518	1023	339	274	175	22	2329	72.62	49.89	5	500
100.0	22.0	43.5	14.4	11.7	7.4	0.9	100.0				

報酬改定以降のサービス提供時モニタリングの実施

平成30年報酬改定以降,サービス提供時モニタリングを実施したことが「ある」との回答が59.0%を占めている.その際の平均的な所要時間(日程調整・実施後の記録含む)は,「～30分」(38.8%)・「31～60分」(36.3%) の割合がそれぞれ4割弱と高く,これらを合計すると60分以下が75.1%を占めており,平均61.86分であった.

表 20　報酬改定以降のサービス提供時モニタリングの実施状況

調査数	あり	なし	無回答
4927	2908	1868	151
100.0	59.0	37.9	3.1

↓

調査数	～30分	31～60分	61～90分	91～120分	121分以上	無回答	調査数	平均	標準偏差	最小値	最大値
2908	1127	1055	293	240	118	75	2893	61.86	52.36	5	960
100.0	38.8	36.3	10.1	8.3	4.1	2.6	100.0				

モニタリング実施標準期間の改定による影響【設問６】

当該利用者に関するモニタリング実施標準期間改定による影響として相談支援専門員が感じている印象を，下記の28項目別にたずねた.

「そう思う」の割合が50%以上の項目は,「(3) 本人が相談支援専門員の顔を覚えてくれた」(59.4%),「(5) 本人から親近感をもってもらえるようになった」(55.9%),「(13) サービス事業所からの情報提供が増えた」(52.9%),「(14) 相談支援専門員がサービス事業所に問い合わせる機会が増えた」(63.1%),「(18) 相談支援専門員が，利用者の今使っているサービスへの満足度がわかった」(57.2%),「(21) 利用者の成長（変化）がみえるようになった」(57.0%) の6項目であった.

一方,「そう思わない」の割合が50%以上の項目は,「(1) 本人から制度について聞かれることが増えた」(83.0%),「(2) 家族から制度について聞かれることが増えた」(60.0%),「(7) 本人から不安を訴える電話が減った」(78.1%),「(8) 家族から不安を訴える電話が減った」(64.5%),「(9) 自宅を訪問しやすくなった」(51.8%),「(10) 本人にサービス事業所との違いをわかってもらえた」(71.1%),「(11) 家族にサービス事業所との違いをわかってもらえた」(50.3%),「(15) サービス事業所からの相談が増えた」(62.5%),「(16) 以前よりサービス担当者会議を行うようになった」(73.2%),「(17) 相談支援専門員として予測に基づく支援ができるようになった」(53.0%),「(22) モニタリングしたことでサービス等利用計画の変更に至った」(69.8%),「(23) サービス量が増えた，又は減ったことにより，適切なサービスに近づいた」(63.0%),「(24) モニタリング回数が増え，利用者がストレスを感じるようになった」(84.0%),「(25) モニタリング回数が増え，家族がストレスを感じるようになった」(67.7%),「(26) 変化のないケースでは，変化がないことを確認する機会となり相談支援専門員として辛い」(68.7%),「(27) サービス管理責任者等が忙しくなったようだ」(61.4%),「(28) 請求事務が大変になった」(64.6%) の17項目であった.

表 50　モニタリング実施標準期間の改定による影響

	調査数	そう思う	そう思わない	家族はいない	無回答
(1)　本人から制度について聞かれることが増えた	4927	636	4089	−	202
	100.0	12.9	83.0	−	4.1
(2)　家族から制度について聞かれることが増えた	4927	1028	2954	743	202
	100.0	20.9	60.0	15.1	4.1
(3)　本人が相談支援専門員の顔を覚えてくれた	4927	2927	1824	−	176
	100.0	59.4	37.0	−	3.6
(4)　家族が相談支援専門員の顔を覚えてくれた	4927	2278	1698	754	197
	100.0	46.2	34.5	15.3	4.0
(5)　本人から親近感をもってもらえるようになった	4927	2756	1991	−	180
	100.0	55.9	40.4	−	3.7
(6)　家族から親近感をもってもらえるようになった	4927	2177	1798	758	194
	100.0	44.2	36.5	15.4	3.9
(7)　本人からの不安を訴える電話が減った	4927	754	3846	−	327
	100.0	15.3	78.1	−	6.6
(8)　家族からの不安を訴える電話が減った	4927	726	3178	746	277
	100.0	14.7	64.5	15.1	5.6

	調査数	そう思う	そう思わない	家族はいない	無回答
(9)　自宅に訪問しやすくなった	4927	2182	2553	－	192
	100.0	44.3	51.8	－	3.9
(10)　本人にサービス事業所との違いをわかってもらえた	4927	1207	3504	－	216
	100.0	24.5	71.1	－	4.4
(11)　家族にサービス事業所との違いをわかってもらえた	4927	1483	2477	755	212
	100.0	30.1	50.3	15.3	4.3
(12)　親や家族に現状報告をしやすくなった	4927	2201	1772	755	199
	100.0	44.7	36.0	15.3	4.0
(13)　サービス事業所からの情報提供が増えた	4927	2608	2150	－	169
	100.0	52.9	43.6	－	3.4
(14)　相談支援専門員がサービス事業所に問い合わせる機会が増えた	4927	3111	1654	－	162
	100.0	63.1	33.6	－	3.3
(15)　サービス事業所からの相談が増えた	4927	1681	3078	－	168
	100.0	34.1	62.5	－	3.4
(16)　以前よりサービス担当者会議を行うようになった	4927	1152	3607	－	168
	100.0	23.4	73.2	－	3.4
(17)　相談支援専門員として予測に基づく支援ができるようになった	4927	2147	2611	－	169
	100.0	43.6	53.0	－	3.4
(18)　相談支援専門員が、利用者の今使っているサービスへの満足度がわかった	4927	2816	1931	－	180
	100.0	57.2	39.2	－	3.7
(19)　相談支援専門員が、家族のサービスへの家族の満足度がわかった	4927	2044	1913	764	206
	100.0	41.5	38.8	15.5	4.2
(20)　相談支援専門員として新たなニーズが見えた	4927	2404	2354	－	169
	100.0	48.8	47.8	－	3.4
(21)　利用者の成長(変化)がみえるようになった	4927	2809	1955	－	163
	100.0	57.0	39.7	－	3.3
(22)　モニタリングしたことでサービス等利用計画の変更に至った	4927	1317	3439	－	171
	100.0	26.7	69.8	－	3.5
(23)　サービス量が増えた、又は減ったことにより、適切なサービス量に近づいた	4927	1623	3105	－	199
	100.0	32.9	63.0	－	4.0
(24)　モニタリング回数が増え、利用者がストレスを感じるようになった	4927	608	4139	－	180
	100.0	12.3	84.0	－	3.7
(25)　モニタリング回数が増え、家族がストレスを感じるようになった	4927	619	3335	767	206
	100.0	12.6	67.7	15.6	4.2
(26)　変化のないケースでは、変化がないことを確認する機会となり相談支援専門員として辛い	4927	1379	3383	－	165
	100.0	28.0	68.7	－	3.3
(27)　サービス管理責任者等が忙しくなったようだ	4927	1715	3026	－	186
	100.0	34.8	61.4	－	3.8
(28)　請求事務が大変になった	4927	1553	3185	－	189
	100.0	31.5	64.6	－	3.8

差の検定

モニタリング実施頻度の平均値の差の検定

モニタリング実施回数，自治体が支給決定したモニタリング回数および理想だと思うモニタリングの回数の平均値を2018年・2019年（4～9月）で比較すると，全ての回数において2019年の増加が認められた．

平均値は，モニタリング実施回数では2018年1.4回から2019年2.0回へ，自治体が決定したモニタリング回数は，2018年の1.4回から2019年1.9回へ，そして理想だと思うモニタリング回数は，2018年1.6回から2019年2.0回へ増加している．

表 51　実施した回数，自治体が支給決定した回数，理想だと思う回数の差の検定

	平均値	度数	標準偏差	平均値の標準誤差	有意確率（両側）	有意差
2019年4月～9月／設問３　実施した回数の合計	1.90	4468	1.442	.022	0.000	**
2018年4月～9月／設問３　実施した回数の合計	1.37	4468	1.325	.020		
2019年4月～9月／設問３　自治体が支給決定した回数の合計	1.89	4390	1.255	.019	0.000	**
2018年4月～9月／設問３　自治体が支給決定した回数の合計	1.37	4390	1.271	.019		
2019年4月～9月／設問３　理想だと思う回数の合計	1.93	4206	1.343	.021	0.000	**
2018年4月～9月／設問３　理想だと思う回数の合計	1.58	4206	1.320	.020		

＊有意差の表記　＊ p＜0.05，** p＜0.01　　（以下同様）

モニタリング実施頻度の各回数間の平均値の差の検定

モニタリング実施回数と自治体が支給決定したモニタリング回数の平均値

モニタリング実施回数と自治体が支給決定したモニタリング回数の平均値を2018年・2019年（4～9月）で比較すると，2018年は回数に差がないが，2019年のモニタリング実施回数は1.95回で自治体が支給決定したモニタリング回数1.93回より多いことが認められた*.

表 52　モニタリング実施回数と自治体の支給決定した回数

	平均値	度数	標準偏差	平均値の標準誤差	有意確率（両側）	有意差
2018年4月～9月／設問３　実施した回数の合計	1.374	4402	1.3286	.0200	0.577	
2018年4月～9月／設問３　自治体が支給決定した回数の合計	1.368	4402	1.2734	.0192		
2019年4月～9月／設問３　実施した回数の合計	1.953	4831	1.5014	.0216	0.040	*
2019年4月～9月／設問３　自治体が支給決定した回数の合計	1.926	4831	1.2839	.0185		

自治体が支給決定したモニタリング回数と理想だと思うモニタリング回数の平均の差の検定

自治体が支給決定したモニタリング回数と理想だと思うモニタリングの回数の平均値を2018年・2019年（4～9月）比較すると，2018年**，2019年**ともに理想だと思うモニタリング回数が多いことが認められた．

表 21　自治体が支給決定したモニタリング回数と理想だと思うモニタリング回数

	平均値	度数	標準偏差	平均値の標準誤差	有意確率（両側）	有意差
2018年4月～9月／設問３　自治体が支給決定した回数の合計	1.375	4189	1.2845	.0198	0.000	**
2018年4月～9月／設問３　理想だと思う回数の合計	1.579	4189	1.3178	.0204		
2019年4月～9月／設問３　自治体が支給決定した回数の合計	1.928	4694	1.2869	.0188	0.000	**
2019年4月～9月／設問３　理想だと思う回数の合計	1.975	4694	1.3750	.0201		

モニタリング実施回数と理想だと思うモニタリング回数の平均の差の検定

モニタリング実施回数と理想だと思うモニタリングの回数の平均値を2018年・2019年（4～9月）比較すると，2018年*，2019年**ともに，モニタリング実施回数より理想だと思うモニタリング回数が多いことが認められた．

表 54　モニタリング実施回数と理想だと思う回数

	平均値	度数	標準偏差	平均値の標準誤差	有意確率（両側）	有意差
2018年4月～9月／設問３　実施した回数の合計	1.382	4211	1.3392	.0206	0.000	**
2018年4月～9月／設問３　理想だと思う回数の合計	1.583	4211	1.3231	.0204		
2019年4月～9月／設問３　実施した回数の合計	1.948	4718	1.4619	.0213	0.018	*
2019年4月～9月／設問３　理想だと思う回数の合計	1.981	4718	1.3859	.0202		

,

自治体が支給決定したモニタリング回数と理想だと思うモニタリング回数比較

「自治体が支給決定したモニタリング回数」と「理想だと思うモニタリング回数」の比較では，2019年は「自治体が支給決定したモニタリング回数」と「理想だと思うモニタリング回数」が同じ（73.8%）および「自治体が支給決定した回数」が「理想だと思うモニタリング回数」より多い（10.9%）の割合が2018年より増加している．

表 22　モニタリング実施回数と理想だと思う回数

	調査数	自治体が支給決定した回数が理想だと思う回数より少ない	自治体が支給決定した回数が理想だと思う回数と同じ	自治体が支給決定した回数が理想だと思う回数より多い	無回答
2019年4月～9月	4927 100.0	522 10.6	3,636 73.8	536 10.9	233 4.7
2018年4月～9月	4927 100.0	745 15.1	3,320 67.4	123 2.5	739 15.0

自治体が支給決定したモニタリング回数・理想だと思うモニタリング回数とモニタリングの実施・支給決定・理想回数に乖離が生じた理由

2018 年は「自治体が支給決定したモニタリング回数」が「理想だと思うモニタリング回数」より「少ない」群では「自治体の判断」（56.5%）の割合が最も高く，「自治体が支給決定したモニタリング回数」が「理想だと思うモニタリング回数」と比較し「同じ」と「多い」群では，「業務多忙で困難」の割合が最も高くなっている．

2019 年は「自治体が支給決定したモニタリング回数」が「理想だと思うモニタリング回数」と比較し「少ない」と「同じ」群では，「自治体の判断」の割合が最も高く，「自治体が支給決定したモニタリング回数」が「理想だと思うモニタリング回数」より「多い」群では，「業務多忙で困難」（32.5%）の割合が最も高くなっている．

表 56　自治体が支給決定したモニタリング回数・理想だと思うモニタリング回数とモニタリングの実施・支給決定・理想回数に乖離が生じた理由（無回答除く）

			設問４　設問３で実施した回数の合計・自治体が支給決定した回数の合計・理想だと思う回数の合計に乖離が生じた理由				
			自治体の判断	業務多忙で対応困難	利用者が望まない	その他	合計
設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数 2019年比較	少ない	度数	217	95	37	87	436
		期待度数	169.3	107.0	60.6	99.0	436.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数 2019年比較 の %	49.8%	21.8%	8.5%	20.0%	100.0%
		調整済み残差	5.8	-1.7	-4.0	-1.7	
	同じ	度数	190	52	23	59	324
		期待度数	125.8	79.5	45.0	73.6	324.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数 2019年比較 の %	58.6%	16.0%	7.1%	18.2%	100.0%
		調整済み残差	8.5	-4.1	-4.1	-2.2	
	多い	度数	82	162	115	140	499
		期待度数	193.8	122.5	69.4	113.4	499.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数 2019年比較 の %	16.4%	32.5%	23.0%	28.1%	100.0%
		調整済み残差	-13.2	5.3	7.6	3.7	
** P<0.01	合計	度数	489	309	175	286	1259
		期待度数	489.0	309.0	175.0	286.0	1259.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数 2019年比較 の %	38.8%	24.5%	13.9%	22.7%	100.0%
設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数 2018年比較	少ない	度数	322	112	42	94	570
		期待度数	220.0	144.9	78.2	126.9	570.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数 2018年比較 の %	56.5%	19.6%	7.4%	16.5%	100.0%
		調整済み残差	12.4	-4.5	-6.2	-4.7	
	同じ	度数	104	140	91	129	464
		期待度数	179.1	117.9	63.6	103.3	464.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数 2018年比較 の %	22.4%	30.2%	19.6%	27.8%	100.0%
		調整済み残差	-9.3	3.1	4.8	3.7	
	多い	度数	16	39	24	32	111
		期待度数	42.8	28.2	15.2	24.7	111.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数 2018年比較 の %	14.4%	35.1%	21.6%	28.8%	100.0%
		調整済み残差	-5.5	2.5	2.5	1.7	
** P<0.01	合計	度数	442	291	157	255	1145
		期待度数	442.0	291.0	157.0	255.0	1145.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数 2018年比較 の %	38.6%	25.4%	13.7%	22.3%	100.0%

クロス集計

モニタリング実施状況とモニタリング実施頻度

モニタリング所要時間とモニタリング実施回数

直近のモニタリング所要時間（３０分未満，１時間未満，２時間未満，３時間未満，３時間以上）とモニタリング実施回数（１回，２回，３回以上）の2018年・2019年のクロス集計の結果

2018年のモニタリング実施回数は直近のモニタリング所要時間「30分未満」では「１回」（76.3%）が最も割合が高く，「30分以上」から時間が増えるにつれて「1回」の割合が減少している．

2019年のモニタリング実施回数は直近のモニタリング所要時間「30分未満」では「1回」（48.0%）の割合が最も高いが，「30分以上」になると「2回」の割合が最も高くなり，「3時間以以上」では「1回」（26.1%）の割合が最も低くなっている．

表 57　直近のモニタリング所要時間と実施したモニタリング回数

			設問３　実施した回数の合計　2019年				設問３　実施した回数の合計　2018年			
			１回	２回	３回以上	合計	１回	２回	３回以上	合計
②直近のモニタリングの所要時間	30分未満	度数	859	660	269	1788	1079	203	132	1414
		期待度数	745.9	724.0	318.1	1788.0	1005.8	245.0	163.2	1414.0
		②直近のモニタリングの所要時間 の %	48.0%	36.9%	15.0%	100.0%	76.3%	14.4%	9.3%	100.0%
		調整済み残差	**6.9**	**-3.9**	**-3.9**		**5.4**	**-3.7**	**-3.3**	
	1時間未満	度数	913	1027	457	2397	1346	372	247	1965
		期待度数	1000.0	970.6	426.5	2397.0	1397.7	340.5	226.8	1965.0
		②直近のモニタリングの所要時間 の %	38.1%	42.8%	19.1%	100.0%	68.5%	18.9%	12.6%	100.0%
		調整済み残差	**-5.1**	**3.3**	**2.3**		**-3.7**	**2.7**	**2.0**	
	2時間未満	度数	182	200	100	482	270	80	54	404
		期待度数	201.1	195.2	85.8	482.0	287.4	70.0	46.6	404.0
		②直近のモニタリングの所要時間 の %	37.8%	41.5%	20.7%	100.0%	66.8%	19.8%	13.4%	100.0%
		調整済み残差	-1.9	.5	1.8		**-2.0**	1.4	1.2	
	3時間未満	度数	12	18	7	37	24	5	6	35
		期待度数	15.4	15.0	6.6	37.0	24.9	6.1	4.0	35.0
		②直近のモニタリングの所要時間 の %	32.4%	48.6%	18.9%	100.0%	68.6%	14.3%	17.1%	100.0%
		調整済み残差	-1.1	1.0	.2		-.3	-.5	1.0	
	3時間以上	度数	6	9	8	23	11	5	4	20
		期待度数	9.6	9.3	4.1	23.0	14.2	3.5	2.3	20.0
		②直近のモニタリングの所要時間 の %	26.1%	39.1%	34.8%	100.0%	55.0%	25.0%	20.0%	100.0%
		調整済み残差	-1.5	-.1	**2.1**		-1.6	.9	1.2	
合計		度数	1972	1914	841	4727	2730	665	443	3838
		期待度数	1972.0	1914.0	841.0	4727.0	2730.0	665.0	443.0	3838.0
		②直近のモニタリングの所要時間 の %	41.7%	40.5%	17.8%	100.0%	71.1%	17.3%	11.5%	100.0%

$\chi 2(8)=54.199, p<0.01$**　　$\chi 2(8)=32.592, p<0.01$**

モニタリング実施場所までの片道移動時間とモニタリング実施回数

主なモニタリング実施場所までの片道移動時間（15分未満，30分未満，45分未満，60分未満，60分以上）とモニタリング実施回数（１回，２回，３回以上）の2018年・2019年のクロス集計の結果

2018年のモニタリング実施回数は主なモニタリング実施場所までの片道移動時間「60分以上」では「1回」（81.8%）も割合が最も高く，「60分未満」の全ての片道移動時間において「1回」（63.9%～74.5%）の割合が最も高い．

一方で，2019年のモニタリング実施回数は主なモニタリング実施場所までの片道移動時間「15分未満」，45分以上である「60分未満」と「60分以上」は，「1回」の割合が最も高いが，「30分未満」（44.7%）「45分未満」（43.3%）では「2回」の割合が最も高い．

表 58　主なモニタリング実施場所までの片道移動時間と実施したモニタリング回数

			設問３　実施した回数の合計　2019年				設問３　実施した回数の合計　2018年			
			１回	２回	３回以上	合計	１回	２回	３回以上	合計
④主なモニタリング実施場所までの片道の移動時間	15分未満	度数	1016	812	331	2159	1318	263	187	1768
		期待度数	893.1	880.5	385.4	2159.0	1260.2	304.7	203.1	1768.0
		④主なモニタリング実施場所までの片道の移動時	47.1%	37.6%	15.3%	100.0%	74.5%	14.9%	10.6%	100.0%
		調整済み残差	7.3	-4.1	-4.2		4.2	-3.6	-1.6	
	30分未満	度数	636	794	347	1777	994	278	180	1452
		期待度数	735.1	724.7	317.2	1777.0	1035.0	250.2	166.8	1452.0
		④主なモニタリング実施場所までの片道の移動時	35.8%	44.7%	19.5%	100.0%	68.5%	19.1%	12.4%	100.0%
		調整済み残差	-6.1	4.3	2.3		-3.0	2.5	1.4	
	45分未満	度数	169	208	103	480	260	78	43	381
		期待度数	198.6	195.8	85.7	480.0	271.6	65.7	43.8	381.0
		④主なモニタリング実施場所までの片道の移動時	35.2%	43.3%	21.5%	100.0%	68.2%	20.5%	11.3%	100.0%
		調整済み残差	-2.9	1.2	2.2		-1.4	1.8	-.1	
	60分未満	度数	74	57	42	173	85	26	22	133
		期待度数	71.6	70.6	30.9	173.0	94.8	22.9	15.3	133.0
		④主なモニタリング実施場所までの片道の移動時	42.8%	32.9%	24.3%	100.0%	63.9%	19.5%	16.5%	100.0%
		調整済み残差	.4	-2.1	2.2		-1.9	.7	1.9	
	60分以上	度数	26	23	6	55	36	6	2	44
		期待度数	22.8	22.4	9.8	55.0	31.4	7.6	5.1	44.0
		④主なモニタリング実施場所までの片道の移動時	47.3%	41.8%	10.9%	100.0%	81.8%	13.6%	4.5%	100.0%
		調整済み残差	.9	.2	-1.4		1.6	-.6	-1.5	
合計		度数	1921	1894	829	4644	2693	651	434	3778
		期待度数	1921.0	1894.0	829.0	4644.0	2693.0	651.0	434.0	3778.0
		④主なモニタリング実施場所までの片道の移動時	41.4%	40.8%	17.9%	100.0%	71.3%	17.2%	11.5%	100.0%

$\chi 2(8)=70.016, p<0.01^{**}$　　$\chi 2(8)=25.452, p<0.01^{**}$

サービス担当者会議の平均的な所要時間とモニタリング実施回数

サービス担当者会議の平均的な所要時間（～30分，31～60分，61～90分，91分～120分，121分以上）と当該利用者に対するモニタリング実施回数（１回，２回，３回以上）の2018年・2019年のクロス集計の結果

2018年のモニタリング実施回数は，サービス担当者会議の平均的な所要時間の全ての時間で「1回」の割合が最も高い.

2019年のモニタリング実施回数は，サービス担当者会議の所要時間「30分以内」では「1回」（42.9%）の割合が最も高いが，30分を超えると「2回」の割合（41.4～44.0%）が最も高い.

表 59　サービス担当者会議の平均的な所要時間と実施したモニタリング回数

			設問３　実施した回数の合計　2019年				設問３　実施した回数の合計　2018年			
			１回	２回	３回以上	合計	１回	２回	３回以上	合計
⑥モニタリング実施時に行ったサービス担当者会議の所要時間（日程調整・記録含む）	～30分	度数	219	191	100	510	273	65	49	387
		期待度数	181.5	209.7	118.8	510.0	253.2	77.4	56.3	387.0
		⑥モニタリング実施時に行ったサービス担当者会	42.9%	37.5%	19.6%	100.0%	70.5%	16.8%	12.7%	100.0%
		調整済み残差	3.9	-1.9	-2.2		2.4	-1.8	-1.2	
	31～60分	度数	345	419	247	1011	516	171	131	818
		期待度数	359.8	415.8	235.4	1011.0	535.2	163.7	119.1	818.0
		⑥モニタリング実施時に行ったサービス担当者会	34.1%	41.4%	24.4%	100.0%	63.1%	20.9%	16.0%	100.0%
		調整済み残差	-1.3	.3	1.1		-1.9	.9	1.6	
	61～90分	度数	114	146	72	332	173	63	32	268
		期待度数	118.1	136.5	77.3	332.0	175.4	53.6	39.0	268.0
		⑥モニタリング実施時に行ったサービス担当者会	34.3%	44.0%	21.7%	100.0%	64.6%	23.5%	11.9%	100.0%
		調整済み残差	-.5	1.1	-.7		-.3	1.5	-1.3	
	91～120分	度数	86	111	69	266	135	42	38	215
		期待度数	94.7	109.4	61.9	266.0	140.7	43.0	31.3	215.0
		⑥モニタリング実施時に行ったサービス担当者会	32.3%	41.7%	25.9%	100.0%	62.8%	19.5%	17.7%	100.0%
		調整済み残差	-1.2	.2	1.1		-.9	-.2	1.4	
	121分以上	度数	52	76	46	174	103	26	17	146
		期待度数	61.9	71.6	40.5	174.0	95.5	29.2	21.3	146.0
		⑥モニタリング実施時に行ったサービス担当者会	29.9%	43.7%	26.4%	100.0%	70.5%	17.8%	11.6%	100.0%
		調整済み残差	-1.6	.7	1.0		1.4	-.7	-1.0	
合計		度数	816	943	534	2293	1200	367	267	1834
		期待度数	816.0	943.0	534.0	2293.0	1200.0	367.0	267.0	1834.0
		⑥モニタリング実施時に行ったサービス担当者会	35.6%	41.1%	23.3%	100.0%	65.4%	20.0%	14.6%	100.0%

$\chi 2(8)=18.984, p<0.05*$　　$\chi 2(8)=13.118, p=0.108$

サービス提供時モニタリングの平均的な所要時間とモニタリング実施回数

サービス提供時モニタリングの平均的な所要時間（～30分，31～60分，61～90分，91分～120分，121分以上）と当該利用者に対するモニタリング実施回数（１回，２回，３回以上）の2018年・2019年のクロス集計の結果

2018 年のモニタリング実施回数はサービス提供時モニタリングの平均的な所要時間の全ての時間で「1 回」の割合が最も高い.

2019年のモニタリング実施回数はサービス提供時モニタリングの所要時間「61～90分」では「１回」（50.2%）の割合が最も高く，「30分以内」では「1回」と「2回」が同割合であるが，他の所要時間では「2回」の割合が最も高い.

表 60　サービス提供時モニタリングの平均的な所要時間と実施したモニタリング回数

			設問３　実施した回数の合計　2019年				設問３　実施した回数の合計　2018年			
			１回	２回	３回以上	合計	１回	２回	３回以上	合計
⑧サービス提供時モニタリングの平均的な所要時間(日程調整・実施後の記録を含む)	～30分	度数	438	437	226	1101	592	167	129	888
		期待度数	440.5	442.5	218.1	1101.0	614.1	160.6	113.4	888.0
		⑧サービス提供時モニタリングの平均的な所要時	39.8%	39.7%	20.5%	100.0%	66.7%	18.8%	14.5%	100.0%
		調整済み残差	-.2	-.4	.8		-2.1	.7	2.0	
	31～60分	度数	392	426	220	1038	556	163	106	825
		期待度数	415.3	417.2	205.6	1038.0	570.5	149.2	105.3	825.0
		⑧サービス提供時モニタリングの平均的な所要時	37.8%	41.0%	21.2%	100.0%	67.4%	19.8%	12.8%	100.0%
		調整済み残差	-1.9	.7	1.4		-1.4	1.6	.1	
	61～90分	度数	140	94	45	279	176	38	18	232
		期待度数	111.6	112.1	55.3	279.0	160.4	41.9	29.6	232.0
		⑧サービス提供時モニタリングの平均的な所要時	50.2%	33.7%	16.1%	100.0%	75.9%	16.4%	7.8%	100.0%
		調整済み残差	3.7	-2.3	-1.6		2.3	-.7	-2.4	
	91～120分	度数	95	101	37	233	147	22	24	193
		期待度数	93.2	93.6	46.1	233.0	133.5	34.9	24.6	193.0
		⑧サービス提供時モニタリングの平均的な所要時	40.8%	43.3%	15.9%	100.0%	76.2%	11.4%	12.4%	100.0%
		調整済み残差	.2	1.0	-1.6		2.2	-2.5	-.1	
	121分以上	度数	42	54	20	116	78	15	9	102
		期待度数	46.4	46.6	23.0	116.0	70.5	18.4	13.0	102.0
		⑧サービス提供時モニタリングの平均的な所要時	36.2%	46.6%	17.2%	100.0%	76.5%	14.7%	8.8%	100.0%
		調整済み残差	-.9	1.4	-.7		1.6	-.9	-1.2	
合計		度数	1107	1112	548	2767	1549	405	286	2240
		期待度数	1107.0	1112.0	548.0	2767.0	1549.0	405.0	286.0	2240.0
		⑧サービス提供時モニタリングの平均的な所要時	40.0%	40.2%	19.8%	100.0%	69.2%	18.1%	12.8%	100.0%

$\chi 2(8)=19.323, p<0.05*$　　$\chi 2(8)=20.132, p<0.05*$

利用者の年齢とモニタリング実施頻度

利用者の年齢の３群（18 歳未満・18 歳以上 65 歳未満・65 歳以上）とモニタリング実施頻度の 2018 年・2019 年とのクロス集計の結果

利用者の年齢とモニタリング実施回数

2018年のモニタリング実施回数は全ての年齢層で「1回」の割合が最も高い.

2019年のモニタリング実施回数は「65歳未満」で「2回」の割合が高く,「65歳以上」では「1回」の割合が最も高いが，その割合は2018年82.1%から2019年55.5%へ減少した.

表 61　利用者の年齢 とモニタリング実施回数

		設問３　実施した回数の合計　2019年				設問３　実施した回数の合計　2018年			
		１回	２回	３回以上	合計	１回	２回	３回以上	合計
18歳未満	度数	226	251	135	612	316	105	68	489
	期待度数	255.4	248.1	108.5	612.0	348.2	84.3	56.5	489.0
	設問１　①利用者の年齢 の %	36.9%	41.0%	22.1%	100.0%	64.6%	21.5%	13.9%	100.0%
	調整済み残差	**-2.6**	.3	**3.0**		**-3.4**	**2.7**	1.7	
18歳以上65歳未満	度数	1512	1515	668	3695	2128	514	357	2999
	期待度数	1541.8	1498.1	655.1	3695.0	2135.6	517.0	346.5	2999.0
	設問１　①利用者の年齢 の %	40.9%	41.0%	18.1%	100.0%	71.0%	17.1%	11.9%	100.0%
	調整済み残差	**-2.1**	1.2	1.2		-.6	-.3	1.3	
65歳以上	度数	239	155	37	431	299	45	20	364
	期待度数	179.8	174.7	76.4	431.0	259.2	62.7	42.1	364.0
	設問１　①利用者の年齢 の %	55.5%	36.0%	8.6%	100.0%	82.1%	12.4%	5.5%	100.0%
	調整済み残差	**6.1**	**-2.0**	**-5.2**		**4.8**	**-2.6**	**-3.8**	
合計	度数	1977	1921	840	4738	2743	664	445	3852
	期待度数	1977.0	1921.0	840.0	4738.0	2743.0	664.0	445.0	3852.0
	設問１　①利用者の年齢 の %	41.7%	40.5%	17.7%	100.0%	71.2%	17.2%	11.6%	100.0%

$\chi 2(4)=52.922, p<0.01$**　　$\chi 2(4)=33.469, p<0.01$**

利用者の年齢と自治体が支給決定したモニタリング回数

2018 年の自治体が支給決定したモニタリング回数は全ての年齢層で「1 回」の割合が最も高い．2019 年の自治体が支給決定したモニタリング回数は「65 歳未満」で「2 回」の割合が最も高く,「65 歳以上」では「1 回」の割合が最も高いが，その割合は 2018 年 82.2%から 2019 年 52.9%へ減少した.

表 62　利用者の年齢 と 自治体が支給決定したモニタリング回数

		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年				設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2018年			
		１回	２回	３回以上	合計	１回	２回	３回以上	合計
18歳未満	度数	229	273	101	603	315	112	58	485
	期待度数	240.8	263.4	98.8	603.0	343.8	89.7	51.5	485.0
	設問１　①利用者の年齢 の %	38.0%	45.3%	16.7%	100.0%	64.9%	23.1%	12.0%	100.0%
	調整済み残差	-1.1	.8	.3		**-3.1**	**2.8**	1.0	
18歳以上65歳未満	度数	1416	1608	633	3657	2106	553	330	2989
	期待度数	1460.3	1597.5	599.2	3657.0	2118.8	552.7	317.6	2989.0
	設問１　①利用者の年齢 の %	38.7%	44.0%	17.3%	100.0%	70.5%	18.5%	11.0%	100.0%
	調整済み残差	**-3.2**	.7	**3.2**		-1.1	.0	1.6	
65歳以上	度数	229	169	35	433	301	45	20	366
	期待度数	172.9	189.1	71.0	433.0	259.4	67.7	38.9	366.0
	設問１　①利用者の年齢 の %	52.9%	39.0%	8.1%	100.0%	82.2%	12.3%	5.5%	100.0%
	調整済み残差	**5.8**	**-2.0**	**-4.9**		**5.0**	**-3.2**	**-3.4**	
合計	度数	1874	2050	769	4693	2722	710	408	3840
	期待度数	1874.0	2050.0	769.0	4693.0	2722.0	710.0	408.0	3840.0
	設問１　①利用者の年齢 の %	39.9%	43.7%	16.4%	100.0%	70.9%	18.5%	10.6%	100.0%

$\chi 2(4)=42.853, p<0.01$**　　$\chi 2(4)=32.771, p<0.01$**

利用者の年齢と理想だと思うモニタリング回数

2018 年の理想だと思うモニタリング回数は全ての年齢層で「1 回」の割合が最も高い．2019 年の理想だと思うモニタリング回数は「18 歳未満」で「2 回」（40.5%）の割合が最も高く，「18 歳以上」では「1 回」の割合が最も高いが，「18 歳以上 65 歳未満」では 2018 年 59.4%から 2019 年 41.9%，「65 歳以上」は 2018 年 69.4%から 53.6%へ減少した．

表 63 利用者の年齢 と 理想だと思うモニタリング回数

		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年				設問３　理想だと思う回数の合計　2018年			
		１回	２回	３回以上	合計	１回	２回	３回以上	合計
18歳未満	度数	214	238	135	587	259	129	83	471
	期待度数	248.1	226.3	112.6	587.0	281.8	121.8	67.4	471.0
	設問１　①利用者の年齢 の %	36.5%	40.5%	23.0%	100.0%	55.0%	27.4%	17.6%	100.0%
	調整済み残差	**-3.1**	1.1	**2.5**		**-2.3**	.8	**2.2**	
18歳以上65歳未満	度数	1512	1388	709	3609	1771	776	434	2981
	期待度数	1525.5	1391.1	692.4	3609.0	1783.6	771.0	426.4	2981.0
	設問１　①利用者の年齢 の %	41.9%	38.5%	19.6%	100.0%	59.4%	26.0%	14.6%	100.0%
	調整済み残差	-1.0	-.2	1.5		-1.0	.4	.8	
65歳以上	度数	226	154	42	422	258	84	30	372
	期待度数	178.4	162.7	81.0	422.0	222.6	96.2	53.2	372.0
	設問１　①利用者の年齢 の %	53.6%	36.5%	10.0%	100.0%	69.4%	22.6%	8.1%	100.0%
	調整済み残差	**4.9**	-.9	**-5.1**		**3.9**	-1.5	**-3.6**	
合計	度数	1952	1780	886	4618	2288	989	547	3824
	期待度数	1952.0	1780.0	886.0	4618.0	2288.0	989.0	547.0	3824.0
	設問１　①利用者の年齢 の %	42.3%	38.5%	19.2%	100.0%	59.8%	25.9%	14.3%	100.0%

$\chi 2(4)=42.199, p<0.01$**　　$\chi 2(4)=23.464, p<0.01$**

利用者の年齢とモニタリング実施標準期間改定による影響

利用者の年齢の３群（18 歳未満・18 歳以上 65 歳未満・65 歳以上）とモニタリング実施標準期間改定による影響（「そう思う」「そう思わない」）（2019 年）とのクロス集計の結果より，割合が 50%以上（P<0.05 +2.0 以上の残差 Z）の項目を示す．

「18歳未満」のモニタリング実施標準期間改定による影響

「18歳未満」で「そう思う」の該当項目は，
「(4) ご家族が相談支援員の顔を覚えてくれた」（74.4%）Z＝13.9
「(6) ご家族から親近感を持ってもらえるようになった」（72.8%）Z=14.1
「(11) 家族にサービス事業所との違いをわかってもらえた」（50.8%）Z=10.9
「(12) 親や家族に現状報告をしやすくなった」（64.7%）Z=9.5
「(14) 相談支援専門員がサービス事業所に問い合わせる機会が増えた」（69.6%）Z=2.4
「(19) 相談支援専門員が，家族のサービスへの家族の満足度がわかった」（65.0%）Z=11.4
「(20) 相談支援専門員として新たなニーズが見えた」（56.1%）Z=2.9
「(21) 利用者の成長（変化）がみえるようになった」（75.1%）Z=8.6　の8項目であった．
一方で，「18歳未満」で「そう思わない」の該当項目は，
「(1) 本人から制度について聞かれることが増えた」（96.0%）Z=7.1
「(5) 本人から親近感をもってもらえるようになった」（50.7%）Z=4.7
「(7) 本人から不安を訴える電話が減った」（88.2%）Z=3.1
「(8) 家族から不安を訴える電話が減った」（78.3%）Z=5.5
「(10) 本人にサービス事業所の違いを分かってもらえた」（86.1%）Z=6.8
「(24) モニタリング回数が増え，利用者がストレスを感じるようになった」（91.3%）Z=3.2
「(25) モニタリング回数が増え，家族がストレスを感じるようになった」（74.9%）Z=2.4
の7項目であった．

「18歳以上65歳未満」のモニタリング実施標準期間改定による影響

「18歳以上65歳未満」で「そう思う」の該当項目は,「(5) 本人から親近感をもってもらえるようになった」(58.9%) Z=2.1　の1項目であった. 一方で,「18歳以上65歳未満」で「そう思わない」に該当する項目はなかった.

「65歳以上」のモニタリング実施標準期間改定による影響

「65歳以上」で「そう思う」の該当項目は,「(5) 本人から親近感をもってもらえるようになった」(63.3%) Z=2.3　の1項目であった. 一方で,「65歳未満」で「そう思わない」の該当項目は,
「(15) サービス事業所からの相談が増えた」(70.5%) Z=2.7＊
「(20) 相談支援専門員として新たなニーズが見えた」(58.6%) Z=4.0
「(21) 利用者の成長（変化）がみえるようになった」(50.8%) Z=4.4
「(22) モニタリングしたことでサービス等利用計画の変更に至った」(80.5%) Z=3.9
「(23) サービス量が増えた, 又は減ったことにより, 適切なサービス量に近づいた」(71.6%) Z=2.7　の5項目であった.

表 23　利用者の年齢とモニタリング実施標準期間改定による影響　*設問欄に有意差を表記

設問	年齢区分		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
1　本人から制度について聞かれることが増えた	18歳未満	度数	23	554		577
		期待度数	77.3	499.7		577.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	4.0%	96.0%		100.0%
		調整済み残差	**-7.1**	**7.1**		
	18歳以上65歳未満	度数	536	3139		3675
		期待度数	492.4	3182.6		3675.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	14.6%	85.4%		100.0%
		調整済み残差	**4.5**	**-4.5**		
	65歳以上	度数	69	366		435
		期待度数	58.3	376.7		435.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	15.9%	84.1%		100.0%
		調整済み残差	1.6	-1.6		
	合計	度数	628	4059		4687
** p<0.01		期待度数	628.0	4059.0		4687.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	13.4%	86.6%		100.0%
設問	年齢区分		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
2　ご家族から制度について聞かれることが増えた	18歳未満	度数	220	379	2	601
		期待度数	130.5	376.3	94.1	601.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	36.6%	63.1%	.3%	100.0%
		調整済み残差	**9.5**	.2	-11.1	
	18歳以上65歳未満	度数	757	2272	628	3657
		期待度数	794.3	2290.0	572.7	3657.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	20.7%	62.1%	17.2%	100.0%
		調整済み残差	**-3.2**	-1.3	5.4	
	65歳以上	度数	41	284	104	429
		期待度数	93.2	268.6	67.2	429.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	9.6%	66.2%	24.2%	100.0%
		調整済み残差	**-6.4**	1.6	**5.1**	
	合計	度数	1018	2935	734	4687
** p<0.01		期待度数	1018.0	2935.0	734.0	4687.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	21.7%	62.6%	15.7%	100.0%
設問	年齢区分		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
3　本人が相談支援専門員の顔を覚えてくれた	18歳未満	度数	346	250		596
		期待度数	367.7	228.3		596.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	58.1%	41.9%		100.0%
		調整済み残差	**-2.0**	**2.0**		
	18歳以上65歳未満	度数	2301	1383		3684
		期待度数	2273.0	1411.0		3684.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	62.5%	37.5%		100.0%
		調整済み残差	**2.0**	**-2.0**		
	65歳以上	度数	259	171		430
		期待度数	265.3	164.7		430.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	60.2%	39.8%		100.0%
		調整済み残差	-.7	.7		
	合計	度数	2906	1804		4710
p=0.098		期待度数	2906.0	1804.0		4710.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	61.7%	38.3%		100.0%
設問	年齢区分		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
4　ご家族が相談支援専門員の顔を覚えてくれた	18歳未満	度数	448	150	2	600
		期待度数	289.6	215.2	95.2	600.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	74.7%	25.0%	.3%	100.0%
		調整済み残差	**13.9**	**-5.9**	-11.2	
	18歳以上65歳未満	度数	1686	1340	636	3662
		期待度数	1767.8	1313.3	580.9	3662.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	46.0%	36.6%	17.4%	100.0%
		調整済み残差	**-5.8**	**2.0**	5.3	
	65歳以上	度数	130	192	106	428
		期待度数	206.6	153.5	67.9	428.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	30.4%	44.9%	24.8%	100.0%
		調整済み残差	**-7.8**	**4.1**	5.3	
	合計	度数	2264	1682	744	4690
** p<0.01		期待度数	2264.0	1682.0	744.0	4690.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	48.3%	35.9%	15.9%	100.0%

設問	年齢区分		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
5　本人から親近感をもってもらえるようになった	18歳未満	度数	294	302		596
		期待度数	346.4	249.6		596.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	49.3%	50.7%		100.0%
		調整済み残差	**-4.7**	**4.7**		
	18歳以上65歳未満	度数	2167	1510		3677
		期待度数	2137.0	1540.0		3677.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	58.9%	41.1%		100.0%
		調整済み残差	**2.1**	**-2.1**		
	65歳以上	度数	274	159		433
		期待度数	251.6	181.4		433.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	63.3%	36.7%		100.0%
		調整済み残差	**2.3**	**-2.3**		
	合計	度数	2735	1971		4706
** p<0.01		期待度数	2735.0	1971.0		4706.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	58.1%	41.9%		100.0%

設問	年齢区分		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
6　ご家族から親近感をもってもらえるようになった	18歳未満	度数	440	162	2	604
		期待度数	278.5	229.2	96.3	604.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	72.8%	26.8%	.3%	100.0%
		調整済み残差	**14.1**	**-6.0**	-11.2	
	18歳以上65歳未満	度数	1601	1421	639	3661
		期待度数	1688.1	1389.4	583.5	3661.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	43.7%	38.8%	17.5%	100.0%
		調整済み残差	**-6.2**	**2.3**	5.3	
	65歳以上	度数	123	198	107	428
		期待度数	197.4	162.4	68.2	428.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	28.7%	46.3%	25.0%	100.0%
		調整済み残差	**-7.6**	**3.7**	5.4	
	合計	度数	2164	1781	748	4693
** p<0.01		期待度数	2164.0	1781.0	748.0	4693.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	46.1%	38.0%	15.9%	100.0%

設問	年齢区分		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
7　本人からの不安を訴える電話が減った	18歳未満	度数	65	486		551
		期待度数	90.5	460.5		551.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	11.8%	88.2%		100.0%
		調整済み残差	**-3.1**	**3.1**		
	18歳以上65歳未満	度数	598	2994		3592
		期待度数	589.9	3002.1		3592.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	16.6%	83.4%		100.0%
		調整済み残差	.8	-.8		
	65歳以上	度数	86	332		418
		期待度数	68.6	349.4		418.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	20.6%	79.4%		100.0%
		調整済み残差	**2.4**	**-2.4**		
	合計	度数	749	3812		4561
** p<0.01		期待度数	749.0	3812.0		4561.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	16.4%	83.6%		100.0%

設問	年齢区分		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
8　家族からの不安を訴える電話が減った	18歳未満	度数	125	459	2	586
		期待度数	91.5	401.0	93.5	586.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	21.3%	78.3%	.3%	100.0%
		調整済み残差	**4.1**	**5.5**	-11.0	
	18歳以上65歳未満	度数	525	2451	627	3603
		期待度数	562.5	2465.5	575.0	3603.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	14.6%	68.0%	17.4%	100.0%
		調整済み残差	**-3.7**	-1.1	5.1	
	65歳以上	度数	70	246	107	423
		期待度数	66.0	289.5	67.5	423.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	16.5%	58.2%	25.3%	100.0%
		調整済み残差	.6	**-4.8**	5.5	
	合計	度数	720	3156	736	4612
** p<0.01		期待度数	720.0	3156.0	736.0	4612.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	15.6%	68.4%	16.0%	100.0%

設問	年齢区分		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
9　自宅に訪問しやすくなった	18歳未満	度数	280	313		593
		期待度数	273.3	319.7		593.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	47.2%	52.8%		100.0%
		調整済み残差	.6	-.6		
	18歳以上65歳未満	度数	1668	2000		3668
		期待度数	1690.2	1977.8		3668.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	45.5%	54.5%		100.0%
		調整済み残差	-1.6	1.6		
	65歳以上	度数	215	218		433
		期待度数	199.5	233.5		433.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	49.7%	50.3%		100.0%
		調整済み残差	1.6	-1.6		
	合計	度数	2163	2531		4694
p=0.215		期待度数	2163.0	2531.0		4694.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	46.1%	53.9%		100.0%

設問	年齢区分		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
10　本人にサービス事業所の違いをわかってもらえた	18歳未満	度数	79	488		567
		期待度数	145.7	421.3		567.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	13.9%	86.1%		100.0%
		調整済み残差	**-6.8**	**6.8**		
	18歳以上65歳未満	度数	1002	2669		3671
		期待度数	943.1	2727.9		3671.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	27.3%	72.7%		100.0%
		調整済み残差	**4.8**	**-4.8**		
	65歳以上	度数	119	314		433
		期待度数	111.2	321.8		433.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	27.5%	72.5%		100.0%
		調整済み残差	.9	-.9		
	合計	度数	1200	3471		4671
** p<0.01		期待度数	1200.0	3471.0		4671.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	25.7%	74.3%		100.0%

設問	年齢区分		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
11　家族にサービス事業所との違いをわかってもらえた	18歳未満	度数	304	292	2	598
		期待度数	188.3	314.4	95.3	598.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	50.8%	48.8%	.3%	100.0%
		調整済み残差	**10.9**	**-2.0**	-11.2	
	18歳以上65歳未満	度数	1089	1925	636	3650
		期待度数	1149.3	1919.1	581.7	3650.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	29.8%	52.7%	17.4%	100.0%
		調整済み残差	**-4.6**	.4	5.2	
	65歳以上	度数	79	241	107	427
		期待度数	134.4	224.5	68.0	427.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	18.5%	56.4%	25.1%	100.0%
		調整済み残差	**-6.1**	1.7	5.4	
	合計	度数	1472	2458	745	4675
** p<0.01		期待度数	1472.0	2458.0	745.0	4675.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	31.5%	52.6%	15.9%	100.0%

設問	年齢区分		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
12　親や家族に現状報告をしやすくなった	18歳未満	度数	388	210	2	600
		期待度数	279.9	224.7	95.3	600.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	64.7%	35.0%	.3%	100.0%
		調整済み残差	**9.5**	-1.3	-11.2	
	18歳以上65歳未満	度数	1656	1368	635	3659
		期待度数	1707.0	1370.6	581.5	3659.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	45.3%	37.4%	17.4%	100.0%
		調整済み残差	**-3.6**	-.2	5.2	
	65歳以上	度数	143	178	108	429
		期待度数	200.1	160.7	68.2	429.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	33.3%	41.5%	25.2%	100.0%
		調整済み残差	**-5.8**	1.8	5.5	
	合計	度数	2187	1756	745	4688
** p<0.01		期待度数	2187.0	1756.0	745.0	4688.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	46.7%	37.5%	15.9%	100.0%

設問	年齢区分		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
13　サービス事業所からの情報提供が増えた	18歳未満	度数	327	269		596
		期待度数	326.7	269.3		596.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	54.9%	45.1%		100.0%
		調整済み残差	.0	.0		
	18歳以上65歳未満	度数	2042	1645		3687
		期待度数	2021.3	1665.7		3687.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	55.4%	44.6%		100.0%
		調整済み残差	1.5	-1.5		
	65歳以上	度数	217	217		434
		期待度数	237.9	196.1		434.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	50.0%	50.0%		100.0%
		調整済み残差	**-2.1**	**2.1**		
	合計	度数	2586	2131		4717
p=0.103		期待度数	2586.0	2131.0		4717.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	54.8%	45.2%		100.0%

設問	年齢区分		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
14　相談支援専門員がサービス事業所に問い合わせる機会が増えた	18歳未満	度数	415	181		596
		期待度数	389.2	206.8		596.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	69.6%	30.4%		100.0%
		調整済み残差	**2.4**	**-2.4**		
	18歳以上65歳未満	度数	2403	1290		3693
		期待度数	2411.7	1281.3		3693.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	65.1%	34.9%		100.0%
		調整済み残差	-.6	.6		
	65歳以上	度数	267	168		435
		期待度数	284.1	150.9		435.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	61.4%	38.6%		100.0%
		調整済み残差	-1.8	1.8		
	合計	度数	3085	1639		4724
＊ p<0.05		期待度数	3085.0	1639.0		4724.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	65.3%	34.7%		100.0%

設問	年齢区分		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
15　サービス事業所からの相談が増えた	18歳未満	度数	200	396		596
		期待度数	210.7	385.3		596.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	33.6%	66.4%		100.0%
		調整済み残差	-1.0	1.0		
	18歳以上65歳未満	度数	1340	2348		3688
		期待度数	1303.9	2384.1		3688.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	36.3%	63.7%		100.0%
		調整済み残差	**2.7**	**-2.7**		
	65歳以上	度数	128	306		434
		期待度数	153.4	280.6		434.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	29.5%	70.5%		100.0%
		調整済み残差	**-2.7**	**2.7**		
	合計	度数	1668	3050		4718
＊ p<0.05		期待度数	1668.0	3050.0		4718.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	35.4%	64.6%		100.0%

設問	年齢区分		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
16　以前よりサービス担当者会議を行うようになった	18歳未満	度数	146	447		593
		期待度数	143.3	449.7		593.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	24.6%	75.4%		100.0%
		調整済み残差	.3	-.3		
	18歳以上65歳未満	度数	895	2797		3692
		期待度数	891.9	2800.1		3692.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	24.2%	75.8%		100.0%
		調整済み残差	.3	-.3		
	65歳以上	度数	99	335		434
		期待度数	104.8	329.2		434.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	22.8%	77.2%		100.0%
		調整済み残差	-.7	.7		
	合計	度数	1140	3579		4719
p=0.774		期待度数	1140.0	3579.0		4719.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	24.2%	75.8%		100.0%

設問	年齢区分		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
17　相談支援専門員として予測に基づく支援ができるようになった	18歳未満	度数	279	315		594
		期待度数	268.1	325.9		594.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	47.0%	53.0%		100.0%
		調整済み残差	1.0	-1.0		
	18歳以上65歳未満	度数	1678	2013		3691
		期待度数	1665.9	2025.1		3691.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	45.5%	54.5%		100.0%
		調整済み残差	.9	-.9		
	65歳以上	度数	172	260		432
		期待度数	195.0	237.0		432.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	39.8%	60.2%		100.0%
		調整済み残差	**-2.3**	**2.3**		
	合計	度数	2129	2588		4717
p=0.052		期待度数	2129.0	2588.0		4717.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	45.1%	54.9%		100.0%
設問	年齢区分		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
18　相談支援専門員が、利用者の今使っているサービスへの満足度がわかった	18歳未満	度数	345	247		592
		期待度数	351.7	240.3		592.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	58.3%	41.7%		100.0%
		調整済み残差	-.6	.6		
	18歳以上65歳未満	度数	2185	1496		3681
		期待度数	2186.5	1494.5		3681.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	59.4%	40.6%		100.0%
		調整済み残差	-.1	.1		
	65歳以上	度数	266	168		434
		期待度数	257.8	176.2		434.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	61.3%	38.7%		100.0%
		調整済み残差	.8	-.8		
	合計	度数	2796	1911		4707
p=0.620		期待度数	2796.0	1911.0		4707.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	59.4%	40.6%		100.0%
設問	年齢区分		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
19　相談支援専門員が、家族のサービスへの家族の満足度がわかった	18歳未満	度数	387	204	4	595
		期待度数	258.0	241.1	95.8	595.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	65.0%	34.3%	.7%	100.0%
		調整済み残差	**11.4**	**-3.3**	-11.0	
	18歳以上65歳未満	度数	1521	1493	642	3656
		期待度数	1585.5	1481.6	588.9	3656.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	41.6%	40.8%	17.6%	100.0%
		調整済み残差	**-4.6**	.8	5.1	
	65歳以上	度数	122	200	108	430
		期待度数	186.5	174.3	69.3	430.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	28.4%	46.5%	25.1%	100.0%
		調整済み残差	**-6.6**	**2.7**	5.3	
	合計	度数	2030	1897	754	4681
** p<0.01		期待度数	2030.0	1897.0	754.0	4681.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	43.4%	40.5%	16.1%	100.0%
設問	年齢区分		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
20　相談支援専門員として新たなニーズが見えた	18歳未満	度数	335	262		597
		期待度数	301.5	295.5		597.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	56.1%	43.9%		100.0%
		調整済み残差	**2.9**	**-2.9**		
	18歳以上65歳未満	度数	1868	1820		3688
		期待度数	1862.4	1825.6		3688.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	50.7%	49.3%		100.0%
		調整済み残差	.4	-.4		
	65歳以上	度数	179	253		432
		期待度数	218.2	213.8		432.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	41.4%	58.6%		100.0%
		調整済み残差	**-4.0**	**4.0**		
	合計	度数	2382	2335		4717
** p<0.01		期待度数	2382.0	2335.0		4717.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	50.5%	49.5%		100.0%

設問	年齢区分		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
21　利用者の成長（変化）がみえるようになった	18歳未満	度数	447	148		595
		期待度数	351.1	243.9		595.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	75.1%	24.9%		100.0%
		調整済み残差	**8.6**	**-8.6**		
	18歳以上65歳未満	度数	2126	1567		3693
		期待度数	2179.2	1513.8		3693.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	57.6%	42.4%		100.0%
		調整済み残差	**-3.8**	**3.8**		
	65歳以上	度数	214	221		435
		期待度数	256.7	178.3		435.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	49.2%	50.8%		100.0%
		調整済み残差	**-4.4**	**4.4**		
	合計	度数	2787	1936		4723
** p<0.01		期待度数	2787.0	1936.0		4723.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	59.0%	41.0%		100.0%

設問	年齢区分		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
22　モニタリングしたことでサービス等利用計画の変更に至った	18歳未満	度数	192	405		597
		期待度数	164.7	432.3		597.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	32.2%	67.8%		100.0%
		調整済み残差	**2.7**	**-2.7**		
	18歳以上65歳未満	度数	1025	2662		3687
		期待度数	1017.3	2669.7		3687.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	27.8%	72.2%		100.0%
		調整済み残差	.6	-.6		
	65歳以上	度数	84	347		431
		期待度数	118.9	312.1		431.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	19.5%	80.5%		100.0%
		調整済み残差	**-3.9**	**3.9**		
	合計	度数	1301	3414		4715
** p<0.01		期待度数	1301.0	3414.0		4715.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	27.6%	72.4%		100.0%

設問	年齢区分		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
23　サービス量が増えた、又は減ったことにより、適切なサービス量に近づいた	18歳未満	度数	241	350		591
		期待度数	202.8	388.2		591.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	40.8%	59.2%		100.0%
		調整済み残差	**3.5**	**-3.5**		
	18歳以上65歳未満	度数	1246	2424		3670
		期待度数	1259.1	2410.9		3670.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	34.0%	66.0%		100.0%
		調整済み残差	-1.0	1.0		
	65歳以上	度数	121	305		426
		期待度数	146.2	279.8		426.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	28.4%	71.6%		100.0%
		調整済み残差	**-2.7**	**2.7**		
	合計	度数	1608	3079		4687
** p<0.01		期待度数	1608.0	3079.0		4687.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	34.3%	65.7%		100.0%

設問	年齢区分		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
24　モニタリング回数が増え、利用者がストレスを感じるようになった	18歳未満	度数	51	534		585
		期待度数	74.8	510.2		585.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	8.7%	91.3%		100.0%
		調整済み残差	**-3.2**	**3.2**		
	18歳以上65歳未満	度数	493	3193		3686
		期待度数	471.5	3214.5		3686.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	13.4%	86.6%		100.0%
		調整済み残差	**2.3**	**-2.3**		
	65歳以上	度数	58	377		435
		期待度数	55.6	379.4		435.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	13.3%	86.7%		100.0%
		調整済み残差	.4	-.4		
	合計	度数	602	4104		4706
** p<0.01		期待度数	602.0	4104.0		4706.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	12.8%	87.2%		100.0%

設問	年齢区分		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
25　モニタリング回数が増え、家族がストレスを感じるようになった	18歳未満	度数	147	448	3	598
		期待度数	78.6	422.7	96.7	598.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	24.6%	74.9%	.5%	100.0%
		調整済み残差	**8.9**	**2.4**	-11.1	
	18歳以上65歳未満	度数	443	2565	646	3654
		期待度数	480.1	2583.0	590.9	3654.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	12.1%	70.2%	17.7%	100.0%
		調整済み残差	**-3.9**	-1.4	5.3	
	65歳以上	度数	25	296	108	429
		期待度数	56.4	303.3	69.4	429.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	5.8%	69.0%	25.2%	100.0%
		調整済み残差	**-4.7**	-.8	5.3	
	合計	度数	615	3309	757	4681
** p<0.01		期待度数	615.0	3309.0	757.0	4681.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	13.1%	70.7%	16.2%	100.0%

設問	年齢区分		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
26　変化のないケースでは、変化がないことを確認する機会となり相談支援専門員として辛い	18歳未満	度数	165	429		594
		期待度数	171.6	422.4		594.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	27.8%	72.2%		100.0%
		調整済み残差	-.6	.6		
	18歳以上65歳未満	度数	1063	2629		3692
		期待度数	1066.7	2625.3		3692.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	28.8%	71.2%		100.0%
		調整済み残差	-.3	.3		
	65歳以上	度数	136	299		435
		期待度数	125.7	309.3		435.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	31.3%	68.7%		100.0%
		調整済み残差	1.1	-1.1		
	合計	度数	1364	3357		4721
p=0.456		期待度数	1364.0	3357.0		4721.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	28.9%	71.1%		100.0%

設問	年齢区分		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
27　サービス管理責任者等が忙しくなったようだ	18歳未満	度数	215	375		590
		期待度数	214.0	376.0		590.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	36.4%	63.6%		100.0%
		調整済み残差	.1	-.1		
	18歳以上65歳未満	度数	1348	2330		3678
		期待度数	1334.3	2343.7		3678.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	36.7%	63.3%		100.0%
		調整済み残差	1.0	-1.0		
	65歳以上	度数	142	290		432
		期待度数	156.7	275.3		432.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	32.9%	67.1%		100.0%
		調整済み残差	-1.5	1.5		
	合計	度数	1705	2995		4700
p=0.302		期待度数	1705.0	2995.0		4700.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	36.3%	63.7%		100.0%

設問	年齢区分		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
28　請求事務が大変になった	18歳未満	度数	189	400		589
		期待度数	193.6	395.4		589.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	32.1%	67.9%		100.0%
		調整済み残差	-.4	.4		
	18歳以上65歳未満	度数	1225	2451		3676
		期待度数	1208.1	2467.9		3676.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	33.3%	66.7%		100.0%
		調整済み残差	1.3	-1.3		
	65歳以上	度数	130	303		433
		期待度数	142.3	290.7		433.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	30.0%	70.0%		100.0%
		調整済み残差	-1.3	1.3		
	合計	度数	1544	3154		4698
p=0.350		期待度数	1544.0	3154.0		4698.0
		設問１　①利用者の年齢 の %	32.9%	67.1%		100.0%

モニタリング実施頻度とモニタリング実施状況

モニタリング実施回数と報酬改定以降のサービス担当者会議の実施

モニタリング実施回数（1回，2回，3回以上）2018年・2019年と報酬改定以降モニタリング実施に合わせてサービス担当者会議を実施したことの有無（あり，なし）のクロス集計の結果

サービス担当者会議は，2018年モニタリング実施回数「1回」では実施「なし」（56.1%）の割合が高く，「2回」「3回以上」とモニタリング実施回数の増加により，実施「あり」の割合の方が高くなる．2019年モニタリング実施回数「1回」「2回」では，サービス担当者会議の実施「なし」の割合が高く，「３回以上」になると実施「あり」の割合の方が高くなる．

表 65　モニタリング実施回数と報酬改定以降のサービス担当者会議の実施

		⑤報酬改定以降、モニタリング実施に合わせてサービス担当者会議を実施したことの有無 2019年			⑤報酬改定以降、モニタリング実施に合わせてサービス担当者会議を実施したことの有無 2018年		
		あり	なし	合計	あり	なし	合計
１回	度数	824	1155	1979	1204	1538	2742
	期待度数	963.5	1015.5	1979.0	1312.0	1430.0	2742.0
	設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	41.6%	58.4%	100.0%	43.9%	56.1%	100.0%
	調整済み残差	**-8.2**	**8.2**		**-7.7**	**7.7**	
２回	度数	948	978	1926	369	300	669
	期待度数	937.7	988.3	1926.0	320.1	348.9	669.0
	設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	49.2%	50.8%	100.0%	55.2%	44.8%	100.0%
	調整済み残差	.6	-.6		**4.2**	**-4.2**	
３回以上	度数	543	307	850	273	174	447
	期待度数	413.8	436.2	850.0	213.9	233.1	447.0
	設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	63.9%	36.1%	100.0%	61.1%	38.9%	100.0%
	調整済み残差	**9.8**	**-9.8**		**6.0**	**-6.0**	
合計	度数	2315	2440	4755	1846	2012	3858
	期待度数	2315.0	2440.0	4755.0	1846.0	2012.0	3858.0
	設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	48.7%	51.3%	100.0%	47.8%	52.2%	100.0%

$\chi 2(2)=118.149, p<0.01$**　　(2)=62.700, p<0.01**

自治体が支給決定したモニタリング回数と報酬改定以降のサービス担当者会議の実施

自治体が支給決定したモニタリング回数（1回，2回，3回以上）2018年・2019年と報酬改定以降モニタリング実施に合わせてサービス担当者会議を実施したことの有無（あり，なし）のクロス集計の結果

サービス担当者会議は，2018年自治体が支給決定したモニタリング回数「1回」では実施「なし」の割合が高く，「2回」「3回以上」と自治体が支給決定したモニタリング回数の増加により，実施「あり」の割合の方が高くなる．

2019年自治体が支給決定したモニタリング回数「1回」，「2回」では，サービス担当者会議の実施「なし」の割合が高く，「３回以上」になると実施「あり」の割合の方が高くなる．

表 24　自治体が支給決定したモニタリング回数と報酬改定以降のサービス担当者会議の実施

		⑤報酬改定以降、モニタリング実施に合わせてサービス担当者会議を実施したことの有無 2019年			⑤報酬改定以降、モニタリング実施に合わせてサービス担当者会議を実施したことの有無 2018年		
		あり	なし	合計	あり	なし	合計
１回	度数	802	1072	1874	1201	1520	2721
	期待度数	905.0	969.0	1874.0	1291.9	1429.1	2721.0
	設問３　自治体が支給決定した回数の合計 2019年 の %	42.8%	57.2%	100.0%	44.1%	55.9%	100.0%
	調整済み残差	**-6.1**	**6.1**		**-6.4**	**6.4**	
２回	度数	989	1066	2055	390	326	716
	期待度数	992.4	1062.6	2055.0	340.0	376.0	716.0
	設問３　自治体が支給決定した回数の合計 2019年 の %	48.1%	51.9%	100.0%	54.5%	45.5%	100.0%
	調整済み残差	-.2	.2		**4.2**	**-4.2**	
３回以上	度数	483	297	780	236	175	411
	期待度数	376.7	403.3	780.0	195.1	215.9	411.0
	設問３　自治体が支給決定した回数の合計 2019年 の %	61.9%	38.1%	100.0%	57.4%	42.6%	100.0%
	調整済み残差	**8.3**	**-8.3**		**4.3**	**-4.3**	
合計	度数	2274	2435	4709	1827	2021	3848
	期待度数	2274.0	2435.0	4709.0	1827.0	2021.0	3848.0
	設問３　自治体が支給決定した回数の合計 2019年 の %	48.3%	51.7%	100.0%	47.5%	52.5%	100.0%

$\chi 2(2)=80.730, p<0.01$**　　$\chi 2(2)=42.500, p<0.01$**

理想だと思うモニタリング回数と報酬改定以降のサービス担当者会議の実施

理想だと思うモニタリング回数（1回，2回，3回以上）2018年・2019年と報酬改定以降モニタリング実施に合わせてサービス担当者会議を実施したことの有無（あり，なし）のクロス集計の結果

サービス担当者会議は，2018年理想だと思うモニタリング回数「1回」では実施「なし」の割合が高く，「2回」「3回以上」と理想だと思うモニタリング回数の増加に伴い，サービス担当者会議の実施「あり」の割合は高くなる．2019年理想だと思うモニタリング回数「1回」では，サービス担当者会議の実施「なし」の割合が高く，「2回」「３回以上」と回数の増加に伴い，実施「あり」の割合の方が高くなる．

表 67　理想だと思うモニタリング回数と報酬改定以降のサービス担当者会議の実施

		⑤報酬改定以降、モニタリング実施に合わせてサービス担当者会議を実施したことの有無 2019年			⑤報酬改定以降、モニタリング実施に合わせてサービス担当者会議を実施したことの有無 2018年		
		あり	なし	合計	あり	なし	合計
１回	度数	762	1187	1949	922	1364	2286
	期待度数	940.2	1008.8	1949.0	1080.9	1205.1	2286.0
	設問３　理想だと思う回数の合計　2019年の %	39.1%	60.9%	100.0%	40.3%	59.7%	100.0%
	調整済み残差	**-10.6**	**10.6**		**-10.5**	**10.5**	
２回	度数	898	887	1785	544	448	992
	期待度数	861.1	923.9	1785.0	469.0	523.0	992.0
	設問３　理想だと思う回数の合計　2019年の %	50.3%	49.7%	100.0%	54.8%	45.2%	100.0%
	調整済み残差	**2.2**	**-2.2**		**5.5**	**-5.5**	
３回以上	度数	573	322	895	344	206	550
	期待度数	431.7	463.3	895.0	260.1	289.9	550.0
	設問３　理想だと思う回数の合計　2019年の %	64.0%	36.0%	100.0%	62.5%	37.5%	100.0%
	調整済み残差	**10.5**	**-10.5**		**7.7**	**-7.7**	
合計	度数	2233	2396	4629	1810	2018	3828
	期待度数	2233.0	2396.0	4629.0	1810.0	2018.0	3828.0
	設問３　理想だと思う回数の合計　2019年の %	48.2%	51.8%	100.0%	47.3%	52.7%	100.0%

$\chi 2(2)=157.591, p<0.01$**　　$\chi 2(2)=118.425, p<0.01$**

モニタリングの実施回数の比較と報酬改定以降のサービス担当者会議の実施

「実施したモニタリング回数」「自治体が支給決定したモニタリング回数」と「理想だと思うモニタリング回数」を各回数間で比較し，「少ない」「同じ」「多い」の3群に分けた上で，報酬改定以降モニタリング実施に合わせてサービス担当者会議を実施したことの有無（あり，なし）とクロス集計を行った結果を示す.

自治体が支給決定したモニタリング回数・モニタリング実施回数とサービス担当者会議

「少ない」は「自治体が支給決定したモニタリング回数」が「モニタリング実施回数」より少ない,「同じ」は「自治体が支給決定したモニタリング回数」と「モニタリング実施回数」が同じ，そして「多い」は「自治体が支給決定したモニタリング回数」が「モニタリング実施回数」より多いである.

サービス担当者会議は，2018年「自治体が支給決定したモニタリング回数」が「モニタリング実施回数」より「少ない」と，サービス担当者会議の実施「あり」の割合は高く，回数が「同じ」または「自治体が支給決定したモニタリング回数」が「多い」と実施「なし」の割合が高い.

同様に2019年「自治体が支給決定したモニタリング回数」が「少ない」とサービス担当者会議の実施「あり」の割合が高く，回数が「同じ」または「自治体が支給決定したモニタリング回数」が「多い」とサ―ビス担当者会議の実施「なし」の割合が高い.

表　68　自治体が支給決定したモニタリング回数・モニタリング実施回数とサービス担当者会議

		⑤報酬改定以降、モニタリング実施に合わせてサービス担当者会議を実施したことの有無 2019年			⑤報酬改定以降、モニタリング実施に合わせてサービス担当者会議を実施したことの有無 2018年		
		あり	なし	合計	あり	なし	合計
少ない	度数	183	100	283	111	61	172
	期待度数	135.8	147.2	283.0	81.7	90.3	172.0
	設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	64.7%	35.3%	100.0%	64.5%	35.5%	100.0%
	調整済み残差	**5.8**	**-5.8**		**4.6**	**-4.6**	
同じ	度数	1982	2205	4187	1876	2113	3989
	期待度数	2009.4	2177.6	4187.0	1895.2	2093.8	3989.0
	設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	47.3%	52.7%	100.0%	47.0%	53.0%	100.0%
	調整済み残差	**-2.4**	**2.4**		**-2.0**	**2.0**	
多い	度数	141	194	335	93	124	217
	期待度数	160.8	174.2	335.0	103.1	113.9	217.0
	設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	42.1%	57.9%	100.0%	42.9%	57.1%	100.0%
	調整済み残差	**-2.2**	**2.2**		-1.4	1.4	
合計	度数	2306	2499	4805	2080	2298	4378
	期待度数	2306.0	2499.0	4805.0	2080.0	2298.0	4378.0
	設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	48.0%	52.0%	100.0%	47.5%	52.5%	100.0%

$\chi 2(2)=36.912, p<0.01$**　　$\chi 2(2)=22.244, p<0.01$**

自治体が支給決定したモニタリング回数・理想だと思うモニタリング回数とサービス担当者会議

「少ない」は「自治体が支給決定したモニタリング回数」が「理想だと思うモニタリング回数」より少ない，「同じ」は「自治体が支給決定したモニタリング回数」と「理想だと思うモニタリング回数」が同じ，「多い」は「自治体が支給決定したモニタリング回数」が「理想だと思うモニタリング回数」より多いである．

サービス担当者会議は，2018 年が「自治体が支給決定した回数」が「理想だと思うモニタリング回数」より「少ない」と，サービス担当者会議の実施「あり」の割合は高く，回数が「同じ」または「自治体が支給決定した回数」が「多い」と実施「なし」の割合が高い．

同様に 2019 年「自治体が支給決定した回数」が「少ない」とサービス担当者会議の実施「あり」の割合が高く，回数が「同じ」または「自治体が支給決定した回数」が「多い」と実施「なし」の割合が高い．

表 69 自治体が支給決定したモニタリング回数・理想だと思うモニタリング回数とサービス担当者会議

		⑤報酬改定以降、モニタリング実施に合わせてサービス担当者会議を実施したことの有無 2019年			⑤報酬改定以降、モニタリング実施に合わせてサービス担当者会議を実施したことの有無 2018年		
		あり	なし	合計	あり	なし	合計
少ない	度数	303	215	518	421	319	740
	期待度数	248.9	269.1	518.0	352.4	387.6	740.0
	設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	58.5%	41.5%	100.0%	56.9%	43.1%	100.0%
	調整済み残差	**5.0**	**-5.0**		**5.6**	**-5.6**	
同じ	度数	1735	1881	3616	1512	1789	3301
	期待度数	1737.5	1878.5	3616.0	1572.0	1729.0	3301.0
	設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	48.0%	52.0%	100.0%	45.8%	54.2%	100.0%
	調整済み残差	-.2	.2		-4.6	4.6	
多い	度数	205	329	534	50	73	123
	期待度数	256.6	277.4	534.0	58.6	64.4	123.0
	設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	38.4%	61.6%	100.0%	40.7%	59.3%	100.0%
	調整済み残差	**-4.7**	**4.7**		-1.6	1.6	
合計	度数	2243	2425	4668	1983	2181	4164
	期待度数	2243.0	2425.0	4668.0	1983.0	2181.0	4164.0
	設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	48.1%	51.9%	100.0%	47.6%	52.4%	100.0%

$\chi 2(2)=42.608, p<0.01$**　　$\chi 2(2)=32.262, p<0.01$**

理想だと思うモニタリング回数・実施したモニタリング回数とサービス担当者会議

「少ない」は「理想だと思うモニタリング回数」が「実施したモニタリング回数」より少ない，「同じ」は「理想だと思うモニタリング回数」が「実施したモニタリング回数」と同じ，そして「多い」は「理想だと思うモニタリング回数」が「実施したモニタリング回数」がより多いである．

サービス担当者会議は，2018年「理想だと思うモニタリング回数」が「実施したモニタリング回数」より「少ない」または「理想だと思うモニタリング回数」が「多い」とサービス担当者会議の実施「あり」の割合は高く，回数が「同じ」だと実施「なし」の割合が高い．

2019年「理想だと思うモニタリング回数」が「少ない」または回数が「同じ」だとサービス担当者会議の実施「なし」の割合が高く，「理想だと思うモニタリング回数」が「多い」とサービス担当者会議の実施「あり」の割合が高い傾向がみられる．

表 70　理想だと思うモニタリング回数・実施したモニタリング回数とサービス担当者会議

		⑤報酬改定以降、モニタリング実施に合わせてサービス担当者会議を実施したことの有無 2019年			⑤報酬改定以降、モニタリング実施に合わせてサービス担当者会議を実施したことの有無 2018年		
		あり	なし	合計	あり	なし	合計
少ない	度数	252	284	536	80	65	145
	期待度数	257.2	278.8	536.0	68.9	76.1	145.0
	設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	47.0%	53.0%	100.0%	55.2%	44.8%	100.0%
	調整済み残差	-.5	.5		1.9	-1.9	
同じ	度数	1706	1875	3581	1497	1762	3259
	期待度数	1718.4	1862.6	3581.0	1547.8	1711.2	3259.0
	設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	47.6%	52.4%	100.0%	45.9%	54.1%	100.0%
	調整済み残差	-.8	.8		-3.8	3.8	
多い	度数	293	281	574	411	371	782
	期待度数	275.4	298.6	574.0	371.4	410.6	782.0
	設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	51.0%	49.0%	100.0%	52.6%	47.4%	100.0%
	調整済み残差	1.6	-1.6		3.1	-3.1	
合計	度数	2251	2440	4691	1988	2198	4186
	期待度数	2251.0	2440.0	4691.0	1988.0	2198.0	4186.0
	設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	48.0%	52.0%	100.0%	47.5%	52.5%	100.0%

$\chi 2(2)=2.526, p=0.283$　　$\chi 2(2)=14.648, p<0.01*$

（参考）回数比較について

①～③の各回数を比較する

①実施した回数の合計

②自治体が支給決定した回数の合計

③理想だと思う回数の合計

・①と②（基準は②）　②が①より少ない群，②と①は同じ群，②が①より多い群

・②と③（基準は②）　②が③より少ない群，②と③は同じ群，②が③より多い群

・③と①（基準は③）　③が①より少ない群，①と③は同じ群，③が①より多い群

モニタリングの実施頻度とモニタリング実施標準期間の改定による影響

モニタリングの実施頻度 2018 年・2019 年とモニタリング実施標準期間改定による影響（「そう思う」「そう思わない」）とのクロス集計の結果より，割合が 50%以上（P<0.05 +2.0 以上の残差 Z）の項目を示す．2018 年・2019 年の共通の群にある項目は（　）の数字に下線で示す．

実施したモニタリング回数とモニタリング実施標準期間の改定による影響

2018年実施したモニタリング回数とモニタリング実施標準期間の改定による影響

実施したモニタリング回数「1 回」で「そう思う」に該当する項目はなかった．
一方で，「そう思わない」の該当項目は，
「(1) 本人から制度について聞かれることが増えた」(88.3%) Z=4.4
「(2) ご家族から制度について聞かれることが増えた」(65.0%) Z=5.0
「(7) 本人からの不安を訴える電話が減った」(85.6%) Z=5.6
「(8) 家族からの不安を訴える電話が減った」(71.5%) Z=6.5
「(9) 自宅に訪問しやすくなった」(57.7%) Z＝5.7
「(10) 本人にサービス事業所との違いをわかってもらえた」(78.9%) Z=7.5
「(11) 家族にサービス事業所との違いをわかってもらえた」(55.9%) Z=5.5
「(15) サービス事業所からの相談が増えた」(68.3%) Z=7.1
「(16) 以前よりサービス担当者会議を行うようになった」(78.4%) Z=4.5
「(17) 相談支援専門員として予測に基づく支援ができるようになった」(58.5%) Z=6.8
「(20) 相談支援専門員として新たなニーズが見えた」(53.4%) Z=5.5
「(22) モニタリングしたことでサービス等利用計画の変更に至った」(76.4%) Z=8.2
「(23) サービス量が増えた，又は減ったことにより，適切なサービス量に近づいた」(69.5%) Z=7.6　の13項目である．

実施したモニタリング回数「2回」で，「そう思う」の該当項目は，
「(6) ご家族から親近感を持ってもらえるようになった」(50.7%) Z=2.4
「(9) 自宅に訪問しやすくなった」(50.2%) Z＝2.8
「(18) 相談支援専門員が利用者の今使っているサービスへの満足度がわかった」(62.7%) Z=2.2
「(20) 相談支援専門員として新たなニーズが見えた」(54.9%) Z=3.0　の4項目である．
一方で「そう思わない」に該当する項目はなかった．

実施したモニタリング回数「3回以上」で「そう思う」の該当項目は，
「(3) 本人が相談支援員の顔を覚えてくれた」(70.2%) Z＝4.5
「(5) ご本人から親近感を持ってもらえるようになった」(69.3%) Z=5.4
「(6) ご家族から親近感を持ってもらえるようになった」(51.0%) Z=2.0
「(9) 自宅に訪問しやすくなった」(55.8%) Z＝4.7
「(13) サービス事業者からの情報提供が増えた」(60.4%) Z=2.8
「(17) 相談支援専門員として予測に基づく支援ができるようになった」(59.5%) Z=6.5
「(18) 相談支援専門員が利用者の今使っているサービスへの満足度がわかった」(65.8%) Z=3.2
「(20) 相談支援専門員として新たなニーズが見えた」(59.0%) Z=4.2
「(21) 利用者の成長（変化）がみえるようになった」(62.6%) Z=2.1　の9項目である．

一方で,「そう思わない」の該当項目は,
「(26) 変化のないケースでは変化のないことを確認する機会となり相談支援専門員として辛い」(76.3%) Z=2.7
「(27) サービス管理責任者等が忙しくなったようだ」(69.2%) Z=2.5
「(28) 請求事務が大変になった」(72.8%) Z=2.5　の3項目である.

2019年実施したモニタリング回数とモニタリング実施標準期間の改定による影響

実施したモニタリング回数「1回」で「そう思う」に該当する項目はなかった.
一方で,「そう思わない」の該当項目は,
「(1) 本人から制度について聞かれることが増えた」(90.3%) Z=6.6
「(2) ご家族から制度について聞かれることが増えた」(70.7%) Z=9.9
「(7) 本人からの不安を訴える電話が減った」(85.2%) Z=9.9
「(8) 家族からの不安を訴える電話が減った」(72.1%) Z=4.6
「(9) 自宅に訪問しやすくなった」(59.9%) Z＝7.3
「(10) 本人にサービス事業所との違いをわかってもらえた」(80.4%) Z=8.1
「(11) 家族にサービス事業所との違いをわかってもらえた」(58.8%) Z=7.4
「(13) サービス事業者からの情報提供が増えた」(50.1%) Z=6.0
「(15) サービス事業所からの相談が増えた」(71.7%) Z=8.7
「(16) 以前よりサービス担当者会議を行うようになった」(80.0%) Z=6.0
「(17) 相談支援専門員として予測に基づく支援ができるようになった」(62.0%) Z=8.6
「(20) 相談支援専門員として新たなニーズが見えた」(56.7%) Z=8.7
「(22) モニタリングしたことでサービス等利用計画の変更に至った」(78.8%) Z=8.7
「(23) サービス量が増えた，又は減ったことにより，適切なサービス量に近づいた」(72.7%) Z=8.8
「(24) モニタリング回数が増え，利用者がストレスを感じるようになった」(88.5%) Z=2.4
「(25) モニタリング回数が増え，家族がストレスを感じるようになった」(72.7%) Z=8.8
の16項目である.

実施したモニタリング回数「2回」では,「そう思う」の該当項目は,
「(18) 相談支援専門員が利用者の今使っているサービスへの満足度がわかった」(62.6%) Z=3.3
「(20) 相談支援専門員として新たなニーズが見えた」(53.1%) Z=2.4　の2項目である.
一方で「そう思わない」に該当する項目はなかった.

実施したモニタリング回数「3回以上」で「そう思う」の該当項目は,
「(3) 本人が相談支援員の顔を覚えてくれた」(73.7%) Z＝7.6
「(4) ご家族が相談支援員の顔を覚えてくれた」(57.6%) Z＝5.6
「(5) ご本人から親近感を持ってもらえるようになった」(71.0%) Z=8.0
「(6) ご家族から親近感を持ってもらえるようになった」(55.4%) Z=5.8
「(9) 自宅に訪問しやすくなった」(59.5%) Z＝8.2
「(12) 親や家族に現状報告をしやすくなった」(53.9%) Z=4.5
「(13) サービス事業者からの情報提供が増えた」(66.4%) Z=7.2
「(14) 相談支援専門員がサービス事業所に問い合わせる機会が増えた」(72.6%) Z=4.6
「(15) サービス事業所からの相談が増えた」(50.4%) Z=9.8
「(17) 相談支援専門員として予測に基づく支援ができるようになった」(58.5%) Z=8.3

「(18) 相談支援専門員が利用者の今使っているサービスへの満足度がわかった」(69.6%) Z=6.4
「(19) 相談支援専門員が，家族のサービスへの家族の満足度がわかった」(51.2%) Z=4.8
「(20) 相談支援専門員として新たなニーズが見えた」(63.8%) Z=8.1
「(21) 利用者の成長（変化）がみえるようになった」(69.1%) Z=6.3
「(23) サービス量が増えた，又は減ったことにより，適切なサービス量に近づいた」(50.3%) Z=10.4　の15項目である.
一方で,「そう思わない」の該当項目は,
「(26) 変化のないケースでは変化のないことを確認する機会となり相談支援専門員として辛い」(75.7%) Z=3.1　の1項目である.

表 71　実施したモニタリング回数と影響　*設問欄に有意差を表記：（上）2019 年，（下）2018 年

			実施した回数の合計　2019年				実施した回数の合計　2018年			
設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
1　本人から制度について聞かれることが増えた	１回	度数	184	1719		1903	312	2347		2659
		期待度数	259.4	1643.6		1903.0	353.4	2305.6		2659.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	9.7%	90.3%		100.0%	11.7%	88.3%		100.0%
		調整済み残差	**-6.6**	**6.6**			-4.4	4.4		
	２回	度数	272	1599		1871	107	537		644
		期待度数	255.0	1616.0		1871.0	85.6	558.4		644.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	14.5%	85.5%		100.0%	16.6%	83.4%		100.0%
		調整済み残差	1.5	-1.5			2.7	-2.7		
	３回以上	度数	169	642		811	78	358		436
		期待度数	110.6	700.4		811.0	58.0	378.0		436.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	20.8%	79.2%		100.0%	17.9%	82.1%		100.0%
		調整済み残差	**6.6**	**-6.6**			3.0	-3.0		
	合計	度数	625	3960		4585	497	3242		3739
** p<0.01		期待度数	625.0	3960.0		4585.0	497.0	3242.0		3739.0
** p<0.01		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	13.6%	86.4%		100.0%	13.3%	86.7%		100.0%
設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
2　ご家族から制度について聞かれることが増えた	１回	度数	310	1343	247	1900	549	1728	381	2658
		期待度数	416.9	1183.5	299.6	1900.0	581.9	1661.2	414.9	2658.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	16.3%	70.7%	13.0%	100.0%	20.7%	65.0%	14.3%	100.0%
		調整済み残差	-7.7	9.9	-4.3		-2.9	5.0	-3.4	
	２回	度数	455	1073	337	1865	161	368	115	644
		期待度数	409.2	1161.7	294.1	1865.0	141.0	402.5	100.5	644.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	24.4%	57.5%	18.1%	100.0%	25.0%	57.1%	17.9%	100.0%
		調整済み残差	3.3	-5.5	3.5		2.1	-3.1	1.7	
	３回以上	度数	241	440	139	820	109	242	88	439
		期待度数	179.9	510.8	129.3	820.0	96.1	274.4	68.5	439.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	29.4%	53.7%	17.0%	100.0%	24.8%	55.1%	20.0%	100.0%
		調整済み残差	5.7	-5.6	1.0		1.6	-3.4	2.7	
	合計	度数	1006	2856	723	4585	819	2338	584	3741
** p<0.01		期待度数	1006.0	2856.0	723.0	4585.0	819.0	2338.0	584.0	3741.0
** p<0.01		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	21.9%	62.3%	15.8%	100.0%	21.9%	62.5%	15.6%	100.0%
設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
3　本人が相談支援専門員の顔を覚えてくれた	１回	度数	1083	827		1910	1539	1128		2667
		期待度数	1185.9	724.1		1910.0	1608.2	1058.8		2667.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	56.7%	43.3%		100.0%	57.7%	42.3%		100.0%
		調整済み残差	-6.3	6.3			-5.1	5.1		
	２回	度数	1176	706		1882	420	233		653
		期待度数	1168.5	713.5		1882.0	393.7	259.3		653.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	62.5%	37.5%		100.0%	64.3%	35.7%		100.0%
		調整済み残差	.5	-.5			2.3	-2.3		
	３回以上	度数	604	215		819	304	129		433
		期待度数	508.5	310.5		819.0	261.1	171.9		433.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	73.7%	26.3%		100.0%	70.2%	29.8%		100.0%
		調整済み残差	7.6	-7.6			4.5	-4.5		
	合計	度数	2863	1748		4611	2263	1490		3753
** p<0.01		期待度数	2863.0	1748.0		4611.0	2263.0	1490.0		3753.0
** p<0.01		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	62.1%	37.9%		100.0%	60.3%	39.7%		100.0%
設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
4　ご家族が相談支援専門員の顔を覚えてくれた	１回	度数	825	818	256	1899	1242	1029		2660
		期待度数	920.3	674.6	304.0	1899.0	1278.5	962.6		2660.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	43.4%	43.1%	13.5%	100.0%	46.7%	38.7%		100.0%
		調整済み残差	-5.7	9.0	-3.9		-2.6	5.0		
	２回	度数	928	608	337	1873	339	200		651
		期待度数	907.7	665.4	299.9	1873.0	312.9	235.6		651.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	49.5%	32.5%	18.0%	100.0%	52.1%	30.7%		100.0%
		調整済み残差	1.2	-3.6	3.0		2.3	-3.2		
	３回以上	度数	472	205	142	819	220	127		436
		期待度数	396.9	291.0	131.1	819.0	209.6	157.8		436.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	57.6%	25.0%	17.3%	100.0%	50.5%	29.1%		100.0%
		調整済み残差	5.8	-6.9	1.1		1.1	-3.3		
	合計	度数	2225	1631	735	4591	1801	1356		3747
** p<0.01		期待度数	2225.0	1631.0	735.0	4591.0	1801.0	1356.0		3747.0
** p<0.01		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	48.5%	35.5%	16.0%	100.0%	48.1%	36.2%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
5　本人から親近感をもってもらえるようになった	１回	度数	1003	902		1905	1442	1225		2667
		期待度数	1115.5	789.5		1905.0	1526.3	1140.7		2667.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	52.7%	47.3%		100.0%	54.1%	45.9%		100.0%
		調整済み残差	-6.8	6.8			-6.1	6.1		
	２回	度数	1112	769		1881	404	247		651
		期待度数	1101.4	779.6		1881.0	372.6	278.4		651.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	59.1%	40.9%		100.0%	62.1%	37.9%		100.0%
		調整済み残差	.6	-.6			2.7	-2.7		
	３回以上	度数	582	238		820	303	134		437
		期待度数	480.1	339.9		820.0	250.1	186.9		437.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	71.0%	29.0%		100.0%	69.3%	30.7%		100.0%
		調整済み残差	8.0	-8.0			5.4	-5.4		
	合計	度数	2697	1909		4606	2149	1606		3755
** p<0.01		期待度数	2697.0	1909.0		4606.0	2149.0	1606.0		3755.0
** p<0.01		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	58.6%	41.4%		100.0%	57.2%	42.8%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
6　ご家族から親近感をもってもらえるようになった	１回	度数	752	886	259	1897	1190	1079	392	2661
		期待度数	877.7	714.5	304.8	1897.0	1237.1	1002.8	421.1	2661.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	39.6%	46.7%	13.7%	100.0%	44.7%	40.5%	14.7%	100.0%
		調整済み残差	-7.6	10.6	-3.7		-3.4	5.7	-2.9	
	２回	度数	917	622	334	1873	329	207	113	649
		期待度数	866.6	705.5	301.0	1873.0	301.7	244.6	102.7	649.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	49.0%	33.2%	17.8%	100.0%	50.7%	31.9%	17.4%	100.0%
		調整済み残差	3.0	-5.2	2.7		2.4	-3.3	1.2	
	３回以上	度数	456	222	145	823	223	126	88	437
		期待度数	380.8	310.0	132.2	823.0	203.2	164.7	69.2	437.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	55.4%	27.0%	17.6%	100.0%	51.0%	28.8%	20.1%	100.0%
		調整済み残差	5.8	-7.0	1.3		2.0	-4.1	2.6	
	合計	度数	2125	1730	738	4593	1742	1412	593	3747
** p<0.01		期待度数	2125.0	1730.0	738.0	4593.0	1742.0	1412.0	593.0	3747.0
** p<0.01		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	46.3%	37.7%	16.1%	100.0%	46.5%	37.7%	15.8%	100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
7　本人からの不安を訴える電話が減った	１回	度数	272	1566		1838	374	2231		2605
		期待度数	301.4	1536.6		1838.0	431.3	2173.7		2605.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	14.8%	85.2%		100.0%	14.4%	85.6%		100.0%
		調整済み残差	-2.4	2.4			-5.6	5.6		
	２回	度数	296	1542		1838	126	518		644
		期待度数	301.4	1536.6		1838.0	106.6	537.4		644.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	16.1%	83.9%		100.0%	19.6%	80.4%		100.0%
		調整済み残差	-.4	.4			2.3	-2.3		
	３回以上	度数	164	624		788	108	315		423
		期待度数	129.2	658.8		788.0	70.0	353.0		423.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	20.8%	79.2%		100.0%	25.5%	74.5%		100.0%
		調整済み残差	3.7	-3.7			5.3	-5.3		
	合計	度数	732	3732		4464	608	3064		3672
** p<0.01		期待度数	732.0	3732.0		4464.0	608.0	3064.0		3672.0
** p<0.01		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	16.4%	83.6%		100.0%	16.6%	83.4%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
8　家族からの不安を訴える電話が減った	１回	度数	268	1338	250	1856	363	1877	384	2624
		期待度数	290.8	1266.5	298.6	1856.0	414.4	1793.7	415.8	2624.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	14.4%	72.1%	13.5%	100.0%	13.8%	71.5%	14.6%	100.0%
		調整済み残差	-1.9	4.6	-4.0		-5.1	6.5	-3.2	
	２回	度数	271	1246	332	1849	113	420	114	647
		期待度数	289.7	1261.8	297.5	1849.0	102.2	442.3	102.5	647.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	14.7%	67.4%	18.0%	100.0%	17.5%	64.9%	17.6%	100.0%
		調整済み残差	-1.6	-1.0	2.8		1.3	-2.1	1.4	
	３回以上	度数	168	495	144	807	109	235	89	433
		期待度数	126.5	550.7	129.8	807.0	68.4	296.0	68.6	433.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	20.8%	61.3%	17.8%	100.0%	25.2%	54.3%	20.6%	100.0%
		調整済み残差	4.4	-4.6	1.5		5.7	-6.7	2.9	
	合計	度数	707	3079	726	4512	585	2532	587	3704
** p<0.01		期待度数	707.0	3079.0	726.0	4512.0	585.0	2532.0	587.0	3704.0
** p<0.01		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	15.7%	68.2%	16.1%	100.0%	15.8%	68.4%	15.8%	100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
9　自宅に訪問しやすくなった	１回	度数	762	1136		1898	1127	1535		2662
		期待度数	884.4	1013.6		1898.0	1205.4	1456.6		2662.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	40.1%	59.9%		100.0%	42.3%	57.7%		100.0%
		調整済み残差	-7.3	7.3			-5.7	5.7		
	２回	度数	891	986		1877	327	324		651
		期待度数	874.6	1002.4		1877.0	294.8	356.2		651.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	47.5%	52.5%		100.0%	50.2%	49.8%		100.0%
		調整済み残差	1.0	-1.0			2.8	-2.8		
	３回以上	度数	488	332		820	245	194		439
		期待度数	382.1	437.9		820.0	198.8	240.2		439.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	59.5%	40.5%		100.0%	55.8%	44.2%		100.0%
		調整済み残差	8.2	-8.2			4.7	-4.7		
	合計	度数	2141	2454		4595	1699	2053		3752
** p<0.01		期待度数	2141.0	2454.0		4595.0	1699.0	2053.0		3752.0
** p<0.01		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	46.6%	53.4%		100.0%	45.3%	54.7%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
10　本人にサービス事業所の違いをわかってもらえた	１回	度数	371	1526		1897	561	2093		2654
		期待度数	489.0	1408.0		1897.0	650.5	2003.5		2654.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	19.6%	80.4%		100.0%	21.1%	78.9%		100.0%
		調整済み残差	-8.1	8.1			-7.5	7.5		
	２回	度数	493	1374		1867	186	462		648
		期待度数	481.3	1385.7		1867.0	158.8	489.2		648.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	26.4%	73.6%		100.0%	28.7%	71.3%		100.0%
		調整済み残差	.8	-.8			2.7	-2.7		
	３回以上	度数	314	492		806	168	263		431
		期待度数	207.8	598.2		806.0	105.6	325.4		431.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	39.0%	61.0%		100.0%	39.0%	61.0%		100.0%
		調整済み残差	9.4	-9.4			7.4	-7.4		
	合計	度数	1178	3392		4570	915	2818		3733
** p<0.01		期待度数	1178.0	3392.0		4570.0	915.0	2818.0		3733.0
** p<0.01		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	25.8%	74.2%		100.0%	24.5%	75.5%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
11　家族にサービス事業所との違いをわかってもらえた	１回	度数	526	1114	253	1893	782	1486	390	2658
		期待度数	598.7	990.2	304.1	1893.0	827.0	1410.4	420.6	2658.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	27.8%	58.8%	13.4%	100.0%	29.4%	55.9%	14.7%	100.0%
		調整済み残差	-4.7	7.4	-4.2		-3.5	5.5	-3.0	
	２回	度数	588	942	338	1868	221	312	115	648
		期待度数	590.8	977.1	300.1	1868.0	201.6	343.8	102.5	648.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	31.5%	50.4%	18.1%	100.0%	34.1%	48.1%	17.7%	100.0%
		調整済み残差	-.2	-2.1	3.1		1.8	-2.8	1.5	
	３回以上	度数	333	337	144	814	161	187	87	435
		期待度数	257.5	425.8	130.8	814.0	135.3	230.8	68.8	435.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	40.9%	41.4%	17.7%	100.0%	37.0%	43.0%	20.0%	100.0%
		調整済み残差	6.3	-6.9	1.4		2.8	-4.5	2.5	
	合計	度数	1447	2393	735	4575	1164	1985	592	3741
** p<0.01		期待度数	1447.0	2393.0	735.0	4575.0	1164.0	1985.0	592.0	3741.0
** p<0.01		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	31.6%	52.3%	16.1%	100.0%	31.1%	53.1%	15.8%	100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
12　親や家族に現状報告をしやすくなった	１回	度数	802	840	257	1899	1228	1045	389	2662
		期待度数	890.1	704.7	304.2	1899.0	1244.7	996.9	420.4	2662.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	42.2%	44.2%	13.5%	100.0%	46.1%	39.3%	14.6%	100.0%
		調整済み残差	-5.3	8.4	-3.9		-1.2	3.6	-3.1	
	２回	度数	908	629	335	1872	318	218	113	649
		期待度数	877.5	694.7	299.8	1872.0	303.5	243.1	102.5	649.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	48.5%	33.6%	17.9%	100.0%	49.0%	33.6%	17.4%	100.0%
		調整済み残差	1.8	-4.1	2.9		1.3	-2.2	1.2	
	３回以上	度数	441	234	143	818	207	141	90	438
		期待度数	383.4	303.6	131.0	818.0	204.8	164.0	69.2	438.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	53.9%	28.6%	17.5%	100.0%	47.3%	32.2%	20.5%	100.0%
		調整済み残差	4.5	-5.6	1.3		.2	-2.4	2.9	
	合計	度数	2151	1703	735	4589	1753	1404	592	3749
** p<0.01		期待度数	2151.0	1703.0	735.0	4589.0	1753.0	1404.0	592.0	3749.0
** p<0.01		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	46.9%	37.1%	16.0%	100.0%	46.8%	37.4%	15.8%	100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
13　サービス事業所からの情報提供が増えた	１回	度数	953	958		1911	1413	1264		2677
		期待度数	1052.1	858.9		1911.0	1449.1	1227.9		2677.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	49.9%	50.1%		100.0%	52.8%	47.2%		100.0%
		調整済み残差	-6.0	6.0			-2.6	2.6		
	２回	度数	1042	840		1882	359	288		647
		期待度数	1036.2	845.8		1882.0	350.2	296.8		647.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	55.4%	44.6%		100.0%	55.5%	44.5%		100.0%
		調整済み残差	.4	-.4			.8	-.8		
	３回以上	度数	547	277		824	265	174		439
		期待度数	453.7	370.3		824.0	237.6	201.4		439.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	66.4%	33.6%		100.0%	60.4%	39.6%		100.0%
		調整済み残差	7.2	-7.2			2.8	-2.8		
	合計	度数	2542	2075		4617	2037	1726		3763
** p<0.01		期待度数	2542.0	2075.0		4617.0	2037.0	1726.0		3763.0
** p<0.01		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	55.1%	44.9%		100.0%	54.1%	45.9%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
14　相談支援専門員がサービス事業所に問い合わせる機会が増えた	１回	度数	1174	742		1916	1739	941		2680
		期待度数	1258.4	657.6		1916.0	1738.1	941.9		2680.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	61.3%	38.7%		100.0%	64.9%	35.1%		100.0%
		調整済み残差	-5.3	5.3			.1	-.1		
	２回	度数	1267	620		1887	411	241		652
		期待度数	1239.4	647.6		1887.0	422.8	229.2		652.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	67.1%	32.9%		100.0%	63.0%	37.0%		100.0%
		調整済み残差	1.7	-1.7			-1.1	1.1		
	３回以上	度数	596	225		821	295	143		438
		期待度数	539.2	281.8		821.0	284.1	153.9		438.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	72.6%	27.4%		100.0%	67.4%	32.6%		100.0%
		調整済み残差	4.6	-4.6			1.2	-1.2		
	合計	度数	3037	1587		4624	2445	1325		3770
** p<0.01		期待度数	3037.0	1587.0		4624.0	2445.0	1325.0		3770.0
p=0.342		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	65.7%	34.3%		100.0%	64.9%	35.1%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
15　サービス事業所からの相談が増えた	１回	度数	541	1372		1913	848	1830		2678
		期待度数	680.2	1232.8		1913.0	942.2	1735.8		2678.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	28.3%	71.7%		100.0%	31.7%	68.3%		100.0%
		調整済み残差	-8.7	8.7			-7.1	7.1		
	２回	度数	688	1197		1885	267	385		652
		期待度数	670.2	1214.8		1885.0	229.4	422.6		652.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	36.5%	63.5%		100.0%	41.0%	59.0%		100.0%
		調整済み残差	1.1	-1.1			3.4	-3.4		
	３回以上	度数	413	407		820	210	226		436
		期待度数	291.6	528.4		820.0	153.4	282.6		436.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	50.4%	49.6%		100.0%	48.2%	51.8%		100.0%
		調整済み残差	9.8	-9.8			6.0	-6.0		
	合計	度数	1642	2976		4618	1325	2441		3766
** p<0.01		期待度数	1642.0	2976.0		4618.0	1325.0	2441.0		3766.0
** p<0.01		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	35.6%	64.4%		100.0%	35.2%	64.8%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
16　以前よりサービス担当者会議を行うようになった	１回	度数	382	1530		1912	578	2097		2675
		期待度数	468.2	1443.8		1912.0	631.5	2043.5		2675.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	20.0%	80.0%		100.0%	21.6%	78.4%		100.0%
		調整済み残差	-6.0	6.0			-4.5	4.5		
	２回	度数	459	1427		1886	175	479		654
		期待度数	461.8	1424.2		1886.0	154.4	499.6		654.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	24.3%	75.7%		100.0%	26.8%	73.2%		100.0%
		調整済み残差	-.2	.2			2.1	-2.1		
	３回以上	度数	290	531		821	136	301		437
		期待度数	201.0	620.0		821.0	103.2	333.8		437.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	35.3%	64.7%		100.0%	31.1%	68.9%		100.0%
		調整済み残差	8.0	-8.0			3.9	-3.9		
	合計	度数	1131	3488		4619	889	2877		3766
** p<0.01		期待度数	1131.0	3488.0		4619.0	889.0	2877.0		3766.0
** p<0.01		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	24.5%	75.5%		100.0%	23.6%	76.4%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
17　相談支援専門員として予測に基づく支援ができるようになった	１回	度数	725	1185		1910	1109	1563		2672
		期待度数	869.0	1041.0		1910.0	1202.5	1469.5		2672.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	38.0%	62.0%		100.0%	41.5%	58.5%		100.0%
		調整済み残差	-8.6	8.6			-6.8	6.8		
	２回	度数	894	990		1884	324	329		653
		期待度数	857.1	1026.9		1884.0	293.9	359.1		653.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	47.5%	52.5%		100.0%	49.6%	50.4%		100.0%
		調整済み残差	2.2	-2.2			2.6	-2.6		
	３回以上	度数	482	342		824	261	178		439
		期待度数	374.9	449.1		824.0	197.6	241.4		439.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	58.5%	41.5%		100.0%	59.5%	40.5%		100.0%
		調整済み残差	8.3	-8.3			6.5	-6.5		
	合計	度数	2101	2517		4618	1694	2070		3764
** p<0.01		期待度数	2101.0	2517.0		4618.0	1694.0	2070.0		3764.0
** p<0.01		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	45.5%	54.5%		100.0%	45.0%	55.0%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
18　相談支援専門員が、利用者の今使っているサービスへの満足度がわかった	１回	度数	1004	906		1910	1513	1158		2671
		期待度数	1139.9	770.1		1910.0	1569.3	1101.7		2671.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	52.6%	47.4%		100.0%	56.6%	43.4%		100.0%
		調整済み残差	-8.3	8.3			-4.1	4.1		
	２回	度数	1175	703		1878	408	243		651
		期待度数	1120.8	757.2		1878.0	382.5	268.5		651.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	62.6%	37.4%		100.0%	62.7%	37.3%		100.0%
		調整済み残差	3.3	-3.3			2.2	-2.2		
	３回以上	度数	571	249		820	287	149		436
		期待度数	489.4	330.6		820.0	256.2	179.8		436.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	69.6%	30.4%		100.0%	65.8%	34.2%		100.0%
		調整済み残差	6.4	-6.4			3.2	-3.2		
	合計	度数	2750	1858		4608	2208	1550		3758
** p<0.01		期待度数	2750.0	1858.0		4608.0	2208.0	1550.0		3758.0
** p<0.01		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	59.7%	40.3%		100.0%	58.8%	41.2%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
19　相談支援専門員が、家族のサービスへの家族の満足度がわかった	１回	度数	751	884	261	1896	1148	1116	395	2659
		期待度数	827.8	759.9	308.3	1896.0	1161.9	1072.4	424.7	2659.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	39.6%	46.6%	13.8%	100.0%	43.2%	42.0%	14.9%	100.0%
		調整済み残差	-4.6	7.6	-3.8		-1.0	3.2	-2.9	
	２回	度数	831	698	339	1868	296	239	113	648
		期待度数	815.5	748.7	303.8	1868.0	283.2	261.3	103.5	648.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	44.5%	37.4%	18.1%	100.0%	45.7%	36.9%	17.4%	100.0%
		調整済み残差	.9	-3.1	2.9		1.1	-2.0	1.1	
	３回以上	度数	418	254	145	817	192	155	90	437
		期待度数	356.7	327.4	132.9	817.0	191.0	176.2	69.8	437.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	51.2%	31.1%	17.7%	100.0%	43.9%	35.5%	20.6%	100.0%
		調整済み残差	4.8	-5.8	1.3		.1	-2.2	2.8	
	合計	度数	2000	1836	745	4581	1636	1510	598	3744
** p<0.01		期待度数	2000.0	1836.0	745.0	4581.0	1636.0	1510.0	598.0	3744.0
** p<0.01		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	43.7%	40.1%	16.3%	100.0%	43.7%	40.3%	16.0%	100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
20　相談支援専門員として新たなニーズが見えた	１回	度数	827	1083		1910	1245	1426		2671
		期待度数	973.0	937.0		1910.0	1322.0	1349.0		2671.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	43.3%	56.7%		100.0%	46.6%	53.4%		100.0%
		調整済み残差	-8.7	8.7			-5.5	5.5		
	２回	度数	1000	884		1884	358	294		652
		期待度数	959.8	924.2		1884.0	322.7	329.3		652.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	53.1%	46.9%		100.0%	54.9%	45.1%		100.0%
		調整済み残差	2.4	-2.4			3.0	-3.0		
	３回以上	度数	525	298		823	258	179		437
		期待度数	419.3	403.7		823.0	216.3	220.7		437.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	63.8%	36.2%		100.0%	59.0%	41.0%		100.0%
		調整済み残差	8.1	-8.1			4.2	-4.2		
	合計	度数	2352	2265		4617	1861	1899		3760
** p<0.01		期待度数	2352.0	2265.0		4617.0	1861.0	1899.0		3760.0
** p<0.01		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	50.9%	49.1%		100.0%	49.5%	50.5%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
21　利用者の成長（変化）がみえるようになった	１回	度数	1026	889		1915	1515	1164		2679
		期待度数	1136.7	778.3		1915.0	1553.5	1125.5		2679.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	53.6%	46.4%		100.0%	56.6%	43.4%		100.0%
		調整済み残差	-6.7	6.7			-2.8	2.8		
	２回	度数	1149	736		1885	397	256		653
		期待度数	1118.8	766.2		1885.0	378.7	274.3		653.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	61.0%	39.0%		100.0%	60.8%	39.2%		100.0%
		調整済み残差	1.8	-1.8			1.6	-1.6		
	３回以上	度数	569	254		823	273	163		436
		期待度数	488.5	334.5		823.0	252.8	183.2		436.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	69.1%	30.9%		100.0%	62.6%	37.4%		100.0%
		調整済み残差	6.3	-6.3			2.1	-2.1		
	合計	度数	2744	1879		4623	2185	1583		3768
** p<0.01		期待度数	2744.0	1879.0		4623.0	2185.0	1583.0		3768.0
* P<0.05		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	59.4%	40.6%		100.0%	58.0%	42.0%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
22　モニタリングしたことでサービス等利用計画の変更に至った	１回	度数	405	1509		1914	632	2046		2678
		期待度数	536.3	1377.7		1914.0	733.3	1944.7		2678.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	21.2%	78.8%		100.0%	23.6%	76.4%		100.0%
		調整済み残差	-8.7	8.7			-8.2	8.2		
	２回	度数	528	1353		1881	220	432		652
		期待度数	527.0	1354.0		1881.0	178.5	473.5		652.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	28.1%	71.9%		100.0%	33.7%	66.3%		100.0%
		調整済み残差	.1	-.1			4.0	-4.0		
	３回以上	度数	360	460		820	180	259		439
		期待度数	229.7	590.3		820.0	120.2	318.8		439.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	43.9%	56.1%		100.0%	41.0%	59.0%		100.0%
		調整済み残差	11.2	-11.2			6.8	-6.8		
	合計	度数	1293	3322		4615	1032	2737		3769
** p<0.01		期待度数	1293.0	3322.0		4615.0	1032.0	2737.0		3769.0
** p<0.01		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	28.0%	72.0%		100.0%	27.4%	72.6%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
23　サービス量が増えた、又は減ったことにより、適切なサービス量に近づいた	１回	度数	516	1376		1892	810	1846		2656
		期待度数	655.4	1236.6		1892.0	910.4	1745.6		2656.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	27.3%	72.7%		100.0%	30.5%	69.5%		100.0%
		調整済み残差	-8.8	8.8			-7.6	7.6		
	２回	度数	661	1215		1876	258	393		651
		期待度数	649.9	1226.1		1876.0	223.1	427.9		651.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	35.2%	64.8%		100.0%	39.6%	60.4%		100.0%
		調整済み残差	.7	-.7			3.2	-3.2		
	３回以上	度数	412	407		819	216	223		439
		期待度数	283.7	535.3		819.0	150.5	288.5		439.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	50.3%	49.7%		100.0%	49.2%	50.8%		100.0%
		調整済み残差	10.4	-10.4			7.0	-7.0		
	合計	度数	1589	2998		4587	1284	2462		3746
** p<0.01		期待度数	1589.0	2998.0		4587.0	1284.0	2462.0		3746.0
** p<0.01		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	34.6%	65.4%		100.0%	34.3%	65.7%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
24　モニタリング回数が増え、利用者がストレスを感じるようになった	１回	度数	220	1690		1910	341	2330		2671
		期待度数	247.5	1662.5		1910.0	357.0	2314.0		2671.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	11.5%	88.5%		100.0%	12.8%	87.2%		100.0%
		調整済み残差	-2.4	2.4			-1.7	1.7		
	２回	度数	260	1621		1881	86	564		650
		期待度数	243.8	1637.2		1881.0	86.9	563.1		650.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	13.8%	86.2%		100.0%	13.2%	86.8%		100.0%
		調整済み残差	1.5	-1.5			-.1	.1		
	３回以上	度数	117	699		816	75	360		435
		期待度数	105.7	710.3		816.0	58.1	376.9		435.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	14.3%	85.7%		100.0%	17.2%	82.8%		100.0%
		調整済み残差	1.3	-1.3			2.5	-2.5		
	合計	度数	597	4010		4607	502	3254		3756
* p<0.05		期待度数	597.0	4010.0		4607.0	502.0	3254.0		3756.0
* p<0.05		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	13.0%	87.0%		100.0%	13.4%	86.6%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
25　モニタリング回数が増え、家族がストレスを感じるようになった	１回	度数	220	1416	261	1897	381	1887	394	2662
		期待度数	247.6	1340.0	309.3	1897.0	360.9	1873.4	427.7	2662.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	11.6%	74.6%	13.8%	100.0%	14.3%	70.9%	14.8%	100.0%
		調整済み残差	-2.5	5.0	-3.9		2.1	1.1	-3.3	
	２回	度数	281	1249	339	1869	79	454	115	648
		期待度数	244.0	1320.3	304.8	1869.0	87.9	456.0	104.1	648.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	15.0%	66.8%	18.1%	100.0%	12.2%	70.1%	17.7%	100.0%
		調整済み残差	3.3	-4.7	2.8		-1.1	-.2	1.3	
	３回以上	度数	97	571	147	815	48	296	93	437
		期待度数	106.4	575.7	132.9	815.0	59.2	307.5	70.2	437.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	11.9%	70.1%	18.0%	100.0%	11.0%	67.7%	21.3%	100.0%
		調整済み残差	-1.1	-.4	1.5		-1.7	-1.3	3.2	
	合計	度数	598	3236	747	4581	508	2637	602	3747
** p<0.01		期待度数	598.0	3236.0	747.0	4581.0	508.0	2637.0	602.0	3747.0
** p<0.01		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	13.1%	70.6%	16.3%	100.0%	13.6%	70.4%	16.1%	100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
26　変化のないケースでは、変化がないことを確認する機会となり相談支援専門員として辛い	１回	度数	574	1342		1916	831	1845		2676
		期待度数	551.9	1364.1		1916.0	784.5	1891.5		2676.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	30.0%	70.0%		100.0%	31.1%	68.9%		100.0%
		調整済み残差	1.5	-1.5			3.7	-3.7		
	２回	度数	558	1328		1886	169	483		652
		期待度数	543.2	1342.8		1886.0	191.1	460.9		652.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	29.6%	70.4%		100.0%	25.9%	74.1%		100.0%
		調整済み残差	1.0	-1.0			-2.1	2.1		
	３回以上	度数	199	620		819	104	334		438
		期待度数	235.9	583.1		819.0	128.4	309.6		438.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	24.3%	75.7%		100.0%	23.7%	76.3%		100.0%
		調整済み残差	-3.1	3.1			-2.7	2.7		
	合計	度数	1331	3290		4621	1104	2662		3766
** p<0.01		期待度数	1331.0	3290.0		4621.0	1104.0	2662.0		3766.0
** p<0.01		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	28.8%	71.2%		100.0%	29.3%	70.7%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
27　サービス管理責任者等が忙しくなったようだ	１回	度数	692	1222		1914	1011	1658		2669
		期待度数	696.0	1218.0		1914.0	969.6	1699.4		2669.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	36.2%	63.8%		100.0%	37.9%	62.1%		100.0%
		調整済み残差	-.2	.2			3.1	-3.1		
	２回	度数	688	1191		1879	218	430		648
		期待度数	683.2	1195.8		1879.0	235.4	412.6		648.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	36.6%	63.4%		100.0%	33.6%	66.4%		100.0%
		調整済み残差	.3	-.3			-1.6	1.6		
	３回以上	度数	293	515		808	133	299		432
		期待度数	293.8	514.2		808.0	156.9	275.1		432.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	36.3%	63.7%		100.0%	30.8%	69.2%		100.0%
		調整済み残差	-.1	.1			-2.5	2.5		
	合計	度数	1673	2928		4601	1362	2387		3749
p=0.9550		期待度数	1673.0	2928.0		4601.0	1362.0	2387.0		3749.0
** p<0.01		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	36.4%	63.6%		100.0%	36.3%	63.7%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
28　請求事務が大変になった	１回	度数	644	1268		1912	896	1770		2666
		期待度数	628.3	1283.7		1912.0	865.4	1800.6		2666.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	33.7%	66.3%		100.0%	33.6%	66.4%		100.0%
		調整済み残差	1.0	-1.0			2.4	-2.4		
	２回	度数	611	1263		1874	202	444		646
		期待度数	615.8	1258.2		1874.0	209.7	436.3		646.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	32.6%	67.4%		100.0%	31.3%	68.7%		100.0%
		調整済み残差	-.3	.3			-.7	.7		
	３回以上	度数	256	556		812	118	316		434
		期待度数	266.8	545.2		812.0	140.9	293.1		434.0
		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	31.5%	68.5%		100.0%	27.2%	72.8%		100.0%
		調整済み残差	-.9	.9			-2.5	2.5		
	合計	度数	1511	3087		4598	1216	2530		3746
p=0.523		期待度数	1511.0	3087.0		4598.0	1216.0	2530.0		3746.0
* p<0.05		設問３　実施した回数の合計　2019年 の %	32.9%	67.1%		100.0%	32.5%	67.5%		100.0%

自治体が支給決定したモニタリング回数とモニタリング実施標準期間の改定による影響

2018年自治体が支給決定したモニタリング回数とモニタリング実施標準期間の改定による影響

自治体が支給決定したモニタリング回数「1回」で「そう思う」に該当する項目はなかった.
一方で,「そう思わない」の該当項目は,
「(1) 本人から制度について聞かれることが増えた」(88.3%) Z=4.1
「(2) ご家族から制度について聞かれることが増えた」(64.4%) Z=4.1
「(7) ご本人からの不安を訴える電話が減った」(85.5%) Z=4.7
「(8) 家族からの不安を訴える電話が減った」(71.1%) Z=3.1
「(9) 自宅に訪問しやすくなった」(57.0%) Z＝4.2
「(10) 本人にサービス事業所との違いをわかってもらえた」(78.2%) Z=5.4
「(11) 家族にサービス事業所との違いをわかってもらえた」(55.4%) Z=4.2
「(15) サービス事業所からの相談が増えた」(68.3%) Z=6.4
「(16) 以前よりサービス担当者会議を行うようになった」(78.2%) Z=3.8
「(17) 相談支援専門員として予測に基づく支援ができるようになった」(58.0%) Z=5.5
「(20) 相談支援専門員として新たなニーズが見えた」(53.4%) Z=5.3
「(22) モニタリングしたことでサービス等利用計画の変更に至った」(76.2%) Z=7.2
「(23) サービス量が増えた，又は減ったことにより，適切なサービス量に近づいた」(69.1%) Z＝6.2
の13項目である.

自治体が支給決定したモニタリング回数「2回」で「そう思う」に該当する項目は,
「(4) ご家族が相談支援員の顔を覚えてくれた」(53.0%) Z＝2.9
「(6) ご家族から親近感を持ってもらえるようになった」(50.7%) Z=2.4
の2項目である．一方で「そう思わない」に該当する項目はなかった.

自治体が支給決定したモニタリング回数「3回以上」で「そう思う」の該当項目は,
「(3) 本人が相談支援員の顔を覚えてくれた」(67.0%) Z＝2.9
「(5) ご本人から親近感を持ってもらえるようになった」(68.3%) Z=4.8
「(9) 自宅に訪問しやすくなった」(58.0%) Z＝7.0
「(17) 相談支援専門員として予測に基づく支援ができるようになった」(57.6%) Z=5.4
「(18) 相談支援専門員が利用者の今使っているサービスへの満足度がわかった」(65.3%) Z=2.9
「(20) 相談支援専門員として新たなニーズが見えた」(56.4%) Z=3.0
の6項目である.
一方「そう思わない」に該当する項目は,
「(26) 変化のないケースでは変化のないことを確認する機会となり相談支援専門員として辛い」(76.8%) Z=3.0　の1項目である.

2019年自治体が支給決定したモニタリング回数とモニタリング実施標準期間の改定による影響

自治体が支給決定したモニタリング回数「1回」で「そう思う」に該当する項目はなかった．
一方で，「そう思わない」の割合が50%以上の項目は，
「(1) 本人から制度について聞かれることが増えた」(89.6%) Z=5.1
「(2) ご家族から制度について聞かれることが増えた」(69.4%) Z=8.0
「(8) 家族からの不安を訴える電話が減った」(71.1%) Z=3.1
「(9) 自宅に訪問しやすくなった」(58.8%) Z＝5.6
「(10) 本人にサービス事業所との違いをわかってもらえた」(78.5%) Z=5.2
「(11) 家族にサービス事業所との違いをわかってもらえた」(57.4%) Z=5.4
「(15) サービス事業所からの相談が増えた」(71.5%) Z=7.8
「(16) 以前よりサービス担当者会議を行うようになった」(79.1%) Z=4.5
「(17) 相談支援専門員として予測に基づく支援ができるようになった」(60.7%) Z=6.6
「(20) 相談支援専門員として新たなニーズが見えた」(55.7%) Z=7.2
「(22) モニタリングしたことでサービス等利用計画の変更に至った」(76.7%) Z=5.6
「(23) サービス量が増えた，又は減ったことにより，適切なサービス量に近づいた」(70.4%) Z＝5.7
「(25) モニタリングが増え，家族がストレスを感じるようになった」(74.0%) Z＝3.8
の13項目である．一方「そう思う」に該当する項目はなかった．

自治体が支給決定したモニタリング回数「2回」では「そう思う」「そう思わない」に該当する項目はなかった．

自治体が支給決定したモニタリング回数「3回以上」で「そう思う」の該当項目は，
「(3) 本人が相談支援員の顔を覚えてくれた」(72.3%) Z＝6.4
「(4) ご家族が相談支援員の顔を覚えてくれた」(55.9%) Z＝4.5
「(5) ご本人から親近感を持ってもらえるようになった」(70.2%) Z=7.2
「(6) ご家族から親近感を持ってもらえるようになった」(53.0%) Z=4.1
「(9) 自宅に訪問しやすくなった」(58.0%) Z＝7.0
「(12) 親や家族に現状報告をしやすくなった」(51.7%) Z=2.9
「(13) サービス事業者からの情報提供が増えた」(66.6%) Z=7.1
「(14) 相談支援専門員がサービス事業所に問い合わせる機会が増えた」(71.4%) Z=3.8
「(15) サービス事業所からの相談が増えた」(50.7%) Z=9.7
「(17) 相談支援専門員として予測に基づく支援ができるようになった」(57.9%) Z=7.6
「(18) 相談支援専門員が利用者の今使っているサービスへの満足度がわかった」(70.1%) Z=6.5
「(20) 相談支援専門員として新たなニーズが見えた」(62.6%) Z=7.1
「(21) 利用者の成長（変化）がみえるようになった」(67.9%) Z=5.3
の13項目である．
一方「そう思わない」に該当する項目は，
「(26) 変化のないケースでは変化のないことを確認する機会となり相談支援専門員として辛い」(75.7%) Z=3.1　の1項目である．

表 72　自治体が支給決定したモニタリング回数と影響

*設問欄に有意差を表記：（上）2019 年，（下）2018 年

設問	回数		自治体が支給決定した回数の合計　2019年 そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	自治体が支給決定した回数の合計　2018年 そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
1　本人から制度について聞かれることが増えた	１回	度数	188	1622		1810	308	2334		2642
		期待度数	245.8	1564.2		1810.0	346.5	2295.5		2642.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	10.4%	89.6%		100.0%	11.7%	88.3%		100.0%
		調整済み残差	-5.1	5.1			-4.1	4.1		
	２回	度数	281	1706		1987	119	568		687
		期待度数	269.9	1717.1		1987.0	90.1	596.9		687.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	14.1%	85.9%		100.0%	17.3%	82.7%		100.0%
		調整済み残差	1.0	-1.0			3.6	-3.6		
	３回以上	度数	148	598		746	62	337		399
		期待度数	101.3	644.7		746.0	52.3	346.7		399.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	19.8%	80.2%		100.0%	15.5%	84.5%		100.0%
		調整済み残差	5.5	-5.5			1.5	-1.5		
	合計	度数	617	3926		4543	489	3239		3728
** p<0.01		期待度数	617.0	3926.0		4543.0	489.0	3239.0		3728.0
** p<0.01		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	13.6%	86.4%		100.0%	13.1%	86.9%		100.0%
設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
設問３　自治体が支給決定した回数の合計 2019年	１回	度数	312	1254	241	1807	559	1702	381	2642
		期待度数	398.1	1126.2	282.7	1807.0	584.2	1648.5	409.3	2642.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	17.3%	69.4%	13.3%	100.0%	21.2%	64.4%	14.4%	100.0%
		調整済み残差	-6.3	8.0	-3.5		-2.2	4.0	-2.8	
	２回	度数	483	1159	341	1983	183	391	114	688
		期待度数	436.8	1235.9	310.3	1983.0	152.1	429.3	106.6	688.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	24.4%	58.4%	17.2%	100.0%	26.6%	56.8%	16.6%	100.0%
		調整済み残差	3.3	-4.7	2.5		3.1	-3.3	.9	
	３回以上	度数	206	419	129	754	83	235	83	401
		期待度数	166.1	469.9	118.0	754.0	88.7	250.2	62.1	401.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	27.3%	55.6%	17.1%	100.0%	20.7%	58.6%	20.7%	100.0%
		調整済み残差	3.8	-4.2	1.2		-.7	-1.7	3.1	
	合計	度数	1001	2832	711	4544	825	2328	578	3731
** p<0.01		期待度数	1001.0	2832.0	711.0	4544.0	825.0	2328.0	578.0	3731.0
** p<0.01		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	22.0%	62.3%	15.6%	100.0%	22.1%	62.4%	15.5%	100.0%
設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
3　本人が相談支援専門員の顔を覚えてくれた	１回	度数	1055	763		1818	1550	1099		2649
		期待度数	1125.0	693.0		1818.0	1594.2	1054.8		2649.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	58.0%	42.0%		100.0%	58.5%	41.5%		100.0%
		調整済み残差	-4.4	4.4			-3.2	3.2		
	２回	度数	1228	770		1998	436	260		696
		期待度数	1236.4	761.6		1998.0	418.9	277.1		696.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	61.5%	38.5%		100.0%	62.6%	37.4%		100.0%
		調整済み残差	-.5	.5			1.5	-1.5		
	３回以上	度数	545	209		754	266	131		397
		期待度数	466.6	287.4		754.0	238.9	158.1		397.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	72.3%	27.7%		100.0%	67.0%	33.0%		100.0%
		調整済み残差	6.4	-6.4			2.9	-2.9		
	合計	度数	2828	1742		4570	2252	1490		3742
** p<0.01		期待度数	2828.0	1742.0		4570.0	2252.0	1490.0		3742.0
** p<0.01		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	61.9%	38.1%		100.0%	60.2%	39.8%		100.0%
設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
4　ご家族が相談支援専門員の顔を覚えてくれた	１回	度数	801	760		1807	1241	1016		2643
		期待度数	873.9	647.1		1807.0	1272.0	959.3		2643.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	44.3%	42.1%		100.0%	47.0%	38.4%		100.0%
		調整済み残差	-4.4	7.1			-2.2	4.2		
	２回	度数	978	669		1989	368	213		694
		期待度数	961.9	712.3		1989.0	334.0	251.9		694.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	49.2%	33.6%		100.0%	53.0%	30.7%		100.0%
		調整済み残差	1.0	-2.7			2.9	-3.4		
	３回以上	度数	421	200		753	189	127		399
		期待度数	364.2	269.6		753.0	192.0	144.8		399.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	55.9%	26.6%		100.0%	47.4%	31.8%		100.0%
		調整済み残差	4.5	-5.8			-.3	-2.0		
	合計	度数	2200	1629		4549	1798	1356		3736
** p<0.01		期待度数	2200.0	1629.0		4549.0	1798.0	1356.0		3736.0
** p<0.01		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	48.4%	35.8%		100.0%	48.1%	36.3%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
5　本人から親近感をもってもらえるようになった	１回	度数	975	839		1814	1453	1197		2650
		期待度数	1058.4	755.6		1814.0	1511.9	1138.1		2650.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	53.7%	46.3%		100.0%	54.8%	45.2%		100.0%
		調整済み残差	-5.1	5.1			-4.3	4.3		
	２回	度数	1159	838		1997	410	284		694
		期待度数	1165.1	831.9		1997.0	395.9	298.1		694.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	58.0%	42.0%		100.0%	59.1%	40.9%		100.0%
		調整済み残差	-.4	.4			1.2	-1.2		
	３回以上	度数	530	225		755	273	127		400
		期待度数	440.5	314.5		755.0	228.2	171.8		400.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	70.2%	29.8%		100.0%	68.3%	31.8%		100.0%
		調整済み残差	7.2	-7.2			4.8	-4.8		
	合計	度数	2664	1902		4566	2136	1608		3744
** p<0.01		期待度数	2664.0	1902.0		4566.0	2136.0	1608.0		3744.0
** p<0.01		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	58.3%	41.7%		100.0%	57.1%	42.9%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
6　ご家族から親近感をもってもらえるようになった	１回	度数	740	820	250	1810	1198	1058	389	2645
		期待度数	836.8	685.4	287.8	1810.0	1231.5	999.4	414.1	2645.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	40.9%	45.3%	13.8%	100.0%	45.3%	40.0%	14.7%	100.0%
		調整済み残差	-5.9	8.4	-3.1		-2.4	4.3	-2.5	
	２回	度数	965	683	340	1988	351	226	115	692
		期待度数	919.1	752.8	316.1	1988.0	322.2	261.5	108.3	692.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	48.5%	34.4%	17.1%	100.0%	50.7%	32.7%	16.6%	100.0%
		調整済み残差	2.7	-4.3	2.0		2.4	-3.1	.8	
	３回以上	度数	400	221	134	755	191	128	81	400
		期待度数	349.1	285.9	120.1	755.0	186.2	151.1	62.6	400.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	53.0%	29.3%	17.7%	100.0%	47.8%	32.0%	20.3%	100.0%
		調整済み残差	4.1	-5.3	1.5		.5	-2.5	2.7	
	合計	度数	2105	1724	724	4553	1740	1412	585	3737
** p<0.01		期待度数	2105.0	1724.0	724.0	4553.0	1740.0	1412.0	585.0	3737.0
** p<0.01		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	46.2%	37.9%	15.9%	100.0%	46.6%	37.8%	15.7%	100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
7　本人からの不安を訴える電話が減った	１回	度数	275	1477		1752	376	2217		2593
		期待度数	286.6	1465.4		1752.0	424.0	2169.0		2593.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	15.7%	84.3%		100.0%	14.5%	85.5%		100.0%
		調整済み残差	-1.0	1.0			-4.7	4.7		
	２回	度数	301	1646		1947	126	557		683
		期待度数	318.5	1628.5		1947.0	111.7	571.3		683.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	15.5%	84.5%		100.0%	18.4%	81.6%		100.0%
		調整済み残差	-1.4	1.4			1.6	-1.6		
	３回以上	度数	148	579		727	97	290		387
		期待度数	118.9	608.1		727.0	63.3	323.7		387.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	20.4%	79.6%		100.0%	25.1%	74.9%		100.0%
		調整済み残差	3.2	-3.2			4.9	-4.9		
	合計	度数	724	3702		4426	599	3064		3663
** p<0.01		期待度数	724.0	3702.0		4426.0	599.0	3064.0		3663.0
** p<0.01		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	16.4%	83.6%		100.0%	16.4%	83.6%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
8　家族からの不安を訴える電話が減った	１回	度数	272	1260	241	1773	372	1858	381	2611
		期待度数	278.5	1212.5	282.0	1773.0	413.5	1788.3	409.2	2611.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	15.3%	71.1%	13.6%	100.0%	14.2%	71.2%	14.6%	100.0%
		調整済み残差	-.5	3.1	-3.4		-4.1	5.4	-2.8	
	２回	度数	281	1343	338	1962	113	459	115	687
		期待度数	308.2	1341.8	312.1	1962.0	108.8	470.5	107.7	687.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	14.3%	68.5%	17.2%	100.0%	16.4%	66.8%	16.7%	100.0%
		調整済み残差	-2.2	.1	2.1		.5	-1.0	.9	
	３回以上	度数	150	458	133	741	100	213	83	396
		期待度数	116.4	506.7	117.9	741.0	62.7	271.2	62.1	396.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	20.2%	61.8%	17.9%	100.0%	25.3%	53.8%	21.0%	100.0%
		調整済み残差	3.7	-4.2	1.7		5.4	-6.7	3.1	
	合計	度数	703	3061	712	4476	585	2530	579	3694
** p<0.01		期待度数	703.0	3061.0	712.0	4476.0	585.0	2530.0	579.0	3694.0
** p<0.01		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	15.7%	68.4%	15.9%	100.0%	15.8%	68.5%	15.7%	100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
9　自宅に訪問しやすくなった	１回	度数	744	1061		1805	1137	1509		2646
		期待度数	836.8	968.2		1805.0	1195.0	1451.0		2646.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	41.2%	58.8%		100.0%	43.0%	57.0%		100.0%
		調整済み残差	-5.6	5.6			-4.2	4.2		
	２回	度数	932	1067		1999	340	354		694
		期待度数	926.7	1072.3		1999.0	313.4	380.6		694.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	46.6%	53.4%		100.0%	49.0%	51.0%		100.0%
		調整済み残差	.3	-.3			2.2	-2.2		
	３回以上	度数	437	317		754	213	189		402
		期待度数	349.5	404.5		754.0	181.6	220.4		402.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	58.0%	42.0%		100.0%	53.0%	47.0%		100.0%
		調整済み残差	7.0	-7.0			3.3	-3.3		
	合計	度数	2113	2445		4558	1690	2052		3742
** p<0.01		期待度数	2113.0	2445.0		4558.0	1690.0	2052.0		3742.0
** p<0.01		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	46.4%	53.6%		100.0%	45.2%	54.8%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
10　本人にサービス事業所の違いをわかってもらえた	１回	度数	388	1417		1805	576	2061		2637
		期待度数	462.1	1342.9		1805.0	640.8	1996.2		2637.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	21.5%	78.5%		100.0%	21.8%	78.2%		100.0%
		調整済み残差	-5.2	5.2			-5.4	5.4		
	２回	度数	490	1494		1984	184	506		690
		期待度数	507.9	1476.1		1984.0	167.7	522.3		690.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	24.7%	75.3%		100.0%	26.7%	73.3%		100.0%
		調整済み残差	-1.2	1.2			1.6	-1.6		
	３回以上	度数	282	460		742	145	252		397
		期待度数	190.0	552.0		742.0	96.5	300.5		397.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	38.0%	62.0%		100.0%	36.5%	63.5%		100.0%
		調整済み残差	8.5	-8.5			6.0	-6.0		
	合計	度数	1160	3371		4531	905	2819		3724
** p<0.01		期待度数	1160.0	3371.0		4531.0	905.0	2819.0		3724.0
** p<0.01		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	25.6%	74.4%		100.0%	24.3%	75.7%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
11　家族にサービス事業所との違いをわかってもらえた	１回	度数	524	1035	244	1803	791	1464	387	2642
		期待度数	569.6	946.4	287.0	1803.0	822.8	1405.6	413.5	2642.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	29.1%	57.4%	13.5%	100.0%	29.9%	55.4%	14.6%	100.0%
		調整済み残差	-3.0	5.4	-3.6		-2.5	4.2	-2.6	
	２回	度数	615	1025	344	1984	234	343	115	692
		期待度数	626.8	1041.4	315.8	1984.0	215.5	368.2	108.3	692.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	31.0%	51.7%	17.3%	100.0%	33.8%	49.6%	16.6%	100.0%
		調整済み残差	-.8	-1.0	2.3		1.7	-2.1	.8	
	３回以上	度数	294	321	134	749	137	178	82	397
		期待度数	236.6	393.2	119.2	749.0	123.6	211.2	62.1	397.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	39.3%	42.9%	17.9%	100.0%	34.5%	44.8%	20.7%	100.0%
		調整済み残差	4.9	-5.8	1.6		1.5	-3.5	2.9	
	合計	度数	1433	2381	722	4536	1162	1985	584	3731
** p<0.01		期待度数	1433.0	2381.0	722.0	4536.0	1162.0	1985.0	584.0	3731.0
** p<0.01		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	31.6%	52.5%	15.9%	100.0%	31.1%	53.2%	15.7%	100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
12　親や家族に現状報告をしやすくなった	１回	度数	800	762	247	1809	1234	1025	386	2645
		期待度数	847.8	674.1	287.1	1809.0	1234.1	997.0	413.9	2645.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	44.2%	42.1%	13.7%	100.0%	46.7%	38.8%	14.6%	100.0%
		調整済み残差	-2.9	5.5	-3.3		.0	2.1	-2.8	
	２回	度数	943	705	339	1987	334	245	114	693
		期待度数	931.3	740.4	315.4	1987.0	323.3	261.2	108.5	693.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	47.5%	35.5%	17.1%	100.0%	48.2%	35.4%	16.5%	100.0%
		調整済み残差	.7	-2.2	1.9		.9	-1.4	.6	
	３回以上	度数	389	228	136	753	176	139	85	400
		期待度数	352.9	280.6	119.5	753.0	186.6	150.8	62.6	400.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	51.7%	30.3%	18.1%	100.0%	44.0%	34.8%	21.3%	100.0%
		調整済み残差	2.9	-4.3	1.8		-1.1	-1.3	3.3	
	合計	度数	2132	1695	722	4549	1744	1409	585	3738
** p<0.01		期待度数	2132.0	1695.0	722.0	4549.0	1744.0	1409.0	585.0	3738.0
** p<0.01		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	46.9%	37.3%	15.9%	100.0%	46.7%	37.7%	15.7%	100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
13　サービス事業所からの情報提供が増えた	１回	度数	931	888		1819	1409	1251		2660
		期待度数	997.1	821.9		1819.0	1431.4	1228.6		2660.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	51.2%	48.8%		100.0%	53.0%	47.0%		100.0%
		調整済み残差	-4.0	4.0			-1.6	1.6		
	２回	度数	1074	927		2001	379	312		691
		期待度数	1096.9	904.1		2001.0	371.8	319.2		691.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	53.7%	46.3%		100.0%	54.8%	45.2%		100.0%
		調整済み残差	-1.4	1.4			.6	-.6		
	３回以上	度数	504	253		757	231	170		401
		期待度数	415.0	342.0		757.0	215.8	185.2		401.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	66.6%	33.4%		100.0%	57.6%	42.4%		100.0%
		調整済み残差	7.1	-7.1			1.6	-1.6		
** p<0.01 p=0.185	合計	度数	2509	2068		4577	2019	1733		3752
		期待度数	2509.0	2068.0		4577.0	2019.0	1733.0		3752.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	54.8%	45.2%		100.0%	53.8%	46.2%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
14　相談支援専門員がサービス事業所に問い合わせる機会が増えた	１回	度数	1132	691		1823	1730	933		2663
		期待度数	1193.7	629.3		1823.0	1724.3	938.7		2663.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	62.1%	37.9%		100.0%	65.0%	35.0%		100.0%
		調整済み残差	-3.9	3.9			.4	-.4		
	２回	度数	1329	675		2004	447	249		696
		期待度数	1312.2	691.8		2004.0	450.7	245.3		696.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	66.3%	33.7%		100.0%	64.2%	35.8%		100.0%
		調整済み残差	1.0	-1.0			-.3	.3		
	３回以上	度数	540	216		756	257	143		400
		期待度数	495.0	261.0		756.0	259.0	141.0		400.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	71.4%	28.6%		100.0%	64.3%	35.8%		100.0%
		調整済み残差	3.8	-3.8			-.2	.2		
** p<0.01 p=0.913	合計	度数	3001	1582		4583	2434	1325		3759
		期待度数	3001.0	1582.0		4583.0	2434.0	1325.0		3759.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	65.5%	34.5%		100.0%	64.8%	35.2%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
15　サービス事業所からの相談が増えた	１回	度数	519	1302		1821	843	1818		2661
		期待度数	642.8	1178.2		1821.0	928.3	1732.7		2661.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	28.5%	71.5%		100.0%	31.7%	68.3%		100.0%
		調整済み残差	-7.8	7.8			-6.4	6.4		
	２回	度数	715	1288		2003	289	407		696
		期待度数	707.0	1296.0		2003.0	242.8	453.2		696.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	35.7%	64.3%		100.0%	41.5%	58.5%		100.0%
		調整済み残差	.5	-.5			4.1	-4.1		
	３回以上	度数	382	372		754	178	220		398
		期待度数	266.2	487.8		754.0	138.8	259.2		398.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	50.7%	49.3%		100.0%	44.7%	55.3%		100.0%
		調整済み残差	9.7	-9.7			4.4	-4.4		
** p<0.01 ** p<0.01	合計	度数	1616	2962		4578	1310	2445		3755
		期待度数	1616.0	2962.0		4578.0	1310.0	2445.0		3755.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	35.3%	64.7%		100.0%	34.9%	65.1%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
16　以前よりサービス担当者会議を行うようになった	１回	度数	380	1439		1819	579	2078		2657
		期待度数	444.1	1374.9		1819.0	624.1	2032.9		2657.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	20.9%	79.1%		100.0%	21.8%	78.2%		100.0%
		調整済み残差	-4.5	4.5			-3.8	3.8		
	２回	度数	476	1528		2004	186	511		697
		期待度数	489.3	1514.7		2004.0	163.7	533.3		697.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	23.8%	76.2%		100.0%	26.7%	73.3%		100.0%
		調整済み残差	-.9	.9			2.2	-2.2		
	３回以上	度数	262	494		756	117	284		401
		期待度数	184.6	571.4		756.0	94.2	306.8		401.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	34.7%	65.3%		100.0%	29.2%	70.8%		100.0%
		調整済み残差	7.2	-7.2			2.8	-2.8		
** p<0.01 ** p<0.01	合計	度数	1118	3461		4579	882	2873		3755
		期待度数	1118.0	3461.0		4579.0	882.0	2873.0		3755.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	24.4%	75.6%		100.0%	23.5%	76.5%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
17　相談支援専門員として予測に基づく支援ができるようになった	１回	度数	714	1103		1817	1114	1541		2655
		期待度数	822.2	994.8		1817.0	1190.6	1464.4		2655.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	39.3%	60.7%		100.0%	42.0%	58.0%		100.0%
		調整済み残差	-6.6	6.6			-5.5	5.5		
	２回	度数	919	1084		2003	338	359		697
		期待度数	906.3	1096.7		2003.0	312.6	384.4		697.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	45.9%	54.1%		100.0%	48.5%	51.5%		100.0%
		調整済み残差	.8	-.8			2.1	-2.1		
	３回以上	度数	438	319		757	231	170		401
		期待度数	342.5	414.5		757.0	179.8	221.2		401.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	57.9%	42.1%		100.0%	57.6%	42.4%		100.0%
		調整済み残差	7.6	-7.6			5.4	-5.4		
	合計	度数	2071	2506		4577	1683	2070		3753
** p<0.01		期待度数	2071.0	2506.0		4577.0	1683.0	2070.0		3753.0
** p<0.01		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	45.2%	54.8%		100.0%	44.8%	55.2%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
18　相談支援専門員が、利用者の今使っているサービスへの満足度がわかった	１回	度数	968	848		1816	1515	1140		2655
		期待度数	1079.1	736.9		1816.0	1556.3	1098.7		2655.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	53.3%	46.7%		100.0%	57.1%	42.9%		100.0%
		調整済み残差	-6.8	6.8			-3.0	3.0		
	２回	度数	1219	781		2000	422	273		695
		期待度数	1188.4	811.6		2000.0	407.4	287.6		695.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	61.0%	39.1%		100.0%	60.7%	39.3%		100.0%
		調整済み残差	1.9	-1.9			1.2	-1.2		
	３回以上	度数	528	225		753	260	138		398
		期待度数	447.4	305.6		753.0	233.3	164.7		398.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	70.1%	29.9%		100.0%	65.3%	34.7%		100.0%
		調整済み残差	6.5	-6.5			2.9	-2.9		
	合計	度数	2715	1854		4569	2197	1551		3748
** p<0.01		期待度数	2715.0	1854.0		4569.0	2197.0	1551.0		3748.0
** p<0.01		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	59.4%	40.6%		100.0%	58.6%	41.4%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
19　相談支援専門員が、家族のサービスへの家族の満足度がわかった	１回	度数	734	820	250	1804	1151	1102	391	2644
		期待度数	785.4	728.6	290.0	1804.0	1153.9	1072.5	417.7	2644.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	40.7%	45.5%	13.9%	100.0%	43.5%	41.7%	14.8%	100.0%
		調整済み残差	-3.1	5.6	-3.3		-.2	2.2	-2.6	
	２回	度数	869	772	344	1985	309	268	115	692
		期待度数	864.2	801.7	319.1	1985.0	302.0	280.7	109.3	692.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	43.8%	38.9%	17.3%	100.0%	44.7%	38.7%	16.6%	100.0%
		調整済み残差	.3	-1.8	2.0		.6	-1.1	.7	
	３回以上	度数	374	242	136	752	170	145	84	399
		期待度数	327.4	303.7	120.9	752.0	174.1	161.8	63.0	399.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	49.7%	32.2%	18.1%	100.0%	42.6%	36.3%	21.1%	100.0%
		調整済み残差	3.8	-5.0	1.6		-.4	-1.8	3.0	
	合計	度数	1977	1834	730	4541	1630	1515	590	3735
** p<0.01		期待度数	1977.0	1834.0	730.0	4541.0	1630.0	1515.0	590.0	3735.0
* p<0.05		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	43.5%	40.4%	16.1%	100.0%	43.6%	40.6%	15.8%	100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
20　相談支援専門員として新たなニーズが見えた	１回	度数	805	1013		1818	1238	1417		2655
		期待度数	923.9	894.1		1818.0	1311.2	1343.8		2655.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	44.3%	55.7%		100.0%	46.6%	53.4%		100.0%
		調整済み残差	-7.2	7.2			-5.3	5.3		
	２回	度数	1048	956		2004	389	307		696
		期待度数	1018.4	985.6		2004.0	343.7	352.3		696.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	52.3%	47.7%		100.0%	55.9%	44.1%		100.0%
		調整済み残差	1.8	-1.8			3.8	-3.8		
	３回以上	度数	473	282		755	225	174		399
		期待度数	383.7	371.3		755.0	197.1	201.9		399.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	62.6%	37.4%		100.0%	56.4%	43.6%		100.0%
		調整済み残差	7.1	-7.1			3.0	-3.0		
	合計	度数	2326	2251		4577	1852	1898		3750
** p<0.01		期待度数	2326.0	2251.0		4577.0	1852.0	1898.0		3750.0
** p<0.01		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	50.8%	49.2%		100.0%	49.4%	50.6%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
21　利用者の成長（変化）がみえるようになった	１回	度数	1004	818		1822	1500	1162		2662
		期待度数	1079.2	742.8		1822.0	1536.8	1125.2		2662.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	55.1%	44.9%		100.0%	56.3%	43.7%		100.0%
		調整済み残差	-4.6	4.6			-2.7	2.7		
	２回	度数	1197	808		2005	423	273		696
		期待度数	1187.6	817.4		2005.0	401.8	294.2		696.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	59.7%	40.3%		100.0%	60.8%	39.2%		100.0%
		調整済み残差	.6	-.6			1.8	-1.8		
	３回以上	度数	513	242		755	246	153		399
		期待度数	447.2	307.8		755.0	230.4	168.6		399.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	67.9%	32.1%		100.0%	61.7%	38.3%		100.0%
		調整済み残差	5.3	-5.3			1.7	-1.7		
	合計	度数	2714	1868		4582	2169	1588		3757
** p<0.01		期待度数	2714.0	1868.0		4582.0	2169.0	1588.0		3757.0
* p<0.05		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	59.2%	40.8%		100.0%	57.7%	42.3%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
22　モニタリングしたことでサービス等利用計画の変更に至った	１回	度数	424	1396		1820	634	2027		2661
		期待度数	506.9	1313.1		1820.0	723.7	1937.3		2661.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	23.3%	76.7%		100.0%	23.8%	76.2%		100.0%
		調整済み残差	-5.6	5.6			-7.2	7.2		
	２回	度数	544	1455		1999	237	459		696
		期待度数	556.8	1442.2		1999.0	189.3	506.7		696.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	27.2%	72.8%		100.0%	34.1%	65.9%		100.0%
		調整済み残差	-.9	.9			4.5	-4.5		
	３回以上	度数	306	449		755	151	250		401
		期待度数	210.3	544.7		755.0	109.1	291.9		401.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	40.5%	59.5%		100.0%	37.7%	62.3%		100.0%
		調整済み残差	8.5	-8.5			5.0	-5.0		
	合計	度数	1274	3300		4574	1022	2736		3758
** p<0.01		期待度数	1274.0	3300.0		4574.0	1022.0	2736.0		3758.0
** p<0.01		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	27.9%	72.1%		100.0%	27.2%	72.8%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
23　サービス量が増えた、又は減ったことにより、適切なサービス量に近づいた	１回	度数	533	1270		1803	817	1823		2640
		期待度数	621.6	1181.4		1803.0	898.6	1741.4		2640.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	29.6%	70.4%		100.0%	30.9%	69.1%		100.0%
		調整済み残差	-5.7	5.7			-6.2	6.2		
	２回	度数	668	1325		1993	260	432		692
		期待度数	687.1	1305.9		1993.0	235.5	456.5		692.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	33.5%	66.5%		100.0%	37.6%	62.4%		100.0%
		調整済み残差	-1.2	1.2			2.2	-2.2		
	３回以上	度数	367	385		752	194	208		402
		期待度数	259.3	492.7		752.0	136.8	265.2		402.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	48.8%	51.2%		100.0%	48.3%	51.7%		100.0%
		調整済み残差	9.0	-9.0			6.4	-6.4		
	合計	度数	1568	2980		4548	1271	2463		3734
** p<0.01		期待度数	1568.0	2980.0		4548.0	1271.0	2463.0		3734.0
** p<0.01		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	34.5%	65.5%		100.0%	34.0%	66.0%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
24　モニタリング回数が増え、利用者がストレスを感じるようになった	１回	度数	210	1608		1818	343	2311		2654
		期待度数	233.3	1584.7		1818.0	354.4	2299.6		2654.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	11.6%	88.4%		100.0%	12.9%	87.1%		100.0%
		調整済み残差	-2.1	2.1			-1.2	1.2		
	２回	度数	267	1729		1996	92	600		692
		期待度数	256.2	1739.8		1996.0	92.4	599.6		692.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	13.4%	86.6%		100.0%	13.3%	86.7%		100.0%
		調整済み残差	1.0	-1.0			-.1	.1		
	３回以上	度数	109	643		752	65	333		398
		期待度数	96.5	655.5		752.0	53.2	344.8		398.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	14.5%	85.5%		100.0%	16.3%	83.7%		100.0%
		調整済み残差	1.5	-1.5			1.8	-1.8		
	合計	度数	586	3980		4566	500	3244		3744
p=0.080		期待度数	586.0	3980.0		4566.0	500.0	3244.0		3744.0
p=0.176		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	12.8%	87.2%		100.0%	13.4%	86.6%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
25　モニタリング回数が増え、家族がストレスを感じるようになった	１回	度数	217	1337	252	1806	383	1870	392	2645
		期待度数	234.6	1280.2	291.1	1806.0	360.4	1864.1	420.5	2645.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	12.0%	74.0%	14.0%	100.0%	14.5%	70.7%	14.8%	100.0%
		調整済み残差	-1.6	3.8	-3.2		2.4	.5	-2.8	
	２回	度数	287	1354	343	1984	83	492	116	691
		期待度数	257.8	1406.4	319.8	1984.0	94.1	487.0	109.9	691.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	14.5%	68.2%	17.3%	100.0%	12.0%	71.2%	16.8%	100.0%
		調整済み残差	2.6	-3.5	1.9		-1.4	.5	.7	
	３回以上	度数	86	528	137	751	43	271	86	400
		期待度数	97.6	532.4	121.1	751.0	54.5	281.9	63.6	400.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	11.5%	70.3%	18.2%	100.0%	10.8%	67.8%	21.5%	100.0%
		調整済み残差	-1.4	-.4	1.7		-1.8	-1.3	3.2	
	合計	度数	590	3219	732	4541	509	2633	594	3736
** p<0.01		期待度数	590.0	3219.0	732.0	4541.0	509.0	2633.0	594.0	3736.0
** p<0.01		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	13.0%	70.9%	16.1%	100.0%	13.6%	70.5%	15.9%	100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
26　変化のないケースでは、変化がないことを確認する機会となり相談支援専門員として辛い	１回	度数	524	1298		1822	831	1828		2659
		期待度数	526.8	1295.2		1822.0	791.7	1867.3		2659.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	28.8%	71.2%		100.0%	31.3%	68.7%		100.0%
		調整済み残差	-.2	.2			3.1	-3.1		
	２回	度数	617	1386		2003	194	501		695
		期待度数	579.2	1423.8		2003.0	206.9	488.1		695.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	30.8%	69.2%		100.0%	27.9%	72.1%		100.0%
		調整済み残差	2.5	-2.5			-1.2	1.2		
	３回以上	度数	183	571		754	93	308		401
		期待度数	218.0	536.0		754.0	119.4	281.6		401.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	24.3%	75.7%		100.0%	23.2%	76.8%		100.0%
		調整済み残差	-3.1	3.1			-3.0	3.0		
	合計	度数	1324	3255		4579	1118	2637		3755
** p<0.01		期待度数	1324.0	3255.0		4579.0	1118.0	2637.0		3755.0
** p<0.01		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	28.9%	71.1%		100.0%	29.8%	70.2%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
27　サービス管理責任者等が忙しくなったようだ	１回	度数	660	1160		1820	994	1659		2653
		期待度数	659.5	1160.5		1820.0	963.1	1689.9		2653.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	36.3%	63.7%		100.0%	37.5%	62.5%		100.0%
		調整済み残差	.0	.0			2.3	-2.3		
	２回	度数	723	1274		1997	239	453		692
		期待度数	723.6	1273.4		1997.0	251.2	440.8		692.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	36.2%	63.8%		100.0%	34.5%	65.5%		100.0%
		調整済み残差	.0	.0			-1.1	1.1		
	３回以上	度数	270	475		745	125	271		396
		期待度数	269.9	475.1		745.0	143.7	252.3		396.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	36.2%	63.8%		100.0%	31.6%	68.4%		100.0%
		調整済み残差	.0	.0			-2.1	2.1		
	合計	度数	1653	2909		4562	1358	2383		3741
p=0.999		期待度数	1653.0	2909.0		4562.0	1358.0	2383.0		3741.0
* p<0.05		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	36.2%	63.8%		100.0%	36.3%	63.7%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
28　請求事務が大変になった	１回	度数	623	1194		1817	887	1762		2649
		期待度数	596.0	1221.0		1817.0	861.0	1788.0		2649.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	34.3%	65.7%		100.0%	33.5%	66.5%		100.0%
		調整済み残差	1.7	-1.7			2.0	-2.0		
	２回	度数	636	1357		1993	210	481		691
		期待度数	653.7	1339.3		1993.0	224.6	466.4		691.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	31.9%	68.1%		100.0%	30.4%	69.6%		100.0%
		調整済み残差	-1.1	1.1			-1.3	1.3		
	３回以上	度数	236	512		748	118	280		398
		期待度数	245.3	502.7		748.0	129.4	268.6		398.0
		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	31.6%	68.4%		100.0%	29.6%	70.4%		100.0%
		調整済み残差	-.8	.8			-1.3	1.3		
	合計	度数	1495	3063		4558	1215	2523		3738
p=0.216		期待度数	1495.0	3063.0		4558.0	1215.0	2523.0		3738.0
p=0.132		設問３　自治体が支給決定した回数の合計　2019年 の %	32.8%	67.2%		100.0%	32.5%	67.5%		100.0%

理想だと思うモニタリング回数とモニタリング実施標準期間の改定による影響

2018年理想だと思うモニタリング回数とモニタリング実施標準期間の改定による影響

理想だと思うモニタリング回数「1 回」で「そう思う」に該当する項目はなかった.
一方で,「そう思わない」の該当項目は,
「(1) 本人から制度について聞かれることが増えた」(90.0%) Z=6.7
「(2) ご家族から制度について聞かれることが増えた」(66.2%) Z=5.4
「(7) 本人から不安を訴える電話が減った」(86.1%) Z=4.8
「(8) 家族から不安を訴える電話が減った」(71.8%) Z=5.1
「(9) 自宅に訪問しやすくなった」(60.6%) Z＝8.6
「(10) 本人にサービス事業所の違いを分かってもらえた」(80.0%) Z=7.5
「(11) 家族にサービス事業所の違いを分かってもらえた」(56.2%) Z=4.3
「(15) サービス事業所からの相談が増えた」(72.6%) Z=11.4
「(16) 以前よりサービス担当者会議を行うようになった」(80.8%) Z=7.5
「(17) 相談支援専門員として予測に基づく支援ができるようになった」(61.3%) Z=9.1
「(20) 相談支援専門員として新たなニーズが見えた」(56.9%) Z=9.0
「(22) モニタリングしたことでサービス等利用計画の変更に至った」(79.4%) Z=10.2
「(23) サービス量が増えた，又は減ったことにより，適切なサービス量に近づいた」
(72.7%) Z=9.9　の 13 項目である.

理想だと思うモニタリング回数「2 回」で「そう思う」の該当項目は,
「(3) 本人が相談支援員の顔を覚えてくれた」(63.3%) Z＝2.5
「(4) ご家族が相談支援員の顔を覚えてくれた」(52.0%) Z＝3.1
「(5) ご本人から親近感を持ってもらえるようになった」(62.5%) Z=3.9
「(9) 自宅に訪問しやすくなった」(52.1%) Z＝5.0
「(12) 親や家族に現状報告しやすくなった」(50.4%) Z=2.7
「(13) サービス事業者からの情報提供が増えた」(58.3%) Z=3.0
「(14) 相談支援専門員がサービス事業所に問い合わせる機会が増えた」(68.2) Z=2.4
「(17) 相談支援専門員として予測に基づく支援ができるようになった」(50.9%) Z=4.4
「(18) 相談支援専門員が利用者の今使っているサービスへの満足度がわかった」(64.3%)
Z=4.2
「(20) 相談支援専門員として新たなニーズが見えた」(57.6%) Z=6.1
「(21) 利用者の成長（変化）がみえるようになった」(62.6%) Z=3.3　の 11 項目である.
一方で,「そう思わない」の該当項目は,
「(25) モニタリング回数が増え，家族がストレスを感じるようになった」(73.1%) Z=2.1
「(26) 変化のないケースでは，変化がないことを確認する気かとなり相談支援専門員として
辛い」(76.4%) Z=4.5
「(27) サービス管理責任者が忙しくなったようだ」(69.8%) Z=4.5
「(28) 請求業務が大変になった」(70.8%) Z=2.4　の 4 項目である.

理想だと思うモニタリング回数「3 回以上」で「そう思う」の該当項目は,
「(3) 本人が相談支援員の顔を覚えてくれた」(68.5%) Z＝4.4
「(5) ご本人から親近感を持ってもらえるようになった」(69.4%) Z=6.2
「(9) 自宅に訪問しやすくなった」(56.3%) Z＝5.6
「(13) サービス事業者からの情報提供が増えた」(61.9%) Z=3.9
「(14) 相談支援専門員がサービス事業所に問い合わせる機会が増えた」(69.8) Z=2.5

「(15) サービス事業所からの相談が増えた」(50.8%) Z=8.5
「(17) 相談支援専門員として予測に基づく支援ができるようになった」(59.1%) Z=7.2
「(18) 相談支援専門員が利用者の今使っているサービスへの満足度がわかった」(66.0%) Z=3.8
「(20) 相談支援専門員として新たなニーズが見えた」(59.2%) Z=5.1
「(21) 利用者の成長（変化）がみえるようになった」(64.4%) Z=3.2
の 10 項目である.
一方で「そう思わない」の該当項目は,
「(26) 変化のないケースでは，変化がないことを確認する気かとなり相談支援専門員として辛い」(78.8%) Z=4.4　の 1 項目である.

2019年理想だと思うモニタリング回数とモニタリング実施標準期間の改定による影響

理想だと思うモニタリング回数「1回」で「そう思う」に該当する項目はなかった.
一方で,「そう思わない」の該当項目は,
「(1) 本人から制度について聞かれることが増えた」(91.4%) Z=8.6
「(2) ご家族から制度について聞かれることが増えた」(70.1%) Z=9.0
「(5) 本人から親近感をもってもらえるようになった」(50.2%) Z=10.2
「(7) 本人から不安を訴える電話が減った」(86.1%) Z=3.8
「(8) 家族から不安を訴える電話が減った」(72.9%) Z=5.5
「(9) 自宅に訪問しやすくなった」(62.6%) Z＝10.5
「(10) 本人にサービス事業所の違いを分かってもらえた」(81.2%) Z=9.3
「(11) 家族にサービス事業所の違いを分かってもらえた」(58.7%) Z=7.4
「(13) サービス事業所からの情報提供が増えた」(52.3%) Z=8.4
「(15) サービス事業所からの相談が増えた」(75.3%) Z=12.8
「(16) 以前よりサービス担当者会議を行うようになった」(82.7%) Z=9.2
「(17) 相談支援専門員として予測に基づく支援ができるようになった」(65.0%) Z=11.9
「(20) 相談支援専門員として新たなニーズが見えた」(60.6%) Z=12.9
「(22) モニタリングしたことでサービス等利用計画の変更に至った」(81.1%) Z=11.1
「(23) サービス量が増えた，又は減ったことにより，適切なサービス量に近づいた」(75.9%) Z=12.4　の15項目である.

理想だと思うモニタリング回数「2 回」で「そう思う」の該当項目は,
「(4) ご家族が相談支援員の顔を覚えてくれた」(51.2%) Z＝3.0
「(5) ご本人から親近感を持ってもらえるようになった」(61.3%) Z=3.1
「(13) サービス事業者からの情報提供が増えた」(56.9%) Z=2.0
「(14) 相談支援専門員がサービス事業所に問い合わせる機会が増えた」(68.9) Z=3.7
「(18) 相談支援専門員が利用者の今使っているサービスへの満足度がわかった」(64.0%) Z=4.8
「(20) 相談支援専門員として新たなニーズが見えた」(56.4%) Z=6.1
「(21) 利用者の成長（変化）がみえるようになった」(63.3%) Z=4.4　の 7 項目である.
　一方で,「そう思わない」の該当項目は,
「(24) モニタリング回数が増え，利用者がストレスを感じるようになった」(88.8%) Z=2.9
「(26) 変化のないケースでは，変化がないことを確認する気かとなり相談支援専門員として辛い」(74.9%) Z=4.0

「(27) サービス管理責任者が忙しくなったようだ」(65.7%) Z=2.1　の 3 項目である.

理想だと思うモニタリング回数「3 回以上」で「そう思う」の該当項目は,
「(3) 本人が相談支援員の顔を覚えてくれた」(72.7%) Z＝7.5
「(4) ご家族が相談支援員の顔を覚えてくれた」(56.2%) Z＝4.5
「(5) ご本人から親近感を持ってもらえるようになった」(71.6%) Z=8.9
「(6) ご家族から親近感を持ってもらえるようになった」(53.0%) Z=4.5
「(9) 自宅に訪問しやすくなった」(60.1%) Z＝9.0
「(12) 親や家族に現状報告をしやすくなった」(53.0%) Z=4.1
「(13) サービス事業者からの情報提供が増えた」(67.1%) Z=8.0
「(14) 相談支援専門員がサービス事業所に問い合わせる機会が増えた」(73.1) Z=5.2
「(15) サービス事業所からの相談が増えた」(53.8%) Z=12.6
「(17) 相談支援専門員として予測に基づく支援ができるようになった」(59.9%) Z=9.6
「(18) 相談支援専門員が利用者の今使っているサービスへの満足度がわかった」(68.9%) Z=6.2
「(20) 相談支援専門員として新たなニーズが見えた」(63.6%) Z=8.5
「(21) 利用者の成長（変化）がみえるようになった」(68.2%) Z=6.0
「(23) サービス量が増えた，又は減ったことにより，適切なサービス量に近づいた」(51.2%) Z=11.6　の 14 項目である.
一方で「そう思わない」の該当項目は,
「(26) 変化のないケースでは，変化がないことを確認する気かとなり相談支援専門員として辛い」(78.6%) Z=5.2
「(28) 請求業務が大変になった」(70.6%) Z=2.1　の 2 項目である.

表 73　理想だと思うモニタリング回数と影響　*設問欄に有意差を表記：（上）2019 年，（下）2018 年

設問	回数		理想だと思う回数の合計　2019年 そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	理想だと思う回数の合計　2018年 そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
1　本人から制度について聞かれることが増えた	１回	度数	162	1727		1889	221	1987		2208
		期待度数	259.9	1629.1		1889.0	288.6	1919.4		2208.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	8.6%	91.4%		100.0%	10.0%	90.0%		100.0%
		調整済み残差	-8.6	8.6			-6.7	6.7		
	２回	度数	258	1463		1721	158	805		963
		期待度数	236.7	1484.3		1721.0	125.9	837.1		963.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	15.0%	85.0%		100.0%	16.4%	83.6%		100.0%
		調整済み残差	1.9	-1.9			3.6	-3.6		
	３回以上	度数	196	672		868	106	434		540
		期待度数	119.4	748.6		868.0	70.6	469.4		540.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	22.6%	77.4%		100.0%	19.6%	80.4%		100.0%
		調整済み残差	8.4	-8.4			4.9	-4.9		
	合計	度数	616	3862		4478	485	3226		3711
** p<0.01		期待度数	616.0	3862.0		4478.0	485.0	3226.0		3711.0
** p<0.01		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	13.8%	86.2%		100.0%	13.1%	86.9%		100.0%
設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
2 ご家族から制度について聞かれることが増えた	１回	度数	301	1315	260	1876	431	1454	313	2198
		期待度数	408.9	1171.3	295.8	1876.0	479.4	1376.0	342.5	2198.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	16.0%	70.1%	13.9%	100.0%	19.6%	66.2%	14.2%	100.0%
		調整済み残差	-7.9	9.0	-3.0		-3.9	5.4	-2.7	
	２回	度数	419	1014	293	1726	237	568	164	969
		期待度数	376.2	1077.7	272.1	1726.0	211.4	606.6	151.0	969.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	24.3%	58.7%	17.0%	100.0%	24.5%	58.6%	16.9%	100.0%
		調整済み残差	3.2	-4.0	1.8		2.3	-3.0	1.3	
	３回以上	度数	256	467	153	876	141	300	101	542
		期待度数	190.9	547.0	138.1	876.0	118.2	339.3	84.5	542.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	29.2%	53.3%	17.5%	100.0%	26.0%	55.4%	18.6%	100.0%
		調整済み残差	5.9	-6.2	1.5		2.6	-3.8	2.1	
	合計	度数	976	2796	706	4478	809	2322	578	3709
** p<0.01		期待度数	976.0	2796.0	706.0	4478.0	809.0	2322.0	578.0	3709.0
** p<0.01		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	21.8%	62.4%	15.8%	100.0%	21.8%	62.6%	15.6%	100.0%
設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
3　本人が相談支援専門員の顔を覚えてくれた	１回	度数	1041	850		1891	1245	969		2214
		期待度数	1167.7	723.3		1891.0	1325.0	889.0		2214.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	55.1%	44.9%		100.0%	56.2%	43.8%		100.0%
		調整済み残差	-7.9	7.9			-5.4	5.4		
	２回	度数	1104	635		1739	617	358		975
		期待度数	1073.8	665.2		1739.0	583.5	391.5		975.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	63.5%	36.5%		100.0%	63.3%	36.7%		100.0%
		調整済み残差	1.9	-1.9			2.5	-2.5		
	３回以上	度数	638	239		877	369	170		539
		期待度数	541.5	335.5		877.0	322.6	216.4		539.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	72.7%	27.3%		100.0%	68.5%	31.5%		100.0%
		調整済み残差	7.5	-7.5			4.4	-4.4		
	合計	度数	2783	1724		4507	2231	1497		3728
** p<0.01		期待度数	2783.0	1724.0		4507.0	2231.0	1497.0		3728.0
** p<0.01		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	61.7%	38.3%		100.0%	59.8%	40.2%		100.0%
設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
4　ご家族が相談支援専門員の顔を覚えてくれた	１回	度数	802	813		1882	1006	876		2203
		期待度数	910.4	671.1		1882.0	1052.6	803.7		2203.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	42.6%	43.2%		100.0%	45.7%	39.8%		100.0%
		調整済み残差	-6.6	9.0			-3.1	5.0		
	２回	度数	886	546		1731	505	303		971
		期待度数	837.4	617.2		1731.0	463.9	354.2		971.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	51.2%	31.5%		100.0%	52.0%	31.2%		100.0%
		調整済み残差	3.0	-4.6			3.1	-4.0		
	３回以上	度数	484	242		877	265	177		543
		期待度数	424.2	312.7		877.0	259.4	198.1		543.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	55.2%	27.6%		100.0%	48.8%	32.6%		100.0%
		調整済み残差	4.5	-5.6			.5	-2.0		
	合計	度数	2172	1601		4490	1776	1356		3717
** p<0.01		期待度数	2172.0	1601.0		4490.0	1776.0	1356.0		3717.0
** p<0.01		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	48.4%	35.7%		100.0%	47.8%	36.5%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
5　本人から親近感をもってもらえるようになった	１回	度数	934	953		1887	1146	1066		2212
		期待度数	1101.2	785.8		1887.0	1264.4	947.6		2212.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	49.5%	50.5%		100.0%	51.8%	48.2%		100.0%
		調整済み残差	-10.2	10.2			-8.0	8.0		
	２回	度数	1066	674		1740	609	365		974
		期待度数	1015.4	724.6		1740.0	556.8	417.2		974.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	61.3%	38.7%		100.0%	62.5%	37.5%		100.0%
		調整済み残差	3.1	-3.1			3.9	-3.9		
	３回以上	度数	629	249		878	376	166		542
		期待度数	512.4	365.6		878.0	309.8	232.2		542.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	71.6%	28.4%		100.0%	69.4%	30.6%		100.0%
		調整済み残差	8.9	-8.9			6.2	-6.2		
	合計	度数	2629	1876		4505	2131	1597		3728
** p<0.01		期待度数	2629.0	1876.0		4505.0	2131.0	1597.0		3728.0
** p<0.01		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	58.4%	41.6%		100.0%	57.2%	42.8%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
6　ご家族から親近感をもってもらえるようになった	１回	度数	744	866	271	1881	962	916	325	2203
		期待度数	868.2	710.2	302.5	1881.0	1018.8	834.9	349.3	2203.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	39.6%	46.0%	14.4%	100.0%	43.7%	41.6%	14.8%	100.0%
		調整済み残差	-7.5	9.7	-2.6		-3.8	5.6	-2.2	
	２回	度数	862	570	297	1729	488	316	164	968
		期待度数	798.1	652.9	278.1	1729.0	447.7	366.9	153.5	968.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	49.9%	33.0%	17.2%	100.0%	50.4%	32.6%	16.9%	100.0%
		調整済み残差	3.9	-5.2	1.6		3.0	-3.9	1.1	
	３回以上	度数	466	259	154	879	268	176	100	544
		期待度数	405.7	331.9	141.4	879.0	251.6	206.2	86.2	544.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	53.0%	29.5%	17.5%	100.0%	49.3%	32.4%	18.4%	100.0%
		調整済み残差	4.5	-5.7	1.3		1.5	-2.9	1.7	
	合計	度数	2072	1695	722	4489	1718	1408	589	3715
** p<0.01		期待度数	2072.0	1695.0	722.0	4489.0	1718.0	1408.0	589.0	3715.0
** p<0.01		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	46.2%	37.8%	16.1%	100.0%	46.2%	37.9%	15.9%	100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
7　本人からの不安を訴える電話が減った	１回	度数	256	1582		1838	302	1864		2166
		期待度数	302.0	1536.0		1838.0	355.1	1810.9		2166.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	13.9%	86.1%		100.0%	13.9%	86.1%		100.0%
		調整済み残差	-3.8	3.8			-4.8	4.8		
	２回	度数	271	1413		1684	161	790		951
		期待度数	276.7	1407.3		1684.0	155.9	795.1		951.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	16.1%	83.9%		100.0%	16.9%	83.1%		100.0%
		調整済み残差	-.5	.5			.5	-.5		
	３回以上	度数	191	657		848	135	396		531
		期待度数	139.3	708.7		848.0	87.0	444.0		531.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	22.5%	77.5%		100.0%	25.4%	74.6%		100.0%
		調整済み残差	5.3	-5.3			6.1	-6.1		
	合計	度数	718	3652		4370	598	3050		3648
** p<0.01		期待度数	718.0	3652.0		4370.0	598.0	3050.0		3648.0
** p<0.01		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	16.4%	83.6%		100.0%	16.4%	83.6%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
8　家族からの不安を訴える電話が減った	１回	度数	239	1346	262	1847	293	1563	321	2177
		期待度数	288.6	1261.4	297.0	1847.0	339.7	1492.8	344.5	2177.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	12.9%	72.9%	14.2%	100.0%	13.5%	71.8%	14.7%	100.0%
		調整済み残差	-4.2	5.5	-2.9		-4.3	5.1	-2.2	
	２回	度数	258	1150	297	1705	147	653	161	961
		期待度数	266.4	1164.5	274.1	1705.0	150.0	659.0	152.1	961.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	15.1%	67.4%	17.4%	100.0%	15.3%	68.0%	16.8%	100.0%
		調整済み残差	-.7	-1.0	1.9		-.3	-.5	.9	
	３回以上	度数	193	520	151	864	134	306	100	540
		期待度数	135.0	590.1	138.9	864.0	84.3	370.3	85.4	540.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	22.3%	60.2%	17.5%	100.0%	24.8%	56.7%	18.5%	100.0%
		調整済み残差	6.1	-5.7	1.2		6.4	-6.5	1.9	
	合計	度数	690	3016	710	4416	574	2522	582	3678
** p<0.01		期待度数	690.0	3016.0	710.0	4416.0	574.0	2522.0	582.0	3678.0
** p<0.01		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	15.6%	68.3%	16.1%	100.0%	15.6%	68.6%	15.8%	100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
9　自宅に訪問しやすくなった	１回	度数	702	1177		1879	868	1337		2205
		期待度数	874.9	1004.1		1879.0	995.5	1209.5		2205.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	37.4%	62.6%		100.0%	39.4%	60.6%		100.0%
		調整済み残差	-10.5	10.5			-8.6	8.6		
	２回	度数	862	873		1735	506	466		972
		期待度数	807.8	927.2		1735.0	438.8	533.2		972.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	49.7%	50.3%		100.0%	52.1%	47.9%		100.0%
		調整済み残差	3.3	-3.3			5.0	-5.0		
	３回以上	度数	527	350		877	306	238		544
		期待度数	408.3	468.7		877.0	245.6	298.4		544.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	60.1%	39.9%		100.0%	56.3%	43.8%		100.0%
		調整済み残差	9.0	-9.0			5.6	-5.6		
	合計	度数	2091	2400		4491	1680	2041		3721
** p<0.01		期待度数	2091.0	2400.0		4491.0	1680.0	2041.0		3721.0
** p<0.01		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	46.6%	53.4%		100.0%	45.1%	54.9%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
10　本人にサービス事業所の違いをわかってもらえた	１回	度数	354	1531		1885	441	1765		2206
		期待度数	488.8	1396.2		1885.0	536.6	1669.4		2206.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	18.8%	81.2%		100.0%	20.0%	80.0%		100.0%
		調整済み残差	-9.3	9.3			-7.5	7.5		
	２回	度数	467	1253		1720	264	703		967
		期待度数	446.0	1274.0		1720.0	235.2	731.8		967.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	27.2%	72.8%		100.0%	27.3%	72.7%		100.0%
		調整済み残差	1.5	-1.5			2.5	-2.5		
	３回以上	度数	338	527		865	198	341		539
		期待度数	224.3	640.7		865.0	131.1	407.9		539.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	39.1%	60.9%		100.0%	36.7%	63.3%		100.0%
		調整済み残差	9.8	-9.8			7.3	-7.3		
	合計	度数	1159	3311		4470	903	2809		3712
** p<0.01		期待度数	1159.0	3311.0		4470.0	903.0	2809.0		3712.0
** p<0.01		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	25.9%	74.1%		100.0%	24.3%	75.7%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
11　家族にサービス事業所との違いをわかってもらえた	１回	度数	508	1103	267	1878	642	1236	323	2201
		期待度数	595.0	981.0	302.1	1878.0	680.3	1172.0	348.7	2201.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	27.1%	58.7%	14.2%	100.0%	29.2%	56.2%	14.7%	100.0%
		調整済み残差	-5.7	7.4	-2.9		-2.8	4.3	-2.4	
	２回	度数	563	862	300	1725	314	490	165	969
		期待度数	546.5	901.0	277.5	1725.0	299.5	516.0	153.5	969.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	32.6%	50.0%	17.4%	100.0%	32.4%	50.6%	17.0%	100.0%
		調整済み残差	1.1	-2.4	1.9		1.2	-1.9	1.2	
	３回以上	度数	347	373	153	873	191	250	100	541
		期待度数	276.6	456.0	140.4	873.0	167.2	288.1	85.7	541.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	39.7%	42.7%	17.5%	100.0%	35.3%	46.2%	18.5%	100.0%
		調整済み残差	5.7	-6.3	1.3		2.4	-3.5	1.8	
	合計	度数	1418	2338	720	4476	1147	1976	588	3711
** p<0.01		期待度数	1418.0	2338.0	720.0	4476.0	1147.0	1976.0	588.0	3711.0
** p<0.01		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	31.7%	52.2%	16.1%	100.0%	30.9%	53.2%	15.8%	100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
12　親や家族に現状報告をしやすくなった	１回	度数	779	838	267	1884	992	893	322	2207
		期待度数	883.4	698.6	302.0	1884.0	1031.0	827.3	348.6	2207.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	41.3%	44.5%	14.2%	100.0%	44.9%	40.5%	14.6%	100.0%
		調整済み残差	-6.3	8.7	-2.9		-2.6	4.5	-2.4	
	２回	度数	860	568	298	1726	487	316	163	966
		期待度数	809.3	640.0	276.7	1726.0	451.3	362.1	152.6	966.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	49.8%	32.9%	17.3%	100.0%	50.4%	32.7%	16.9%	100.0%
		調整済み残差	3.1	-4.6	1.8		2.7	-3.6	1.1	
	３回以上	度数	464	257	154	875	257	184	102	543
		期待度数	410.3	324.4	140.3	875.0	253.7	203.6	85.8	543.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	53.0%	29.4%	17.6%	100.0%	47.3%	33.9%	18.8%	100.0%
		調整済み残差	4.1	-5.3	1.4		.3	-1.9	2.1	
	合計	度数	2103	1663	719	4485	1736	1393	587	3716
** p<0.01		期待度数	2103.0	1663.0	719.0	4485.0	1736.0	1393.0	587.0	3716.0
** p<0.01		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	46.9%	37.1%	16.0%	100.0%	46.7%	37.5%	15.8%	100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
13　サービス事業所からの情報提供が増えた	１回	度数	903	991		1894	1120	1099		2219
		期待度数	1041.9	852.1		1894.0	1201.9	1017.1		2219.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	47.7%	52.3%		100.0%	50.5%	49.5%		100.0%
		調整済み残差	-8.4	8.4			-5.5	5.5		
	２回	度数	989	750		1739	566	405		971
		期待度数	956.6	782.4		1739.0	525.9	445.1		971.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	56.9%	43.1%		100.0%	58.3%	41.7%		100.0%
		調整済み残差	2.0	-2.0			3.0	-3.0		
	３回以上	度数	590	289		879	336	207		543
		期待度数	483.5	395.5		879.0	294.1	248.9		543.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	67.1%	32.9%		100.0%	61.9%	38.1%		100.0%
		調整済み残差	8.0	-8.0			3.9	-3.9		
	合計	度数	2482	2030		4512	2022	1711		3733
** p<0.01		期待度数	2482.0	2030.0		4512.0	2022.0	1711.0		3733.0
** p<0.01		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	55.0%	45.0%		100.0%	54.2%	45.8%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
14　相談支援専門員がサービス事業所に問い合わせる機会が増えた	１回	度数	1120	777		1897	1387	835		2222
		期待度数	1243.7	653.3		1897.0	1444.3	777.7		2222.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	59.0%	41.0%		100.0%	62.4%	37.6%		100.0%
		調整済み残差	-7.8	7.8			-4.0	4.0		
	２回	度数	1199	542		1741	665	310		975
		期待度数	1141.4	599.6		1741.0	633.8	341.3		975.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	68.9%	31.1%		100.0%	68.2%	31.8%		100.0%
		調整済み残差	3.7	-3.7			2.4	-2.4		
	３回以上	度数	643	237		880	379	164		543
		期待度数	576.9	303.1		880.0	353.0	190.1		543.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	73.1%	26.9%		100.0%	69.8%	30.2%		100.0%
		調整済み残差	5.2	-5.2			2.5	-2.5		
	合計	度数	2962	1556		4518	2431	1309		3740
** p<0.01		期待度数	2962.0	1556.0		4518.0	2431.0	1309.0		3740.0
** p<0.01		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	65.6%	34.4%		100.0%	65.0%	35.0%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
15　サービス事業所からの相談が増えた	１回	度数	469	1426		1895	609	1611		2220
		期待度数	672.7	1222.3		1895.0	771.3	1448.7		2220.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	24.7%	75.3%		100.0%	27.4%	72.6%		100.0%
		調整済み残差	-12.8	12.8			-11.4	11.4		
	２回	度数	661	1079		1740	414	561		975
		期待度数	617.7	1122.3		1740.0	338.7	636.3		975.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	38.0%	62.0%		100.0%	42.5%	57.5%		100.0%
		調整済み残差	2.8	-2.8			5.9	-5.9		
	３回以上	度数	472	406		878	275	266		541
		期待度数	311.7	566.3		878.0	188.0	353.0		541.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	53.8%	46.2%		100.0%	50.8%	49.2%		100.0%
		調整済み残差	12.6	-12.6			8.5	-8.5		
	合計	度数	1602	2911		4513	1298	2438		3736
** p<0.01		期待度数	1602.0	2911.0		4513.0	1298.0	2438.0		3736.0
** p<0.01		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	35.5%	64.5%		100.0%	34.7%	65.3%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
16　以前よりサービス担当者会議を行うようになった	１回	度数	328	1567		1895	426	1793		2219
		期待度数	459.2	1435.8		1895.0	521.2	1697.8		2219.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	17.3%	82.7%		100.0%	19.2%	80.8%		100.0%
		調整済み残差	-9.2	9.2			-7.5	7.5		
	２回	度数	449	1292		1741	271	706		977
		期待度数	421.9	1319.1		1741.0	229.5	747.5		977.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	25.8%	74.2%		100.0%	27.7%	72.3%		100.0%
		調整済み残差	1.9	-1.9			3.6	-3.6		
	３回以上	度数	317	562		879	181	361		542
		期待度数	213.0	666.0		879.0	127.3	414.7		542.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	36.1%	63.9%		100.0%	33.4%	66.6%		100.0%
		調整済み残差	9.1	-9.1			5.9	-5.9		
	合計	度数	1094	3421		4515	878	2860		3738
** p<0.01		期待度数	1094.0	3421.0		4515.0	878.0	2860.0		3738.0
** p<0.01		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	24.2%	75.8%		100.0%	23.5%	76.5%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
17　相談支援専門員として予測に基づく支援ができるようになった	１回	度数	662	1229		1891	859	1358		2217
		期待度数	858.5	1032.5		1891.0	994.8	1222.2		2217.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	35.0%	65.0%		100.0%	38.7%	61.3%		100.0%
		調整済み残差	-11.9	11.9			-9.1	9.1		
	２回	度数	859	881		1740	496	479		975
		期待度数	790.0	950.0		1740.0	437.5	537.5		975.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	49.4%	50.6%		100.0%	50.9%	49.1%		100.0%
		調整済み残差	4.2	-4.2			4.4	-4.4		
	３回以上	度数	527	353		880	321	222		543
		期待度数	399.5	480.5		880.0	243.7	299.3		543.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	59.9%	40.1%		100.0%	59.1%	40.9%		100.0%
		調整済み残差	9.6	-9.6			7.2	-7.2		
	合計	度数	2048	2463		4511	1676	2059		3735
** p<0.01		期待度数	2048.0	2463.0		4511.0	1676.0	2059.0		3735.0
** p<0.01		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	45.4%	54.6%		100.0%	44.9%	55.1%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
18　相談支援専門員が、利用者の今使っているサービスへの満足度がわかった	１回	度数	971	922		1893	1203	1013		2216
		期待度数	1128.6	764.4		1893.0	1298.7	917.3		2216.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	51.3%	48.7%		100.0%	54.3%	45.7%		100.0%
		調整済み残差	-9.7	9.7			-6.5	6.5		
	２回	度数	1110	624		1734	626	347		973
		期待度数	1033.8	700.2		1734.0	570.2	402.8		973.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	64.0%	36.0%		100.0%	64.3%	35.7%		100.0%
		調整済み残差	4.8	-4.8			4.2	-4.2		
	３回以上	度数	603	272		875	357	184		541
		期待度数	521.7	353.3		875.0	317.1	223.9		541.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	68.9%	31.1%		100.0%	66.0%	34.0%		100.0%
		調整済み残差	6.2	-6.2			3.8	-3.8		
	合計	度数	2684	1818		4502	2186	1544		3730
** p<0.01		期待度数	2684.0	1818.0		4502.0	2186.0	1544.0		3730.0
** p<0.01		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	59.6%	40.4%		100.0%	58.6%	41.4%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
19　相談支援専門員が、家族のサービスへの家族の満足度がわかった	１回	度数	717	893	273	1883	913	961	330	2204
		期待度数	817.8	759.4	305.8	1883.0	954.6	897.0	352.4	2204.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	38.1%	47.4%	14.5%	100.0%	41.4%	43.6%	15.0%	100.0%
		調整済み残差	-6.2	8.2	-2.7		-2.8	4.3	-2.0	
	２回	度数	806	618	301	1725	458	347	163	968
		期待度数	749.2	695.7	280.1	1725.0	419.2	394.0	154.8	968.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	46.7%	35.8%	17.4%	100.0%	47.3%	35.8%	16.8%	100.0%
		調整済み残差	3.5	-4.9	1.7		2.9	-3.6	.8	
	３回以上	度数	424	297	154	875	238	204	101	543
		期待度数	380.0	352.9	142.1	875.0	235.2	221.0	86.8	543.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	48.5%	33.9%	17.6%	100.0%	43.8%	37.6%	18.6%	100.0%
		調整済み残差	3.3	-4.3	1.2		.3	-1.6	1.8	
	合計	度数	1947	1808	728	4483	1609	1512	594	3715
** p<0.01		期待度数	1947.0	1808.0	728.0	4483.0	1609.0	1512.0	594.0	3715.0
** p<0.01		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	43.4%	40.3%	16.2%	100.0%	43.3%	40.7%	16.0%	100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
20　相談支援専門員として新たなニーズが見えた	１回	度数	746	1148		1894	955	1262		2217
		期待度数	959.8	934.2		1894.0	1090.7	1126.3		2217.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	39.4%	60.6%		100.0%	43.1%	56.9%		100.0%
		調整済み残差	-12.9	12.9			-9.0	9.0		
	２回	度数	981	757		1738	560	413		973
		期待度数	880.8	857.2		1738.0	478.7	494.3		973.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	56.4%	43.6%		100.0%	57.6%	42.4%		100.0%
		調整済み残差	6.1	-6.1			6.1	-6.1		
	３回以上	度数	559	320		879	321	221		542
		期待度数	445.4	433.6		879.0	266.6	275.4		542.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	63.6%	36.4%		100.0%	59.2%	40.8%		100.0%
		調整済み残差	8.5	-8.5			5.1	-5.1		
	合計	度数	2286	2225		4511	1836	1896		3732
** p<0.01		期待度数	2286.0	2225.0		4511.0	1836.0	1896.0		3732.0
** p<0.01		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	50.7%	49.3%		100.0%	49.2%	50.8%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
21　利用者の成長（変化）がみえるようになった	１回	度数	976	923		1899	1211	1012		2223
		期待度数	1125.4	773.6		1899.0	1289.8	933.2		2223.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	51.4%	48.6%		100.0%	54.5%	45.5%		100.0%
		調整済み残差	-9.2	9.2			-5.3	5.3		
	２回	度数	1102	638		1740	610	365		975
		期待度数	1031.2	708.8		1740.0	565.7	409.3		975.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	63.3%	36.7%		100.0%	62.6%	37.4%		100.0%
		調整済み残差	4.4	-4.4			3.3	-3.3		
	３回以上	度数	599	279		878	349	193		542
		期待度数	520.3	357.7		878.0	314.5	227.5		542.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	68.2%	31.8%		100.0%	64.4%	35.6%		100.0%
		調整済み残差	6.0	-6.0			3.2	-3.2		
	合計	度数	2677	1840		4517	2170	1570		3740
** p<0.01		期待度数	2677.0	1840.0		4517.0	2170.0	1570.0		3740.0
** p<0.01		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	59.3%	40.7%		100.0%	58.0%	42.0%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
22　モニタリングしたことでサービス等利用計画の変更に至った	１回	度数	359	1536		1895	458	1763		2221
		期待度数	523.9	1371.1		1895.0	593.0	1628.0		2221.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	18.9%	81.1%		100.0%	20.6%	79.4%		100.0%
		調整済み残差	-11.1	11.1			-10.2	10.2		
	２回	度数	517	1219		1736	316	659		975
		期待度数	479.9	1256.1		1736.0	260.3	714.7		975.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	29.8%	70.2%		100.0%	32.4%	67.6%		100.0%
		調整済み残差	2.5	-2.5			4.7	-4.7		
	３回以上	度数	370	506		876	224	318		542
		期待度数	242.2	633.8		876.0	144.7	397.3		542.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	42.2%	57.8%		100.0%	41.3%	58.7%		100.0%
		調整済み残差	10.8	-10.8			8.3	-8.3		
	合計	度数	1246	3261		4507	998	2740		3738
** p<0.01		期待度数	1246.0	3261.0		4507.0	998.0	2740.0		3738.0
** p<0.01		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	27.6%	72.4%		100.0%	26.7%	73.3%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
23　サービス量が増えた、又は減ったことにより、適切なサービス量に近づいた	１回	度数	452	1423		1875	601	1599		2200
		期待度数	647.0	1228.0		1875.0	741.0	1459.0		2200.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	24.1%	75.9%		100.0%	27.3%	72.7%		100.0%
		調整済み残差	-12.4	12.4			-9.9	9.9		
	２回	度数	647	1085		1732	382	590		972
		期待度数	597.7	1134.3		1732.0	327.4	644.6		972.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	37.4%	62.6%		100.0%	39.3%	60.7%		100.0%
		調整済み残差	3.2	-3.2			4.3	-4.3		
	３回以上	度数	447	426		873	268	274		542
		期待度数	301.3	571.7		873.0	182.6	359.4		542.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	51.2%	48.8%		100.0%	49.4%	50.6%		100.0%
		調整済み残差	11.6	-11.6			8.4	-8.4		
	合計	度数	1546	2934		4480	1251	2463		3714
** p<0.01		期待度数	1546.0	2934.0		4480.0	1251.0	2463.0		3714.0
** p<0.01		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	34.5%	65.5%		100.0%	33.7%	66.3%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
24　モニタリング回数が増え、利用者がストレスを感じるようになった	１回	度数	277	1615		1892	300	1917		2217
		期待度数	245.8	1646.2		1892.0	295.5	1921.5		2217.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	14.6%	85.4%		100.0%	13.5%	86.5%		100.0%
		調整済み残差	2.8	-2.8			.4	-.4		
	２回	度数	195	1542		1737	117	856		973
		期待度数	225.7	1511.3		1737.0	129.7	843.3		973.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	11.2%	88.8%		100.0%	12.0%	88.0%		100.0%
		調整済み残差	-2.8	2.8			-1.4	1.4		
	３回以上	度数	113	761		874	80	459		539
		期待度数	113.5	760.5		874.0	71.8	467.2		539.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	12.9%	87.1%		100.0%	14.8%	85.2%		100.0%
		調整済み残差	-.1	.1			1.1	-1.1		
	合計	度数	585	3918		4503	497	3232		3729
** p<0.01		期待度数	585.0	3918.0		4503.0	497.0	3232.0		3729.0
p=0.275		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	13.0%	87.0%		100.0%	13.3%	86.7%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
25　モニタリング回数が増え、家族がストレスを感じるようになった	１回	度数	291	1324	271	1886	350	1533	325	2208
		期待度数	244.5	1333.5	308.0	1886.0	294.6	1556.9	356.4	2208.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	15.4%	70.2%	14.4%	100.0%	15.9%	69.4%	14.7%	100.0%
		調整済み残差	4.2	-.6	-3.0		5.4	-1.8	-2.9	
	２回	度数	203	1215	306	1724	90	707	170	967
		期待度数	223.5	1219.0	281.6	1724.0	129.0	681.9	156.1	967.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	11.8%	70.5%	17.7%	100.0%	9.3%	73.1%	17.6%	100.0%
		調整済み残差	-1.9	-.3	2.0		-4.3	2.1	1.4	
	３回以上	度数	87	630	155	872	56	381	105	542
		期待度数	113.0	616.5	142.4	872.0	72.3	382.2	87.5	542.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	10.0%	72.2%	17.8%	100.0%	10.3%	70.3%	19.4%	100.0%
		調整済み残差	-2.9	1.1	1.3		-2.2	-.1	2.2	
	合計	度数	581	3169	732	4482	496	2621	600	3717
** p<0.01		期待度数	581.0	3169.0	732.0	4482.0	496.0	2621.0	600.0	3717.0
** p<0.01		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	13.0%	70.7%	16.3%	100.0%	13.3%	70.5%	16.1%	100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
26　変化のないケースでは、変化がないことを確認する機会となり相談支援専門員として辛い	１回	度数	664	1233		1897	745	1476		2221
		期待度数	541.7	1355.3		1897.0	647.6	1573.4		2221.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	35.0%	65.0%		100.0%	33.5%	66.5%		100.0%
		調整済み残差	8.2	-8.2			7.1	-7.1		
	２回	度数	438	1304		1742	230	745		975
		期待度数	497.4	1244.6		1742.0	284.3	690.7		975.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	25.1%	74.9%		100.0%	23.6%	76.4%		100.0%
		調整済み残差	-4.0	4.0			-4.5	4.5		
	３回以上	度数	187	688		875	115	427		542
		期待度数	249.9	625.1		875.0	158.0	384.0		542.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	21.4%	78.6%		100.0%	21.2%	78.8%		100.0%
		調整済み残差	-5.2	5.2			-4.4	4.4		
	合計	度数	1289	3225		4514	1090	2648		3738
** p<0.01		期待度数	1289.0	3225.0		4514.0	1090.0	2648.0		3738.0
** p<0.01		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	28.6%	71.4%		100.0%	29.2%	70.8%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
27　サービス管理責任者等が忙しくなったようだ	１回	度数	727	1165		1892	867	1347		2214
		期待度数	685.0	1207.0		1892.0	800.8	1413.2		2214.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	38.4%	61.6%		100.0%	39.2%	60.8%		100.0%
		調整済み残差	2.6	-2.6			4.6	-4.6		
	２回	度数	596	1140		1736	294	678		972
		期待度数	628.5	1107.5		1736.0	351.6	620.4		972.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	34.3%	65.7%		100.0%	30.2%	69.8%		100.0%
		調整済み残差	-2.1	2.1			-4.5	4.5		
	３回以上	度数	304	562		866	186	352		538
		期待度数	313.5	552.5		866.0	194.6	343.4		538.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	35.1%	64.9%		100.0%	34.6%	65.4%		100.0%
		調整済み残差	-.7	.7			-.8	.8		
	合計	度数	1627	2867		4494	1347	2377		3724
* p<0.05		期待度数	1627.0	2867.0		4494.0	1347.0	2377.0		3724.0
** p<0.01		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	36.2%	63.8%		100.0%	36.2%	63.8%		100.0%

			そう思う	そう思わない	家族はいない		そう思う	そう思わない	家族はいない	
28　請求事務が大変になった	１回	度数	660	1229		1889	755	1459		2214
		期待度数	612.0	1277.0		1889.0	712.7	1501.3		2214.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	34.9%	65.1%		100.0%	34.1%	65.9%		100.0%
		調整済み残差	3.1	-3.1			3.0	-3.0		
	２回	度数	540	1193		1733	284	690		974
		期待度数	561.5	1171.5		1733.0	313.5	660.5		974.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	31.2%	68.8%		100.0%	29.2%	70.8%		100.0%
		調整済み残差	-1.4	1.4			-2.4	2.4		
	３回以上	度数	256	616		872	161	379		540
		期待度数	282.5	589.5		872.0	173.8	366.2		540.0
		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	29.4%	70.6%		100.0%	29.8%	70.2%		100.0%
		調整済み残差	-2.1	2.1			-1.3	1.3		
	合計	度数	1456	3038		4494	1200	2528		3728
** p<0.01		期待度数	1456.0	3038.0		4494.0	1200.0	2528.0		3728.0
* p<0.05		設問３　理想だと思う回数の合計　2019年 の %	32.4%	67.6%		100.0%	32.2%	67.8%		100.0%

回数比較とモニタリング実施標準期間の改定による影響

モニタリングの回数比較（３群）2018 年・2019 年とモニタリング実施標準期間改定による影響（「そう思う」「そう思わない」）とのクロス集計の結果より，割合が 50%以上（P<0.05 +2.0 以上の残差 Z）の項目を示す．2018 年・2019 年の共通の群にある項目は（　）の数字に下線で示す．

自治体が支給決定したモニタリング回数・実施した回数とモニタリング実施標準期間の改定による影響

2018年自治体が支給決定したモニタリング回数・実施した回数とモニタリング実施標準期間の改定による影響

「自治体が支給決定したモニタリング回数」が「実施したモニタリング回数」より「少ない」群で，「そう思う」の該当項目は，
「(3) 本人が相談支援員の顔を覚えてくれた」(76.0%) Z＝4.3
「(4) ご家族が相談支援員の顔を覚えてくれた」(58.1%) Z＝2.8
「(5) ご本人から親近感を持ってもらえるようになった」(71.7%) Z=3.9
「(6) ご家族から親近感を持ってもらえるようになった」(56.6%) Z=2.9
「(9) 自宅に訪問しやすくなった」(55.6%) Z＝2.9
「(17) 相談支援専門員として予測に基づく支援ができるようになった」(53.4%) Z=2.4
「(20) 相談支援専門員として新たなニーズが見えた」(59.0%) Z=2.6＊
の 7 項目である．一方で「そう思わない」に該当する項目はなかった．

回数が「同じ」群では「そう思う」の該当項目は，
「(14) 相談支援専門員がサービス事業所に問い合わせる機会が増えた」(65.4%) Z=2.4
の 1 項目である．
一方で，「そう思わない」の該当項目は
「(10) 本人にサービス事業所との違いをわかってもらえた」(76.0%) Z=2.2
「(22) モニタリングしたことでサービス等利用計画の変更に至った」(74.2%) Z＝4.4
「(23) サービス量が増えた，又は減ったことにより，適切なサービス量に近づいた」(67.2%) Z＝2.4　の 3 項目である．

「自治体が支給決定したモニタリング回数」が「実施したモニタリング回数」より「多い」群では，「そう思う」に該当する項目はなかった．
一方で，「そう思わない」の該当項目は，
「(7) 本人からの不安を訴える電話が減った」(90.2%) Z=2.6
「(13) サービス事業者からの情報提供が増えた」(54.0%) Z=2.4　の 2 項目である．

2019年自治体が支給決定したモニタリング回数・実施した回数とモニタリング実施標準期間の改定による影響

「自治体が支給決定したモニタリング回数」が「実施したモニタリング回数」がより「少ない」群で,「そう思う」の該当項目は,
「(3) 本人が相談支援員の顔を覚えてくれた」(72.4%) Z＝3.8
「(4) ご家族が相談支援員の顔を覚えてくれた」(60.0%) Z＝4.0
「(5) ご本人から親近感を持ってもらえるようになった」(65.0%) Z=2.4
「(6) ご家族から親近感を持ってもらえるようになった」(54.3%) Z=2.8
「(9) 自宅に訪問しやすくなった」(57.6%) Z＝4.0
「(12) 親や家族に現状報告をしやすくなった」(54.9%) Z=2.8
「(13) サービス事業者からの情報提供が増えた」(64.0%) Z=3.2
「(17) 相談支援専門員として予測に基づく支援ができるようになった」(54.8%) Z=3.4
「(18) 相談支援専門員が利用者の今使っているサービスへの満足度がわかった」(65.2%) Z=2.1
「(19) 相談支援専門員が家族のサービスへの家族の満足度がわかった」(51.6%) Z=2.8
「(21) 利用者の成長（変化）がみえるようになった」(68.1%) Z=3.2
の11項目である．一方で「そう思わない」に該当する項目はなかった．

回数が「同じ」群では「そう思う」に該当する項目はなかった．
一方で,「そう思わない」の該当項目は
「(2) ご家族から制度について聞かれることが増えた」(63.2%) Z=2.9
「(25) モニタリング回数が増え，家族がストレスを感じるようになった」(71.5%) Z＝2.2
「(26) 変化のないケースでは，変化がないことを確認する機会となり相談支援専門員として辛い」(71.6%) Z=2.1　の3項目である．

「自治体が支給決定したモニタリング回数」が「実施したモニタリング回数」より「多い」群では,「そう思う」に該当する項目はなかった．
一方で,「そう思わない」の該当項目は,
「(8) 家族からの不安を訴える電話が減った」(75.9%) Z=2.9
「(9) 自宅に訪問しやすくなった」(61.5%) Z＝2.8
「(10) 本人にサービス事業所との違いをわかってもらえた」(82.0%) Z=3.2
「(11) 家族にサービス事業所との違いをわかってもらえた」(60.3%) Z=2.9
「(12) 親や家族に現状報告をしやすくなった」(50.5%) Z=5.0
「(13) サービス事業者からの情報提供が増えた」(51.1%) Z=2.2
「(17) 相談支援専門員として予測に基づく支援ができるようになった」(63.9%) Z=3.4
「(19) 相談支援専門員が家族のサービスへの家族の満足度がわかった」(50.0%) Z=3.6
「(23) サービス量が増えた，又は減ったことにより，適切なサービス量に近づいた」(72.9%) Z＝2.8の9項目である．

表 74　自治体が支給決定したモニタリング回数・実施したモニタリング回数と影響

*設問欄に有意差を表記：（上）2019 年，（下）2018 年

設問	回数		②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年 そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2018年 そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
1　本人から制度について聞かれることが増えた	少ない	度数	65	211		276	34	138		172
		期待度数	37.0	239.0		276.0	22.2	149.8		172.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	23.6%	76.4%		100.0%	19.8%	80.2%		100.0%
		調整済み残差	5.1	-5.1			2.7	-2.7		
	同じ	度数	512	3527		4039	486	3369		3855
		期待度数	541.6	3497.4		4039.0	496.8	3358.2		3855.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	12.7%	87.3%		100.0%	12.6%	87.4%		100.0%
		調整済み残差	-3.8	3.8			-1.7	1.7		
	多い	度数	45	279		324	26	184		210
		期待度数	43.4	280.6		324.0	27.1	182.9		210.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	13.9%	86.1%		100.0%	12.4%	87.6%		100.0%
		調整済み残差	.3	-.3			-.2	.2		
	合計	度数	622	4017		4639	546	3691		4237
** p<0.01		期待度数	622.0	4017.0		4639.0	546.0	3691.0		4237.0
* p<0.05		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	13.4%	86.6%		100.0%	12.9%	87.1%		100.0%
設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
2　ご家族から制度について聞かれることが増えた	少ない	度数	94	134	49	277	53	95	26	174
		期待度数	60.6	173.2	43.2	277.0	37.7	109.7	26.6	174.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	33.9%	48.4%	17.7%	100.0%	30.5%	54.6%	14.9%	100.0%
		調整済み残差	5.0	-5.0	1.0		2.9	-2.4	-.1	
	同じ	度数	851	2551	634	4036	818	2445	589	3852
		期待度数	882.9	2523.4	629.8	4036.0	834.6	2429.2	588.2	3852.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	21.1%	63.2%	15.7%	100.0%	21.2%	63.5%	15.3%	100.0%
		調整済み残差	-3.4	2.5	.5		-2.2	1.7	.1	
	多い	度数	70	216	41	327	47	132	32	211
		期待度数	71.5	204.4	51.0	327.0	45.7	133.1	32.2	211.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	21.4%	66.1%	12.5%	100.0%	22.3%	62.6%	15.2%	100.0%
		調整済み残差	-.2	1.4	-1.6		.2	-.2	.0	
	合計	度数	1015	2901	724	4640	918	2672	647	4237
** p<0.01		期待度数	1015.0	2901.0	724.0	4640.0	918.0	2672.0	647.0	4237.0
p=0.070		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	21.9%	62.5%	15.6%	100.0%	21.7%	63.1%	15.3%	100.0%
設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
3　本人が相談支援専門員の顔を覚えてくれた	少ない	度数	199	76		275	130	41		171
		期待度数	169.6	105.4		275.0	103.1	67.9		171.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	72.4%	27.6%		100.0%	76.0%	24.0%		100.0%
		調整済み残差	3.8	-3.8			4.3	-4.3		
	同じ	度数	2492	1575		4067	2314	1556		3870
		期待度数	2507.7	1559.3		4067.0	2333.7	1536.3		3870.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	61.3%	38.7%		100.0%	59.8%	40.2%		100.0%
		調整済み残差	-1.4	1.4			-2.2	2.2		
	多い	度数	186	138		324	120	91		211
		期待度数	199.8	124.2		324.0	127.2	83.8		211.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	57.4%	42.6%		100.0%	56.9%	43.1%		100.0%
		調整済み残差	-1.6	1.6			-1.0	1.0		
	合計	度数	2877	1789		4666	2564	1688		4252
** p<0.01		期待度数	2877.0	1789.0		4666.0	2564.0	1688.0		4252.0
** p<0.01		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	61.7%	38.3%		100.0%	60.3%	39.7%		100.0%
設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
4　ご家族が相談支援専門員の顔を覚えてくれた	少ない	度数	165	58		275	100	46		172
		期待度数	132.6	99.0		275.0	82.1	63.4		172.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	60.0%	21.1%		100.0%	58.1%	26.7%		100.0%
		調整済み残差	4.0	-5.3			2.8	-2.8		
	同じ	度数	1915	1491		4046	1820	1442		3855
		期待度数	1950.3	1456.4		4046.0	1841.1	1420.8		3855.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	47.3%	36.9%		100.0%	47.2%	37.4%		100.0%
		調整済み残差	-3.1	3.2			-2.3	2.4		
	多い	度数	159	123		324	104	74		211
		期待度数	156.2	116.6		324.0	100.8	77.8		211.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	49.1%	38.0%		100.0%	49.3%	35.1%		100.0%
		調整済み残差	.3	.8			.5	-.6		
	合計	度数	2239	1672		4645	2024	1562		4238
** p<0.01		期待度数	2239.0	1672.0		4645.0	2024.0	1562.0		4238.0
* p<0.05		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	48.2%	36.0%		100.0%	47.8%	36.9%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
5　本人から親近感をもってもらえるようになった	少ない	度数	178	96		274	124	49		173
		期待度数	159.3	114.7		274.0	99.2	73.8		173.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較　の　%	65.0%	35.0%		100.0%	71.7%	28.3%		100.0%
		調整済み残差	2.4	-2.4			3.9	-3.9		
	同じ	度数	2363	1701		4064	2204	1664		3868
		期待度数	2362.9	1701.1		4064.0	2216.9	1651.1		3868.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較　の　%	58.1%	41.9%		100.0%	57.0%	43.0%		100.0%
		調整済み残差	.0	.0			-1.4	1.4		
	多い	度数	169	154		323	109	102		211
		期待度数	187.8	135.2		323.0	120.9	90.1		211.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較　の　%	52.3%	47.7%		100.0%	51.7%	48.3%		100.0%
		調整済み残差	-2.2	2.2			-1.7	1.7		
** p<0.01 ** p<0.01	合計	度数	2710	1951		4661	2437	1815		4252
		期待度数	2710.0	1951.0		4661.0	2437.0	1815.0		4252.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較　の　%	58.1%	41.9%		100.0%	57.3%	42.7%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
6　ご家族から親近感をもってもらえるようになった	少ない	度数	150	74	52	276	98	49	26	173
		期待度数	127.2	105.1	43.8	276.0	79.7	66.6	26.7	173.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較　の　%	54.3%	26.8%	18.8%	100.0%	56.6%	28.3%	15.0%	100.0%
		調整済み残差	2.8	-4.0	1.4		2.9	-2.8	-.2	
	同じ	度数	1862	1541	644	4047	1764	1492	597	3853
		期待度数	1864.6	1540.6	641.8	4047.0	1774.2	1483.2	595.6	3853.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較　の　%	46.0%	38.1%	15.9%	100.0%	45.8%	38.7%	15.5%	100.0%
		調整済み残差	-.2	.0	.3		-1.1	1.0	.2	
	多い	度数	129	154	41	324	89	90	32	211
		期待度数	149.3	123.3	51.4	324.0	97.2	81.2	32.6	211.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較　の　%	39.8%	47.5%	12.7%	100.0%	42.2%	42.7%	15.2%	100.0%
		調整済み残差	-2.3	3.6	-1.6		-1.2	1.3	-.1	
** p<0.01 * p<0.05	合計	度数	2141	1769	737	4647	1951	1631	655	4237
		期待度数	2141.0	1769.0	737.0	4647.0	1951.0	1631.0	655.0	4237.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較　の　%	46.1%	38.1%	15.9%	100.0%	46.0%	38.5%	15.5%	100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
7　本人からの不安を訴える電話が減った	少ない	度数	54	211		265	33	136		169
		期待度数	43.3	221.7		265.0	27.5	141.5		169.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較　の　%	20.4%	79.6%		100.0%	19.5%	80.5%		100.0%
		調整済み残差	1.8	-1.8			1.2	-1.2		
	同じ	度数	644	3297		3941	622	3157		3779
		期待度数	643.9	3297.1		3941.0	614.4	3164.6		3779.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較　の　%	16.3%	83.7%		100.0%	16.5%	83.5%		100.0%
		調整済み残差	.0	.0			1.1	-1.1		
	多い	度数	40	271		311	20	184		204
		期待度数	50.8	260.2		311.0	33.2	170.8		204.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較　の　%	12.9%	87.1%		100.0%	9.8%	90.2%		100.0%
		調整済み残差	-1.7	1.7			-2.6	2.6		
p=0.052 * p<0.05	合計	度数	738	3779		4517	675	3477		4152
		期待度数	738.0	3779.0		4517.0	675.0	3477.0		4152.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較　の　%	16.3%	83.7%		100.0%	16.3%	83.7%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
8　家族からの不安を訴える電話が減った	少ない	度数	53	165	53	271	35	110	27	172
		期待度数	42.4	185.6	43.0	271.0	27.0	118.4	26.6	172.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較　の　%	19.6%	60.9%	19.6%	100.0%	20.3%	64.0%	15.7%	100.0%
		調整済み残差	1.8	-2.8	1.7		1.7	-1.4	.1	
	同じ	度数	627	2724	631	3982	597	2623	587	3807
		期待度数	623.3	2726.7	632.0	3982.0	597.5	2621.1	588.4	3807.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較　の　%	15.7%	68.4%	15.8%	100.0%	15.7%	68.9%	15.4%	100.0%
		調整済み残差	.5	-.3	-.1		-.1	.2	-.2	
	多い	度数	35	239	41	315	25	149	33	207
		期待度数	49.3	215.7	50.0	315.0	32.5	142.5	32.0	207.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較　の　%	11.1%	75.9%	13.0%	100.0%	12.1%	72.0%	15.9%	100.0%
		調整済み残差	-2.3	2.9	-1.4		-1.5	1.0	.2	
** p<0.01 p=0.284	合計	度数	715	3128	725	4568	657	2882	647	4186
		期待度数	715.0	3128.0	725.0	4568.0	657.0	2882.0	647.0	4186.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較　の　%	15.7%	68.5%	15.9%	100.0%	15.7%	68.8%	15.5%	100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
9　自宅に訪問しやすくなった	少ない	度数	159	117		276	95	76		171
		期待度数	127.2	148.8		276.0	77.2	93.8		171.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	57.6%	42.4%		100.0%	55.6%	44.4%		100.0%
		調整済み残差	4.0	-4.0			2.8	-2.8		
	同じ	度数	1859	2190		4049	1734	2130		3864
		期待度数	1866.1	2182.9		4049.0	1743.6	2120.4		3864.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	45.9%	54.1%		100.0%	44.9%	55.1%		100.0%
		調整済み残差	-.6	.6			-1.0	1.0		
	多い	度数	126	201		327	87	124		211
		期待度数	150.7	176.3		327.0	95.2	115.8		211.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	38.5%	61.5%		100.0%	41.2%	58.8%		100.0%
		調整済み残差	-2.8	2.8			-1.2	1.2		
	合計	度数	2144	2508		4652	1916	2330		4246
** p<0.01		期待度数	2144.0	2508.0		4652.0	1916.0	2330.0		4246.0
* p<0.05		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	46.1%	53.9%		100.0%	45.1%	54.9%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
10　本人にサービス事業所の違いをわかってもらえた	少ない	度数	101	171		272	67	101		168
		期待度数	69.3	202.7		272.0	41.1	126.9		168.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	37.1%	62.9%		100.0%	39.9%	60.1%		100.0%
		調整済み残差	4.5	-4.5			4.7	-4.7		
	同じ	度数	1020	3012		4032	925	2927		3852
		期待度数	1027.6	3004.4		4032.0	942.5	2909.5		3852.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	25.3%	74.7%		100.0%	24.0%	76.0%		100.0%
		調整済み残差	-.8	.8			-2.2	2.2		
	多い	度数	58	264		322	43	167		210
		期待度数	82.1	239.9		322.0	51.4	158.6		210.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	18.0%	82.0%		100.0%	20.5%	79.5%		100.0%
		調整済み残差	-3.2	3.2			-1.4	1.4		
	合計	度数	1179	3447		4626	1035	3195		4230
** p<0.01		期待度数	1179.0	3447.0		4626.0	1035.0	3195.0		4230.0
** p<0.01		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	25.5%	74.5%		100.0%	24.5%	75.5%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
11　家族にサービス事業所との違いをわかってもらえた	少ない	度数	114	109	51	274	69	79	25	173
		期待度数	86.5	144.0	43.4	274.0	54.0	92.4	26.6	173.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	41.6%	39.8%	18.6%	100.0%	39.9%	45.7%	14.5%	100.0%
		調整済み残差	3.7	-4.4	1.3		2.5	-2.1	-.3	
	同じ	度数	1261	2129	641	4031	1195	2058	593	3846
		期待度数	1272.9	2119.1	639.0	4031.0	1200.2	2053.9	591.9	3846.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	31.3%	52.8%	15.9%	100.0%	31.1%	53.5%	15.4%	100.0%
		調整済み残差	-1.1	.9	.2		-.6	.4	.2	
	多い	度数	87	196	42	325	56	122	33	211
		期待度数	102.6	170.9	51.5	325.0	65.8	112.7	32.5	211.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	26.8%	60.3%	12.9%	100.0%	26.5%	57.8%	15.6%	100.0%
		調整済み残差	-1.9	2.9	-1.5		-1.5	1.3	.1	
	合計	度数	1462	2434	734	4630	1320	2259	651	4230
** p<0.01		期待度数	1462.0	2434.0	734.0	4630.0	1320.0	2259.0	651.0	4230.0
p=0.075		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	31.6%	52.6%	15.9%	100.0%	31.2%	53.4%	15.4%	100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
12　親や家族に現状報告をしやすくなった	少ない	度数	150	73	50	273	93	55	25	173
		期待度数	127.6	102.2	43.2	273.0	80.8	65.5	26.7	173.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	54.9%	26.7%	18.3%	100.0%	53.8%	31.8%	14.5%	100.0%
		調整済み残差	2.8	-3.8	1.2		1.9	-1.7	-.4	
	同じ	度数	1901	1500	643	4044	1805	1454	596	3855
		期待度数	1890.5	1513.2	640.3	4044.0	1800.6	1459.6	594.8	3855.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	47.0%	37.1%	15.9%	100.0%	46.8%	37.7%	15.5%	100.0%
		調整済み残差	.9	-1.2	.3		.5	-.6	.2	
	多い	度数	119	164	42	325	82	96	33	211
		期待度数	151.9	121.6	51.5	325.0	98.6	79.9	32.6	211.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	36.6%	50.5%	12.9%	100.0%	38.9%	45.5%	15.6%	100.0%
		調整済み残差	-3.8	5.0	-1.5		-2.3	2.3	.1	
	合計	度数	2170	1737	735	4642	1980	1605	654	4239
** p<0.01		期待度数	2170.0	1737.0	735.0	4642.0	1980.0	1605.0	654.0	4239.0
* p<0.05		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	46.7%	37.4%	15.8%	100.0%	46.7%	37.9%	15.4%	100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
13　サービス事業所からの情報提供が増えた	少ない	度数	178	100		278	102	72		174
		期待度数	152.4	125.6		278.0	94.1	79.9		174.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	64.0%	36.0%		100.0%	58.6%	41.4%		100.0%
		調整済み残差	3.2	-3.2			1.2	-1.2		
	同じ	度数	2223	1844		4067	2105	1771		3876
		期待度数	2229.4	1837.6		4067.0	2095.8	1780.2		3876.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	54.7%	45.3%		100.0%	54.3%	45.7%		100.0%
		調整済み残差	-.6	.6			1.0	-1.0		
	多い	度数	160	167		327	97	114		211
		期待度数	179.2	147.8		327.0	114.1	96.9		211.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	48.9%	51.1%		100.0%	46.0%	54.0%		100.0%
		調整済み残差	-2.2	2.2			-2.4	2.4		
	合計	度数	2561	2111		4672	2304	1957		4261
** p<0.01		期待度数	2561.0	2111.0		4672.0	2304.0	1957.0		4261.0
* p<0.05		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	54.8%	45.2%		100.0%	54.1%	45.9%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
14　相談支援専門員がサービス事業所に問い合わせる機会が増えた	少ない	度数	194	82		276	108	65		173
		期待度数	180.4	95.6		276.0	112.3	60.7		173.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	70.3%	29.7%		100.0%	62.4%	37.6%		100.0%
		調整済み残差	1.8	-1.8			-.7	.7		
	同じ	度数	2677	1398		4075	2542	1342		3884
		期待度数	2662.9	1412.1		4075.0	2520.8	1363.2		3884.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	65.7%	34.3%		100.0%	65.4%	34.6%		100.0%
		調整済み残差	1.3	-1.3			2.4	-2.4		
	多い	度数	186	141		327	120	91		211
		期待度数	213.7	113.3		327.0	136.9	74.1		211.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	56.9%	43.1%		100.0%	56.9%	43.1%		100.0%
		調整済み残差	-3.3	3.3			-2.5	2.5		
	合計	度数	3057	1621		4678	2770	1498		4268
** p<0.01		期待度数	3057.0	1621.0		4678.0	2770.0	1498.0		4268.0
* p<0.05		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	65.3%	34.7%		100.0%	64.9%	35.1%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
15　サービス事業所からの相談が増えた	少ない	度数	119	158		277	72	101		173
		期待度数	97.6	179.4		277.0	60.0	113.0		173.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	43.0%	57.0%		100.0%	41.6%	58.4%		100.0%
		調整済み残差	2.8	-2.8			2.0	-2.0		
	同じ	度数	1414	2655		4069	1340	2540		3880
		期待度数	1434.1	2634.9		4069.0	1344.9	2535.1		3880.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	34.8%	65.2%		100.0%	34.5%	65.5%		100.0%
		調整済み残差	-1.8	1.8			-.6	.6		
	多い	度数	114	213		327	66	145		211
		期待度数	115.3	211.7		327.0	73.1	137.9		211.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	34.9%	65.1%		100.0%	31.3%	68.7%		100.0%
		調整済み残差	-.2	.2			-1.1	1.1		
	合計	度数	1647	3026		4673	1478	2786		4264
** p<0.05		期待度数	1647.0	3026.0		4673.0	1478.0	2786.0		4264.0
p=0.091		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	35.2%	64.8%		100.0%	34.7%	65.3%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
16　以前よりサービス担当者会議を行うようになった	少ない	度数	92	184		276	55	117		172
		期待度数	66.7	209.3		276.0	41.2	130.8		172.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	33.3%	66.7%		100.0%	32.0%	68.0%		100.0%
		調整済み残差	3.7	-3.7			2.5	-2.5		
	同じ	度数	967	3104		4071	924	2958		3882
		期待度数	983.3	3087.7		4071.0	930.2	2951.8		3882.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	23.8%	76.2%		100.0%	23.8%	76.2%		100.0%
		調整済み残差	-1.7	1.7			-.8	.8		
	多い	度数	70	257		327	43	168		211
		期待度数	79.0	248.0		327.0	50.6	160.4		211.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	21.4%	78.6%		100.0%	20.4%	79.6%		100.0%
		調整済み残差	-1.2	1.2			-1.3	1.3		
	合計	度数	1129	3545		4674	1022	3243		4265
** p<0.01		期待度数	1129.0	3545.0		4674.0	1022.0	3243.0		4265.0
* p<0.05		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	24.2%	75.8%		100.0%	24.0%	76.0%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
17　相談支援専門員として予測に基づく支援ができるようになった	少ない	度数	153	126		279	93	81		174
		期待度数	125.8	153.2		279.0	77.5	96.5		174.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	54.8%	45.2%		100.0%	53.4%	46.6%		100.0%
		調整済み残差	3.4	-3.4			2.4	-2.4		
	同じ	度数	1836	2230		4066	1722	2156		3878
		期待度数	1833.7	2232.3		4066.0	1727.5	2150.5		3878.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	45.2%	54.8%		100.0%	44.4%	55.6%		100.0%
		調整済み残差	.2	-.2			-.6	.6		
	多い	度数	118	209		327	84	127		211
		期待度数	147.5	179.5		327.0	94.0	117.0		211.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	36.1%	63.9%		100.0%	39.8%	60.2%		100.0%
		調整済み残差	-3.4	3.4			-1.4	1.4		
** p<0.01 * p<0.05	合計	度数	2107	2565		4672	1899	2364		4263
		期待度数	2107.0	2565.0		4672.0	1899.0	2364.0		4263.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	45.1%	54.9%		100.0%	44.5%	55.5%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
18　相談支援専門員が、利用者の今使っているサービスへの満足度がわかった	少ない	度数	180	96		276	110	62		172
		期待度数	163.6	112.4		276.0	100.4	71.6		172.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	65.2%	34.8%		100.0%	64.0%	36.0%		100.0%
		調整済み残差	2.1	-2.1			1.5	-1.5		
	同じ	度数	2416	1645		4061	2256	1617		3873
		期待度数	2407.5	1653.5		4061.0	2261.4	1611.6		3873.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	59.5%	40.5%		100.0%	58.2%	41.8%		100.0%
		調整済み残差	.8	-.8			-.6	.6		
	多い	度数	169	158		327	119	92		211
		期待度数	193.9	133.1		327.0	123.2	87.8		211.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	51.7%	48.3%		100.0%	56.4%	43.6%		100.0%
		調整済み残差	-2.9	2.9			-.6	.6		
** p<0.01 p=0.277	合計	度数	2765	1899		4664	2485	1771		4256
		期待度数	2765.0	1899.0		4664.0	2485.0	1771.0		4256.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	59.3%	40.7%		100.0%	58.4%	41.6%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
19　相談支援専門員が、家族のサービスへの家族の満足度がわかった	少ない	度数	142	83	50	275	84	64	25	173
		期待度数	119.5	111.5	44.1	275.0	75.3	70.7	26.9	173.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	51.6%	30.2%	18.2%	100.0%	48.6%	37.0%	14.5%	100.0%
		調整済み残差	2.8	-3.6	1.0		1.4	-1.1	-.4	
	同じ	度数	1750	1633	652	4035	1680	1572	602	3854
		期待度数	1752.9	1635.4	646.7	4035.0	1677.8	1576.0	600.2	3854.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	43.4%	40.5%	16.2%	100.0%	43.6%	40.8%	15.6%	100.0%
		調整済み残差	-.3	-.2	.6		.2	-.4	.3	
	多い	度数	122	163	41	326	81	97	33	211
		期待度数	141.6	132.1	52.2	326.0	91.9	86.3	32.9	211.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	37.4%	50.0%	12.6%	100.0%	38.4%	46.0%	15.6%	100.0%
		調整済み残差	-2.3	3.6	-1.8		-1.5	1.5	.0	
** p<0.01 p=0.352	合計	度数	2014	1879	743	4636	1845	1733	660	4238
		期待度数	2014.0	1879.0	743.0	4636.0	1845.0	1733.0	660.0	4238.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	43.4%	40.5%	16.0%	100.0%	43.5%	40.9%	15.6%	100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
20　相談支援専門員として新たなニーズが見えた	少ない	度数	155	125		280	102	71		173
		期待度数	141.2	138.8		280.0	85.3	87.7		173.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	55.4%	44.6%		100.0%	59.0%	41.0%		100.0%
		調整済み残差	1.7	-1.7			2.6	-2.6		
	同じ	度数	2051	2015		4066	1891	1986		3877
		期待度数	2050.8	2015.2		4066.0	1912.6	1964.4		3877.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	50.4%	49.6%		100.0%	48.8%	51.2%		100.0%
		調整済み残差	.0	.0			-2.3	2.3		
	多い	度数	151	176		327	109	102		211
		期待度数	164.9	162.1		327.0	104.1	106.9		211.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	46.2%	53.8%		100.0%	51.7%	48.3%		100.0%
		調整済み残差	-1.6	1.6			.7	-.7		
p=0.079 * p<0.05	合計	度数	2357	2316		4673	2102	2159		4261
		期待度数	2357.0	2316.0		4673.0	2102.0	2159.0		4261.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	50.4%	49.6%		100.0%	49.3%	50.7%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
21　利用者の成長（変化）がみえるようになった	少ない	度数	190	89		279	104	68		172
		期待度数	164.5	114.5		279.0	100.1	71.9		172.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	68.1%	31.9%		100.0%	60.5%	39.5%		100.0%
		調整済み残差	3.2	-3.2			.6	-.6		
	同じ	度数	2397	1675		4072	2258	1627		3885
		期待度数	2400.7	1671.3		4072.0	2260.2	1624.8		3885.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	58.9%	41.1%		100.0%	58.1%	41.9%		100.0%
		調整済み残差	-.3	.3			-.2	.2		
	多い	度数	171	156		327	121	90		211
		期待度数	192.8	134.2		327.0	122.8	88.2		211.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	52.3%	47.7%		100.0%	57.3%	42.7%		100.0%
		調整済み残差	-2.5	2.5			-.3	.3		
	合計	度数	2758	1920		4678	2483	1785		4268
** p<0.01		期待度数	2758.0	1920.0		4678.0	2483.0	1785.0		4268.0
p=0.805		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	59.0%	41.0%		100.0%	58.2%	41.8%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
22　モニタリングしたことでサービス等利用計画の変更に至った	少ない	度数	134	144		278	80	94		174
		期待度数	76.6	201.4		278.0	46.5	127.5		174.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	48.2%	51.8%		100.0%	46.0%	54.0%		100.0%
		調整済み残差	7.9	-7.9			5.9	-5.9		
	同じ	度数	1074	2991		4065	1000	2880		3880
		期待度数	1120.3	2944.7		4065.0	1036.2	2843.8		3880.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	26.4%	73.6%		100.0%	25.8%	74.2%		100.0%
		調整済み残差	-4.5	4.5			-4.4	4.4		
	多い	度数	79	248		327	59	152		211
		期待度数	90.1	236.9		327.0	56.3	154.7		211.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	24.2%	75.8%		100.0%	28.0%	72.0%		100.0%
		調整済み残差	-1.4	1.4			.4	-.4		
	合計	度数	1287	3383		4670	1139	3126		4265
** p<0.01		期待度数	1287.0	3383.0		4670.0	1139.0	3126.0		4265.0
** p<0.01		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	27.6%	72.4%		100.0%	26.7%	73.3%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
23　サービス量が増えた、又は減ったことにより、適切なサービス量に近づいた	少ない	度数	134	142		276	80	93		173
		期待度数	94.3	181.7		276.0	57.6	115.4		173.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	48.6%	51.4%		100.0%	46.2%	53.8%		100.0%
		調整済み残差	5.2	-5.2			3.7	-3.7		
	同じ	度数	1365	2681		4046	1265	2595		3860
		期待度数	1382.1	2663.9		4046.0	1286.1	2573.9		3860.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	33.7%	66.3%		100.0%	32.8%	67.2%		100.0%
		調整済み残差	-1.6	1.6			-2.4	2.4		
	多い	度数	87	234		321	68	140		208
		期待度数	109.7	211.3		321.0	69.3	138.7		208.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	27.1%	72.9%		100.0%	32.7%	67.3%		100.0%
		調整済み残差	-2.8	2.8			-.2	.2		
	合計	度数	1586	3057		4643	1413	2828		4241
** p<0.01		期待度数	1586.0	3057.0		4643.0	1413.0	2828.0		4241.0
** p<0.01		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	34.2%	65.8%		100.0%	33.3%	66.7%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
24　モニタリング回数が増え、利用者がストレスを感じるようになった	少ない	度数	49	227		276	31	142		173
		期待度数	35.2	240.8		276.0	22.5	150.5		173.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	17.8%	82.2%		100.0%	17.9%	82.1%		100.0%
		調整済み残差	2.6	-2.6			2.0	-2.0		
	同じ	度数	501	3560		4061	494	3377		3871
		期待度数	518.4	3542.6		4061.0	503.3	3367.7		3871.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	12.3%	87.7%		100.0%	12.8%	87.2%		100.0%
		調整済み残差	-2.3	2.3			-1.5	1.5		
	多い	度数	45	279		324	28	181		209
		期待度数	41.4	282.6		324.0	27.2	181.8		209.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	13.9%	86.1%		100.0%	13.4%	86.6%		100.0%
		調整済み残差	.6	-.6			.2	-.2		
	合計	度数	595	4066		4661	553	3700		4253
* p<0.05		期待度数	595.0	4066.0		4661.0	553.0	3700.0		4253.0
p=0.141		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	12.8%	87.2%		100.0%	13.0%	87.0%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
25　モニタリング回数が増え、家族がストレスを感じるようになった	少ない	度数	52	169	53	274	26	119	28	173
		期待度数	35.7	194.3	44.0	274.0	23.2	122.7	27.1	173.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	19.0%	61.7%	19.3%	100.0%	15.0%	68.8%	16.2%	100.0%
		調整済み残差	3.0	-3.5	1.5		.6	-.6	.2	
	同じ	度数	502	2885	650	4037	510	2741	603	3854
		期待度数	526.0	2862.3	648.7	4037.0	515.7	2734.3	604.0	3854.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	12.4%	71.5%	16.1%	100.0%	13.2%	71.1%	15.6%	100.0%
		調整済み残差	-3.1	2.2	.2		-.9	.8	-.1	
	多い	度数	50	233	42	325	31	146	33	210
		期待度数	42.3	230.4	52.2	325.0	28.1	149.0	32.9	210.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	15.4%	71.7%	12.9%	100.0%	14.8%	69.5%	15.7%	100.0%
		調整済み残差	1.3	.3	-1.6		.6	-.5	.0	
	合計	度数	604	3287	745	4636	567	3006	664	4237
** p<0.01 p=0.920		期待度数	604.0	3287.0	745.0	4636.0	567.0	3006.0	664.0	4237.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	13.0%	70.9%	16.1%	100.0%	13.4%	70.9%	15.7%	100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
26　変化のないケースでは、変化がないことを確認する機会となり相談支援専門員として辛い	少ない	度数	79	197		276	42	130		172
		期待度数	79.9	196.1		276.0	49.8	122.2		172.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	28.6%	71.4%		100.0%	24.4%	75.6%		100.0%
		調整済み残差	-.1	.1			-1.3	1.3		
	同じ	度数	1158	2914		4072	1122	2760		3882
		期待度数	1179.4	2892.6		4072.0	1125.0	2757.0		3882.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	28.4%	71.6%		100.0%	28.9%	71.1%		100.0%
		調整済み残差	-2.1	2.1			-.4	.4		
	多い	度数	117	210		327	72	139		211
		期待度数	94.7	232.3		327.0	61.1	149.9		211.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	35.8%	64.2%		100.0%	34.1%	65.9%		100.0%
		調整済み残差	2.8	-2.8			1.7	-1.7		
	合計	度数	1354	3321		4675	1236	3029		4265
* p<0.05 p=0.107		期待度数	1354.0	3321.0		4675.0	1236.0	3029.0		4265.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	29.0%	71.0%		100.0%	29.0%	71.0%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
27　サービス管理責任者等が忙しくなったようだ	少ない	度数	100	174		274	54	117		171
		期待度数	98.9	175.1		274.0	61.6	109.4		171.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	36.5%	63.5%		100.0%	31.6%	68.4%		100.0%
		調整済み残差	.1	-.1			-1.2	1.2		
	同じ	度数	1459	2600		4059	1404	2465		3869
		期待度数	1464.8	2594.2		4059.0	1394.7	2474.3		3869.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	35.9%	64.1%		100.0%	36.3%	63.7%		100.0%
		調整済み残差	-.5	.5			1.0	-1.0		
	多い	度数	122	203		325	74	136		210
		期待度数	117.3	207.7		325.0	75.7	134.3		210.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	37.5%	62.5%		100.0%	35.2%	64.8%		100.0%
		調整済み残差	.6	-.6			-.3	.3		
	合計	度数	1681	2977		4658	1532	2718		4250
p=0.838 p=0.441		期待度数	1681.0	2977.0		4658.0	1532.0	2718.0		4250.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	36.1%	63.9%		100.0%	36.0%	64.0%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
28　請求事務が大変になった	少ない	度数	101	173		274	45	126		171
		期待度数	89.8	184.2		274.0	56.4	114.6		171.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	36.9%	63.1%		100.0%	26.3%	73.7%		100.0%
		調整済み残差	1.5	-1.5			-1.9	1.9		
	同じ	度数	1316	2740		4056	1285	2581		3866
		期待度数	1329.9	2726.1		4056.0	1274.1	2591.9		3866.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	32.4%	67.6%		100.0%	33.2%	66.8%		100.0%
		調整済み残差	-1.3	1.3			1.2	-1.2		
	多い	度数	109	215		324	70	141		211
		期待度数	106.2	217.8		324.0	69.5	141.5		211.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	33.6%	66.4%		100.0%	33.2%	66.8%		100.0%
		調整済み残差	.3	-.3			.1	-.1		
	合計	度数	1526	3128		4654	1400	2848		4248
p=0.303 p=0.169		期待度数	1526.0	3128.0		4654.0	1400.0	2848.0		4248.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	32.8%	67.2%		100.0%	33.0%	67.0%		100.0%

自治体が支給決定したモニタリング回数・理想だと思うモニタリング回数とモニタリング実施標準期間の改定による影響

2018年自治体が支給決定したモニタリング回数・理想だと思うモニタリング回数とモニタリング実施標準期間の改定による影響

「自治体が支給決定したモニタリング回数」が「理想だと思うモニタリング回数」よりが「少ない」群で,「そう思う」の該当項目は,
「(3) 本人が相談支援員の顔を覚えてくれた」(65.0%) Z＝3.0
「(5) ご本人から親近感を持ってもらえるようになった」(65.7%) Z=5.0
「(6) ご家族から親近感を持ってもらえるようになった」(50.6%) Z=2.9
「(9) 自宅に訪問しやすくなった」(56.6%) Z＝7.0
「(12) 親や家族に現状報告をしやすくなった」(54.4%) Z=4.6
「(13) サービス事業者からの情報提供が増えた」(63.5%) Z=5.7
「(14) 相談支援専門員がサービス事業所に問い合わせる機会が増えた」(75.8%) Z=7.0
「(18) 相談支援専門員が利用者の今使っているサービスへの満足度がわかった」(64.9%) Z=3.9
「(20) 相談支援専門員として新たなニーズが見えた」(58.9%) Z=5.8
「(21) 利用者の成長（変化）がみえるようになった」(64.3%) Z=3.7　の10項目である.
一方で,「そう思わない」の該当項目は,
「(24) モニタリングが増え，利用者がストレスを感じるようになった」(89.2%) Z＝2.2
「(25) モニタリングが増え，家族がストレスを感じるようになった」(74.9%) Z＝2.7
「(26) 変化のないケースでは，変化のないことを確認する機会となり相談支援専門員として辛い」(79.4%) Z＝5.4
「(28) 請求業務が大変になった」(70.5%) Z＝2.1　の4項目である.

回数が「同じ」群では,「そう思う」に該当する項目はなかった.
一方で,「そう思わない」の該当項目は,
「(2) ご家族から制度について聞かれることが増えた」(64.2%) Z=2.8
「(9) 自宅に訪問しやすくなった」(57.2%) Z＝5.3
「(10) 本人にサービス事業所との違いをわかってもらえた」(76.4%) Z=2.2
「(15) サービス事業者からの相談が増えた」(67.8%) Z=6.1
「(16) 以前よりサービス担当者会議を行うようになった」(77.9%) Z=5.3
「(17) 相談支援専門員として予測に基づく支援ができるようになった」(57.0%) Z=3.7
「(20) 相談支援専門員として新たなニーズが見えた」(52.5%) Z=4.2
「(22) モニタリングしたことでサービス等利用計画の変更に至った」(75.1%) Z=4.5
「(23) サービス量が増えた，又は減ったことにより，適切なサービス量に近づいた」(68.8%) Z＝4.9　の9項目である.

「自治体が支給決定したモニタリング回数」が「理想だと思うモニタリング回数」より「多い」群では,「そう思う」の該当項目は,
「(26) 変化のないケースでは，変化のないことを確認する機会となり相談支援専門員として辛い」(51.7%) Z＝5.5　の1項目である.
一方で,「そう思わない」の該当項目は,
「(3) 本人が相談支援員の顔を覚えてくれた」(50.4%) Z＝2.3
「(5) ご本人から親近感を持ってもらえるようになった」(60.7%) Z=4.0
「(9) 自宅に訪問しやすくなった」(69.2%) Z＝3.1

「(13) サービス事業者からの情報提供が増えた」(68.4%) Z=4.9
「(15) サービス事業者からの相談が増えた」(75.2%) Z=2.2
「(17) 相談支援専門員として予測に基づく支援ができるようになった」(70.9%) Z=3.4
「(18) 相談支援専門員が利用者の今使っているサービスへの満足度がわかった」(59.5%) Z=4.0
「(19) 相談支援専門員が家族のサービスへの家族の満足度がわかった」(50.9%) Z=2.1
「(20) 相談支援専門員として新たなニーズが見えた」(65.0%) Z=3.1
「(21) 利用者の成長（変化）が見えるようになった」(56.4%) Z=3.2　の10項目である.

2019年自治体が支給決定したモニタリング回数・理想だと思うモニタリング回数とモニタリング実施標準期間の改定による影響

「自治体が支給決定したモニタリング回数」が「理想だと思うモニタリング回数」がより「少ない」群で,「そう思う」の該当項目は,
「(3) 本人が相談支援員の顔を覚えてくれた」(66.7%) Z＝2.7
「(5) ご本人から親近感を持ってもらえるようになった」(65.6%) Z=3.7
「(9) 自宅に訪問しやすくなった」(52.5%) Z＝3.1
「(12) 親や家族に現状報告をしやすくなった」(53.2%) Z=3.0
「(13) サービス事業者からの情報提供が増えた」(63.2%) Z=4.1
「(14) 相談支援専門員がサービス事業所に問い合わせる機会が増えた」(71.9%) Z=3.3
「(20) 相談支援専門員として新たなニーズが見えた」(56.6%) Z=3.1
の７項目である. 一方で,「そう思わない」に該当する項目はなかった.

回数が「同じ」群では,「そう思う」の該当項目は,
「(5) ご本人から親近感を持ってもらえるようになった」(59.0%) Z=2.3
「(20) 相談支援専門員として新たなニーズが見えた」(51.8%) Z=3.9　の２項目である.
一方で,「そう思わない」の該当項目は
「(24) モニタリングが増え, 利用者がストレスを感じるようになった」(88.6%) Z＝5.5
「(25) モニタリングが増え, 家族がストレスを感じるようになった」(72.8%) Z＝5.7
「(26) 変化のないケースでは, 変化のないことを確認する機会となり相談支援専門員として辛い」(74.9%) Z＝10.3
「(27) サービス管理責任者等が忙しくなったようだ」(66.7%) Z＝4.9
「(28) 請求業務が大変になった」(69.5%) Z＝5.9　　の5項目である.

「自治体が支給決定したモニタリング回数」が「理想だと思うモニタリング回数」がより「多い」群では,「そう思う」に該当する項目はなかった.
一方で,「そう思わない」の該当項目は,
「(1) 本人から制度について聞かれることが増えた」(90.9%) Z=3.1
「(5) ご本人から親近感を持ってもらえるようになった」(55.6%) Z=6.7
「(7) 本人から不安を訴える電話が減った」(90.5%) Z=4.4
「(8) 家族からの不安を訴える電話が減った」(77.0%) Z=4.3
「(9) 自宅に訪問しやすくなった」(70.5%) Z＝8.0
「(10) 本人にサービス事業所との違いをわかってもらえた」(86.7%) Z=6.7
「(11) 家族にサービス事業所との違いをわかってもらえた」(60.5%) Z=3.8
「(13) サービス事業者からの情報提供が増えた」(58.7%) Z=6.5

「(15) サービス事業者からの相談が増えた」(77.1%) Z=6.2
「(16) 以前よりサービス担当者会議を行うようになった」(84.4%) Z=4.8
「(17) 相談支援専門員として予測に基づく支援ができるようになった」(73.6%) Z=9.1
「(18) 相談支援専門員が利用者の今使っているサービスへの満足度がわかった」(52.4%) Z=5.8
「(20) 相談支援専門員として新たなニーズが見えた」(66.9%) Z=8.3
「(21) 利用者の成長（変化）が見えるようになった」(57.1%) Z=7.1
「(22) モニタリングしたことでサービス等利用計画の変更に至った」(83.8%) Z=6.1
「(23) サービス量が増えた，又は減ったことにより，適切なサービス量に近づいた」(83.7%) Z＝9.0　の16項目である．

表 75　自治体が支給決定したモニタリング回数・理想だと思うモニタリング回数と影響

*設問欄に有意差を表記：（上）2019 年,（下）2018 年

			②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年				②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2018年			
設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
1　本人から制度について聞かれることが増えた	少ない	度数	103	408		511	128	593		721
		期待度数	68.8	442.2		511.0	93.3	627.7		721.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	20.2%	79.8%		100.0%	17.8%	82.2%		100.0%
		調整済み残差	4.7	-4.7			4.2	-4.2		
	同じ	度数	458	3029		3487	378	2819		3197
		期待度数	469.8	3017.2		3487.0	413.9	2783.1		3197.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	13.1%	86.9%		100.0%	11.8%	88.2%		100.0%
		調整済み残差	-1.2	1.2			-4.2	4.2		
	多い	度数	47	468		515	16	98		114
		期待度数	69.4	445.6		515.0	14.8	99.2		114.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	9.1%	90.9%		100.0%	14.0%	86.0%		100.0%
		調整済み残差	-3.1	3.1			.4	-.4		
	合計	度数	608	3905		4513	522	3510		4032
** p<0.01		期待度数	608.0	3905.0		4513.0	522.0	3510.0		4032.0
** p<0.01		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	13.5%	86.5%		100.0%	12.9%	87.1%		100.0%
設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
2 ご家族から制度について聞かれることが増えた	少ない	度数	140	301	75	516	192	424	110	726
		期待度数	112.7	322.8	80.5	516.0	156.7	458.3	111.1	726.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	27.1%	58.3%	14.5%	100.0%	26.4%	58.4%	15.2%	100.0%
		調整済み残差	3.1	-2.1	-.7		3.5	-2.9	-.1	
	同じ	度数	738	2201	549	3488	652	2048	489	3189
		期待度数	761.8	2181.7	544.5	3488.0	688.2	2013.0	487.8	3189.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	21.2%	63.1%	15.7%	100.0%	20.4%	64.2%	15.3%	100.0%
		調整済み残差	-2.0	1.4	.4		-3.4	2.8	.1	
	多い	度数	107	319	80	506	25	70	17	112
		期待度数	110.5	316.5	79.0	506.0	24.2	70.7	17.1	112.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	21.1%	63.0%	15.8%	100.0%	22.3%	62.5%	15.2%	100.0%
		調整済み残差	-.4	.2	.1		.2	-.1	.0	
	合計	度数	985	2821	704	4510	869	2542	616	4027
* p<0.05		期待度数	985.0	2821.0	704.0	4510.0	869.0	2542.0	616.0	4027.0
* p<0.05		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	21.8%	62.5%	15.6%	100.0%	21.6%	63.1%	15.3%	100.0%
設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
3　本人が相談支援専門員の顔を覚えてくれた	少ない	度数	345	172		517	473	255		728
		期待度数	317.1	199.9		517.0	436.7	291.3		728.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	66.7%	33.3%		100.0%	65.0%	35.0%		100.0%
		調整済み残差	2.7	-2.7			3.0	-3.0		
	同じ	度数	2176	1333		3509	1898	1306		3204
		期待度数	2151.9	1357.1		3509.0	1922.1	1281.9		3204.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	62.0%	38.0%		100.0%	59.2%	40.8%		100.0%
		調整済み残差	1.8	-1.8			-1.9	1.9		
	多い	度数	265	252		517	58	59		117
		期待度数	317.1	199.9		517.0	70.2	46.8		117.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	51.3%	48.7%		100.0%	49.6%	50.4%		100.0%
		調整済み残差	-5.0	5.0			-2.3	2.3		
	合計	度数	2786	1757		4543	2429	1620		4049
** p<0.01		期待度数	2786.0	1757.0		4543.0	2429.0	1620.0		4049.0
** p<0.01		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	61.3%	38.7%		100.0%	60.0%	40.0%		100.0%
設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
4　ご家族が相談支援専門員の顔を覚えてくれた	少ない	度数	269	173		518	365	251		727
		期待度数	249.7	186.7		518.0	345.6	269.8		727.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	51.9%	33.4%		100.0%	50.2%	34.5%		100.0%
		調整済み残差	1.8	-1.3			1.6	-1.6		
	同じ	度数	1691	1248		3493	1501	1197		3188
		期待度数	1683.9	1258.7		3493.0	1515.3	1183.1		3188.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	48.4%	35.7%		100.0%	47.1%	37.5%		100.0%
		調整済み残差	.5	-.8			-1.1	1.1		
	多い	度数	218	207		507	50	48		116
		期待度数	244.4	182.7		507.0	55.1	43.1		116.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	43.0%	40.8%		100.0%	43.1%	41.4%		100.0%
		調整済み残差	-2.5	2.4			-1.0	1.0		
	合計	度数	2178	1628		4518	1916	1496		4031
p=0.057		期待度数	2178.0	1628.0		4518.0	1916.0	1496.0		4031.0
p=0.440		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	48.2%	36.0%		100.0%	47.5%	37.1%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
5　本人から親近感をもってもらえるようになった	少ない	度数	339	178		517	478	250		728
		期待度数	300.4	216.6		517.0	417.1	310.9		728.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	65.6%	34.4%		100.0%	65.7%	34.3%		100.0%
		調整済み残差	3.7	-3.7			5.0	-5.0		
	同じ	度数	2070	1437		3507	1795	1408		3203
		期待度数	2037.9	1469.1		3507.0	1834.9	1368.1		3203.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	59.0%	41.0%		100.0%	56.0%	44.0%		100.0%
		調整済み残差	2.3	-2.3			-3.1	3.1		
	多い	度数	228	286		514	46	71		117
		期待度数	298.7	215.3		514.0	67.0	50.0		117.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	44.4%	55.6%		100.0%	39.3%	60.7%		100.0%
		調整済み残差	-6.7	6.7			-4.0	4.0		
	合計	度数	2637	1901		4538	2319	1729		4048
** p<0.01		期待度数	2637.0	1901.0		4538.0	2319.0	1729.0		4048.0
** p<0.01		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	58.1%	41.9%		100.0%	57.3%	42.7%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
6　ご家族から親近感をもってもらえるようになった	少ない	度数	258	181	78	517	367	246	112	725
		期待度数	238.1	196.8	82.0	517.0	332.3	280.6	112.1	725.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	49.9%	35.0%	15.1%	100.0%	50.6%	33.9%	15.4%	100.0%
		調整済み残差	1.9	-1.5	-.5		2.9	-2.9	.0	
	同じ	度数	1623	1314	557	3494	1431	1265	493	3189
		期待度数	1609.3	1330.2	554.5	3494.0	1461.6	1234.5	493.0	3189.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	46.5%	37.6%	15.9%	100.0%	44.9%	39.7%	15.5%	100.0%
		調整済み残差	1.0	-1.2	.2		-2.4	2.4	.0	
	多い	度数	200	225	82	507	49	49	18	116
		期待度数	233.5	193.0	80.5	507.0	53.2	44.9	17.9	116.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	39.4%	44.4%	16.2%	100.0%	42.2%	42.2%	15.5%	100.0%
		調整済み残差	-3.2	3.1	.2		-.8	.8	.0	
	合計	度数	2081	1720	717	4518	1847	1560	623	4030
** p<0.01		期待度数	2081.0	1720.0	717.0	4518.0	1847.0	1560.0	623.0	4030.0
* p<0.05		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	46.1%	38.1%	15.9%	100.0%	45.8%	38.7%	15.5%	100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
7　本人からの不安を訴える電話が減った	少ない	度数	102	399		501	122	582		704
		期待度数	81.7	419.3		501.0	115.4	588.6		704.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	20.4%	79.6%		100.0%	17.3%	82.7%		100.0%
		調整済み残差	2.6	-2.6			.7	-.7		
	同じ	度数	567	2826		3393	511	2630		3141
		期待度数	553.3	2839.7		3393.0	515.0	2626.0		3141.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	16.7%	83.3%		100.0%	16.3%	83.7%		100.0%
		調整済み残差	1.3	-1.3			-.4	.4		
	多い	度数	48	455		503	16	97		113
		期待度数	82.0	421.0		503.0	18.5	94.5		113.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	9.5%	90.5%		100.0%	14.2%	85.8%		100.0%
		調整済み残差	-4.4	4.4			-.7	.7		
	合計	度数	717	3680		4397	649	3309		3958
** p<0.01		期待度数	717.0	3680.0		4397.0	649.0	3309.0		3958.0
p=0.639		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	16.3%	83.7%		100.0%	16.4%	83.6%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
8　家族からの不安を訴える電話が減った	少ない	度数	100	332	75	507	121	488	105	714
		期待度数	79.2	347.4	80.4	507.0	111.5	492.4	110.1	714.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	19.7%	65.5%	14.8%	100.0%	16.9%	68.3%	14.7%	100.0%
		調整済み残差	2.7	-1.6	-.7		1.1	-.4	-.6	
	同じ	度数	560	2330	549	3439	489	2180	491	3160
		期待度数	536.9	2356.6	545.4	3439.0	493.7	2179.0	487.3	3160.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	16.3%	67.8%	16.0%	100.0%	15.5%	69.0%	15.5%	100.0%
		調整済み残差	2.3	-2.1	.3		-.5	.1	.4	
	多い	度数	34	384	81	499	13	82	19	114
		期待度数	77.9	341.9	79.1	499.0	17.8	78.6	17.6	114.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	6.8%	77.0%	16.2%	100.0%	11.4%	71.9%	16.7%	100.0%
		調整済み残差	-5.7	4.3	.2		-1.3	.7	.4	
	合計	度数	694	3046	705	4445	623	2750	615	3988
** p<0.01		期待度数	694.0	3046.0	705.0	4445.0	623.0	2750.0	615.0	3988.0
p=0.608		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	15.6%	68.5%	15.9%	100.0%	15.6%	69.0%	15.4%	100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
9　自宅に訪問しやすくなった	少ない	度数	271	245		516	409	313		722
		期待度数	238.0	278.0		516.0	324.5	397.5		722.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	52.5%	47.5%		100.0%	56.6%	43.4%		100.0%
		調整済み残差	3.1	-3.1			7.0	-7.0		
	同じ	度数	1664	1829		3493	1371	1831		3202
		期待度数	1611.1	1881.9		3493.0	1439.0	1763.0		3202.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	47.6%	52.4%		100.0%	42.8%	57.2%		100.0%
		調整済み残差	3.8	-3.8			-5.3	5.3		
	多い	度数	153	365		518	36	81		117
		期待度数	238.9	279.1		518.0	52.6	64.4		117.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	29.5%	70.5%		100.0%	30.8%	69.2%		100.0%
		調整済み残差	-8.0	8.0			-3.1	3.1		
	合計	度数	2088	2439		4527	1816	2225		4041
** p<0.01		期待度数	2088.0	2439.0		4527.0	1816.0	2225.0		4041.0
** p<0.01		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	46.1%	53.9%		100.0%	44.9%	55.1%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
10　本人にサービス事業所の違いをわかってもらえた	少ない	度数	153	360		513	206	516		722
		期待度数	130.8	382.2		513.0	175.8	546.2		722.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	29.8%	70.2%		100.0%	28.5%	71.5%		100.0%
		調整済み残差	2.4	-2.4			2.9	-2.9		
	同じ	度数	927	2549		3476	754	2440		3194
		期待度数	886.4	2589.6		3476.0	777.9	2416.1		3194.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	26.7%	73.3%		100.0%	23.6%	76.4%		100.0%
		調整済み残差	3.3	-3.3			-2.2	2.2		
	多い	度数	69	448		517	22	94		116
		期待度数	131.8	385.2		517.0	28.3	87.7		116.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	13.3%	86.7%		100.0%	19.0%	81.0%		100.0%
		調整済み残差	-6.7	6.7			-1.4	1.4		
	合計	度数	1149	3357		4506	982	3050		4032
** p<0.01		期待度数	1149.0	3357.0		4506.0	982.0	3050.0		4032.0
** p<0.01		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	25.5%	74.5%		100.0%	24.4%	75.6%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
11　家族にサービス事業所との違いをわかってもらえた	少ない	度数	186	255	76	517	238	375	110	723
		期待度数	162.9	272.0	82.0	517.0	223.6	388.1	111.3	723.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	36.0%	49.3%	14.7%	100.0%	32.9%	51.9%	15.2%	100.0%
		調整済み残差	2.3	-1.6	-.8		1.3	-1.1	-.2	
	同じ	度数	1116	1808	556	3480	980	1716	492	3188
		期待度数	1096.7	1831.1	552.2	3480.0	985.9	1711.2	490.9	3188.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	32.1%	52.0%	16.0%	100.0%	30.7%	53.8%	15.4%	100.0%
		調整済み残差	1.5	-1.6	.4		-.5	.4	.1	
	多い	度数	118	308	83	509	27	70	18	115
		期待度数	160.4	267.8	80.8	509.0	35.6	61.7	17.7	115.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	23.2%	60.5%	16.3%	100.0%	23.5%	60.9%	15.7%	100.0%
		調整済み残差	-4.3	3.8	.3		-1.8	1.6	.1	
	合計	度数	1420	2371	715	4506	1245	2161	620	4026
** p<0.01		期待度数	1420.0	2371.0	715.0	4506.0	1245.0	2161.0	620.0	4026.0
p=0.329		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	31.5%	52.6%	15.9%	100.0%	30.9%	53.7%	15.4%	100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
12　親や家族に現状報告をしやすくなった	少ない	度数	274	164	77	515	392	220	109	721
		期待度数	241.5	191.9	81.5	515.0	336.0	273.8	111.2	721.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	53.2%	31.8%	15.0%	100.0%	54.4%	30.5%	15.1%	100.0%
		調整済み残差	3.0	-2.7	-.6		4.6	-4.6	-.3	
	同じ	度数	1661	1272	557	3490	1446	1256	494	3196
		期待度数	1636.8	1300.6	552.6	3490.0	1489.4	1213.6	493.0	3196.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	47.6%	36.4%	16.0%	100.0%	45.2%	39.3%	15.5%	100.0%
		調整済み残差	1.7	-2.1	.4		-3.4	3.4	.1	
	多い	度数	183	247	81	511	41	55	19	115
		期待度数	239.7	190.4	80.9	511.0	53.6	43.7	17.7	115.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	35.8%	48.3%	15.9%	100.0%	35.7%	47.8%	16.5%	100.0%
		調整済み残差	-5.3	5.5	.0		-2.4	2.2	.3	
	合計	度数	2118	1683	715	4516	1879	1531	622	4032
** p<0.01		期待度数	2118.0	1683.0	715.0	4516.0	1879.0	1531.0	622.0	4032.0
** p<0.01		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	46.9%	37.3%	15.8%	100.0%	46.6%	38.0%	15.4%	100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
13　サービス事業所からの情報提供が増えた	少ない	度数	328	191		519	462	266		728
		期待度数	283.9	235.1		519.0	392.5	335.5		728.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	63.2%	36.8%		100.0%	63.5%	36.5%		100.0%
		調整済み残差	4.1	-4.1			5.7	-5.7		
	同じ	度数	1944	1564		3508	1687	1523		3210
		期待度数	1918.7	1589.3		3508.0	1730.5	1479.5		3210.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	55.4%	44.6%		100.0%	52.6%	47.4%		100.0%
		調整済み残差	1.8	-1.8			-3.4	3.4		
	多い	度数	215	305		520	37	80		117
		期待度数	284.4	235.6		520.0	63.1	53.9		117.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	41.3%	58.7%		100.0%	31.6%	68.4%		100.0%
		調整済み残差	-6.5	6.5			-4.9	4.9		
	合計	度数	2487	2060		4547	2186	1869		4055
** p<0.01		期待度数	2487.0	2060.0		4547.0	2186.0	1869.0		4055.0
** p<0.01		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	54.7%	45.3%		100.0%	53.9%	46.1%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
14　相談支援専門員がサービス事業所に問い合わせる機会が増えた	少ない	度数	373	146		519	552	176		728
		期待度数	338.9	180.1		519.0	470.5	257.5		728.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	71.9%	28.1%		100.0%	75.8%	24.2%		100.0%
		調整済み残差	3.3	-3.3			7.0	-7.0		
	同じ	度数	2314	1200		3514	2012	1205		3217
		期待度数	2294.6	1219.4		3514.0	2078.9	1138.1		3217.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	65.9%	34.1%		100.0%	62.5%	37.5%		100.0%
		調整済み残差	1.4	-1.4			-5.4	5.4		
	多い	度数	286	234		520	61	56		117
		期待度数	339.5	180.5		520.0	75.6	41.4		117.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	55.0%	45.0%		100.0%	52.1%	47.9%		100.0%
		調整済み残差	-5.2	5.2			-2.9	2.9		
	合計	度数	2973	1580		4553	2625	1437		4062
** p<0.01		期待度数	2973.0	1580.0		4553.0	2625.0	1437.0		4062.0
** p<0.01		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	65.3%	34.7%		100.0%	64.6%	35.4%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
15　サービス事業所からの相談が増えた	少ない	度数	239	280		519	338	390		728
		期待度数	182.2	336.8		519.0	251.3	476.7		728.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	46.1%	53.9%		100.0%	46.4%	53.6%		100.0%
		調整済み残差	5.5	-5.5			7.5	-7.5		
	同じ	度数	1239	2270		3509	1034	2179		3213
		期待度数	1232.2	2276.8		3509.0	1109.3	2103.7		3213.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	35.3%	64.7%		100.0%	32.2%	67.8%		100.0%
		調整済み残差	.5	-.5			-6.1	6.1		
	多い	度数	119	401		520	29	88		117
		期待度数	182.6	337.4		520.0	40.4	76.6		117.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	22.9%	77.1%		100.0%	24.8%	75.2%		100.0%
		調整済み残差	-6.2	6.2			-2.2	2.2		
	合計	度数	1597	2951		4548	1401	2657		4058
** p<0.01		期待度数	1597.0	2951.0		4548.0	1401.0	2657.0		4058.0
** p<0.01		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	35.1%	64.9%		100.0%	34.5%	65.5%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
16　以前よりサービス担当者会議を行うようになった	少ない	度数	157	361		518	238	491		729
		期待度数	124.9	393.1		518.0	174.5	554.5		729.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	30.3%	69.7%		100.0%	32.6%	67.4%		100.0%
		調整済み残差	3.5	-3.5			6.1	-6.1		
	同じ	度数	859	2653		3512	711	2503		3214
		期待度数	846.7	2665.3		3512.0	769.5	2444.5		3214.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	24.5%	75.5%		100.0%	22.1%	77.9%		100.0%
		調整済み残差	1.0	-1.0			-5.3	5.3		
	多い	度数	81	439		520	23	94		117
		期待度数	125.4	394.6		520.0	28.0	89.0		117.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	15.6%	84.4%		100.0%	19.7%	80.3%		100.0%
		調整済み残差	-4.8	4.8			-1.1	1.1		
	合計	度数	1097	3453		4550	972	3088		4060
** p<0.01		期待度数	1097.0	3453.0		4550.0	972.0	3088.0		4060.0
** p<0.01		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	24.1%	75.9%		100.0%	23.9%	76.1%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
17　相談支援専門員として予測に基づく支援ができるようになった	少ない	度数	258	260		518	390	339		729
		期待度数	233.5	284.5		518.0	324.2	404.8		729.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	49.8%	50.2%		100.0%	53.5%	46.5%		100.0%
		調整済み残差	2.3	-2.3			5.4	-5.4		
	同じ	度数	1654	1855		3509	1380	1830		3210
		期待度数	1581.6	1927.4		3509.0	1427.7	1782.3		3210.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	47.1%	52.9%		100.0%	43.0%	57.0%		100.0%
		調整済み残差	5.1	-5.1			-3.7	3.7		
	多い	度数	137	382		519	34	83		117
		期待度数	233.9	285.1		519.0	52.0	65.0		117.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	26.4%	73.6%		100.0%	29.1%	70.9%		100.0%
		調整済み残差	-9.1	9.1			-3.4	3.4		
	合計	度数	2049	2497		4546	1804	2252		4056
** p<0.01		期待度数	2049.0	2497.0		4546.0	1804.0	2252.0		4056.0
** p<0.01		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	45.1%	54.9%		100.0%	44.5%	55.5%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
18　相談支援専門員が、利用者の今使っているサービスへの満足度がわかった	少ない	度数	305	212		517	473	256		729
		期待度数	307.2	209.8		517.0	425.9	303.1		729.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	59.0%	41.0%		100.0%	64.9%	35.1%		100.0%
		調整済み残差	-.2	.2			3.9	-3.9		
	同じ	度数	2145	1358		3503	1846	1359		3205
		期待度数	2081.4	1421.6		3503.0	1872.4	1332.6		3205.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	61.2%	38.8%		100.0%	57.6%	42.4%		100.0%
		調整済み残差	4.6	-4.6			-2.1	2.1		
	多い	度数	247	272		519	47	69		116
		期待度数	308.4	210.6		519.0	67.8	48.2		116.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	47.6%	52.4%		100.0%	40.5%	59.5%		100.0%
		調整済み残差	-5.8	5.8			-4.0	4.0		
	合計	度数	2697	1842		4539	2366	1684		4050
** p<0.01		期待度数	2697.0	1842.0		4539.0	2366.0	1684.0		4050.0
** p<0.01		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	59.4%	40.6%		100.0%	58.4%	41.6%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
19　相談支援専門員が、家族のサービスへの家族の満足度がわかった	少ない	度数	235	207	76	518	351	267	108	726
		期待度数	225.3	209.7	83.0	518.0	313.8	299.1	113.1	726.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	45.4%	40.0%	14.7%	100.0%	48.3%	36.8%	14.9%	100.0%
		調整済み残差	.9	-.3	-.9		3.1	-2.7	-.6	
	同じ	度数	1551	1370	564	3485	1353	1335	502	3190
		期待度数	1515.9	1410.8	558.3	3485.0	1379.0	1314.1	496.9	3190.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	44.5%	39.3%	16.2%	100.0%	42.4%	41.8%	15.7%	100.0%
		調整済み残差	2.5	-3.0	.6		-2.0	1.6	.5	
	多い	度数	177	250	83	510	39	59	18	116
		期待度数	221.8	206.5	81.7	510.0	50.1	47.8	18.1	116.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	34.7%	49.0%	16.3%	100.0%	33.6%	50.9%	15.5%	100.0%
		調整済み残差	-4.3	4.2	.2		-2.1	2.1	.0	
	合計	度数	1963	1827	723	4513	1743	1661	628	4032
** p<0.01		期待度数	1963.0	1827.0	723.0	4513.0	1743.0	1661.0	628.0	4032.0
** p<0.01		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	43.5%	40.5%	16.0%	100.0%	43.2%	41.2%	15.6%	100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
20　相談支援専門員として新たなニーズが見えた	少ない	度数	294	225		519	429	299		728
		期待度数	260.5	258.5		519.0	357.9	370.1		728.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	56.6%	43.4%		100.0%	58.9%	41.1%		100.0%
		調整済み残差	3.1	-3.1			5.8	-5.8		
	同じ	度数	1816	1692		3508	1523	1686		3209
		期待度数	1760.9	1747.1		3508.0	1577.6	1631.4		3209.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	51.8%	48.2%		100.0%	47.5%	52.5%		100.0%
		調整済み残差	3.9	-3.9			-4.2	4.2		
	多い	度数	172	347		519	41	76		117
		期待度数	260.5	258.5		519.0	57.5	59.5		117.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	33.1%	66.9%		100.0%	35.0%	65.0%		100.0%
		調整済み残差	-8.3	8.3			-3.1	3.1		
	合計	度数	2282	2264		4546	1993	2061		4054
** p<0.01		期待度数	2282.0	2264.0		4546.0	1993.0	2061.0		4054.0
** p<0.01		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	50.2%	49.8%		100.0%	49.2%	50.8%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
21　利用者の成長（変化）がみえるようになった	少ない	度数	310	208		518	469	260		729
		期待度数	305.2	212.8		518.0	423.9	305.1		729.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	59.8%	40.2%		100.0%	64.3%	35.7%		100.0%
		調整済み残差	.5	-.5			3.7	-3.7		
	同じ	度数	2149	1365		3514	1842	1374		3216
		期待度数	2070.4	1443.6		3514.0	1870.1	1345.9		3216.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	61.2%	38.8%		100.0%	57.3%	42.7%		100.0%
		調整済み残差	5.6	-5.6			-2.2	2.2		
	多い	度数	223	297		520	51	66		117
		期待度数	306.4	213.6		520.0	68.0	49.0		117.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	42.9%	57.1%		100.0%	43.6%	56.4%		100.0%
		調整済み残差	-7.9	7.9			-3.2	3.2		
	合計	度数	2682	1870		4552	2362	1700		4062
** p<0.01		期待度数	2682.0	1870.0		4552.0	2362.0	1700.0		4062.0
** p<0.01		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	58.9%	41.1%		100.0%	58.1%	41.9%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
22　モニタリングしたことでサービス等利用計画の変更に至った	少ない	度数	188	331		519	250	479		729
		期待度数	142.3	376.7		519.0	193.4	535.6		729.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	36.2%	63.8%		100.0%	34.3%	65.7%		100.0%
		調整済み残差	4.8	-4.8			5.2	-5.2		
	同じ	度数	974	2530		3504	801	2412		3213
		期待度数	961.0	2543.0		3504.0	852.5	2360.5		3213.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	27.8%	72.2%		100.0%	24.9%	75.1%		100.0%
		調整済み残差	1.0	-1.0			-4.5	4.5		
	多い	度数	84	436		520	26	91		117
		期待度数	142.6	377.4		520.0	31.0	86.0		117.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	16.2%	83.8%		100.0%	22.2%	77.8%		100.0%
		調整済み残差	-6.1	6.1			-1.1	1.1		
	合計	度数	1246	3297		4543	1077	2982		4059
** p<0.01		期待度数	1246.0	3297.0		4543.0	1077.0	2982.0		4059.0
** p<0.01		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	27.4%	72.6%		100.0%	26.5%	73.5%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
23　サービス量が増えた、又は減ったことにより、適切なサービス量に近づいた	少ない	度数	228	288		516	307	417		724
		期待度数	175.7	340.3		516.0	239.7	484.3		724.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	44.2%	55.8%		100.0%	42.4%	57.6%		100.0%
		調整済み残差	5.2	-5.2			5.9	-5.9		
	同じ	度数	1226	2260		3486	998	2196		3194
		期待度数	1187.2	2298.8		3486.0	1057.5	2136.5		3194.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	35.2%	64.8%		100.0%	31.2%	68.8%		100.0%
		調整済み残差	2.9	-2.9			-4.9	4.9		
	多い	度数	84	430		514	31	86		117
		期待度数	175.1	338.9		514.0	38.7	78.3		117.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	16.3%	83.7%		100.0%	26.5%	73.5%		100.0%
		調整済み残差	-9.0	9.0			-1.5	1.5		
	合計	度数	1538	2978		4516	1336	2699		4035
** p<0.01		期待度数	1538.0	2978.0		4516.0	1336.0	2699.0		4035.0
** p<0.01		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	34.1%	65.9%		100.0%	33.1%	66.9%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
24　モニタリング回数が増え、利用者がストレスを感じるようになった	少ない	度数	59	459		518	79	650		729
		期待度数	67.0	451.0		518.0	96.9	632.1		729.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	11.4%	88.6%		100.0%	10.8%	89.2%		100.0%
		調整済み残差	-1.1	1.1			-2.2	2.2		
	同じ	度数	401	3102		3503	434	2770		3204
		期待度数	453.2	3049.8		3503.0	425.7	2778.3		3204.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	11.4%	88.6%		100.0%	13.5%	86.5%		100.0%
		調整済み残差	-5.5	5.5			.9	-.9		
	多い	度数	127	389		516	25	91		116
		期待度数	66.8	449.2		516.0	15.4	100.6		116.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	24.6%	75.4%		100.0%	21.6%	78.4%		100.0%
		調整済み残差	8.4	-8.4			2.7	-2.7		
	合計	度数	587	3950		4537	538	3511		4049
** p<0.01		期待度数	587.0	3950.0		4537.0	538.0	3511.0		4049.0
** p<0.01		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	12.9%	87.1%		100.0%	13.3%	86.7%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
25　モニタリング回数が増え、家族がストレスを感じるようになった	少ない	度数	59	376	81	516	66	544	116	726
		期待度数	68.2	364.8	83.0	516.0	97.8	514.0	114.2	726.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	11.4%	72.9%	15.7%	100.0%	9.1%	74.9%	16.0%	100.0%
		調整済み残差	-1.3	1.2	-.3		-3.8	2.7	.2	
	同じ	度数	387	2538	562	3487	445	2245	499	3189
		期待度数	460.7	2465.1	561.2	3487.0	429.6	2257.9	501.6	3189.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	11.1%	72.8%	16.1%	100.0%	14.0%	70.4%	15.6%	100.0%
		調整済み残差	-7.7	5.7	.1		1.8	-1.1	-.3	
	多い	度数	150	275	83	508	32	65	19	116
		期待度数	67.1	359.1	81.8	508.0	15.6	82.1	18.2	116.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	29.5%	54.1%	16.3%	100.0%	27.6%	56.0%	16.4%	100.0%
		調整済み残差	11.5	-8.7	.2		4.5	-3.5	.2	
	合計	度数	596	3189	726	4511	543	2854	634	4031
** p<0.01		期待度数	596.0	3189.0	726.0	4511.0	543.0	2854.0	634.0	4031.0
** p<0.01		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	13.2%	70.7%	16.1%	100.0%	13.5%	70.8%	15.7%	100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
26　変化のないケースでは、変化がないことを確認する機会となり相談支援専門員として辛い	少ない	度数	135	383		518	150	579		729
		期待度数	149.2	368.8		518.0	209.8	519.2		729.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	26.1%	73.9%		100.0%	20.6%	79.4%		100.0%
		調整済み残差	-1.5	1.5			-5.4	5.4		
	同じ	度数	880	2632		3512	958	2256		3214
		期待度数	1011.4	2500.6		3512.0	924.8	2289.2		3214.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	25.1%	74.9%		100.0%	29.8%	70.2%		100.0%
		調整済み残差	-10.3	10.3			2.8	-2.8		
	多い	度数	295	224		519	60	56		116
		期待度数	149.5	369.5		519.0	33.4	82.6		116.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	56.8%	43.2%		100.0%	51.7%	48.3%		100.0%
		調整済み残差	15.0	-15.0			5.5	-5.5		
	合計	度数	1310	3239		4549	1168	2891		4059
** p<0.01		期待度数	1310.0	3239.0		4549.0	1168.0	2891.0		4059.0
** p<0.01		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	28.8%	71.2%		100.0%	28.8%	71.2%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
27　サービス管理責任者等が忙しくなったようだ	少ない	度数	190	327		517	252	476		728
		期待度数	187.2	329.8		517.0	263.9	464.1		728.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	36.8%	63.2%		100.0%	34.6%	65.4%		100.0%
		調整済み残差	.3	-.3			-1.0	1.0		
	同じ	度数	1200	2297		3497	1167	2032		3199
		期待度数	1266.0	2231.0		3497.0	1159.7	2039.3		3199.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	34.3%	65.7%		100.0%	36.5%	63.5%		100.0%
		調整済み残差	-4.9	4.9			.6	-.6		
	多い	度数	250	266		516	47	70		117
		期待度数	186.8	329.2		516.0	42.4	74.6		117.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	48.4%	51.6%		100.0%	40.2%	59.8%		100.0%
		調整済み残差	6.1	-6.1			.9	-.9		
	合計	度数	1640	2890		4530	1466	2578		4044
** p<0.01		期待度数	1640.0	2890.0		4530.0	1466.0	2578.0		4044.0
p=0.429		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	36.2%	63.8%		100.0%	36.3%	63.7%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
28　請求事務が大変になった	少ない	度数	173	344		517	215	513		728
		期待度数	169.0	348.0		517.0	239.5	488.5		728.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	33.5%	66.5%		100.0%	29.5%	70.5%		100.0%
		調整済み残差	.4	-.4			-2.1	2.1		
	同じ	度数	1066	2433		3499	1070	2134		3204
		期待度数	1143.9	2355.1		3499.0	1054.0	2150.0		3204.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	30.5%	69.5%		100.0%	33.4%	66.6%		100.0%
		調整済み残差	-5.9	5.9			1.3	-1.3		
	多い	度数	242	272		514	47	70		117
		期待度数	168.0	346.0		514.0	38.5	78.5		117.0
		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	47.1%	52.9%		100.0%	40.2%	59.8%		100.0%
		調整済み残差	7.4	-7.4			1.7	-1.7		
	合計	度数	1481	3049		4530	1332	2717		4049
** p<0.01		期待度数	1481.0	3049.0		4530.0	1332.0	2717.0		4049.0
* p<0.05		設問３　②自治体が支給決定した回数⇔③理想だと思う回数　2019年比較 の %	32.7%	67.3%		100.0%	32.9%	67.1%		100.0%

実施したモニタリング回数・理想だと思うモニタリング回数とモニタリング実施標準期間の改定による影響

2018年実施したモニタリング回数・理想だと思うモニタリング回数とモニタリング実施標準期間の改定による影響

「理想だと思うモニタリング回数」が「実施したモニタリング回数」がより「少ない」群で,「そう思う」に該当する項目はなかった.
一方で,「そう思わない」の該当項目は,
「(13) サービス事業者からの情報提供が増えた」(58.3%) Z=3.0
の 1 項目である.

回数が「同じ」群では,「そう思う」に該当する項目はなかった.
一方で,「そう思わない」の該当項目は,
「(1) 本人から制度について聞かれることが増えた」(87.8%) Z＝2.9
「(2) ご家族から制度について聞かれることが増えた」(64.0%) Z＝2.5
「(9) 自宅に訪問しやすくなった」(56.7%) Z＝4.2
「(15) サービス事業者からの相談が増えた」(67.9%) Z=6.4
「(16) 以前よりサービス担当者会議を行うようになった」(77.9%) Z=5.1
「(17) 相談支援専門員として予測に基づく支援ができるようになった」(57.0%) Z=3.9
「(20) 相談支援専門員として新たなニーズが見えた」(52.8%) Z=4.9
「(22) モニタリングしたことでサービス等利用計画の変更に至った」(74.8%) Z=3.6
「(23) サービス量が増えた，又は減ったことにより，適切なサービス量に近づいた」(68.5%) Z＝4.5
の 9 項目である.

「理想だと思うモニタリング回数」が「実施したモニタリング回数」がより「多い」群では,「そう思う」の該当項目は,
「(5) 本人から親近感を持ってもらえるようになった」(61.6%) Z=2.7
「(9) 自宅に訪問しやすくなった」(53.4%) Z＝5.1
「(13) サービス事業者からの情報提供が増えた」(61.3%) Z=4.5
「(14) 相談支援専門員がサービス事業所に問い合わせる機会が増えた」(73.8%) Z=5.9
「(17) 相談支援専門員として予測に基づく支援ができるようになった」(51.6%) Z=4.4
「(18) 相談支援専門員が，利用者の今使っているサービスの満足度がわかった」(60.9%) Z=3.6
「(20) 相談支援専門員として新たなニーズが見えた」(58.0%) Z=5.4
「(21) 利用者の成長（変化）が見えるようになった」(54.7%) Z=4.0　の 8 項目である.
一方で,「そう思わない」の該当項目は,
「(24) モニタリングが増え，利用者がストレスを感じるようになった」(89.4%) Z＝2.4
「(25) モニタリングが増え，家族がストレスを感じるようになった」(74.5%) Z＝2.6
「(26) 変化のないケースでは，変化のないことを確認する機会となり相談支援専門員として辛い」(77.0%) Z＝3.9　の 3 項目である.

2019年実施したモニタリング回数・理想だと思うモニタリング回数とモニタリング実施標準期間の改定による影響

「理想だと思うモニタリング回数」が「実施したモニタリング回数」より「少ない」群で,「そう思う」に該当する項目はなかった.
一方で,「そう思わない」の該当項目は,
「(5) 本人から親近感を持ってもらえるようになった」(51.8%) Z=4.9
「(7) 本人から不安を訴える電話が減った」(88.4%) Z=3.1
「(9) 自宅に訪問しやすくなった」(63.9%) Z＝4.9
「(10) 本人にサービス事業所との違いをわかってもらえた」(79.2%) Z=2.7＊
「(13) サービス事業者からの情報提供が増えた」(53.2%) Z=3.9
「(15) サービス事業者からの相談が増えた」(73.5%) Z=4.5
「(16) 以前よりサービス担当者会議を行うようになった」(80.8%) Z=2.8
「(17) 相談支援専門員として予測に基づく支援ができるようになった」(68.2%) Z=6.5
「(20) 相談支援専門員として新たなニーズが見えた」(61.3%) Z=5.6
「(21) 利用者の成長（変化）が見えるようになった」(50.6%) Z=4.6
「(22) モニタリングしたことでサービス等利用計画の変更に至った」(77.3%) Z=2.6＊
「(23) サービス量が増えた，又は減ったことにより，適切なサービス量に近づいた」(75.5%) Z＝5.0　の12項目である.

回数が「同じ」群では,「そう思う」の該当項目は,
「(5) 本人から親近感を持ってもらえるようになった」(59.3%) Z=2.8
「(18) 相談支援専門員が，利用者の今使っているサービスの満足度がわかった」(60.9%) Z=3.6
「(20) 相談支援専門員として新たなニーズが見えた」(51.2%) Z=2.3
「(21) 利用者の成長（変化）が見えるようになった」(60.6%) Z=3.9　の４項目である.

一方で,「そう思わない」の該当項目は,
「(2) ご家族から制度について聞かれることが増えた」(63.6%) Z＝2.9
「(24) モニタリングが増え，利用者がストレスを感じるようになった」(88.5%) Z＝5.1
「(25) モニタリングが増え，家族がストレスを感じるようになった」(72.3%) Z＝4.6
「(26) 変化のないケースでは，変化のないことを確認する機会となり相談支援専門員として辛い」(74.6%) Z＝9.1
「(27) サービス管理責任者等が忙しくなったようだ」(65.5%) Z＝4.0
「(28) 請求業務が大変になった」(69.2%) Z＝4.5　の６項目である.

「理想だと思うモニタリング回数」が「実施したモニタリング回数」より「多い」群では,「そう思う」の該当項目は
「(13) サービス事業者からの情報提供が増えた」(60.1%) Z=2.8
「(20) 相談支援専門員として新たなニーズが見えた」(55.2%) Z=2.5　の2項目である.

一方で,「そう思わない」の該当項目は,
「(24) モニタリングが増え，利用者がストレスを感じるようになった」(90.0%) Z＝2.2
「(25) モニタリングが増え，家族がストレスを感じるようになった」(76.4%) Z＝3.2
の２項目である.

表 76　実施したモニタリング回数・理想だと思うモニタリング回数と影響

*設問欄に有意差を表記：（上）2019 年，（下）2018 年

設問	回数		③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年 そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2018年 そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
1　本人から制度について聞かれることが増えた	少ない	度数	62	459		521	21	116		137
		期待度数	70.7	450.3		521.0	17.8	119.2		137.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	11.9%	88.1%		100.0%	15.3%	84.7%		100.0%
		調整済み残差	-1.2	1.2			.8	-.8		
	同じ	度数	459	2993		3452	386	2774		3160
		期待度数	468.7	2983.3		3452.0	411.5	2748.5		3160.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	13.3%	86.7%		100.0%	12.2%	87.8%		100.0%
		調整済み残差	-1.0	1.0			-2.9	2.9		
	多い	度数	95	469		564	121	637		758
		期待度数	76.6	487.4		564.0	98.7	659.3		758.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	16.8%	83.2%		100.0%	16.0%	84.0%		100.0%
		調整済み残差	2.4	-2.4			2.7	-2.7		
	合計	度数	616	3921		4537	528	3527		4055
＊ p<0.05		期待度数	616.0	3921.0		4537.0	528.0	3527.0		4055.0
＊ p<0.05		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	13.6%	86.4%		100.0%	13.0%	87.0%		100.0%
設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
2 ご家族から制度について聞かれることが増えた	少ない	度数	131	285	93	509	40	73	21	134
		期待度数	111.0	317.9	80.0	509.0	28.9	84.5	20.6	134.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	25.7%	56.0%	18.3%	100.0%	29.9%	54.5%	15.7%	100.0%
		調整済み残差	2.3	-3.2	1.7		2.4	-2.1	.1	
	同じ	度数	715	2198	542	3455	646	2020	488	3154
		期待度数	753.6	2158.0	543.3	3455.0	680.6	1988.2	485.2	3154.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	20.7%	63.6%	15.7%	100.0%	20.5%	64.0%	15.5%	100.0%
		調整済み残差	-3.3	2.9	-.1		-3.2	2.5	.3	
	多い	度数	143	349	78	570	188	460	114	762
		期待度数	124.3	356.0	89.6	570.0	164.4	480.3	117.2	762.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	25.1%	61.2%	13.7%	100.0%	24.7%	60.4%	15.0%	100.0%
		調整済み残差	2.0	-.7	-1.4		2.3	-1.7	-.4	
	合計	度数	989	2832	713	4534	874	2553	623	4050
＊＊ p<0.01		期待度数	989.0	2832.0	713.0	4534.0	874.0	2553.0	623.0	4050.0
＊ p<0.05		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	21.8%	62.5%	15.7%	100.0%	21.6%	63.0%	15.4%	100.0%
設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
3　本人が相談支援専門員の顔を覚えてくれた	少ない	度数	295	230		525	86	53		139
		期待度数	322.3	202.7		525.0	83.4	55.6		139.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	56.2%	43.8%		100.0%	61.9%	38.1%		100.0%
		調整済み残差	-2.6	2.6			.5	-.5		
	同じ	度数	2150	1321		3471	1888	1280		3168
		期待度数	2130.8	1340.2		3471.0	1901.4	1266.6		3168.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	61.9%	38.1%		100.0%	59.6%	40.4%		100.0%
		調整済み残差	1.4	-1.4			-1.0	1.0		
	多い	度数	358	212		570	470	295		765
		期待度数	349.9	220.1		570.0	459.2	305.8		765.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	62.8%	37.2%		100.0%	61.4%	38.6%		100.0%
		調整済み残差	.7	-.7			.9	-.9		
	合計	度数	2803	1763		4566	2444	1628		4072
＊ p<0.05		期待度数	2803.0	1763.0		4566.0	2444.0	1628.0		4072.0
p=0.584		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	61.4%	38.6%		100.0%	60.0%	40.0%		100.0%
設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
4　ご家族が相談支援専門員の顔を覚えてくれた	少ない	度数	239	182		513	66	51		138
		期待度数	247.3	184.1		513.0	65.6	51.1		138.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	46.6%	35.5%		100.0%	47.8%	37.0%		100.0%
		調整済み残差	-.8	-.2			.1	.0		
	同じ	度数	1665	1240		3459	1484	1179		3153
		期待度数	1667.4	1241.1		3459.0	1498.7	1166.6		3153.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	48.1%	35.8%		100.0%	47.1%	37.4%		100.0%
		調整済み残差	-.2	-.1			-1.1	1.0		
	多い	度数	286	208		571	377	270		763
		期待度数	275.3	204.9		571.0	362.7	282.3		763.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	50.1%	36.4%		100.0%	49.4%	35.4%		100.0%
		調整済み残差	1.0	.3			1.2	-1.0		
	合計	度数	2190	1630		4543	1927	1500		4054
p=0.376		期待度数	2190.0	1630.0		4543.0	1927.0	1500.0		4054.0
p=0.839		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	48.2%	35.9%		100.0%	47.5%	37.0%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
5　本人から親近感をもってもらえるようになった	少ない	度数	252	271		523	71	68		139
		期待度数	304.4	218.6		523.0	79.7	59.3		139.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	48.2%	51.8%		100.0%	51.1%	48.9%		100.0%
		調整済み残差	-4.9	4.9			-1.5	1.5		
	同じ	度数	2057	1410		3467	1791	1377		3168
		期待度数	2017.7	1449.3		3467.0	1815.5	1352.5		3168.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	59.3%	40.7%		100.0%	56.5%	43.5%		100.0%
		調整済み残差	2.8	-2.8			-1.9	1.9		
	多い	度数	346	226		572	471	293		764
		期待度数	332.9	239.1		572.0	437.8	326.2		764.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	60.5%	39.5%		100.0%	61.6%	38.4%		100.0%
		調整済み残差	1.2	-1.2			2.7	-2.7		
	合計	度数	2655	1907		4562	2333	1738		4071
** p<0.01		期待度数	2655.0	1907.0		4562.0	2333.0	1738.0		4071.0
* p=0.05		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	58.2%	41.8%		100.0%	57.3%	42.7%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
6　ご家族から親近感をもってもらえるようになった	少ない	度数	221	200	92	513	64	53	21	138
		期待度数	236.1	194.8	82.1	513.0	63.2	53.3	21.5	138.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	43.1%	39.0%	17.9%	100.0%	46.4%	38.4%	15.2%	100.0%
		調整済み残差	-1.4	.5	1.3		.1	-.1	-.1	
	同じ	度数	1611	1288	557	3456	1430	1229	494	3153
		期待度数	1590.6	1312.1	553.3	3456.0	1444.2	1217.8	491.0	3153.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	46.6%	37.3%	16.1%	100.0%	45.4%	39.0%	15.7%	100.0%
		調整済み残差	1.4	-1.7	.4		-1.1	.9	.3	
	多い	度数	258	236	78	572	362	283	116	761
		期待度数	263.3	217.2	91.6	572.0	348.6	293.9	118.5	761.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	45.1%	41.3%	13.6%	100.0%	47.6%	37.2%	15.2%	100.0%
		調整済み残差	-.5	1.7	-1.7		1.1	-.9	-.3	
	合計	度数	2090	1724	727	4541	1856	1565	631	4052
p=0.148		期待度数	2090.0	1724.0	727.0	4541.0	1856.0	1565.0	631.0	4052.0
p=0.868		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	46.0%	38.0%	16.0%	100.0%	45.8%	38.6%	15.6%	100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
7　本人からの不安を訴える電話が減った	少ない	度数	59	451		510	21	115		136
		期待度数	83.6	426.4		510.0	22.5	113.5		136.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	11.6%	88.4%		100.0%	15.4%	84.6%		100.0%
		調整済み残差	-3.1	3.1			-.4	.4		
	同じ	度数	564	2796		3360	521	2585		3106
		期待度数	551.0	2809.0		3360.0	514.9	2591.1		3106.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	16.8%	83.2%		100.0%	16.8%	83.2%		100.0%
		調整済み残差	1.2	-1.2			.6	-.6		
	多い	度数	102	449		551	118	621		739
		期待度数	90.4	460.6		551.0	122.5	616.5		739.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	18.5%	81.5%		100.0%	16.0%	84.0%		100.0%
		調整済み残差	1.4	-1.4			-.5	.5		
	合計	度数	725	3696		4421	660	3321		3981
** p<0.01		期待度数	725.0	3696.0		4421.0	660.0	3321.0		3981.0
p=0.814		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	16.4%	83.6%		100.0%	16.6%	83.4%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
8　家族からの不安を訴える電話が減った	少ない	度数	51	364	91	506	22	93	22	137
		期待度数	79.0	346.1	81.0	506.0	21.5	94.3	21.3	137.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	10.1%	71.9%	18.0%	100.0%	16.1%	67.9%	16.1%	100.0%
		調整済み残差	-3.6	1.8	1.3		.1	-.2	.2	
	同じ	度数	550	2304	549	3403	491	2142	491	3124
		期待度数	531.0	2327.3	544.7	3403.0	489.2	2149.4	485.3	3124.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	16.2%	67.7%	16.1%	100.0%	15.7%	68.6%	15.7%	100.0%
		調整済み残差	1.8	-1.8	.4		.2	-.6	.6	
	多い	度数	96	387	75	558	115	524	110	749
		期待度数	87.1	381.6	89.3	558.0	117.3	515.3	116.4	749.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	17.2%	69.4%	13.4%	100.0%	15.4%	70.0%	14.7%	100.0%
		調整済み残差	1.1	.5	-1.8		-.3	.8	-.7	
	合計	度数	697	3055	715	4467	628	2759	623	4010
** p<0.01		期待度数	697.0	3055.0	715.0	4467.0	628.0	2759.0	623.0	4010.0
p=0.952		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	15.6%	68.4%	16.0%	100.0%	15.7%	68.8%	15.5%	100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
9　自宅に訪問しやすくなった	少ない	度数	189	335		524	54	85		139
		期待度数	242.1	281.9		524.0	62.6	76.4		139.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	36.1%	63.9%		100.0%	38.8%	61.2%		100.0%
		調整済み残差	-4.9	4.9			-1.5	1.5		
	同じ	度数	1644	1811		3455	1371	1795		3166
		期待度数	1596.5	1858.5		3455.0	1425.6	1740.4		3166.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	47.6%	52.4%		100.0%	43.3%	56.7%		100.0%
		調整済み残差	3.3	-3.3			-4.2	4.2		
	多い	度数	269	301		570	405	354		759
		期待度数	263.4	306.6		570.0	341.8	417.2		759.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	47.2%	52.8%		100.0%	53.4%	46.6%		100.0%
		調整済み残差	.5	-.5			5.1	-5.1		
	合計	度数	2102	2447		4549	1830	2234		4064
** p<0.01		期待度数	2102.0	2447.0		4549.0	1830.0	2234.0		4064.0
** p<0.01		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	46.2%	53.8%		100.0%	45.0%	55.0%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
10　本人にサービス事業所の違いをわかってもらえた	少ない	度数	109	415		524	35	102		137
		期待度数	134.7	389.3		524.0	33.6	103.4		137.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	20.8%	79.2%		100.0%	25.5%	74.5%		100.0%
		調整済み残差	-2.7	2.7			.3	-.3		
	同じ	度数	912	2527		3439	767	2390		3157
		期待度数	883.9	2555.1		3439.0	774.1	2382.9		3157.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	26.5%	73.5%		100.0%	24.3%	75.7%		100.0%
		調整済み残差	2.2	-2.2			-.6	.6		
	多い	度数	143	423		566	192	568		760
		期待度数	145.5	420.5		566.0	186.3	573.7		760.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	25.3%	74.7%		100.0%	25.3%	74.7%		100.0%
		調整済み残差	-.3	.3			.5	-.5		
	合計	度数	1164	3365		4529	994	3060		4054
* p<0.05		期待度数	1164.0	3365.0		4529.0	994.0	3060.0		4054.0
p=0.822		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	25.7%	74.3%		100.0%	24.5%	75.5%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
11　家族にサービス事業所との違いをわかってもらえた	少ない	度数	141	277	93	511	39	78	20	137
		期待度数	161.2	268.0	81.8	511.0	42.4	73.3	21.3	137.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	27.6%	54.2%	18.2%	100.0%	28.5%	56.9%	14.6%	100.0%
		調整済み残差	-2.0	.8	1.4		-.6	.8	-.3	
	同じ	度数	1105	1789	554	3448	979	1680	493	3152
		期待度数	1087.9	1808.1	552.0	3448.0	975.7	1687.3	489.0	3152.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	32.0%	51.9%	16.1%	100.0%	31.1%	53.3%	15.6%	100.0%
		調整済み残差	1.3	-1.3	.2		.3	-.6	.4	
	多い	度数	183	309	78	570	235	409	115	759
		期待度数	179.8	298.9	91.2	570.0	234.9	406.3	117.8	759.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	32.1%	54.2%	13.7%	100.0%	31.0%	53.9%	15.2%	100.0%
		調整済み残差	.3	.9	-1.6		.0	.2	-.3	
	合計	度数	1429	2375	725	4529	1253	2167	628	4048
p=0.127		期待度数	1429.0	2375.0	725.0	4529.0	1253.0	2167.0	628.0	4048.0
p=0.938		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	31.6%	52.4%	16.0%	100.0%	31.0%	53.5%	15.5%	100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
12　親や家族に現状報告をしやすくなった	少ない	度数	211	214	89	514	59	58	20	137
		期待度数	240.5	191.6	82.0	514.0	63.7	52.0	21.3	137.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	41.1%	41.6%	17.3%	100.0%	43.1%	42.3%	14.6%	100.0%
		調整済み残差	-2.8	2.2	.9		-.8	1.1	-.3	
	同じ	度数	1646	1255	557	3458	1442	1223	496	3161
		期待度数	1617.8	1288.8	551.5	3458.0	1470.2	1199.7	491.1	3161.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	47.6%	36.3%	16.1%	100.0%	45.6%	38.7%	15.7%	100.0%
		調整済み残差	2.0	-2.4	.5		-2.1	1.8	.5	
	多い	度数	267	223	78	568	385	258	114	757
		期待度数	265.7	211.7	90.6	568.0	352.1	287.3	117.6	757.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	47.0%	39.3%	13.7%	100.0%	50.9%	34.1%	15.1%	100.0%
		調整済み残差	.1	1.0	-1.5		2.7	-2.4	-.4	
	合計	度数	2124	1692	724	4540	1886	1539	630	4055
* p<0.05		期待度数	2124.0	1692.0	724.0	4540.0	1886.0	1539.0	630.0	4055.0
p=0.080		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	46.8%	37.3%	15.9%	100.0%	46.5%	38.0%	15.5%	100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
13　サービス事業所からの情報提供が増えた	少ない	度数	246	280		526	58	81		139
		期待度数	287.9	238.1		526.0	75.1	63.9		139.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	46.8%	53.2%		100.0%	41.7%	58.3%		100.0%
		調整済み残差	-3.9	3.9			-3.0	3.0		
	同じ	度数	1912	1561		3473	1677	1498		3175
		期待度数	1901.0	1572.0		3473.0	1715.2	1459.8		3175.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	55.1%	44.9%		100.0%	52.8%	47.2%		100.0%
		調整済み残差	.8	-.8			-2.9	2.9		
	多い	度数	344	228		572	468	296		764
		期待度数	313.1	258.9		572.0	412.7	351.3		764.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	60.1%	39.9%		100.0%	61.3%	38.7%		100.0%
		調整済み残差	2.8	-2.8			4.5	-4.5		
	合計	度数	2502	2069		4571	2203	1875		4078
** p<0.01		期待度数	2502.0	2069.0		4571.0	2203.0	1875.0		4078.0
** p<0.01		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	54.7%	45.3%		100.0%	54.0%	46.0%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
14　相談支援専門員がサービス事業所に問い合わせる機会が増えた	少ない	度数	316	208		524	80	59		139
		期待度数	342.2	181.8		524.0	89.9	49.1		139.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	60.3%	39.7%		100.0%	57.6%	42.4%		100.0%
		調整済み残差	-2.6	2.6			-1.8	1.8		
	同じ	度数	2281	1200		3481	1997	1185		3182
		期待度数	2273.3	1207.7		3481.0	2057.2	1124.8		3182.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	65.5%	34.5%		100.0%	62.8%	37.2%		100.0%
		調整済み残差	.6	-.6			-4.7	4.7		
	多い	度数	392	180		572	564	200		764
		期待度数	373.5	198.5		572.0	493.9	270.1		764.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	68.5%	31.5%		100.0%	73.8%	26.2%		100.0%
		調整済み残差	1.7	-1.7			5.9	-5.9		
	合計	度数	2989	1588		4577	2641	1444		4085
** p<0.01		期待度数	2989.0	1588.0		4577.0	2641.0	1444.0		4085.0
** p<0.01		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	65.3%	34.7%		100.0%	64.7%	35.3%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
15　サービス事業所からの相談が増えた	少ない	度数	139	386		525	52	87		139
		期待度数	185.1	339.9		525.0	48.1	90.9		139.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	26.5%	73.5%		100.0%	37.4%	62.6%		100.0%
		調整済み残差	-4.5	4.5			.7	-.7		
	同じ	度数	1219	2256		3475	1019	2159		3178
		期待度数	1225.2	2249.8		3475.0	1100.3	2077.7		3178.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	35.1%	64.9%		100.0%	32.1%	67.9%		100.0%
		調整済み残差	-.5	.5			-6.4	6.4		
	多い	度数	254	318		572	342	422		764
		期待度数	201.7	370.3		572.0	264.5	499.5		764.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	44.4%	55.6%		100.0%	44.8%	55.2%		100.0%
		調整済み残差	4.9	-4.9			6.5	-6.5		
	合計	度数	1612	2960		4572	1413	2668		4081
** p<0.01		期待度数	1612.0	2960.0		4572.0	1413.0	2668.0		4081.0
** p<0.01		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	35.3%	64.7%		100.0%	34.6%	65.4%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
16　以前よりサービス担当者会議を行うようになった	少ない	度数	101	424		525	37	102		139
		期待度数	126.5	398.5		525.0	33.2	105.8		139.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	19.2%	80.8%		100.0%	26.6%	73.4%		100.0%
		調整済み残差	-2.8	2.8			.8	-.8		
	同じ	度数	843	2635		3478	701	2477		3178
		期待度数	837.9	2640.1		3478.0	758.9	2419.1		3178.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	24.2%	75.8%		100.0%	22.1%	77.9%		100.0%
		調整済み残差	.4	-.4			-5.1	5.1		
	多い	度数	158	413		571	237	529		766
		期待度数	137.6	433.4		571.0	182.9	583.1		766.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	27.7%	72.3%		100.0%	30.9%	69.1%		100.0%
		調整済み残差	2.1	-2.1			5.1	-5.1		
	合計	度数	1102	3472		4574	975	3108		4083
** p<0.01		期待度数	1102.0	3472.0		4574.0	975.0	3108.0		4083.0
** p<0.01		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	24.1%	75.9%		100.0%	23.9%	76.1%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
17　相談支援専門員として予測に基づく支援ができるようになった	少ない	度数	167	358		525	59	80		139
		期待度数	236.8	288.2		525.0	62.0	77.0		139.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	31.8%	68.2%		100.0%	42.4%	57.6%		100.0%
		調整済み残差	-6.5	6.5			-.5	.5		
	同じ	度数	1637	1838		3475	1364	1811		3175
		期待度数	1567.2	1907.8		3475.0	1415.1	1759.9		3175.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	47.1%	52.9%		100.0%	43.0%	57.0%		100.0%
		調整済み残差	4.9	-4.9			-3.9	3.9		
	多い	度数	257	313		570	395	370		765
		期待度数	257.1	312.9		570.0	341.0	424.0		765.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	45.1%	54.9%		100.0%	51.6%	48.4%		100.0%
		調整済み残差	.0	.0			4.4	-4.4		
	合計	度数	2061	2509		4570	1818	2261		4079
** p<0.01		期待度数	2061.0	2509.0		4570.0	1818.0	2261.0		4079.0
** p<0.01		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	45.1%	54.9%		100.0%	44.6%	55.4%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
18　相談支援専門員が、利用者の今使っているサービスへの満足度がわかった	少ない	度数	274	250		524	70	68		138
		期待度数	311.5	212.5		524.0	80.7	57.3		138.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	52.3%	47.7%		100.0%	50.7%	49.3%		100.0%
		調整済み残差	-3.5	3.5			-1.9	1.9		
	同じ	度数	2113	1355		3468	1824	1346		3170
		期待度数	2061.3	1406.7		3468.0	1852.8	1317.2		3170.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	60.9%	39.1%		100.0%	57.5%	42.5%		100.0%
		調整済み残差	3.6	-3.6			-2.2	2.2		
	多い	度数	324	245		569	486	278		764
		期待度数	338.2	230.8		569.0	446.5	317.5		764.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	56.9%	43.1%		100.0%	63.6%	36.4%		100.0%
		調整済み残差	-1.3	1.3			3.2	-3.2		
	合計	度数	2711	1850		4561	2380	1692		4072
** p<0.01		期待度数	2711.0	1850.0		4561.0	2380.0	1692.0		4072.0
** p<0.01		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	59.4%	40.6%		100.0%	58.4%	41.6%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
19　相談支援専門員が、家族のサービスへの家族の満足度がわかった	少ない	度数	203	217	92	512	59	59	20	138
		期待度数	222.4	206.9	82.7	512.0	59.7	56.7	21.7	138.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	39.6%	42.4%	18.0%	100.0%	42.8%	42.8%	14.5%	100.0%
		調整済み残差	-1.8	1.0	1.2		-.1	.4	-.4	
	同じ	度数	1527	1364	563	3454	1339	1312	502	3153
		期待度数	1500.1	1395.8	558.2	3454.0	1363.0	1295.3	494.8	3153.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	44.2%	39.5%	16.3%	100.0%	42.5%	41.6%	15.9%	100.0%
		調整済み残差	1.9	-2.3	.5		-1.8	1.3	.8	
	多い	度数	240	252	78	570	354	294	114	762
		期待度数	247.6	230.3	92.1	570.0	329.4	313.0	119.6	762.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	42.1%	44.2%	13.7%	100.0%	46.5%	38.6%	15.0%	100.0%
		調整済み残差	-.7	2.0	-1.7		2.0	-1.6	-.6	
	合計	度数	1970	1833	733	4536	1752	1665	636	4053
p=0.064		期待度数	1970.0	1833.0	733.0	4536.0	1752.0	1665.0	636.0	4053.0
p=0.376		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	43.4%	40.4%	16.2%	100.0%	43.2%	41.1%	15.7%	100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
20　相談支援専門員として新たなニーズが見えた	少ない	度数	203	322		525	66	73		139
		期待度数	263.9	261.1		525.0	68.5	70.5		139.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	38.7%	61.3%		100.0%	47.5%	52.5%		100.0%
		調整済み残差	-5.6	5.6			-.4	.4		
	同じ	度数	1779	1695		3474	1499	1675		3174
		期待度数	1746.1	1727.9		3474.0	1563.3	1610.7		3174.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	51.2%	48.8%		100.0%	47.2%	52.8%		100.0%
		調整済み残差	2.3	-2.3			-4.8	4.8		
	多い	度数	315	256		571	443	321		764
		期待度数	287.0	284.0		571.0	376.3	387.7		764.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	55.2%	44.8%		100.0%	58.0%	42.0%		100.0%
		調整済み残差	2.5	-2.5			5.4	-5.4		
	合計	度数	2297	2273		4570	2008	2069		4077
** p<0.01		期待度数	2297.0	2273.0		4570.0	2008.0	2069.0		4077.0
** p<0.01		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	50.3%	49.7%		100.0%	49.3%	50.7%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
21　利用者の成長（変化）がみえるようになった	少ない	度数	260	266		526	71	68		139
		期待度数	310.4	215.6		526.0	81.0	58.0		139.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	49.4%	50.6%		100.0%	51.1%	48.9%		100.0%
		調整済み残差	-4.7	4.7			-1.8	1.8		
	同じ	度数	2109	1371		3480	1815	1366		3181
		期待度数	2053.3	1426.7		3480.0	1854.1	1326.9		3181.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	60.6%	39.4%		100.0%	57.1%	42.9%		100.0%
		調整済み残差	3.9	-3.9			-3.0	3.0		
	多い	度数	331	239		570	495	270		765
		期待度数	336.3	233.7		570.0	445.9	319.1		765.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	58.1%	41.9%		100.0%	64.7%	35.3%		100.0%
		調整済み残差	-.5	.5			4.0	-4.0		
	合計	度数	2700	1876		4576	2381	1704		4085
** p<0.01		期待度数	2700.0	1876.0		4576.0	2381.0	1704.0		4085.0
** p<0.01		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	59.0%	41.0%		100.0%	58.3%	41.7%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
22　モニタリングしたことでサービス等利用計画の変更に至った	少ない	度数	119	406		525	41	98		139
		期待度数	144.3	380.7		525.0	36.9	102.1		139.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	22.7%	77.3%		100.0%	29.5%	70.5%		100.0%
		調整済み残差	-2.6	2.6			.8	-.8		
	同じ	度数	969	2501		3470	802	2376		3178
		期待度数	953.8	2516.2		3470.0	844.7	2333.3		3178.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	27.9%	72.1%		100.0%	25.2%	74.8%		100.0%
		調整済み残差	1.2	-1.2			-3.6	3.6		
	多い	度数	167	404		571	242	523		765
		期待度数	156.9	414.1		571.0	203.3	561.7		765.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	29.2%	70.8%		100.0%	31.6%	68.4%		100.0%
		調整済み残差	1.0	-1.0			3.5	-3.5		
	合計	度数	1255	3311		4566	1085	2997		4082
* p<0.05		期待度数	1255.0	3311.0		4566.0	1085.0	2997.0		4082.0
** p<0.01		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	27.5%	72.5%		100.0%	26.6%	73.4%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
23　サービス量が増えた、又は減ったことにより、適切なサービス量に近づいた	少ない	度数	128	395		523	49	90		139
		期待度数	179.1	343.9		523.0	46.2	92.8		139.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	24.5%	75.5%		100.0%	35.3%	64.7%		100.0%
		調整済み残差	-5.0	5.0			.5	-.5		
	同じ	度数	1208	2240		3448	995	2166		3161
		期待度数	1180.5	2267.5		3448.0	1051.6	2109.4		3161.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	35.0%	65.0%		100.0%	31.5%	68.5%		100.0%
		調整済み残差	2.0	-2.0			-4.5	4.5		
	多い	度数	218	350		568	306	452		758
		期待度数	194.5	373.5		568.0	252.2	505.8		758.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	38.4%	61.6%		100.0%	40.4%	59.6%		100.0%
		調整済み残差	2.2	-2.2			4.6	-4.6		
	合計	度数	1554	2985		4539	1350	2708		4058
** p<0.01		期待度数	1554.0	2985.0		4539.0	1350.0	2708.0		4058.0
** p<0.01		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	34.2%	65.8%		100.0%	33.3%	66.7%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
24　モニタリング回数が増え、利用者がストレスを感じるようになった	少ない	度数	134	390		524	35	104		139
		期待度数	67.7	456.3		524.0	18.5	120.5		139.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	25.6%	74.4%		100.0%	25.2%	74.8%		100.0%
		調整済み残差	9.2	-9.2			4.2	-4.2		
	同じ	度数	398	3068		3466	425	2744		3169
		期待度数	447.6	3018.4		3466.0	421.0	2748.0		3169.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	11.5%	88.5%		100.0%	13.4%	86.6%		100.0%
		調整済み残差	-5.1	5.1			.4	-.4		
	多い	度数	57	514		571	81	683		764
		期待度数	73.7	497.3		571.0	101.5	662.5		764.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	10.0%	90.0%		100.0%	10.6%	89.4%		100.0%
		調整済み残差	-2.2	2.2			-2.4	2.4		
	合計	度数	589	3972		4561	541	3531		4072
** p<0.01		期待度数	589.0	3972.0		4561.0	541.0	3531.0		4072.0
** p<0.01		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	12.9%	87.1%		100.0%	13.3%	86.7%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
25　モニタリング回数が増え、家族がストレスを感じるようになった	少ない	度数	150	268	93	511	37	79	22	138
		期待度数	67.2	360.8	83.1	511.0	18.6	97.5	21.9	138.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	29.4%	52.4%	18.2%	100.0%	26.8%	57.2%	15.9%	100.0%
		調整済み残差	11.5	-9.6	1.3		4.7	-3.5	.0	
	同じ	度数	394	2499	562	3455	435	2219	500	3154
		期待度数	454.2	2439.2	561.6	3455.0	424.9	2229.5	499.6	3154.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	11.4%	72.3%	16.3%	100.0%	13.8%	70.4%	15.9%	100.0%
		調整済み残差	-6.2	4.6	.0		1.1	-.9	.0	
	多い	度数	52	434	82	568	74	567	120	761
		期待度数	74.7	401.0	92.3	568.0	102.5	537.9	120.5	761.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	9.2%	76.4%	14.4%	100.0%	9.7%	74.5%	15.8%	100.0%
		調整済み残差	-3.0	3.2	-1.3		-3.4	2.6	-.1	
	合計	度数	596	3201	737	4534	546	2865	642	4053
** p<0.01		期待度数	596.0	3201.0	737.0	4534.0	546.0	2865.0	642.0	4053.0
** p<0.01		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	13.1%	70.6%	16.3%	100.0%	13.5%	70.7%	15.8%	100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
26　変化のないケースでは、変化がないことを確認する機会となり相談支援専門員として辛い	少ない	度数	278	247		525	65	73		138
		期待度数	151.2	373.8		525.0	39.8	98.2		138.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	53.0%	47.0%		100.0%	47.1%	52.9%		100.0%
		調整済み残差	13.0	-13.0			4.8	-4.8		
	同じ	度数	883	2594		3477	935	2244		3179
		期待度数	1001.4	2475.6		3477.0	915.9	2263.1		3179.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	25.4%	74.6%		100.0%	29.4%	70.6%		100.0%
		調整済み残差	-9.1	9.1			1.6	-1.6		
	多い	度数	156	415		571	176	589		765
		期待度数	164.4	406.6		571.0	220.4	544.6		765.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	27.3%	72.7%		100.0%	23.0%	77.0%		100.0%
		調整済み残差	-.8	.8			-3.9	3.9		
	合計	度数	1317	3256		4573	1176	2906		4082
** p<0.01		期待度数	1317.0	3256.0		4573.0	1176.0	2906.0		4082.0
** p<0.01		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	28.8%	71.2%		100.0%	28.8%	71.2%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
27　サービス管理責任者等が忙しくなったようだ	少ない	度数	241	281		522	53	85		138
		期待度数	188.4	333.6		522.0	49.9	88.1		138.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	46.2%	53.8%		100.0%	38.4%	61.6%		100.0%
		調整済み残差	5.1	-5.1			.6	-.6		
	同じ	度数	1194	2267		3461	1141	2025		3166
		期待度数	1248.9	2212.1		3461.0	1144.3	2021.7		3166.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	34.5%	65.5%		100.0%	36.0%	64.0%		100.0%
		調整済み残差	-4.0	4.0			-.3	.3		
	多い	度数	208	362		570	276	487		763
		期待度数	205.7	364.3		570.0	275.8	487.2		763.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	36.5%	63.5%		100.0%	36.2%	63.8%		100.0%
		調整済み残差	.2	-.2			.0	.0		
	合計	度数	1643	2910		4553	1470	2597		4067
** p<0.01		期待度数	1643.0	2910.0		4553.0	1470.0	2597.0		4067.0
p=0.852		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	36.1%	63.9%		100.0%	36.1%	63.9%		100.0%

設問	回数		そう思う	そう思わない	家族はいない	合計	そう思う	そう思わない	家族はいない	合計
28　請求事務が大変になった	少ない	度数	239	281		520	44	94		138
		期待度数	169.5	350.5		520.0	45.3	92.7		138.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	46.0%	54.0%		100.0%	31.9%	68.1%		100.0%
		調整済み残差	6.9	-6.9			-.2	.2		
	同じ	度数	1068	2395		3463	1060	2110		3170
		期待度数	1128.7	2334.3		3463.0	1040.1	2129.9		3170.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	30.8%	69.2%		100.0%	33.4%	66.6%		100.0%
		調整済み残差	-4.5	4.5			1.6	-1.6		
	多い	度数	177	393		570	232	532		764
		期待度数	185.8	384.2		570.0	250.7	513.3		764.0
		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	31.1%	68.9%		100.0%	30.4%	69.6%		100.0%
		調整済み残差	-.8	.8			-1.6	1.6		
	合計	度数	1484	3069		4553	1336	2736		4072
** p<0.01		期待度数	1484.0	3069.0		4553.0	1336.0	2736.0		4072.0
p=0.260		設問３　③理想だと思う回数⇔①実施した回数　2019年比較 の %	32.6%	67.4%		100.0%	32.8%	67.2%		100.0%

厚生労働省への速報の報告について

2020（令和２）年 10 月 5 日，研究 1 をまとめ，厚生労働省社会援護局障害福祉部障害福祉課へ「計画相談支援専門員等調査（速報）」として提出した．

C2. 研究2の結果　次期報酬改定に向けた重点的にモニタリングを行う例の検討

研究 1 で明らかになった傾向をもとに，本研究に設置している委員会において，各委員の立場における経験も踏まえつつ，重点的にモニタリングを行う例を整理した．委員会は，第 1 回委員会を 2020（令和 2）年 7 月 28 日（会場及び Zoom によるオンライン併用会議），第 2 回委員会を同年 11 月 10 日（会場及び Zoom によるオンライン併用会議）に開催した．

委員から出た意見をもとに，「重点的にモニタリングを行う例」と，「モニタリングを行う環境整備と視点」を整理した．

重点的にモニタリングを行う例として，７つの対象【モニタリング頻度増が必要な者】，【社会生活不適応】，【パーソナリティの傾向】，【生活環境要因】，【家庭環境要因】，【介護保険への移行】，【学校/保育所との連携】が抽出された．

【モニタリング実施頻度増が必要な者】では，仮に対象となる者の比率が全体の 5 割以上となるなら，もはやそれは重点的といえるのか．また，それを実行する相談支援専門員は現実的に着実に実行できる実現可能性があるのか精査が必要である．

そこで本研究では，重点的にモニタリングを行う例に関する対象や状況を整理しつつ，委員会の委員の経験知をもとに，およそそれが全体の何割程度なのかを話し合い，あくまで参考として割合を記述した．実際に政策として適用する際には，実行可能性と優先度を鑑み，相談支援専門員の担う機能全体において最適化するような配慮が必要である．

表 77　重点的にモニタリングを行う例

対象	視点
モニタリング頻度増が必要な利用者	①[福祉サービスを安定して利用できない[休みがち・支援拒否等)] ※該当は約1割
	②[客観的判断が可能な項目]福祉サービスと医療等との連携/調整
	・優先度が高く、多職種連携の必要性について該当　※該当約6割
	・ICUから退院した児童.医療的ケアは必要でも福祉サービス未利用者. モニタリングが重要となる。
	③[客観的判断が可能]　福祉サービス2か所以上利用(インフォーマル含む)
	・サービス担当者会議が必要　※優先度は高い.　※多職種連携に該当する比率は約1~2割
	・放課後DSの複数利用児童に多い。但しそれだけで判断すると、モニタリング頻度が高くなる。
	④[福祉サービスを利用あるも家族・地域との関係は不安定] (①と連動:家庭基盤が弱い場合、福祉サービスの利用契約はしていても来ない。※該当は約1割
特徴(社会生活不適応)	情緒不安定、自傷他害、粗暴行為、放浪、盗み、ホームレス、借金、閉鎖的、良好な対人関係が築けない、 医療がサービスの利用が安定しない(通院・服薬拒否)
パーソナリティの傾向	情緒未熟、対人緊張、傷つきやすく被害的、自尊心が低い、自信のなさ、依存的、愛情欲求等
生活環境要因	いじめ、虐待、社会経験が未熟、発達段階(課題)の未達成、意思が尊重されにくい。 注意叱責、障害理解が乏しい等
家庭環境要因	単身、家庭内養育・障害受容困難、家庭不和、放任、精神的疲労感等
介護保険への移行	65歳を迎え制度移行する
学校/保育所との連携	・学校との連携。個別の教育支援計画が作成されていない、作成する場合の個別支援計画との連動性をもつ。
	・保育所と保護者の意識のずれ、保育所と事業所のずれを調整することをモニタリングで。
	・個別サポート加算1. 加算2(虐待・養護児童)相談支援の連携必要。 保護者に説明のうえ加算を算定する。保護者の理解を得たうえで保護者も支援をうけてもらう。 加算ではハードルが高いので、相談支援のアプローチの中で行えることが理想。

表 25　モニタリングを行う環境整備と視点

○介護保険と障害福祉に違いはあっても，福祉サービスを必要とする対象者への支援である点については同じである． ○先行して行われている介護支援専門員の業務と相談支援専門員の業務においても，制度の違いから，求められる役割は異なるが，ケアマネジメントを用いて相談支援を行う点については同じである． ○しかしながら，制度上モニタリング実施頻度の高い介護支援専門員がモニタリング実施を通じて積み重ねてきた医療介護連携等の多職種連携の知見を相談支援専門員に生かすことは十分にできているとはいえないところもある． ○障害福祉領域においても身体上の予測をする視点も必要である． ○そのため，介護支援専門員と同じような環境のもと，相談支援専門員の業務が行えるよう基盤強化を図る必要がある．

C3. 研究3の結果：実施すべきモニタリング項目

研究１で明らかになった傾向をもとに，本研究に設置している委員会において，各委員の立場における経験も踏まえつつ，実施すべきモニタリングについて検討し，整理した（第２回委員会を同年 11 月 10 日開催（会場及び Zoom によるオンライン併用会議））．実施すべきモニタリング項目の検討には，日本相談支援専門員協会編　サービス等利用計画書の様式を参考に行った．その結果，６つの領域に整理された．【意思決定支援】，【適格なニーズ把握】，【面談による意図的介入の記録】，【個別支援計画との連動】，【様式活用の標準化】，【実践知の共有】である．それぞれの領域ごとの施設又は変更の提案と，その理由は下記のとおりである（表 79）．

表 79　実施すべきモニタリングすべき項目案

領域	サービス等利用計画に関する変更の提案	モニタリングに関する変更の提案	理由／ねらい
意思決定支援	本人の希望欄を新設	本人の意思表明に関する記載欄を新設	「障害福祉サービスの利用等にあたっての意思決定支援ガイドライン」ではサービス等利用計画や個別支援計画との連動の必要性が示唆されている。
		ニーズ欄の創設	計画書と重複するが、モニタリングは本来ニーズが充足されたかを確認する行為であるため、ニーズを確認しながらモニタリングを行えるよう様式にすることでモニタリングの質の向上を期待できる。
		本人の感想や満足度の右隣に、事業所への希望・要望欄を新設	本人の事業所への希望等を相談支援専門員が第三者として捉え、事業所に伝えることは、本人の代弁、事業所のサービスの質の向上、本人の意思実現への支援となる。
的確なニーズ把握		本人のニーズ、家族のニーズの異なりを捉える項目新設	本人と家族（子どもと親）の意向やニーズが異なることは珍しくなく、それを的確にとらえ調整することが真のニーズ把握と意向調整である。加えてその調整をすることは虐待の未然防止に繋がることもあるため。
		虐待など特別な状況や支援の必要性の観点をモニタリングで標準化する	虐待やその他特別に目をかけるべき支援の有無を問題が発生する問題の小さい時点から定期的に捉える視点が標準化されることで、虐待の未然防止等に繋がる。
面談による意図的介入の記録		相談支援専門員が捉えた本人・家族のストレス等への面談等による意図的介入の状況の記載欄	モニタリングでは意図的にストレス軽減のための面談が行われている可能性は高いが、その面談での介入は記録されていない。
個別支援計画との連動		児童発達支援・放課後デイ：本人支援／家族支援／地域支援の観点から捉える	子どもの児童発達支援とか放課後デイサービスの個別支援計画には、本人支援と家族支援と地域支援という三つの柱で作成するよう指導されている。サービス等利用計画とモニタリングがこの三本柱で整理されれば、個別支援計画との連動、日頃の連携の促進へと繋がる。
様式活用の標準化	サービス等利用計画の1.2は「サービス」、3.4はサービス「等」の記載に分けると明解		記載方法を明瞭化することで、様式の活用方法の標準化を図ることが可能となる。
実践知の共有	項目指定なし	項目指定なし	自治体ごとに積み重ねてきた実践様式の長所は全体に共有化することで最適化を効率化できる

D. 考察

2018（平成30）年報酬改定によるモニタリング実施頻度の高まりによって，行政の支給決定，相談支援専門員が行うモニタリング実施回数，理想と思うモニタリングの回数について，いずれも有意に増加したことが明らかになった．このデータから，報酬改定によってモニタリングの実施頻度が高まり，利用者や連携先とのかかわりが増えるなかで，以前より利用者の実態がリアルタイムに近い形で把握されるようになったであろう．だからこそ，理想と考えるモニタリング実施頻度も増加する．とはいえ，すべての利用者に対して一律にモニタリング実施頻度を高めることは果たして適切なのか．またモニタリング実施月以外のタイミングでモニタリングを実施すべきことが発生した場合にはどのように対応するのか，定期的に行うモニタングの回数の議論だけで答えを出すことは難しい．

2019（令和１）年度の研究結果で浮き堀りになったのは，モニタリング実施頻度の高まりによって，サービス担当者会議での医師との連携や，サービス事業所からの相談が増えたこと等である．この結果から，相談支援専門員は，状況に応じたモニタリングの実施を求められているとの仮説がたてられた．ここでは，定期的に行う，最適のモニタリング実施頻度ではなく，利用者や連携先が求める状況について明らかにし，相談支援専門員がそれらに応じて機動的かつ柔軟に対応できる環境とはどのようなものかについて考察する．

D1. 研究１の考察

質問紙法による横断的調査に関する考察

（1） 利用者が求めるモニタリング

① 支援初期段階において求められるモニタリング機能：

相談支援専門員が利用者に関わった期間は，1 年から 3 年が 5 割で最も多かった．この時期の特徴は，利用者と相談支援専門員が初めて出会い，計画相談支援を作成する前段階の，お互いを知り，信頼を深める相談支援の土台に当たる時期である．そして，相談支援専門員にとってこの時期は，計画相談支援とはどのようなものか，相談支援専門員の役割や機能とはどのようなものかを利用者に理解してもらうことも支援の目的の一つである．利用者情報票の結果から，改定の影響として有意な結果が得られたのは，「本人が相談支援専門員の顔を覚えてくれた」，「本人から親近感をもってもらえるようになった」という肯定的な回答であった．つまりこれは，支援の初期段階における重要で必須となる支援が，モニタリングによって保障されていたことを表す．

これらから，支援の初期段階におけるモニタリングでは，前回の訪問から長く間隔を置かずに利用者と直接接して面談を行うことの意義と有効性が示唆された．本研究 2019 年では，相談支援専門員が【利用者への支援で書くとしていること】は『利用者の目標・希望の重視』から生成されていた［2］．利用者から目標や希望が語られる関係の基盤は，支援の初期段階における信頼関係の構築は不可欠である．

② 利用者のサービスの満足度の確認：

モニタリング実施頻度が高まった影響において「そう思う」が選択された項目に「相談支援専門員が利用者の今使っているサービスへの満足度がわかった」があった．計画相談支援では，サービス等利用計画の作成を行う．利用者は，自立した生活を送るための手段の一つとして，サービス等を利用している．もしサービスへの満足度が十分でないなら，そこには利用者の自立した生活を阻害する何らかの要因が潜んでいるかもしれない．したがって，計画相談支援における利用者のサービスに対する満足度は，日頃の生活状況，生活上の不安や不自由さや危険を知る手がかり，病状の悪化等の因子を発見し，先回りしてトラブルを回避する機能もある．本研究の 2019 年度研究結果におけるインタビューでは，随時モニタリングの状況として「利用者から連絡が来るときは絶対状態の悪いとき，それに合わせるのがベース」との語りがあった［2］．

植戸は，地域で生活する知的障害者の相談事例にみられる生活課題には，①本人の要因，②家族関係の問題，③家庭外の人間関係,④危機的状況を挙げており［3］，いずれも利用者の個別の対応が必要な要因である．利用者の生活は，サービスの利用により支えられているところは少なくない．相談支援専門員がサービス利用の満足度に着目し，生活課題とのミスマッチや，新たなニーズの出現等を機敏に察知し，機動的かつ柔軟に対応できる環境が保障されることで，同時に利用者のアドボカシーの機能も必要に応じて発動できる可能性も高まる．

③ 相談支援専門員に求められる調整力

もし，利用者のサービス利用に関する満足度が低い場合や,不安を持っている場合には，利用者と関係者の間にたって，利用者が感じる不満や不安を具体化したうえで，サービス事業所が提供するサービスとの調整を行う．横山は，計画相談支援の実施に向け，障害者の自立した生活の実現には，ケアマネジメント技術や関係機関との連絡調整の力等に課題があることを指摘している［3］．つまり利用者が不満を求める際には，その出口に向かために相談支援専門員の連絡調整力を期待していることも含まれる．つまり計画相談支援におけるモニタリングでは，相談支援専門員は，連絡調整の機能を十分に発揮することが問われている．

（２） 連携先が求めるモニタリング

① サービス利用時の状況確認：

報酬改定以降，相談支援専門員が「サービス提供時にモニタリングを実施したことがあるか」について，「ある」は約 6 割を超え，その所要時間は 60 分以下が 75.1％であった．サービス利用時のサービス提供の状況，利用者がそれを受けている状況や表情を現に確認し得ることのできる情報は，ただ聴いて知ることとは一線を画す．利用者や事業所の担当者から語られる情報は一層多く，同時に状況を共有するために，鮮明に理解できる．それを相談支援専門員の目を通じて客観的かつ中立的にその観察することができる．

また具体的なサービス提供の状況を知り，利用者の努力やサービス事業所の工夫等を理解することで，見ないときよりも,両者の深い相談に応じることも可能になる．

調査結果においても，改定における影響の上位に「相談支援専門員がサービス事業所に問い合わせる機会が増えた」があった．この結果は，相談支援専門員自身から発信することもあれば，サービス事業所からの求めに応じる場合も想定される．本研究の 2019 年度研究において，相談支援専門員は，「事業者からの提案が増えたため，事業所や利用者宅の訪問をする．その状況をみて判断し，担当者会議も招集している．」と語り[2]，児童発達支援管理責任者は「（相談支援専門員が）モニタリングとかに頻繁に来てくれるってことは，興味をメンバーに対して，支援をするっていう意識が高いというか．そういう方には，こっちも何か，ちょっとの変化でもお伝えしないといけないなってやっぱり思います．」と語っていた［2].

吉澤は，サービス等利用計画を作成することは，「つなぐ支援」，個別支援計画を作成するサービス管理責任者との支援チームは「深める支援」としている｛吉澤｝［4]連携実践．つまり，サービス事業所と実際に会い，利用者がサービス利用する状況も見るモニタリングは，繋いだ支援をサービス管理責任者とともに，一層「深める支援」を共同するプロセスといえる．

上記から，連携先からの要請に応えることに意義がある，とするならそれはモニタリングであるか，会議であるかといった外形上のことはさして問題ではない．相談支援専門員をはじめ関係者が，そのときに置かれた状況下において，実施可能な合理的方法をとることが肝要であり，そのような制度上の環境整備が求められる．

他方，もしモニタリングの趣旨の理解不足や，感染症の拡大に乗じた不十分なモニタリングとして，相談支援専門員からサービス事業所に対し，安易にモニタリングの実質的な代行を求めるようなサービス事業所に対する問い合わせがあるとするなら，それは相談支援専門員が行うモニタリングの機能とその責任について，あらためて適切に理解するための学習の機会を設ける必要がある．

② 児童の発達と成長を確認し，機を活かしたモニタリング実施の必要性：

年齢階級別にみた報酬改定の影響では，10 代，20 代の若年層に影響がみられた．例えば「利用者の成長が見えるようになった」等である．丁寧なモニタリング実施は，特に若年層には効果がありそうだといえる．本研究の 2019 年度報告書において児童発達支援管理責任者の語りから，［児童のライフステージの移行期（卒業等］に応じた柔軟なモニタリング期間の改定）の必要性が示唆されている[2].

本研究結果では，障害児支援利用計画の件数をみると，一事業所あたり契約者数の平均は，2018 年（34.4 人）から 2019 年（37.9 人）へと増加していた．相談件数の増加に加え，将来を見据え，その人の持つ可能性を伸ばしていくことのできるような関わりは，利用者の将来と家族の生活にも影響する．

上記から，特に児童や若年層のモニタリングの効果に着目したモニタリング実施環境や，関係機関との連携をサポートする施策の必要性が示唆された．

（3） 相談支援専門員が必要性を感じるモニタリング

① 基本は自宅でのモニタリング：

相談支援専門員が行った直近のモニタリングでは，自宅訪問が最も多く，片道の移動時間は 30 分未満（82.3%），所要時間は 1 時間未満（87.2%）であった．誰しも生活の基盤は，今暮らしている自宅にあり，自宅を訪問することで利用者から語られることがら以外の暮らしぶりを知り，そこに身を置くことで五感も使って感じながら，利用者の生活状況を理解することができる．ともすれば自宅は，日常で当たり前の環境であるがゆえに，そこに住む本人には気づきにくい問題が存在していることもある．本研究の 2019 の相談支援専門員の語りには，「6 月に 1 回では季節の変化を捉えられない．夏は夏用の生活があって，最近の夏は暑い．エアコンを使ってるのか扇風機なのかとか．特に障害特性で感覚のレベルによって確認しなければならない．」があった．障害によっては，暑さや寒さを適切に感じられず，熱中症等に至るおそれもある．だからこそ第三者であり，専門職である相談支援専門員による評価が有効である．ゆえに 8 割を超える相談支援専門員は，自宅でのモニタリング訪問を実施していたものと推定される．

相談支援専門員が行うモニタリングの基本は自宅訪問である，とするなら，その実施比率 8 割は決して高いとはいえない．介護保険制度と単純に比較できるものではないが，介護支援専門員はすべての利用者につき，少なくとも月 1 回以上の居宅への訪問が省令第 38 号第 13 条に義務付けられている．

これらから，相談支援専門員自らが利用者の自宅を訪問する，基本的モニタリングの実施については，定期的に確保される必要がある．

（4）計画相談支援に対する行政や関係者の理解の促進：

①行政や関係者の理解の促進：

本研究では報酬改定におけるモニタリングの実態を明らかにしたが，それを通じ計画相談支援における相談支援専門員の活動や業務実態，連携先との関連が浮き彫りになってきた．しかし，あくまでケアマネジメント・プロセスのうち，モニタリングに焦点をあてたものであり，その業務の全体はこの研究から知ることはできない．計画相談支援は，サービス等を利用する利用者にとっての重要な相談機能であり，利用者が望む生活の基盤を支えるものである．であるならば，相談支援専門員の行う日々の活動の目的と状況，連携上の課題等を市町村の関係部署，サービス事業所や関係機関と共有することは，結果として利用者を支える関係者の構造的な問題解決につながる可能性がある．

今後，相談支援専門員が地域において，積極的に自らの活動について発信する場の発展と，機会の一層の確保が必要である．

（5）継続的な研究の必要性

①計画相談支援におけるモニタリング実施の効果検証に関する指標の開発

［指標の項目］：

研究 1．設問 6 は，報酬改定に伴うモニタリング実施の効果について確認する設問として，合計 28 項目から構成される．これらの項目は，2019 年度の質的研究から構造化して作成されたものであり，これら選択肢の項目そのものが，モニタリングの効果測定の物差しとして活用できる可能性がある．この設問項目

は，2年にわたる研究の成果物の一つととらえることもできる．

② 計画相談支援におけるモニタリング実施の効果検証に関する指標の開発

［個々の利用者に応じた頻度の適切さの判断基準］

モニタリング実施に関する手間やコストを除外して考えれば，頻度は高い方がコミュニケーションの機会や利用者の生活状況や心身状態を確認する機会を確保することはできる．とはいえ，その頻度を無限に増やすことはできない．したがって，どの程度の効果がみえてきたときに良しとするのか．個々に見合った頻度を見極める基準も必要となる．

例えば，「そう思う」とした項目が最初は「顔を覚えてくれた」，「親近感を感じてもらえるようになった」が上がってくるが，さらに回数が増加していくと，かえって「モニタリング回数が増え，ストレスを感じるようになった」が選択されるなら，確かに過剰な領域に入った，と回答の傾向から判断することができるだろう

モニタリング実施の効果指標の項目の開発と，頻度の適切さを計る両方の機能を持つ評価指標の開発が必要であり，今後の継続研究が行われなければならない．

③ 収集したデータの偏りの可能性について：

本研究で行った質問紙票による全国調査は，系統抽出に基づき，調査対象を代表する母集団となるようサンプル抽出を行った．

また，研究の行程は，2021（令和3）年度障害福祉等報酬改定の議論に活かされるよう，2020年9月頃には厚生労働省に速報を報告する必要性があり，その行程は2019年度より計画されていた．

しかし，はからずしも新型コロナの感染症拡大に伴い，調査の実施を計画していた2020年4月～5月は，全国で初めての緊急事態宣言が発令された期間と重複した．新型コロナ対応にまだ不慣れで混乱していた時期である．回収率は当初予定を上回ったものの，そうした厳しい状況のなかにあっても調査への回答に協力的な事業所のサンプルに偏った可能性は否定できないと考えた．

そこで回答者の属性を厚生労働省が行った全国調査と比較したが，大きな差は見られなかった．

D2.研究2の考察

重点的にモニタリングを行う例に関する考察

① 【生活環境要因】【家庭環境要因】の発見機能の重要性

重点的にモニタリングを行う例では，７つの対象が挙げられた．うち【介護保険への移行】以外は，児童に関連する項目である．【家庭環境要因】を確認する視点には，家庭内養育の困難さ，障害受容の困難さ，家庭内の不和，放任，精神的な疲労感がある．2019年度研究では，「緊急度があるとか切迫した状況のときは，（サービスの）利用頻度も上げていく．週に１回やったやつを２回，３回だったり，すぐに駆けつけるみたいな動き方をする．そういう緊迫した状況のときは相談員と毎日連絡をとる．どんな子が多いかっていうと，不登校傾向の子．[2]」との児童発達支援管理責任者の語りがあった．

また，委員会の委員は，児童期に家庭環境要因がある場合は，大人になってからの頻繁に手間暇をかけた支援が必要で，支援を強化しなければいけない人が多くなる，と述べている．児童の場合には，特に家庭環境要因を確認するために，家庭訪問等をして実際の状況をよく確認する必要がある．

また，委員の語りからは，【生活環境要因】は，いじめ，虐待，社会的経験が未熟，発達段階（課題）の未達成，意思が尊重されにくい等があげられるが，これまでに生活をしてきた中で,このような状況があった場合には，最終的にパーソナリティや社会生活不適応等に影響しやすい．また，児童においては現在，生活環境要因に該当する厳しい状況に置かれている場合には，大人になったときに，さまざまな影響が生じる可能性があるため，生活環境要因は注視する必要がある，ことについて言及された．

つまりこうした状況は児童のうちに早期にモニタリングにより発見して支援することが重要であるとともに，成人の場合にはパーソナリティの傾向や，社会生活不適応が，これまでの家庭環境要因や生活環境要因に重なったと推察される．その結果として現在の社会生活にも影響している可能性に配慮しながら支援する必要がある．こうした視点をもちながらモニタリングを行う技術が必要であるとともに，このようなケースは重点的にモニタリングを行う例に該当する．

② 他機関との連携に必要な視点

重点的にモニタリングを行う例では，介護保険制度への移行，学校/保育所との連携，2 か所以上の福祉サービス利用，サービス利用が安定しない場合等，相談支援専門員と他サービスや他機関との連携が必要とされる．特に学校や保育所との連携や介護保険制度への移行は，制度の枠を超えた連携である．ときに制度を超えた連携では，法の目的に基づく専門職の活動の意義も異なるため，専門職同士の軋轢も生じやすい．本研究 2019 年の結果では，【相談支援専門員とともに行っている工夫】は，『家庭や学校との連携について』，『柔軟なモニタリング期間の設定について』から生成されていた一方で，「学校側の連携意識の温度差」［2］についても語られており，障害福祉サービスからだけのアプローチだけでなく，他法に基づく連携先との調整が構造的に進むような制度の整備は欠かせない．同時に，モニタリング機能の発揮には，連携相手の立場を理解し慮る能力も必要である．このよう他法の関係機関・職種との連携に関する知識や技術の修得も並行して進められなければ効果は期待できない．つまり，必要なことは，構造的な制度の整備と，そこで働く多機関の職員に対する知識・技術習得の機会の確保である．

D3.研究 3 の考察

実施すべきモニタリング項目に関する考察

（1） 意思決定支援の一環としてのモニタリング

① 意思決定の結果を反映したサービス等利用計画である必要性

2017（平成 29）年に厚生労働省から「障害福祉サービスの利用障害福祉サービス等の提供に係る意思決定支援ガイドライン（以下「ガイドライン」という．）」が発出された．そこには，意思決定の結果を反映したサービス等利用計画の作成や支援結果等の記録について記述されている．

計画相談支援を行うに際し，いったん開始されたサービスの利用状況や利用者のサービス利用に関する満足度，生活状況の変化等に目を配り，必要な情報提供を行いながら，利用者の望む生活を支援する．その根幹となるのは，本人の希望である．小澤は，本人と相談支援専門員の支援関係に関し，意思決定支援の観点から，ケアマネジメント・プロセスにおける二者間のやりとりを記録することの必要性について言及している［5］．

意思決定支援に関して，モニタリングシート内に記入する欄を設け，意図的に確認するとともに，記録を重ねることが推奨される．これは，多くの対象者に共通する．ゆえに，標準的に行うモニタリング項目として位置付けるべきである．

② 個別支援計画との連動

ガイドラインには，個別支援計画との連動が示されている．利用者が相談支援専門員との相談のなかだけでなく，日常生活における支援場面の中で，関わる多くの者から継続的に意思決定支援を受け，本人の意向にそったサービス利用に基づく生活が実現されるよう，意思決定支援に関する多職種や他機関とのモニタリング上の連携は欠かせない．子どもの児童発達支援や放課後デイサービスの個別支援計画には，本人支援と家族支援と地域支援という三つの柱で作成するよう指導されている．サービス等利用計画とモニタリングがこの三本柱で整理されれば，個別支援計画との連動，日頃の連携の促進へと繋がる．

③ 的確なニーズ把握

本人と家族の意向が異なることは珍しいことではない．その調整が意思決定のプロセスであり，異なる価値の調整として相談援助の専門性が要求されるところである．しかしこれについて現時点ではモニタリング項目に位置づけられ様式化されていない．本人の意思決定支援の一環としても重要な支援である．したがって，モニタリング項目に本人のニーズ，家族のニーズの異なりを捉える項目の新設が推奨される．

このような相談支援専門員の活動は，【面談による意図的介入】に該当し，その記録を残すことで，経過が明瞭になり，相談支援専門員が過去の支援を振り返りつつ，今後の支援について客観的に検討することができる．また相談支援専門員が意図的に行う面談の効果が社会に理解される一助となる．

④ 様式の活用に関する標準化と，実践知の共有

サービス等利用計画の様式ごとの位置づけを明確にすることで，活用のしやす

さが進む．例えば，サービス等利用計画１及び２は，「サービス」，様式３．４は「サービス等」とする工夫である．

加えて，記載方法や内容を明瞭化することは，様式の活用方法の標準化を図る可能性がある．現在，自治体ごとに蓄積されたノウハウはあるものの，共有化が行えているとはいえない．それぞれの長所について共有することで実践知を共有化することが可能となり，このような場の設定は，自治体の地域性を生かした運営と，共有し標準化を進める部分の整理にも役立つ．

■研究1.引用文献：

[1]大平眞太郎,計画相談支援・障害児相談支援の報酬改定と相談支援体制の整備について，知的障害福祉研究（さぽーと）第65巻第9号，2918，pp11－14

[2]石山麗子他，計画相談支援等におけるモニタリング実施標準期間の改定に伴う効果検証についての研究，厚生労働科学研究費補助金研究成果報告書，2019，pp17-20

[3] 植戸貴子,知的障害者の地域生活のための支援と仕組みづくり-障害者相談支援専門員等を対象とした聞き取り調査から-

[4]横山順一．障害者相談支援についての事例的考察．社会福祉学部紀要，山口県立大学第22巻．p103－112，2017.

[5]吉澤浩一,「サービス等利用計画（計画相談支援）」と「個別支援計画障害福祉サービス）」との有機的な連携実践，精神保健福祉第46巻第2号.2015，p100－102

■研究２．引用文献

[2]石山麗子他，計画相談支援等におけるモニタリング実施標準期間の改定に伴う効果検証についての研究，厚生労働科学研究費補助金研究成果報告書，2019，pp17-20

■研究3．引用文献

[5]小澤温．相談支援従事者研修のプログラム開発と評価に関する研究．厚生労働科学研究費補助金研究成果報告書．2017

Ｆ．健康危険情報

本研究における健康危険情報はない．

G.研究発表

１．論文発表

なし

２．学会発表

なし

H. 知的財産権の出願･登録状況（予定を含む．）

１．特許取得

なし

２．実用新案登録

なし

３．その他

なし

謝辞.

本研究を進めるにあたり，お世話になった研究協力者，共同研究者，関係事務ご担当者等，皆さまに心より感謝し，御礼を申し上げます．

令和２年４月

事業者各位

国際医療福祉大学大学院
医療福祉経営専攻 教授 石山　麗子

2020 年度　厚生労働科学研究費補助金（障害者総合政策研究事業）
「計画相談支援等におけるモニタリング実施標準期間の
改定に伴う効果検証についての研究」
に係る計画相談支援事業者等調査
ご協力のお願い

謹啓　時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます.

この度，国際医療福祉大学大学院では，「厚生労働科学研究費補助金（障害者総合政策研究事業)」の一環として，標記調査を実施することといたしました.

本調査は，平成 30 年度報酬改定において変更された計画相談支援等におけるモニタリング実施標準期間の改定に伴う影響等を把握し，今後の政策を検討する際の参考資料とすることを目的に実施するものです.

回答頂きました内容は，本調査における検討・分析のためにのみ活用するものとし，個別の回答結果が第三者に漏れることがないよう，国際医療福祉大学大学院 医療福祉経営専攻 教授 石山　麗子の責任において管理いたします.

御多用中のところ誠に恐れ入りますが，上記主旨をご理解いただきました上で，ご協力賜りますよう宜しくお願い申し上げます.

謹白

【本調査に係るご連絡先】

（調査実施業務委託機関）　株式会社サーベイリサーチセンター
「計画相談支援等におけるモニタリング実施標準期間の改定に伴う効果検証についての研究」調査事務局
電話：0120-901-849（月～金曜日（祝日を除く），10 時～12 時・13 時～17 時）

回収期限延長

新型コロナウィルスの影響 ／ 緊急事態宣言の発令を踏まえ

回収期限を変更します.

変更前: 令和 2 年 5 月 20 日 ※調査票記載の期日

変更後: 令和 2 年 **6月3日**

厚生労働省が行う社会保障審議会の基礎資料として使用予定の調査です.

ご多忙とは存じますが, 何卒ご協力のほどよろしくお願い申し上げます.

【本調査に係るご連絡先】

（調査実施業務委託機関） 株式会社サーベイリサーチセンター
「計画相談支援等におけるモニタリング実施標準期間の改定に伴う効果検証についての研究」調査事務局
電話：0120-901-849（月～金曜日（祝日を除く）, 10 時～12 時・13 時～17 時）

説明書

2020 年度　厚生労働科学研究費補助金（障害者総合政策研究事業）

『計画相談支援等におけるモニタリング実施標準期間の改定に伴う効果検証についての研究』

【調査へのご協力に関するお願いと説明】

この調査は平成30年度報酬改定において変更されたモニタリング実施頻度の改定による影響を調査するものです．ご回答いただく内容は，よりよいサービスを目指していくための貴重な情報となるものであり，今後の報酬改定の基礎資料となる，たいへん重要な調査です．ご多忙のところ，お手数をおかけして恐縮ですが,調査の趣旨をご理解いただき,ご協力を賜りますことをお願い申し上げるとともに,ご協力に心より御礼申し上げます.

１．調査票の提出期限：2020年5月20日（水）までに投函してください.

２．調査票の記入に関するお願い

・本研究には３種類の調査票があります．各調査の全ての項目が記入され，3種類の調査票がセットで提出されることによって成立します.

・調査票に未記入項目や，指定外の記入がある場合にはせっかくの回答も無効となる場合があります.

・設問の指示にそってご回答くださいますようご協力をお願い致します.

・ご不明点は，下記にご連絡ください.

【本調査に係るご連絡先】

（調査実施業務委託機関）株式会社サーベイリサーチセンター
「計画相談支援等におけるモニタリング実施標準期間の改定に伴う効果検証についての研究」
調査事務局
電話：0120-901-849（月～金曜日（祝日を除く），10時～12時・13時～17時）

３．調査票の種類・記入者・提出部数

・本研究の調査票は次のとおり3種類あります.

・「事業者票」は管理者または事業所の管理・運営を理解されている方がご記入ください．事業者票は，事業所で1部ご提出ください.

・「相談支援専門員票」は所属する全ての相談支援専門員がそれぞれご自身でご記入ください．提出部数は，貴事業所に所属する相談支援専門員数と同じです.

・「利用者情報票」は，利用者に関する情報を記入する調査票です．モニタリング実施標準期間の改定の対象となった利用者のうち，3名を選んでください.
選び方は，この説明書の裏面「４．利用者情報票に記載する利用者の選び方」をご参照ください.

	調査票の種類	記入者	提出部数
①	事業者票	管理者又は事業所の管理・運営者	事業所で1部
②	相談支援専門員票	事業所に所属する全ての相談支援専門員	所属する相談支援専門員数
③	利用者情報票	該当する利用者を担当する相談支援専門員	相談支援専門員1人につき3部

↳ 2019 年 4 月~9 月の間に，児童で実施標準期間よりも短縮したケースがある場合には，利用者 3 名のうち，1 名は児童を含めてください.

4．「利用者情報票」に記入する利用者の選び方

Step1　2019 年４月~9 月の間に，児童でモニタリング実施標準期間よりもモニタリング期間を短縮したケースがある場合には，提出する３名のうち，１名は児童を含めてください.

※ 児童で複数の該当ケースがある場合には五十音順に早い利用者を選びます.

※ 児童で該当ケースがない場合には，３名とも一般の利用者としてください.

Step 2　「相談支援専門員表．設問４」で回答した，**モニタリング実施標準期間の改定の対象となった児童以外の利用者の中から，**以下の手順で調査対象の利用者が合計 3 人となるように選んでください.

①モニタリング実施標準期間の変更になった利用者をリストアップします.

②相談支援専門員の担当ごとに五十音順に早い利用者を合計 3 名選びます.

留意点　○「利用者情報票」は，利用者１名につき，１部使用してください.

○ 利用者 3 名分を記入すると，利用者情報票は 3 部となります.

○ 調査票が不足する場合には，問い合わせ先にご連絡いただくか，コピーしてご使用ください.

○ モニタリング実施標準期間の改定に該当する利用者が３名に満たない場合は，2 名又は 1 名でも結構です.

【参考】モニタリング実施標準期間の改定の対象

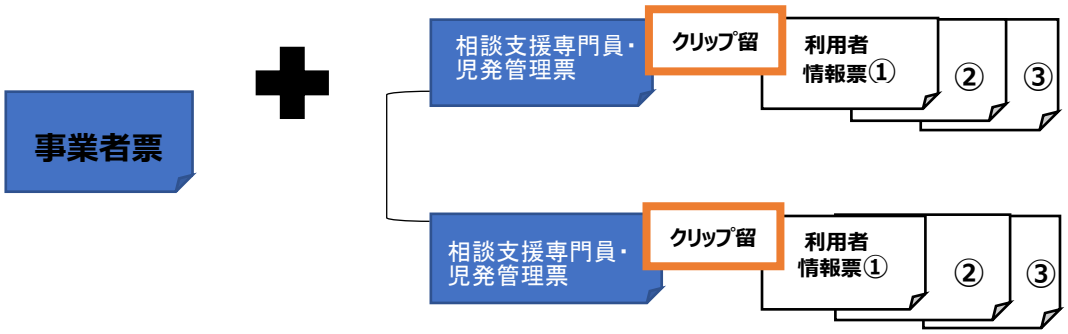
対象者		旧基準	見直し後	
			30年度～	31年度～
新規サービス利用者		1月間 ※利用開始から3月のみ	1月間 ※利用開始から3月のみ	
在宅の障害福祉サービス 障害児通所支援等	集中的支援が必要な者	1月間	1月間	
	【新サービス】 就労定着支援、自立生活援助、 日中サービス支援型共同生活援助	―	3月間	
	居宅介護、行動援護、同行援護、 重度訪問介護、短期入所、就労移行支援、自立訓練	6月間	6月間	3月間
	生活介護、就労継続支援、共同生活援助（日中支援型を除く）、地域移行支援、 地域定着支援、障害児通所支援	6月間	6月間	6月間 ※65歳以上で介護保険のケアマネジメントを受けていない者は3月間
障害者支援施設、のぞみの園、療養介護入所者、重度障害者等包括支援		1年間	6月間	

５．提出の方法

・３種の調査票（①[事業者票]，②[相談支援専門員票]，③[利用者情報票]をセットにしてご提出ください.

・相談支援専門員票は，所属する相談支援専門員の人数分あるかご確認ください.

・利用者情報票は相談支援専門員１人につき，利用者３名分ずつご記入ください.



[事業者票]	＋	[相談支援専門員・児発管票]	＋	[利用者情報票]
事業所で１枚		相談支援専門員・児発管理ごと		相談支援専門員１名につき
管理者が記入		相談支援専門員・児発管が記入		該当する利用者３人

この調査に関する説明書をお読みいただき，ありがとうございます.

事業者票

2020年度　厚生労働科学研究費補助金（障害者総合政策研究事業）
『計画相談支援等におけるモニタリング実施標準期間の改定に伴う効果検証についての研究』　　計画相談支援事業者票

【提出期限：2020年５月20日（水）までに投函をお願いします】

■貴事業所の2019年9月時点における計画相談支援の活動状況（該当する番号１つに○）

1　活動中	2　休止中，廃止
3　当該サービスを実施していない	

選択肢３を選ばれた場合は，本調査一式に対する回答は不要です．すべての調査票を破棄してください．

■貴事業者の所在地

都・道・府・県	市・町・村

■本調査をご記入になるご担当者とご連絡先を記入してください

電話番号	―　　―		ＦＡＸ番号	―　　―
メールアドレス	@			
担当者	部署役職		（フリガナ）	

貴事業者の基本情報
設問1．事業者を運営する法人の種別について，2019年9月時点の情報をご記入ください．
事業者を運営している法人の種別を回答してください．（１つに○）

1　都道府県，市区町村，広域連合，一部事務組合	2　社会福祉協議会
3　社会福祉法人（社会福祉協議会以外）	4　医療法人
5　営利法人（株式･合名･合資･合同会社）	6　特定非営利活動法人（ＮＰＯ）
7　その他の法人（　　）	

また，事業者の設置法人と運営法人が異なる場合（委託，指定管理等）は，設置法人の種別も回答してください．（回答欄の該当する番号１つに○，設置法人と運営法人が同じ場合は回答不要）

設置法人の種別	1　2　3　4　5　6　7

設問２． 2019年9月時点の，貴事業者の相談支援業務における下記の指定等の状況について

事業所の相談支援専門員の配置状況について，回答ください．各相談支援専門員の常勤及び非常勤の状況について当てはまるものを○で囲み，配属されている事業について当てはまる欄に○をつけてください．

相談支援専門員	常勤／非常勤	配属事業									
		指定特定相談支援	指定一般相談支援	指定障害児相談支援	自立生活援助	障害者相談支援事業	基幹相談支援センター	居宅介護支援	地域活動支援センター	生活困窮者自立相談支援事業	その他障害福祉サービス等
例	(常)・非	○		○	○	○					
1	常・非										
2	常・非										
3	常・非										
4	常・非										
5	常・非										
6	常・非										
7	常・非										
8	常・非										
9	常・非										
10	常・非										

設問3．貴事業者におけるサービス等利用計画・障害児支援利用計画の作成件数等について

（1）貴事業者における2018年9月時点のサービス等利用計画・障害児支援利用計画の契約者数

サービス等利用計画	サービス利用支援	継続サービス利用支援	契約者総数	相談支援専門員の員数
	件	件	人	人
障害児支援利用計画	障害児支援利用援助	継続障害児支援利用援助	契約者総数	
	件	件	人	

（2）貴事業者における2019年９月時点のサービス等利用計画・障害児支援利用計画の契約者数

サービス等利用計画	サービス利用支援	継続サービス利用支援	契約者総数	相談支援専門員の員数
	件	件	人	人
障害児支援利用計画	障害児支援利用援助	継続障害児支援利用援助	契約者総数	
	件	件	人	

「事業者票」の記入にご協力いただき，ありがとうございました．

相談支援専門員票

貴事業者のすべての相談支援専門員の方ごとに，それぞれ１枚ご記入ください.

【基本情報】相談支援専門員の業務に関することについて下記，設問１~５にご回答ください.

設問１. 次の月にあなたが担当している利用者の数，モニタリング実施の利用者数は，何人ですか.

	担当利用者数	モニタリング実施数
2019 年４月	人	人
2019 年５月	人	人
2019 年６月	人	人
2019 年７月	人	人
2019 年８月	人	人
2019 年９月	人	人

設問２. 2019 年 4 月~2019 年 9 月の実践についてお聞きします．この期間にあなたが担当していた利用者のうち，平成 30 年度報酬改定でモニタリング実施標準期間の改定の対象になった利用者は何人いますか．［　　人］

※モニタリング実施標準期間に関する報酬改定の内容は，裏面をご参照ください.

設問３. 本調査であなたが提出する［利用者票］は何部ですか.

[児童:　　部]，［一般:　　部]

※利用者の選定方法は，「【ご説明】調査票の記入と提出について」をご参照ください.

設問４. ①2018 年３月末時点であなたは，現在の事業者に所属していましたか.

［ はい ・ いいえ ］

↳ ②へ　　↳ 設問５へ

②. ①で「はい」を選択した方にお聞きします．2018 年 3 月時点で契約していた利用者の数は何人ですか．［　　人］

設問５. あなた自身についてお聞きします．※2019 年 9 月時点の情報をご記入ください.

性別:男 ／ 女	あなたの年齢:20 代 ・ 30 代 ・ 40 代 ・ 50 代 ・ 60 代 ・ 70 代以上	
相談支援専門員としての経験年数:　　年		管理者であるか:　はい ・ いいえ
保有資格等 ※複数回答	社会福祉士，精神保健福祉士，介護福祉士，看護師(准看護師)，保健師，介護支援専門員，ホームヘルパー，理学療法士，作業療法士，その他 (　　)	

「相談支援専門員票」の記入のご協力ありがとうございました．本調査票の提出期限は 5 月 20 日(水)，利用者情報（最大３部）とクリップ留めでご提出ください.

提出期限は 2020 年 5 月 20 日（水）

【説明】 利用者情報票の記入について

平成 30 年度報酬改定モニタリング実施標準期間の改定

対象者		旧基準	見直し後	
			30年度～	31年度～
新規サービス利用者		1月間 ※利用開始から3月のみ	1月間 ※利用開始から3月のみ	
在宅の障害福祉サービス 障害児通所支援 等	集中的支援が必要な者	1月間	1月間	
	【新サービス】 就労定着支援、自立生活援助、 日中サービス支援型共同生活援助	－	3月間	
	居宅介護、行動援護、同行援護、 重度訪問介護、短期入所、就労移行支援、自立訓練	6月間	6月間	3月間
	生活介護、就労継続支援、共同生活援助（日中支援型を除く）、地域移行支援、 地域定着支援、障害児通所支援	6月間	6月間	6月間 ※65歳以上で介護保険のケアマネジメントを受けていない者は3月間
障害者支援施設、のぞみの園、療養介護入所者、重度障害者等包括支援		1年間	6月間	

【本調査に係るご連絡先】

（調査実施業務委託機関）株式会社サーベイリサーチセンター
「計画相談支援等におけるモニタリング実施標準期間の改定に伴う効果検証についての研究」調査事務局
電話：0120-901-849（月～金曜日（祝日を除く），10 時～12 時・13 時～17 時）

○このシートに記載する利用者の選出方法は，【説明書】「調査に関するお願いと説明」に記載されていますのでご確認ください.
○「利用者情報票」は，1 人の相談支援専門員につき，利用者 3 名をご記入ください.
※3 名の利用者情報を記入する場合には，利用者情報票は 3 枚となります.

設問 1．利用者に関する基本情報

2019 年 9 月 1 日時点の利用者の年齢（　　歳）	利用者の性別（男・ 女）	障害支援区分（　）
障害種別（身体 ・ 知的 ・ 精神 ・発達 ・ 重症心身 ・ 難病 ▶（視覚 ・ 聴覚 ・ 肢体不自由 ・ 内部障害）　▶(病名：　　)		
計画相談支援開始以前からの関わりの有無： 有（①障害者相談支援事業 ②地域移行支援 ③その他 ）・ 無		
紹介経路:①本人 ②家族 ③行政 ④施設 ⑤医療機関 ⑥ｻｰﾋﾞｽ事業所 ⑦学校 ⑧地域住民 ⑨(その他　)		
事業所としての契約年月（　　年　　月）	2019 年 9 月時点であなたがかかわった期間（　　年　　カ月）	

設問 2．この利用者が平成 30 年報酬改定で計画相談支援等のモニタリング実施標準期間が変更となった項目のうち，2019 年 9 月時点で利用していたサービスをお答えください．　レ を記入してください．（複数回答）

	居宅介護		行動援護		同行援護		重度訪問介護		就労定着支援
	自立訓練		就労移行支援		短期入所		自立生活援助		日中ｻｰﾋﾞｽ支援型共同生活援助
	のぞみの園		障害者支援施設		療養介護		重度障害者等包括支援		

設問 3．この利用者のモニタリング実施頻度について，下記の各年の 4 月~9 月の合計回数をお答えください.

	実施した回数の合計	自治体が支給決定した回数の合計	理想だと思う回数の合計
2019 年 4 月~9 月			
2018 年 4 月~9 月			

設問 4．設問 3 で実施した回数の合計・自治体が支給決定した回数の合計・理想だと思う回数の合計が異なった場合，乖離が生じた理由を下記のうち最も近いものを選び，レ を記入してください．（一つ）　※乖離がない場合には，設問 5 に進んでください.

	自治体の判断		業務多忙で対応困難		利用者が望まない		その他（　　）

設問 5．この利用者のモニタリングの実施状況について，あてはまるものを選んでください．（それぞれ一つ）

①本人以外のモニタリング対象	□ｻｰﾋﾞｽ事業所 □関係機関 □その他（　　）
②直近のﾓﾆﾀﾘﾝｸﾞの所要時間	□30 分未満 □1 時間未満 □2 時間未満 □3 時間未満 □ 3 時間以上
③主なモニタリング実施場所	□自宅訪問（グループホーム，障害者支援施設を含む） □来所 □ｻｰﾋﾞｽ事業所 □病院 □関係機関 □学校 □電話・FAX のみ □その他(　　)
④上記までの片道の移動時間	□15 分未満 □30 分未満 □45 分未満 □60 分未満 □ 60 分以上
⑤報酬改定以降，モニタリング実施に合わせてｻｰﾋﾞｽ担当者会議を実施したことの有無	□あり →⑥へ，□なし →⑦へ
⑥モニタリング実施時に行ったサービス担当者会議の所要時間（日程調整・記録含む）	平均　　分
⑦報酬改定以降，サービス提供時モニタリングを実施したことの有無	□あり→⑧へ，□なし→次頁設問 6 へ
⑧サービス提供時モニタリングの平均的な所要時間(日程調整・実施後の記録を含む)	平均　　分

設問６． No.①~No.㉘の設問は，**この利用者に関し**，モニタリング実施標準期間の改定による影響について，あなたの印象をお聞きするものです．下記の[ ]の選択肢のうち一つを選んで，評価欄の数字に〇をつけてください．

[選択肢： １.そう思う　２.そう思わない　３．家族はいない]

※印項目は家族についての設問です．家族がいない場合には評価欄に「３」を記載してください．

No.	項　目	評 価
例	本人から制度について聞かれることが増えた ※問はすべて，**この利用者に関して**，です．	①，　２．
①	本人から制度について聞かれることが増えた	１．　２．
②※	ご家族から制度について聞かれることが増えた	１．　２．　３
③	本人が相談支援専門員の顔を覚えてくれた	１．　２．
④※	ご家族が相談支援専門員の顔を覚えてくれた	１．　２．　３
⑤	本人から親近感をもってもらえるようになった	１．　２．
⑥※	ご家族から親近感をもってもらえるようになった	１．　２．　３
⑦	本人からの不安を訴える電話が減った	１．　２．
⑧※	家族からの不安を訴える電話が減った	１．　２．　３
⑨	自宅に訪問しやすくなった	１．　２．
⑩	本人にサービス事業所の違いをわかってもらえた	１．　２．
⑪※	家族にサービス事業所との違いをわかってもらえた	１．　２．　３
⑫※	親や家族に現状報告をしやすくなった	１．　２．　３
⑬	サービス事業所からの情報提供が増えた	１．　２．
⑭	相談支援専門員がサービス事業所に問い合わせる機会が増えた	１．　２．
⑮	サービス事業所からの相談が増えた	１．　２．
⑯	以前よりサービス担当者会議を行うようになった	１．　２．
⑰	相談支援専門員として予測に基づく支援ができるようになった	１．　２．
⑱	相談支援専門員が，利用者の今使っているサービスへの満足度がわかった	１．　２．
⑲※	相談支援専門員が，家族のサービスへの家族の満足度がわかった	１．　２．　３
⑳	相談支援専門員として新たなニーズが見えた	１．　２．
㉑	利用者の成長（変化）がみえるようになった	１．　２．
㉒	モニタリングしたことでサービス等利用計画の変更に至った	１．　２．
㉓	サービス量が増えた，又は減ったことにより，適切なサービス量に近づいた	１．　２．
㉔	モニタリング回数が増え，利用者がストレスを感じるようになった	１．　２．
㉕※	モニタリング回数が増え，家族がストレスを感じるようになった	１．　２．　３
㉖	変化のないケースでは，変化がないことを確認する機会となり相談支援専門員として辛い	１．　２．
㉗	サービス管理責任者等が忙しくなったようだ	１．　２．
㉘	請求事務が大変になった	１．　２．

調査へのご協力をいただき，ありがとうございました．

別添 5

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書　籍名	出版社名	出　版地	出　版年	ページ
なし							

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
なし					

令和３　年　３月　３日

厚生労働大臣　殿

機関名　　国際医療福祉大学[redacted]

所属研究機関長　職　名　　学長

氏　名　　大友　邦

次の職員の令和２年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

１．研究事業名　障害者政策総合研究事業

２．研究課題名　計画相談支援等におけるモニタリング実施標準期間の改定に伴う効果検証についての研究

３．研究者名　（所属部局・職名）大学院 医療福祉経営専攻・教授

（氏名・フリガナ）石山　麗子・イシヤマ　レイコ

４．倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入（※1）		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査（※2）
ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針	□	■	□		□
遺伝子治療等臨床研究に関する指針	□	■	□		□
人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（※3）	■	□	■	国際医療福祉大学	□
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針	□	■	□		□
その他、該当する倫理指針があれば記入すること（指針の名称：　　）	□	■	□		□

（※1）当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他（特記事項）

（※2）未審査に場合は、その理由を記載すること。
（※3）廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」や「臨床研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

５．厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 ■　未受講 □

６．利益相反の管理

当研究機関におけるＣＯＩの管理に関する規定の策定	有 ■　無 □（無の場合はその理由：　　）
当研究機関におけるＣＯＩ委員会設置の有無	有 ■　無 □（無の場合は委託先機関：　　）
当研究に係るＣＯＩについての報告・審査の有無	有 ■　無 □（無の場合はその理由：　　）
当研究に係るＣＯＩについての指導・管理の有無	有 □　無 ■（有の場合はその内容：　　）

（留意事項）　・該当する□にチェックを入れること。
・分担研究者の所属する機関の長も作成すること。

2021年　3月　9　日

厚生労働大臣
(~~国立医薬品食品衛生研究所長~~)　殿
(~~国立保健医療科学院長~~)

機関名　立命館大学
所属研究機関長　職　名　学長
氏　名　仲谷善[redacted]印

次の職員の令和 2 年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1．研究事業名　障害者政策総合研究事業

2．研究課題名　計画相談支援等におけるモニタリング実施標準期間の改定に伴う効果検証についての研究

3．研究者名　(所属部局・職名)　産業社会学部・教授

(氏名・フリガナ)　田村　和宏　・　タムラ　カズヒロ

4．倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針	□	■	□		□
遺伝子治療等臨床研究に関する指針	□	■	□		□
人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 (※3)	■	□	■	国際医療福祉大学	□
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針	□	■	□		□
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称：　)	□	■	□		□

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。
(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」や「臨床研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5．厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 ■　未受講 □

6．利益相反の管理

当研究機関におけるＣＯＩの管理に関する規定の策定	有 ■　無 □(無の場合はその理由：　)
当研究機関におけるＣＯＩ委員会設置の有無	有 ■　無 □(無の場合は委託先機関：　)
当研究に係るＣＯＩについての報告・審査の有無	有 ■　無 □(無の場合はその理由：　)
当研究に係るＣＯＩについての指導・管理の有無	有 □　無 ■ (有の場合はその内容：　)

(留意事項)　・該当する□にチェックを入れること。
・分担研究者の所属する機関の長も作成すること。

[redacted]

2021年3月8日

厚生労働大臣
(~~国立医薬品食品衛生研究所長~~)　殿
(~~国立保健医療科学院長~~)

機関名　日本社会事業大学

所属研究機関長　職　名　学長

氏　名　神野　直彦

[redacted]

次の職員の令和２年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

１．研究事業名　障害者政策総合研究事業

２．研究課題名　計画相談支援等におけるモニタリング実施標準期間の改定に伴う効果検証についての研究

３．研究者名　(所属部局・職名)　福祉マネジメント学研究科・准教授

(氏名・フリガナ)　曽根　直樹　・　ソネ　ナオキ

４．倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針	□	■	□		□
遺伝子治療等臨床研究に関する指針	□	■	□		□
人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 (※3)	■	□	■	国際医療福祉大学	□
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針	□	■	□		□
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称：　)	□	■	□		□

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。
(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」や「臨床研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

５．厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 ■　未受講 □

６．利益相反の管理

当研究機関におけるＣＯＩの管理に関する規定の策定	有 ■　無 □ (無の場合はその理由：　)
当研究機関におけるＣＯＩ委員会設置の有無	有 ■　無 □ (無の場合は委託先機関：　)
当研究に係るＣＯＩについての報告・審査の有無	有 ■　無 □ (無の場合はその理由：　)
当研究に係るＣＯＩについての指導・管理の有無	有 □　無 ■ (有の場合はその内容：　)

(留意事項)　・該当する□にチェックを入れること。
・分担研究者の所属する機関の長も作成すること。

2021年　3月　26日

厚生労働大臣
（~~国立医薬品食品衛生研究所長~~）　殿
（~~国立保健医療科学院長~~）

機関名　和洋女子大学

所属研究機関長　職　名　学長

氏　名　　岸田　宏司　[redacted]

次の職員の令和　　年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

１．研究事業名　障害者政策総合研究事業

２．研究課題名　計画相談支援等におけるモニタリング実施標準期間の改定に伴う効果検証についての研究

３．研究者名　（所属部局・職名）　和洋女子大学　家政学部　家政福祉学科・准教授

（氏名・フリガナ）　髙木　憲司　・　タカキ　ケンジ

４．倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入（※1）		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査（※2）
ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針	□	■	□		□
遺伝子治療等臨床研究に関する指針	□	■	□		□
人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（※3）	■	□	■	国際医療福祉大学	□
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針	□	■	□		□
その他、該当する倫理指針があれば記入すること（指針の名称：　）	□	■	□		□

（※1）当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他（特記事項）

（※2）未審査に場合は、その理由を記載すること。
（※3）廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」や「臨床研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

５．厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 ■　未受講 □

６．利益相反の管理

当研究機関におけるＣＯＩの管理に関する規定の策定	有 ■　無 □（無の場合はその理由：　）
当研究機関におけるＣＯＩ委員会設置の有無	有 ■　無 □（無の場合は委託先機関：　）
当研究に係るＣＯＩについての報告・審査の有無	有 ■　無 □（無の場合はその理由：　）
当研究に係るＣＯＩについての指導・管理の有無	有 □　無 ■（有の場合はその内容：　）

（留意事項）　・該当する□にチェックを入れること。
・分担研究者の所属する機関の長も作成すること。

令和　3年　3月　3日

厚生労働大臣　殿

機関名　　国際医療福祉大学

所属研究機関長　職　名　　学長

氏　名　　大友　邦

次の職員の令和２年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

１．研究事業名　障害者政策総合研究事業

２．研究課題名　計画相談支援等におけるモニタリング実施標準期間の改定に伴う効果検証についての研究

３．研究者名　（所属部局・職名）大学院 医療福祉経営専攻・助教

（氏名・フリガナ）酒井　恵美子・サカイ　エミコ

４．倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入（※1）		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査（※2）
ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針	□	■	□		□
遺伝子治療等臨床研究に関する指針	□	■	□		□
人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（※3）	■	□	■	国際医療福祉大学	□
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針	□	■	□		□
その他、該当する倫理指針があれば記入すること（指針の名称：　　）	□	■	□		□

（※1）当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他（特記事項）

（※2）未審査に場合は、その理由を記載すること。
（※3）廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」や「臨床研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

５．厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 ■　未受講 □

６．利益相反の管理

当研究機関におけるＣＯＩの管理に関する規定の策定	有 ■　無 □（無の場合はその理由：　　）
当研究機関におけるＣＯＩ委員会設置の有無	有 ■　無 □（無の場合は委託先機関：　　）
当研究に係るＣＯＩについての報告・審査の有無	有 ■　無 □（無の場合はその理由：　　）
当研究に係るＣＯＩについての指導・管理の有無	有 □　無 ■（有の場合はその内容：　　）

（留意事項）　・該当する□にチェックを入れること。
・分担研究者の所属する機関の長も作成すること。